

かがやく人々 やすらげる自然 活気あふれる 中津川

中津川市総合計画

[資料編]

□ 総合計画策定過程	… 1
□ アンケート調査結果報告書	… 19
□ グループインタビュー記録	…148



岐阜県 中津川市

綜合計画 策定過程

1. 総合計画審議会

(1) 全体会議

開催日	会議名	議題
H25.7.12	第1回審議会	委嘱・諮問・会長、副会長選出 (1) 会議の公開等について (2) 中津川市総合計画審議会の代理出席に関する要綱の制定について (3) 新総合計画の策定方針について (4) 策定スケジュールについて (5) 市民の意見収集について ①市民アンケート ②グループインタビュー (6) 部会について (7) 今後の会議の進め方について
H25.12.10	第2回審議会	(1) 総合計画基本構想理念について (2) 総合計画基本構想答申の形態について
H26.1.14	第3回審議会	(1) ①部会の考える将来都市像 ②基本構想の骨子案 ③総合計画基本構想政策の分野別体系 (2) 総合計画基本構想基本理念 (3) 総合計画基本構想答申の形態 ①構成 ②将来都市像キャッチフレーズ (4) その他
H26.1.24	第4回審議会	総合計画基本構想答申（案）

(2) 産業部会

開催日	会議名	議題
H25.8.21	第1回産業部会	1. 審議会の位置付け 2. 委員・部会の位置付け 3. 部会の作業 4. 部会長・副部会長の役割 5. 事務局の位置付け
H25.9.11	第2回産業部会	1. 市民アンケートの中間集計の報告 2. 将来都市像について (1) 委員の所見表明 (2) 意見交換 3. 今後の部会運営について
H25.10.3	第3回産業部会	1. 行政からの提出資料の審議 2. 将来都市像のまとめ方について 3. 今後の部会運営について 4. その他
H25.10.21	第4回産業部会	1. 第3回産業部会の意見の取りまとめについて 2. 産業部会の考える将来都市像について 3. 今後の取り組み方針について 4. その他
H25.11.18	第5回産業部会	市民アンケート・グループインタビュー意見の報告 1. 10月31日開催の「三役・部会長・副部会長会議」の報告 2. 基本構想原案についての検討 (1) 基本構想の骨子案について (2) 産業部会が考える分野別施策に関する意見書(案)について 3. その他

(3) 防災・環境部会

開催日	会議名	議題
H25.8.22	第1回防災・環境部会	1. 審議会の位置付け 2. 委員・部会の位置付け 3. 部会の作業 4. 部会長・副部会長の役割 5. 事務局の位置付け
H25.9.13	第2回防災・環境部会	1. 市民アンケートの中間集計の報告 2. 将来都市像について (1) 委員の所見表明 (2) 意見交換 3. 今後の部会運営について
H25.10.15	第3回防災・環境部会	1. 行政からの提出資料の審議 2. 将来都市像のまとめ方について 3. 今後の部会運営について 4. その他
H25.10.28	第4回防災・環境部会	1. 各委員から提出された資料について 2. 防災・環境部会の考える将来都市像について 3. 今後の取り組み方針について 4. その他
H25.11.21	第5回防災・環境部会	市民アンケート・グループインタビュー意見の報告 1. 10月31日開催の「三役・部会長・副部会長会議」の報告 2. 基本構想原案についての検討 (1) 基本構想の骨子案について (2) 防災・環境部会が考える分野別施策に関する意見書(案)について 3. その他

(4) 教育・文化スポーツ・福祉・医療部会

開催日	会議名	議題
H25.8.23	第1回教育・文化スポーツ・福祉・医療部会	1. 審議会の位置付け 2. 委員・部会の位置付け 3. 部会の作業 4. 部会長・副部会長の役割 5. 事務局の位置付け
H25.9.13	第2回教育・文化スポーツ・福祉・医療部会	1. 市民アンケートの中間集計の報告 2. 将来都市像について (1) 委員の所見表明 (2) 意見交換 3. 今後の部会運営について
H25.10.11	第3回教育・文化スポーツ・福祉・医療部会	1. 行政からの提出資料の審議 2. 将来都市像のまとめ方について 3. 今後の部会運営について
H25.10.31	第4回教育・文化スポーツ・福祉・医療部会	1. 第3回教育・文化スポーツ・福祉・医療部会の意見の取りまとめについて 2. 教育・文化スポーツ・福祉・医療部会の考える将来都市像について 3. 今後の取り組み方針について 4. その他
H25.12.2	第5回教育・文化スポーツ・福祉・医療部会	市民アンケート・グループインタビュー意見の報告 1. 10月31日開催の「三役・部会長・副部会長会議」の報告 2. 基本構想原案についての検討 (1) 基本構想の骨子案について (2) 教育・文化スポーツ・福祉・医療部会が考える分野別施策に関する意見書(案)について 3. その他

諮 問 書

中企財第 21 号

平成25年7月12日

中津川市総合計画審議会会長 様

中津川市長 青山 節 児

中津川市総合計画「基本構想」について（諮問）

中津川市では、平成17年度を計画期間の初年度として合併後の新中津川市のまちづくりの指針となる総合計画を定め、様々なまちづくりの施策を実施してきました。

この間、世界的にはリーマンショックによる経済の低迷、日本国内においては急速な少子高齢化、東日本大震災を契機とする防災の見直し、本市においてもリニア中央新幹線の岐阜県駅および車両基地の候補地に中津川市西部が選定されるなど、本市を取り巻く社会環境の変化は過去に例がないものとなり、市政の新たな対応も求められています。

リニア中央新幹線をしっかりと視野に入れながら、こうした社会環境の変化に対応して、市民が安心して暮らせるまちづくりを目指していくため、平成27年度を計画の初年度とする中津川市総合計画「基本構想」を策定することにいたしました。

よって計画策定にあたり、中津川市附属機関の設置等に関する条例第2条の規定に基づき貴審議会の意見を求めます。

答 申 書

平成26年1月24日

中津川市長 青山節児様

中津川市総合計画審議会

会長 大西健夫

中津川市総合計画「基本構想」について（答申）

平成25年7月12日付け中企財第21号をもって諮問のありました中津川市総合計画「基本構想」につきまして、当審議会において総合計画策定方針に基づき慎重かつ活発なる審議をした結果、別紙のとおり答申いたします。

答申

はじめに

中津川市においては、新中津川市総合計画基本構想（平成１７年度～平成２６年度）が実施過程にあり、また、平成２５年８月には「中津川市リニアのまちづくりビジョン」を發表されました。

新中津川市総合計画基本構想におきましては、新中津川市発足に向けての合併協議においてのまちづくり計画である「新市建設計画」を基礎として、新市のまちづくり理念を「多様性のなかの統一」とし、それぞれの地域が互いにその個性（多様性）を認めあいながら、それぞれの持てる力を合わせて統一的に行動することによって活力を増し、市民の不安や懸念を解消することを目指すことを基本理念とし、「豊かな自然と独自の歴史・文化が光るいきいきとしたふるさと中津川」を将来都市像としております。

中津川市リニアのまちづくりビジョンにおきましては、人口減少、少子高齢化の進展のなか、千載一遇のチャンスであるリニア開業をまちづくりに活かし、持続的に発展する中津川をつくることを目指し、「日本の真ん中 訪ねてよし 住んでよし」を理念として「リニアのホームタウン水と緑の“なかつがわ”」を基本理念としております。

中津川市は、地域の個性を互いに認め合いながら共生（統一的に行動）することがまちの活力を増すことにつながるという理念のもとに、リニア開業とリニア中央新幹線岐阜県駅が中津川市を広域的に扇の要の位置に据えるという地理的・地政学的条件を千載一遇のチャンスとして捉えて持続的に発展する中津川のまちづくりに活かすことが求められています。

中津川市は、共生の理念を広域的に広げ、開かれたまちづくりをすすめることで、市内各地域の、さらには、広域的な活性化に寄与する役割が与えられています。また、開かれたまちづくりを進めることが、本審議会の３部会で活発に論議された将来都市像を実現させるものであります。

1. 基本理念

当市は、中山道の馬籠宿、落合宿、中津川宿の三宿があるまちとして、古くから交通の要衝として発展してきました。多くの人々が行き交うことで、情報が集積、発信され街道文化が発展し今日を迎えています。

当市には、リニア中央新幹線岐阜県駅、車両基地及び工場が設置されることになりました。新たな時代の交通の要衝、産業拠点のまちとしての期待が膨らんでいます。

平成 27 年度から平成 39 年のリニア開業までは、この期待に応えられるまちづくりを行ううえで極めて重要な時期であり、その取り組みにあたって、市民の総力を結集することはもちろんのこと、他の自治体との連携を強力に推し進め広域連携の要として、更なる情報集積に努め、内外に積極的に情報発信がなされる「開かれたまち」となることが欠かせません。

そのうえで、以下の4つのことを基本的なまちづくりの方針として、平成 27 年度からスタートする総合計画基本構想を作成し、まちづくりに取り組むべきと考えます。

- (1) 美しい景観に囲まれ 活気あふれるまち なかつがわ
- (2) 水・緑・人が輝く活気に満ちたまち なかつがわ
- (3) 多くの子どもたちがたくましく育ち 夢あるまち なかつがわ
- (4) みんなで安心して いきいき暮らせるまち なかつがわ

これら4つの方針は、中津川市らしさという当市の魅力をさらに伸ばすものであり、当市の一層の発展をもたらすものと考えます。

2. 将来都市像

将来都市像のキャッチフレーズ

「かがやく人々 やすらげる自然 活気あふれる中津川」 に基づく、
中津川市がめざすまち

(1) 美しい景観に囲まれ 活気あふれるまち なかつがわ（産業）

市内企業は経営規模が拡大し、新たな企業の進出や起業により若者が働く場所が多くあり、当市で育った若者が市内にとどまってくれる、市外からも若者がきてくれて活気がある。また、農林業の後継者がしっかり確保され、田園や森林の美しい景観が保たれている。美しい景観が保たれていることで観光振興にもつながり、中津川市ならではのものを目当てに多くの観光客が訪れ、当市の顔である中心市街地がにぎわっている。

すなわち、

～美しい自然はそのままに、さまざまな人や企業、それらと一緒に知識・技術や情報などが集まってきてにぎわいがあるイメージ～

(2) 水・緑・人が輝く活気に満ちたまち なかつがわ（防災・環境）

美しい自然がしっかりと守られ活用されていて、再生可能エネルギーの活用やごみの資源化など地球環境にやさしい取り組みがなされおり、そんな環境の中で、災害への備えも行き届いていて、市民活動や地域コミュニティの活動が活発で、いきいきと暮らすことができる。

すなわち、

～美しい自然に囲まれ、人々が安心していきいきと地域で活躍していて、活気に満ちたイメージ～

(3) 多くの子どもたちがたくましく育ち 夢あるまち なかつがわ（教育・文化スポーツ）

将来を担う子どもたちが減ってしまうことなく、学校生活などや地域で勉強やスポーツを通じてたくましく、しっかりと自立した若者に育っている。その若者が地域において当市の伝統や文化をしっかりと守り、引き継いでいってくれる。

すなわち、

～多くの子どもたちが、頼りになる若者として育ち、地域の伝統芸能などの文化をしっかりと守り盛んにし、地域に活力があるイメージ～

(4) みんなで安心して いきいき暮らせるまち なかつがわ(福祉・医療)
子どもからお年寄りまでみんなが健康で、病気になった場合でも医療サービスをしっかりと受けることができ、お年寄りや障がい者が安心していきいきと心豊かに暮らすことができる。

すなわち、
～子どもからお年寄りまで、すべての人が安心していきいきと暮らしていて、心豊かな開かれたイメージ～

～年齢や健康状態、障がいの有無にかかわらず、だれもが安心して地域でいきいきと暮らしていて、心豊かなイメージ～

3. 分野別施策の体系

(1) 美しい景観に囲まれ 活気あふれるまち なかつがわ（産業）

○製造業振興

地域産業の振興に取り組むとともに、既存企業が行う開発や新たな業態へのチャレンジに対する支援、市外企業との繋がりづくりなどリニアに関連した企業誘致活動の強化、初期投資に対する支援など起業を促すための土壌づくりに取り組みます。

○農林業振興

集落営農組織の育成支援、ブランド力強化など農地の集積と担い手の確保や産業間の連携を図りつつ、東濃ひのきのブランドを活かした産直住宅建築に対する支援や森林の境界明確化による間伐等の促進、里山整備も含めた当市独自の農業振興モデル地区を設けるなど農地や森林が作り出す美しい景観を整備する観点からもその保全に取り組みます。

○観光振興

体験型観光のための観光商品の開発など観光資源の発掘や開発、PRに取り組むとともに、観光資源の連携による広域観光に取り組みます。

○商業振興

中心市街地活性化のための公共施設の活用などによる商店街活性化の支援に取り組むとともに、周辺地域においてはコミュニティ維持のための商業振興に取り組みます。

また、さまざまな機会をとらえて中津川市を全国に売り込むなどリニア開通による観光客誘致や道路整備など中心市街地への誘客に取り組めます。

○移住・定住推進

市外へ出て行ってしまった人のネットワークを作り、市外から見た中津川市のあり方への助言・提言をしていただくなど「故郷との絆」づくりに取り組みます。

また、転入された人が地域になじみやすい雰囲気づくりの啓発に取り組めます。

市外から見て魅力のある安心して生活ができるような住環境の整備や地域に根差した特色ある事業所の育成など未来型産業の振興などに取り組めます。

(2) 水・緑・人が輝く活気に満ちたまち なかつがわ（防災・環境）

○防災・災害対策

行政・自主防災組織・消防団の連携により、土砂災害のハザードマップを活用するなど災害危険個所の情報共有化に努め、防災士の育成などにより地域の防災力の向上に取り組みます。

また、災害時要援護者の台帳登録をしてもらうための啓発など避難対策の強化や大規模な地震に備え、住宅の耐震診断、耐震補強や家具転倒防止などに対する支援や橋梁の耐震化など被害を少しでも小さくするための減災に取り組みます。

○防犯対策

条例等の法制度に基づく空き家、空き店舗対策に取り組みます。

○自然環境保全

当市の自然環境に関する基礎データの構築を行い、希少な動植物の保護を行うなど当市の美しい自然を守るとともに、計画的な森林整備などさらに磨きをかける取り組みを進め、観光資源、環境学習、防災機能など多面的な活用ができるようにします。

小水力発電の推進や木質バイオマスなどの地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入に取り組みます。

ごみの資源化・減量化に向けた啓発やPR活動、収集から処分までの効率化を図り、新衛生センターなどの施設整備などに取り組みます。

○市民活動・地域コミュニティ

地域自治組織の人材育成のための学習会の実施や若者の参画促進支援など自治会組織の活性化、市民活動情報の提供や研修機会の提供、団体間の交流促進のコーディネートを行う組織の立ち上げなど市民活動の普及や人材育成、ネットワークづくりに取り組みます。

○地域公共交通

運送事業者との役割分担を明確にし、路線バス、コミュニティバス、ボランティア輸送など複数の交通手段による交通空白地を解消し、高齢者などの移動手段の確保に取り組みます。

(3) 多くの子どもたちがたくましく育ち 夢あるまち なかつがわ（教育・文化スポーツ）

○少子化・子育て支援

妊婦健診、特定不妊治療など安全な妊娠、出産の支援、子どもの健康診査の実施など子どもの健やかな成長発達支援、放課後児童クラブの運営支援など子どもたちが放課後安心安全に過ごすことができる居場所づくりの充実に取り組めます。

○乳幼児教育・学校教育

幼児教育において、保護者のニーズ把握に努め子育て支援の体制や施設づくりを進めるなど幼稚園、保育園の子育て支援機能を充実させるとともに、民間にできるところは移行し、障がい児保育など公立が担うべきところはしっかりと公立でという機能分担や公立・民間の一層の連携を進めます。

また、モデル地区を設けて幼・保・小の連携事業を行っており、検証を踏まえ全市的な取り組みとするなど幼稚園、保育園から小学校へのスムーズな適応が図れるようにします。「学力アッププログラム」ではPTAとの連携を深め家庭への啓発に努めるとともに、内容の改善にも努めます。

○文化振興

文化を育む人材育成、伝統芸能の伝承教室へのさらなる支援など伝統芸能活動の後継者育成を支援するとともに、地域の魅力を高める資源として保護、活用します。

○生涯学習

社会教育部門と教育委員会が連携したすべての親を対象にした家庭教育支援、妊娠期から学童期までそれぞれの時期に応じた家庭教育支援に取り組めます。地域づくり型生涯学習を推進するため市民をリードしていく人材の育成など生涯学習活動への参加を高めます。

○スポーツ振興

スポーツの楽しさや素晴らしさを実感できるトップアスリートなどによる指導機会の充実など子どもスポーツ活動の推進や、健康福祉関係部署や団体との連携など健康増進としてのスポーツ活動の推進、障がい者のスポーツ活動の充実、総合型地域スポーツクラブの支援などスポーツを通じた地域コミュニティの構築に取り組めます。

(4) みんなで安心して いきいき暮らせるまち なかつがわ（福祉・医療）

○地域医療

健康づくりに取り組む関係機関、団体との連携強化やがん検診・健康診断の受診率向上、保健指導の徹底など健康づくりの支援に取り組むとともに、医療機関の役割分担と連携の推進、地域包括ケアシステムの構築など市民が必要とする医療サービスなどを将来にわたって確保します。

○公立病院

大学、医局などの教育・研究・研修のフィールドを提供するなどして、医療スタッフを確保します。

また、市内にある二つの病院の効率的な機能分化を明確にするなど、両病院の役割分担の明確化と連携に取り組みます。

○高齢者福祉

若年期からの生活習慣病予防などの健康づくりや、老人クラブ・シルバー人材センターの支援など高齢者の生きがいを支援します。

また見守り支援やボランティアの育成など地域の見守り、在宅支援の充実に取り組みます。

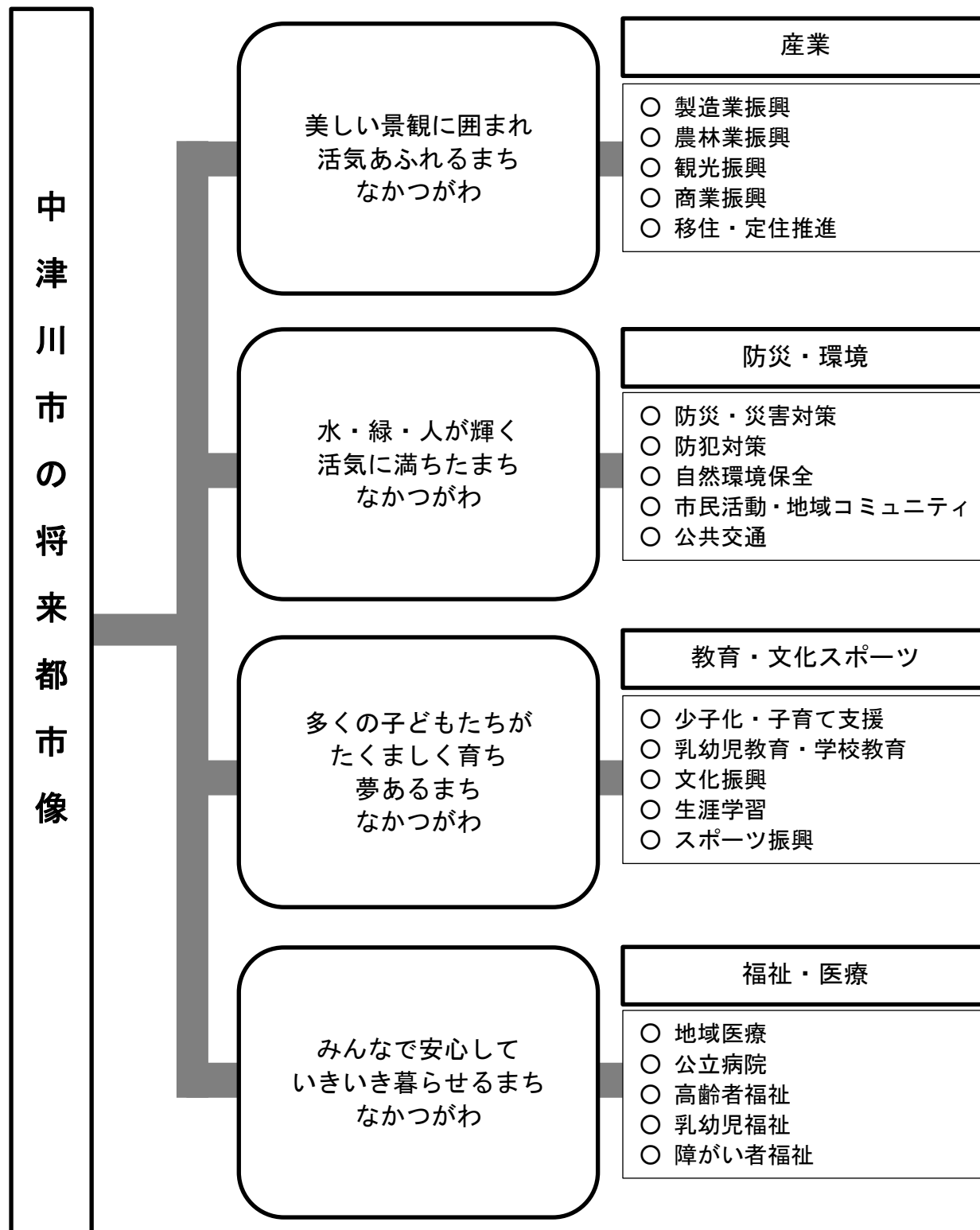
○乳幼児福祉

発達相談支援専門員の資格者育成を長期的に行うなど人材確保に取り組むとともに、発達相談室に相談支援事業所の役割を組み入れサービスのワンストップ化を図ります。

○障がい者福祉

重度障害者を受け入れる施設の整備、障がい者に対する理解を深めてもらう交流機会などを充実し、地域との協働・ボランティアの育成など障がい者が住み慣れた地域で暮らすことのできる環境づくりに取り組みます。

4. 基本構想の体系図



むすび

～総合計画基本構想の実施に向けて～

総合計画基本構想はまちづくりの総合的な基本方針を示すもので、計画的なまちづくりを進めるうえでとても大切なものと認識しており、当審議会は5度の部会、4度の審議会を開催し、審議を尽くして答申をまとめました。本答申を踏まえ基本構想を策定していただけるものと考えています。

当審議会では、総合計画基本構想に基づく計画的なまちづくりを進めるにあたって、市が行政改革に取り組み健全財政を確保すること、行政が果たす役割を明確にするとともに、市民や企業と協力してまちづくりに取り組むこと、広域的課題については県や周辺自治体などと連携を取りながら進めること、市民による評価をいただくなどして総合計画の進捗管理を行うこと、情報開示に努めるなど政策決定にあたって透明性を確保することが肝要であると考えます。

おわりに、この度策定される基本構想を着実に実行していただき、計画の終了時である平成38年には、当市の描く将来都市像が実現されていることを願います。

総合計画審議会委員名簿

(順不同・敬称略)

委員選出の 基準	氏 名	役職等	任期
識見を 有する者	◎大西 健夫	中京学院大学長	H25.7.12～H26.1.24
	○鈴木 力	元市民による行政評価委員長	H25.7.12～H26.1.24
	浅井 達雄	中京学院大学経営学部特任教授	H25.7.12～H26.1.24
	栗谷本 征二	岐阜県森林・里山インストラクター	H25.7.12～H26.1.24
各種団体の 推せんする者	吉村 正美	中津川市農業委員会長	H 25.12.4～H26.1.24
	(田口 誠)	中津川市農業委員会長	H 25.7.12～H 25.11.19
	○丸山 輝城	中津川商工会議所会頭	H25.7.12～H26.1.24
	岡山 金平	中津川北商工会長	H25.7.12～H26.1.24
	原 善一郎	中津川市観光連絡協議会長	H25.7.12～H26.1.24
	原 光彦	岐阜県労働者福祉協議会中恵支部事務局次長	H25.7.12～H26.1.24
	足立 能夫	東美濃農業協同組合代表理事組合長	H25.7.12～H26.1.24
	鷹見 浩彰	中津川市森林組合参事	H25.7.12～H26.1.24
	小倉 主税	中津川市消防団副団長	H25.7.12～H26.1.24
	安藤 由美子	中津川市交通安全婦人連絡協議会副会長	H25.7.12～H26.1.24
	安藤 広子	中津川市次世代育成支援対策地域協議会副会長	H25.7.12～H26.1.24
	田島 雅子	中津川市教育委員	H25.7.12～H26.1.24
	加藤 雄一郎	中津川市 PTA 連合会長	H25.7.12～H26.1.24
	加藤 出	中津川市社会福祉協議会長	H25.7.12～H26.1.24
	小池 年久	中津川市民生委員児童委員協議会連合会役員	H25.7.12～H26.1.24
	波多野 運智	中津川市文化振興会長	H25.7.12～H26.1.24
	丸山 充信	中津川市体育協会長	H25.7.12～H26.1.24
	今井 直幸	恵那医師会恵北医会代表	H25.7.12～H26.1.24
	曾我 隆夫	中津川市区長会連合会理事	H25.7.12～H26.1.24
住民（公募に よる者）	品村 彩子	公募	H25.7.12～H26.1.24
	田中 浩子	公募	H25.7.12～H26.1.24

◎会長 ○副会長 氏名（ ）内は前任者

事務局	島崎 保人	企画部長	
	木村 研一	企画部企画財務課長	
	平井 紀之	企画部企画財務課政策企画係長	
	伊藤 靖	企画部企画財務課技術主査	
	内木 里志	企画部企画財務課主査	
	高橋 玲奈	企画部企画財務課主査	

総合計画審議会委員部会名簿

産業部会（7人）

（順不同・敬称略）

職名	氏名	任期	担当分野
部会長	岡山 金平	H25.7.12～H26.1.24	○工業振興 ○商業振興 ○観光振興 ○農業振興 ○林業振興 ○移住・定住推進
副部会長	浅井 達雄	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	鈴木 力	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	足立 能夫	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	鷹見 浩彰	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	安藤 由美子	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	品村 彩子	H25.7.12～H26.1.24	

防災・環境部会（8人）

職名	氏名	任期	担当分野
部会長	丸山 充信	H25.7.12～H26.1.24	○防災・災害対策 ○防犯対策 ○ごみ・し尿対策 ○自然環境保全 ○地球温暖化対策 ○再生可能エネルギー ○市民活動 ○地域コミュニティ ○地域公共交通
副部会長	栗谷本 征二	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	大西 健夫	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	小倉 主税	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	加藤 雄一郎	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	曾我 隆夫	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	波多野 運智	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	田中 浩子	H25.7.12～H26.1.24	

教育・文化スポーツ・福祉・医療部会（9人）

職名	氏名	任期	担当分野
部会長	加藤 出	H25.7.12～H26.1.24	○生涯学習 ○スポーツ振興 ○国際交流 ○乳幼児教育 ○学校教育 ○文化振興 ○歴史・伝統芸能 ○少子化対策 ○子育て支援 ○地域医療 ○高齢者福祉 ○乳幼児福祉 ○障がい者福祉
副部会長	田島 雅子	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	（田口 誠）	H25.7.12～H25.11.19	
部会員	吉村 正美	H25.12.4～H26.1.24	
部会員	丸山 輝城	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	原 善一郎	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	原 光彦	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	安藤 広子	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	小池 年久	H25.7.12～H26.1.24	
部会員	今井 直幸	H25.7.12～H26.1.24	

（ ）内は前任者

2. まちづくりに関する市民アンケート

- (1) 調査対象 市内に住む 18 歳以上の市民 2,500 人（無作為抽出）
- (2) 調査方法 アンケート調査票の郵送配布、郵送回収
- (3) 実施期間 平成 25 年 8 月 2 日～平成 25 年 8 月 16 日
- (4) 回収状況 有効回収数 815 件 （有効回収率 32.6%）

3. グループインタビュー

- (1) 調査対象 市内に在住・在勤・在学される方
- (2) 調査方法 5 人～10 人のグループ単位での意見交換、聞き取り
- (3) 実施期間 平成 25 年 7 月～平成 25 年 10 月
- (4) 参加団体 44 団体 （334 人）

4. 基本構想（案）パブリックコメント

- (1) 実施期間 平成 26 年 2 月 28 日～平成 26 年 3 月 14 日
- (2) 意見数 76 件

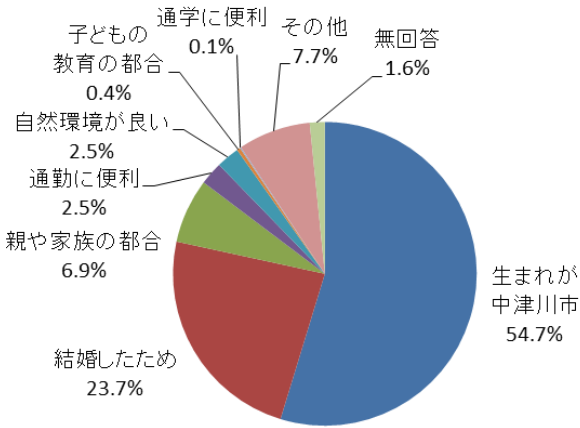
アンケート調査結果報告書

目 次

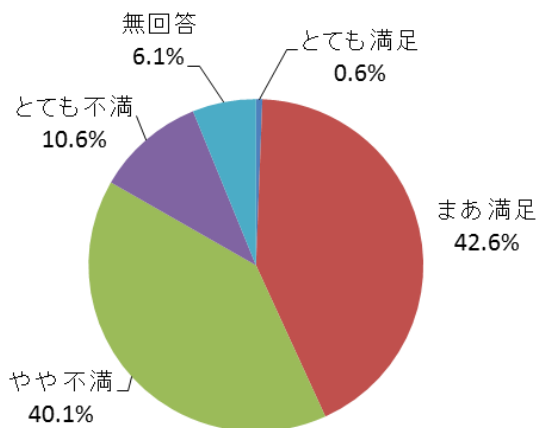
調査のまとめ（概要版）.....	19
1. 調査の概要.....	20
2. 回答者の属性【問1】.....	21
(1) 性 別.....	21
(2) 年 齢.....	21
(3) 居住地区.....	22
(4) 居住年数.....	23
(5) 家族構成.....	24
(6) 仕 事.....	25
(7) 通勤・通学先.....	26
3. 中津川市への思いについて【問2】.....	27
(1) 中津川市に住むようになった一番の理由.....	27
(2) 暮らしやすさ（中津川市は暮らしやすいと思いますか）.....	28
(3) 誇りや愛着（中津川市に誇りや愛着を感じますか）.....	29
(4) 居住継続の意思（中津川市に住み続けたいと思いますか）.....	30
(5) 働く環境としての魅力（中津川市は働く環境として魅力を感じますか）.....	31
(6) 暮らしの不安（中津川市での暮らしに不安を感じますか）.....	32
4. 市で進めている施策の「現在の満足度」と「今後の必要性」【問3】.....	33
～満足度と必要性のスコア評価～	
(1) 分野別の平均値.....	34
(2) 満足度スコア（順位表）.....	39
(3) 必要性スコア（順位表）.....	50
(4) 満足度及び必要性スコア（設問順）.....	60
5. 市民ニーズ分析【問3】.....	62
～「現在の満足度」「今後の必要性」の複合的な分析～	
(1) 市民ニーズマップ.....	64
(2) 市民ニーズ（順位表）.....	65
6. 中津川市の総合満足度【問4】.....	75
7. 12年後の理想のまち【問5】.....	76
8. 中津川市のキャッチフレーズ【問6】.....	77
9. 取り組むべき課題やまちづくりの提言【問7：自由記述】.....	78
10. 参考資料【問3】.....	80
(1) 現在の満足度（回答割合）.....	81
(2) 今後の必要性（回答割合）.....	99
（参考） アンケート調査票.....	118
（中津川市が取り組むべき課題やまちづくりの提言など）.....	126

調査結果のまとめ（概要版）

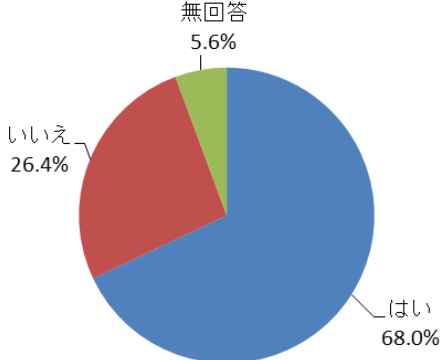
●中津川市に住むようになった理由



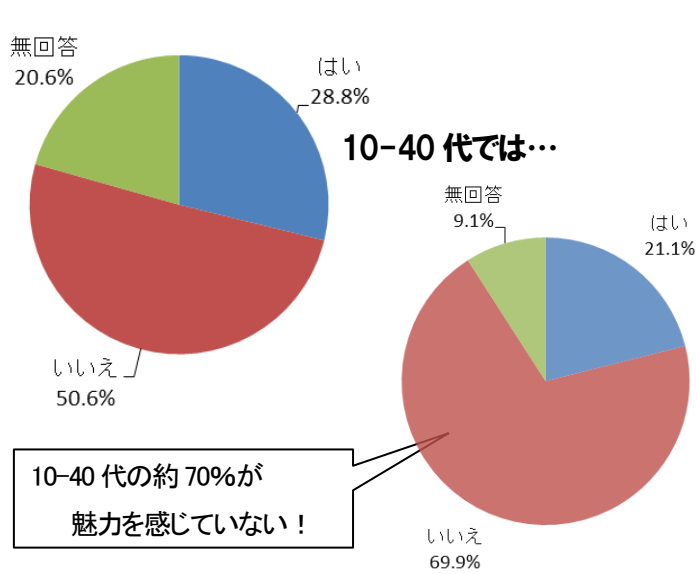
●中津川市の現状を総合的にみると？



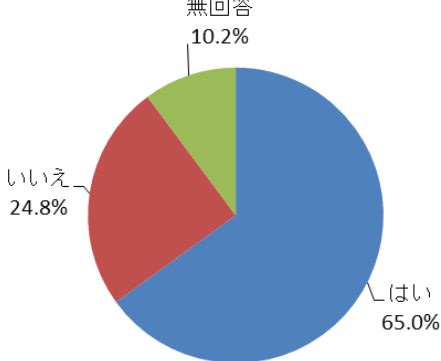
●中津川市は暮らしやすいですか？



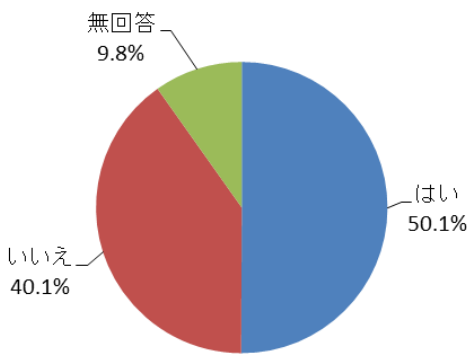
●中津川市は働く環境として魅力を感じますか？



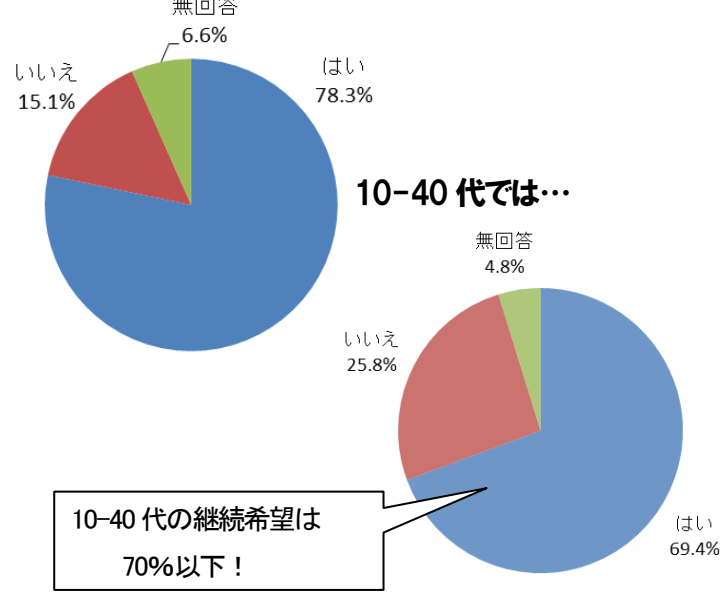
●中津川に誇りや愛着を感じますか？



●中津川市での暮らしに不安を感じますか？



●中津川に住み続けたいですか？



●市で進めている施策について

現状の満足度が高い項目

- 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承
- スポーツ振興への取り組み
- 健康診断など保健の現状
- 上下水道の整備・維持管理
- 幼児教育の現状

現状の満足度が低い項目

- 中津川市民病院の現状
- 商業振興・中心市街地活性化
- 企業立地・雇用対策
- 利便性の高い公共交通の整備
- 行財政借金残高の減少

今後の必要性の高い項目

- 中津川市民病院の充実
- 地域医療の充実
- 災害対策の充実
- 少子化対策・子育て支援の充実
- 高齢者支援の取り組み

市民ニーズ※が高い項目

- 中津川市民病院の充実
- 地域医療の充実
- 少子化対策・子育て支援の充実
- 行政借金残高の減少への取り組み
- 企業立地・雇用対策の充実
- 避難施設の充実
- 利便性の高い公共交通の整備
- 自然エネルギーの活用
- 商業振興・中心市街地活性化
- 行政改革への取り組み

10-40 代では…

- 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承
- 里山の景観整備
- スポーツ振興への取り組み
- 自然環境の保全
- 健康診断など保健の現状

中津川市民病院の現状

- 商業振興・中心市街地活性化
- 企業立地・雇用対策の充実
- 地域医療の現状と充実
- 少子化対策・子育て支援の充実

中津川市民病院の充実

- 地域医療の充実
- 少子化対策・子育て支援の充実
- 災害対策の充実
- 乳幼児支援の取り組み

10-40 代では…

- 中津川市民病院の充実
- 地域医療の充実
- 少子化対策・子育て支援の充実
- 避難施設の充実
- 企業立地・雇用対策の充実
- 国保坂下病院の充実
- 行政借金残高の減少への取り組み
- 利便性の高い公共交通の整備
- 商業振興・中心市街地活性化
- 災害対策の充実

※) 市民ニーズ＝「満足度」が低く、かつ「必要性」が高い項目

●「12年後の理想の中津川市」について

連想するキーワード

- 住みやすい 安心 安全
- 福祉 医療 リニア
- 自然 働きやすい
- 子ども 活力

キャッチフレーズ

- 1位 「住みよさ」
- 2位 「子ども」「高齢者」
- 3位 「安全・安心」
- 4位 「自然」
- 5位 「みんな・誰もが」

1. 調査の概要

(1) 調査目的

本調査(まちづくりに関する市民アンケート)は、平成 27 年度～平成 38 年度(予定)を計画期間とする「中津川市総合計画」の策定にあたり、中津川市がどのようにまちづくりを進めていくかを考える基礎資料とするため、市民の中津川市のまちづくりへの評価や感想を把握することを目的として実施した。

(2) 調査対象・調査方法

- 調査対象 市内に住む 18 歳以上の市民 2,500 人(無作為抽出)
- 調査方法 アンケート調査票の郵送配布、郵送回収
- 調査時期 平成 25 年 8 月
- 実施主体 中津川市企画部企画財務課

(3) 回収状況

配 布 数	2,500 件
回 収 数	816 件
無 効 回 収 数	1 件
有 効 回 収 数	815 件
有 効 回 収 率	32.6 % (有効回収数／配布数)

※ 調査結果の見方

- 選択肢ごとの割合(％、小数点第 1 位表示)は、小数点第 2 位を四捨五入しているため、合計が「100.0%」にならない場合がある。よって、合計欄は「100%」(整数)で表示している。
- 複数回答の割合(％)は、「その選択肢を全回答者のうちの○%が選択したか」を示すもので、全選択肢の合計は 100%を超える。
- 「性別」、「年代別」の集計には、「問 1. 属性」が無回答の回答者の数を含まない。(「全体」の集計には、属性無回答の回答者の数を含む。)
- 「性別」、「年代別」のグラフには、原則として回答割合が 3%以上の選択肢のみ数値を表示している。

2. 回答者の属性【問1】

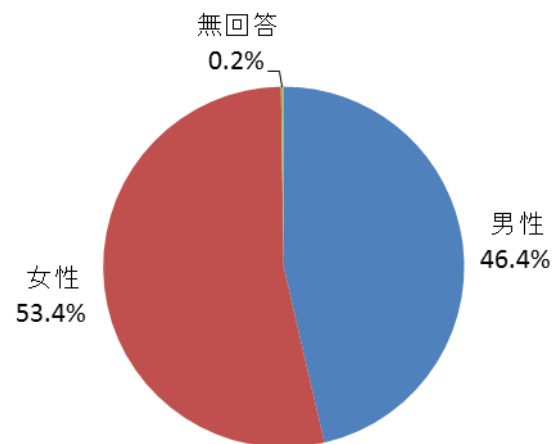
(1) 性別

○回答者の性別は、「女性」の割合がやや高い。

※調査対象の構成(H22年国勢調査)と比べると、回答者の属性は「女性」の割合が若干高い。

【全体】

	件数	%
全 体	815	100
男性	378	46.4
女性	435	53.4
無回答	2	0.2



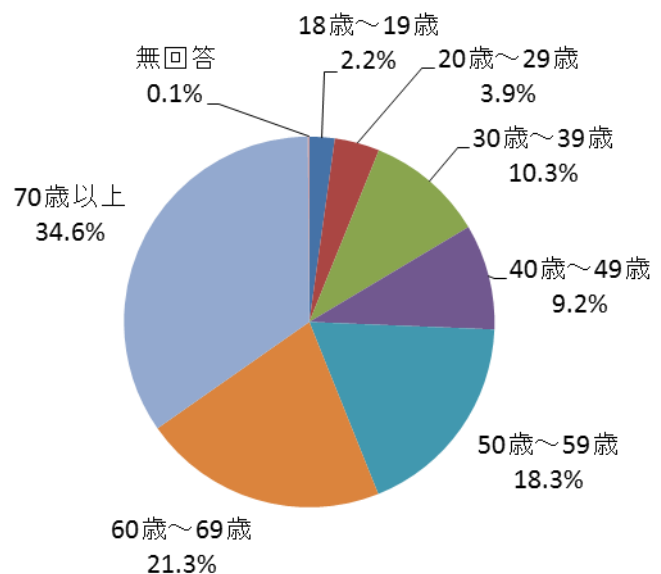
(2) 年齢

○回答者の年齢構成は、60代以上(「60～69歳」及び「70歳以上」)が過半数を占める。

※調査対象の構成(H22年国勢調査)と比べると、回答者の属性は10-40代(「18歳～19歳」「20歳～29歳」「30～39歳」「40～49歳」)の割合が低く、50代以上(「50歳～59歳」「60～69歳」「70歳以上」)の割合が高い。

【全体】

	件数	%
全 体	815	100
18歳～19歳	18	2.2
20歳～29歳	32	3.9
30歳～39歳	84	10.3
40歳～49歳	75	9.2
50歳～59歳	149	18.3
60歳～69歳	174	21.3
70歳以上	282	34.6
無回答	1	0.1

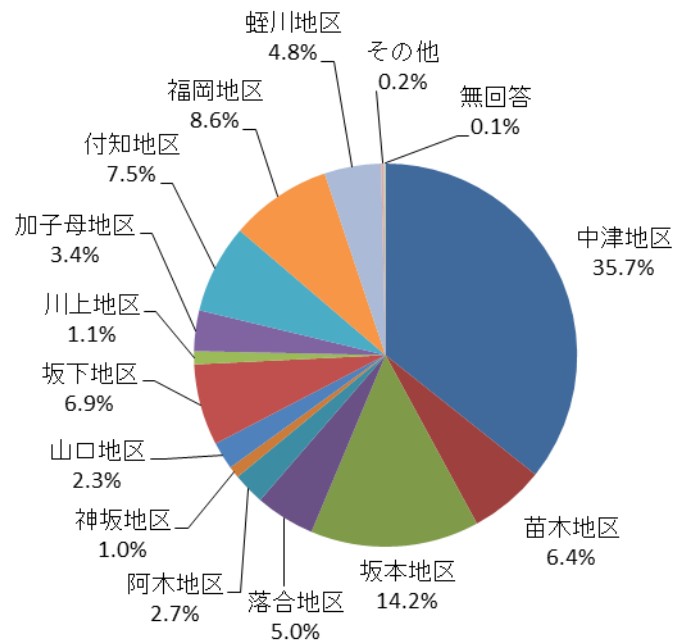


(3) 居住地区

○回答者の居住地区は、中津地区(35.7%)の割合が最も高い。

【全体】

	件数	%
全 体	815	100
中津地区	291	35.7
苗木地区	52	6.4
坂本地区	116	14.2
落合地区	41	5.0
阿木地区	22	2.7
神坂地区	8	1.0
山口地区	19	2.3
坂下地区	56	6.9
川上地区	9	1.1
加子母地区	28	3.4
付知地区	61	7.5
福岡地区	70	8.6
蛭川地区	39	4.8
その他	2	0.2
無回答	1	0.1



— 基本属性別の回答者数 —

【性・年代別】

	合計	10-20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
全体	815	50	84	75	149	174	282	1
男性	378	19	29	27	70	91	142	0
女性	435	31	55	48	79	83	138	1
無回答	2	0	0	0	0	0	2	0

【性・年代・居住地区別】

	合計	中津	苗木	坂本	落合	阿木	神坂	山口	坂下	川上	加子母	付知	福岡	蛭川	その他	無回答
全体	815	291	52	116	41	22	8	19	56	9	28	61	70	39	2	1
男性	378	132	24	53	19	11	4	8	26	4	13	33	32	17	2	0
女性	435	158	28	62	22	11	4	11	30	5	15	28	38	22	0	1
10-20代	50	15	3	5	2	4	1	1	3	0	1	5	5	5	0	0
30代	84	39	5	15	3	1	0	3	2	0	1	6	7	2	0	0
40代	75	31	3	10	5	1	2	1	3	1	3	8	4	3	0	0
50代	149	46	12	20	7	3	2	4	12	2	4	12	17	7	1	0
60代	174	52	14	29	10	6	1	5	12	1	9	13	13	8	1	0
70代以上	282	107	15	37	14	7	2	5	24	5	10	17	24	14	0	1

(4) 居住年数

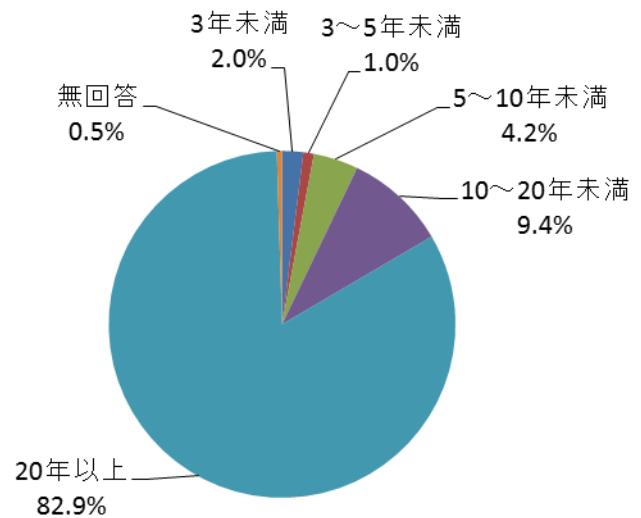
○回答者の居住地区は、「20年以上」が80%以上を占める。

○50代以上では「20年以上」が90%を占める一方、30代と40代では「20年以上」が約60%、20年未満が約40%となっている。

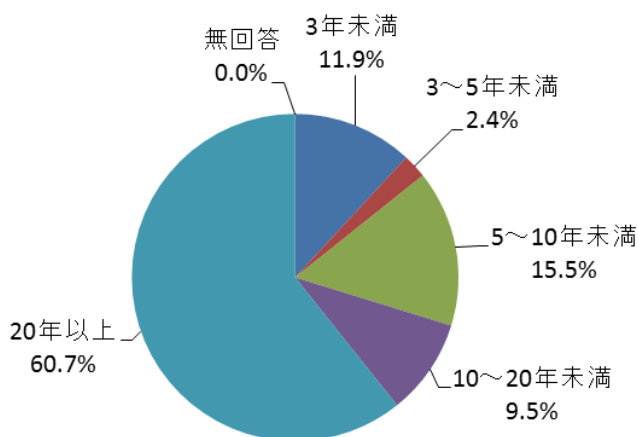
○20年未満の内訳をみると、30代では「3年未満」、「5～10年未満」、「10～20年未満」がそれぞれ10～15%程度を占め、40代では「10～20年未満」が約30%を占めている。

【全体】

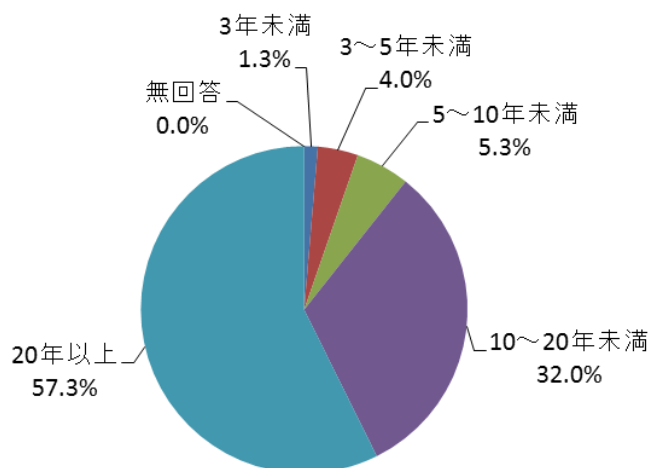
	件数	%
全 体	815	100
3年未満	16	2.0
3～5年未満	8	1.0
5～10年未満	34	4.2
10～20年未満	77	9.4
20年以上	676	82.9
無回答	4	0.5



【年代別:30代】



【年代別:40代】



(5) 家族構成

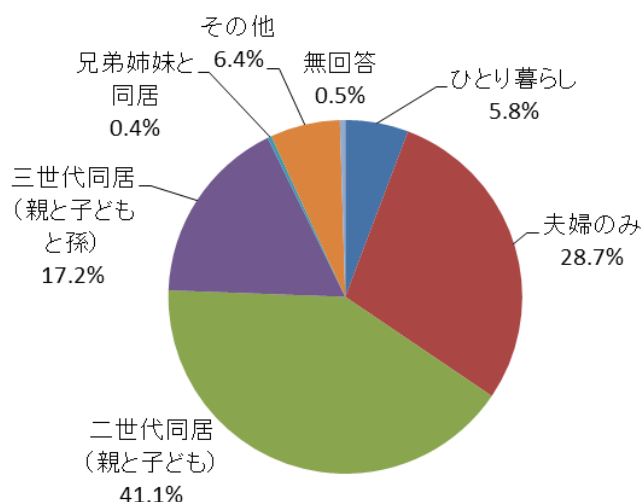
○回答者の家族構成は、「二世代同居(親と子ども)」が 40%、次いで「夫婦のみ」が約 30%、「三世代同居(親と子どもと孫)」が 20%程度を占める。

○60 代と 70 代以上では「夫婦のみ」の割合が約 40%を占めている。

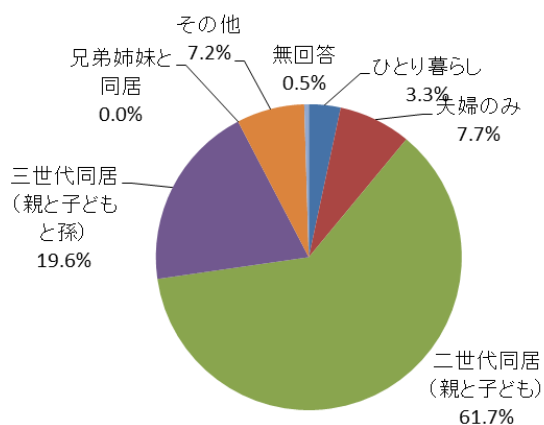
○50 代以上の年代では、年代が高いほど「ひとり暮らし」と「夫婦のみ」の割合が高い傾向がある。

【全体】

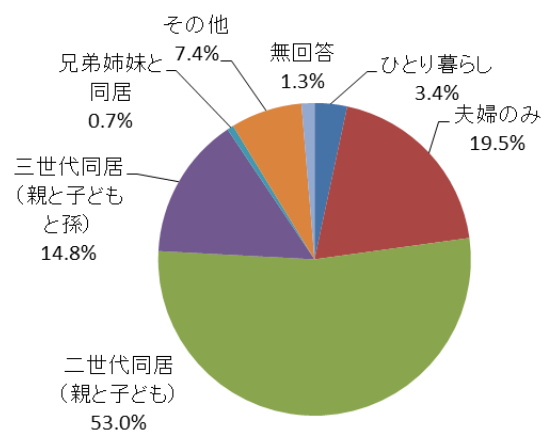
	件数	%
全 体	815	100
ひとり暮らし	47	5.8
夫婦のみ	234	28.7
二世代同居(親と子ども)	335	41.1
三世代同居(親と子どもと孫)	140	17.2
兄弟姉妹と同居	3	0.4
その他	52	6.4
無回答	4	0.5



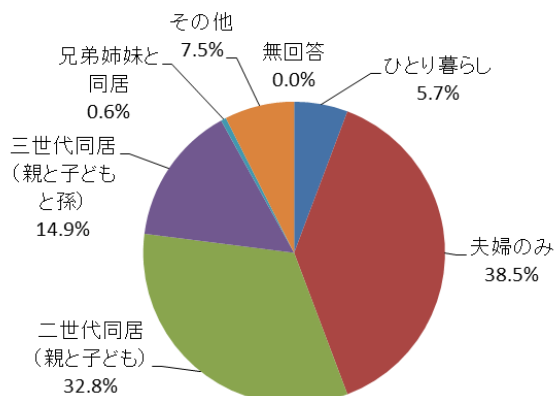
【年代別:10-40 代】



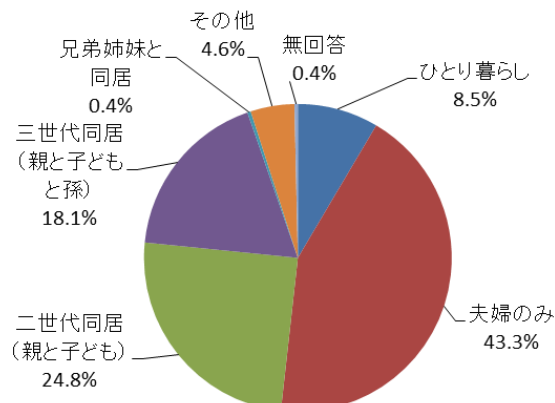
【年代別:50 代】



【年代別:60 代】



【年代別:70 代以上】



(6) 仕事

○回答者の仕事は、「無職」が約 30%、次いで「会社員・団体役職員」が 20%程度を占める。

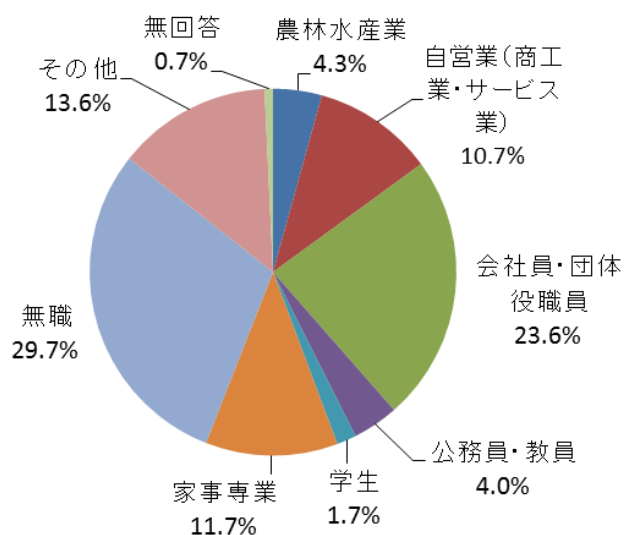
○30～50 代では「会社員・団体役職員」が 40～50%を占める。

○60 代では「無職」が 35%を占め、次いで「会社員・団体役職員」、「家事専業」、「自営業(商工業・サービス業)」がそれぞれ 15%程度を占める。

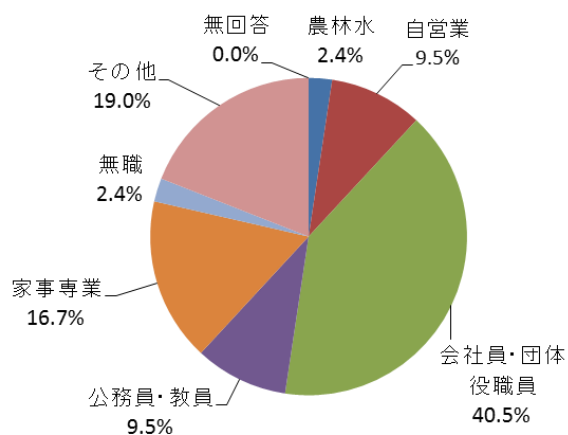
○70 代以上は「無職」が 60%を占める。

【全体】

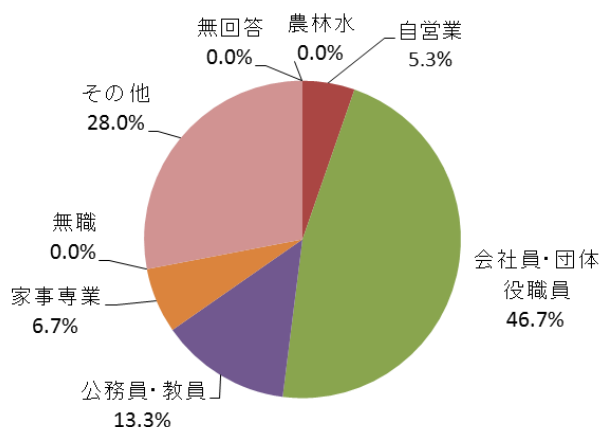
	件数	%
全 体	815	100
農林水産業	35	4.3
自営業(商工業・サービス業)	87	10.7
会社員・団体役職員	192	23.6
公務員・教員	33	4.0
学生	14	1.7
家事専業	95	11.7
無職	242	29.7
その他	111	13.6
無回答	6	0.7



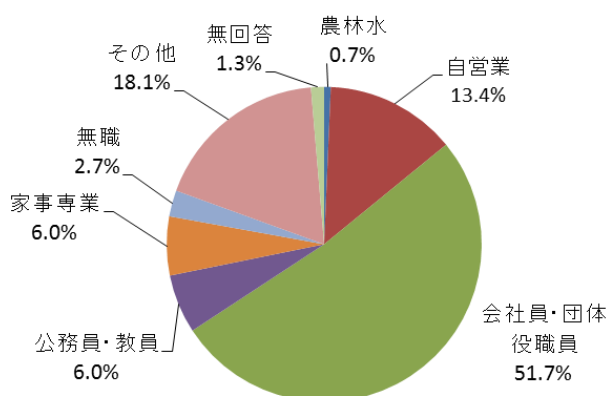
【年代別:30 代】



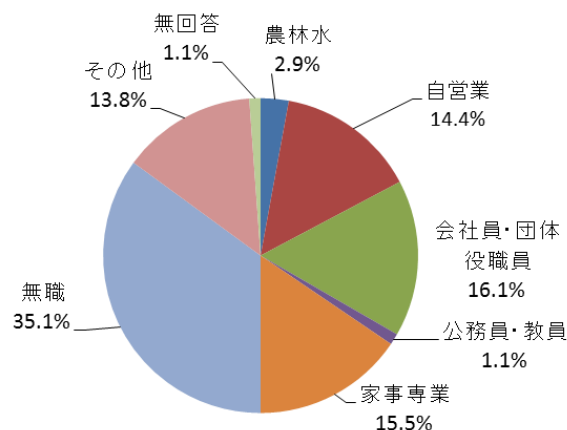
【年代別:40 代】



【年代別:50 代】



【年代別:60 代】



(7) 通勤・通学先

○回答者の通勤・通学先は、「中津川市内」が最も多い。

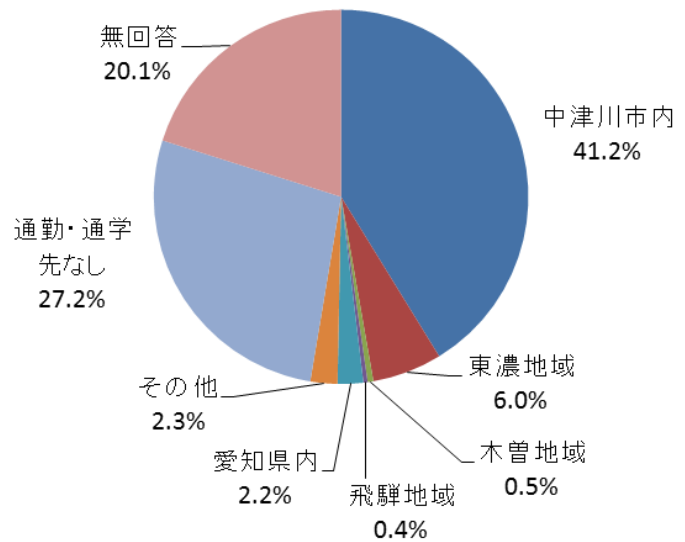
○10-20代では「中津川市内」が50%、次いで「愛知県内」、「その他」となっている。

○30代、40代では「中津川市内」が約70%、50代では「中津川市内」が約60%を占めている。

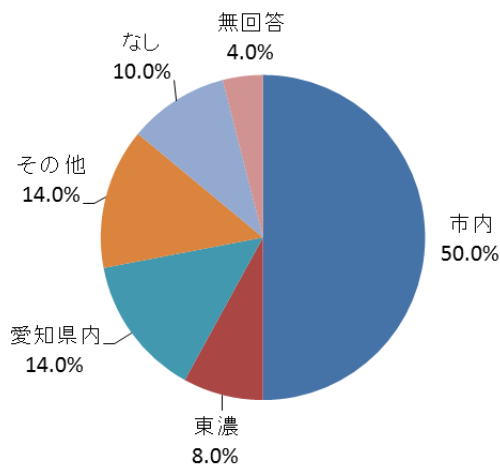
○市外の内訳をみると、40代と50代で東濃地域が約10%を占めている。

【全体】

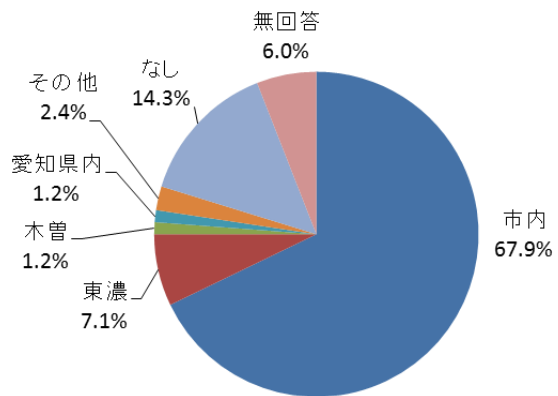
	件数	%
全 体	815	100
中津川市内	336	41.2
東濃地域	49	6.0
木曽地域	4	0.5
飛騨地域	3	0.4
愛知県内	18	2.2
その他	19	2.3
通勤・通学先なし	222	27.2
無回答	164	20.1



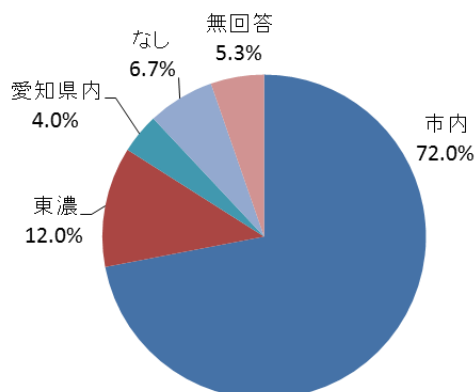
【年代別:10-20代】



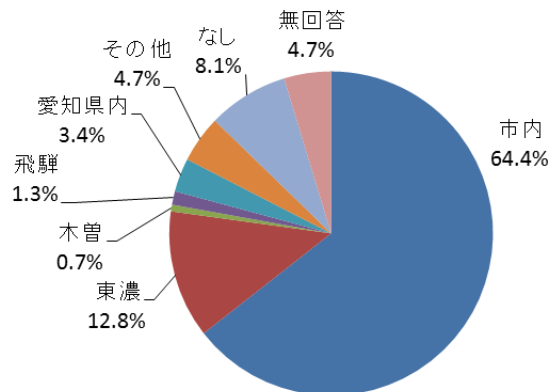
【年代別:30代】



【年代別:40代】



【年代別:50代】



3. 中津川市への思いについて【問2】

(1) 中津川市に住むようになった一番の理由

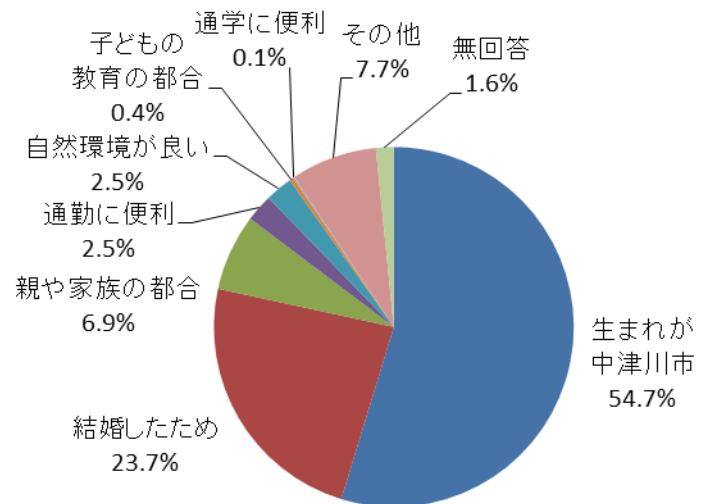
○「生まれが中津川市」が過半数を占め、次いで「結婚したため」が約 20%を占めている。

○男性では「生まれが中津川」が 60%を占めているのに対し、女性では「生まれが中津川」が約 50%、次いで「結婚したため」が約 30%となっている。

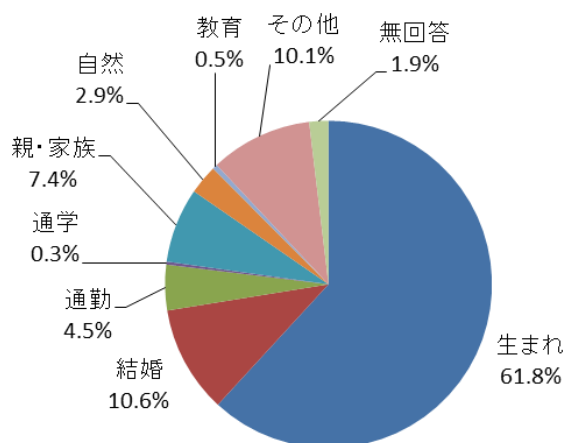
○30代と40代では「生まれが中津川」が約 60%、50代と60代では約 50%を占めている。

【全体】

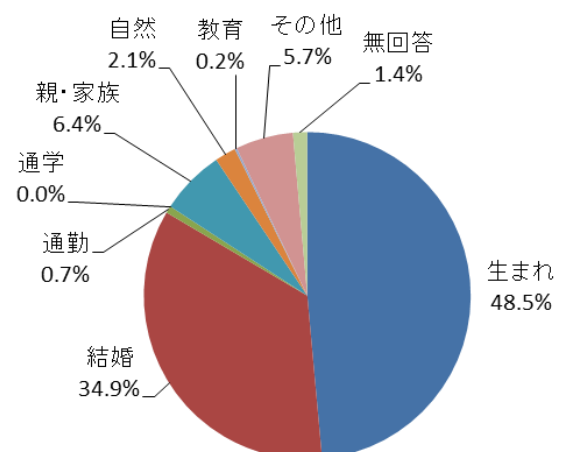
	調査数	%
全 体	815	100
生まれが中津川市	446	54.7
結婚したため	193	23.7
親や家族の都合	56	6.9
通勤に便利	20	2.5
自然環境が良い	20	2.5
子どもの教育の都合	3	0.4
通学に便利	1	0.1
その他	63	7.7
無回答	13	1.6



【性別：男性】



【性別：女性】



(2) 暮らしやすさ（中津川市は暮らしやすいと思いますか）

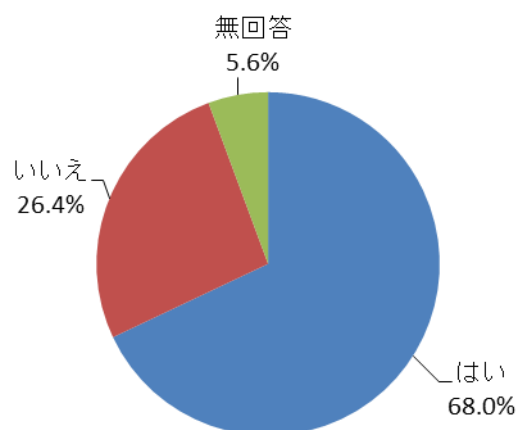
○「はい」が 70% 近くを占めている。

○10-40 代では、「はい」の割合が約 60% と全体より低い割合である。

○特に 10-20 代では「はい」が約 50%、30 代は 60% と他の年代の割合を下回っている。

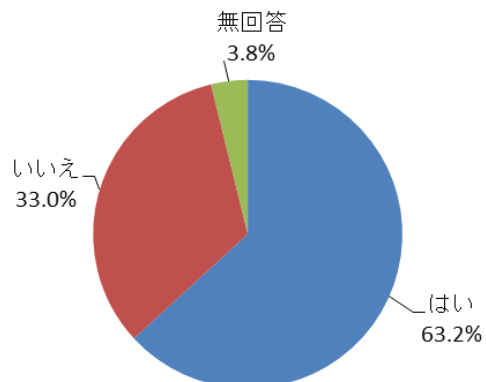
【全体】

	調査数	%
全 体	815	100
はい	554	68.0
いいえ	215	26.4
無回答	46	5.6

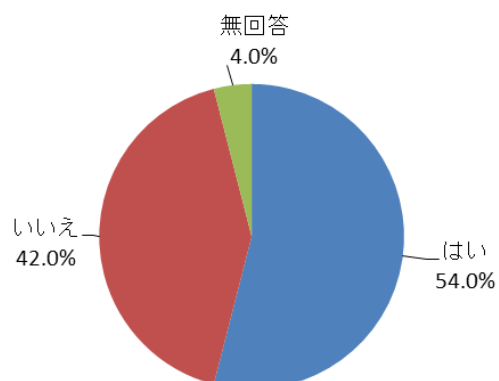


※「はい」には否定的理由 2 件を含む

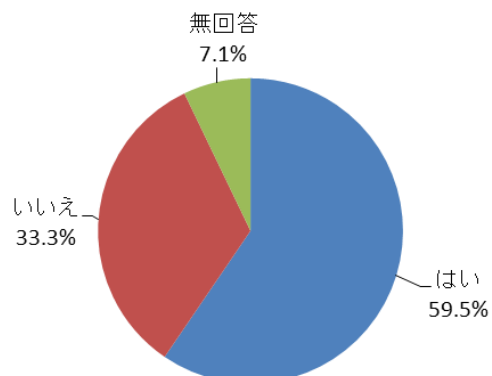
【年代別：10-40 代】



【年代別：10-20 代】



【年代別：30 代】



(3) 誇りや愛着（中津川市に誇りや愛着を感じますか）

○「はい」が 60%以上を占めている。

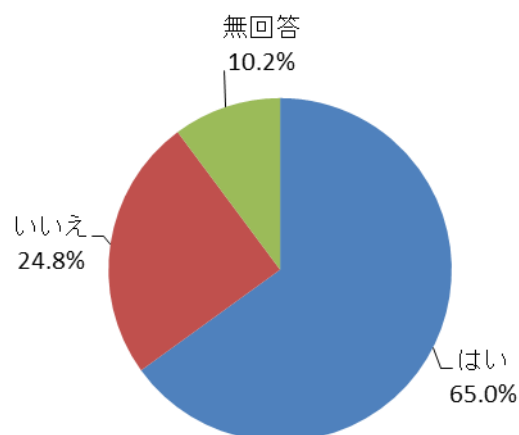
○10-20 代では、「はい」が 80%を占めており、他の年代に比べて高い割合を示している。

○30～60 代では、「はい」が約 60%を占めている一方、30 代と 40 代では「いいえ」の割合が 30%以上となっている。

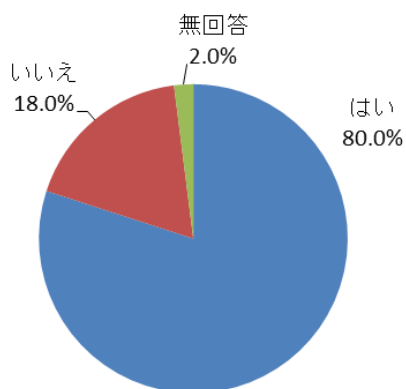
○70 代以上では、「はい」が 70%近くを占めている。

【全体】

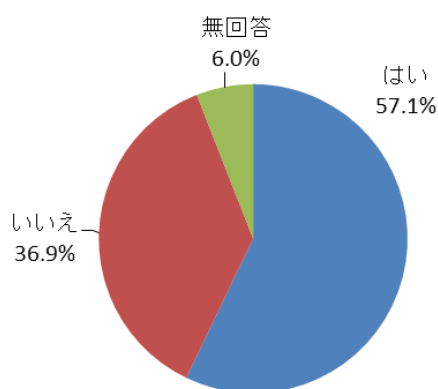
	調査数	%
全 体	815	100
はい	530	65.0
いいえ	202	24.8
無回答	83	10.2



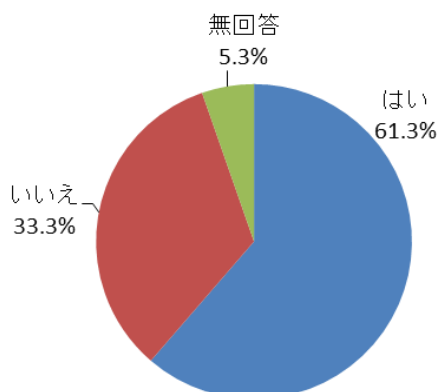
【年代別：10-20 代】



【年代別：30 代】



【年代別：40 代】



(4) 居住継続の意思（中津川市に住み続けたいと思いますか）

○「はい」が 80% 近くを占めている。

○10-40 代では、「はい」の割合が約 70% と全体より低い割合である。

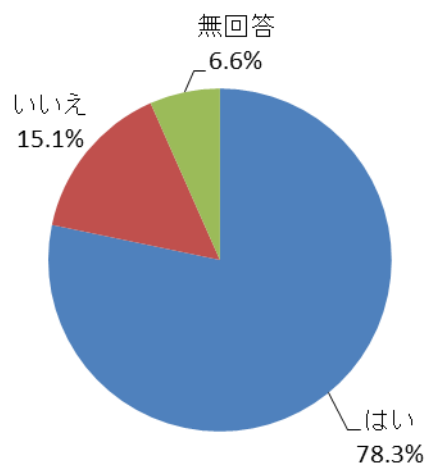
○10-20 代では、「はい」が約 55% に対して「いいえ」が 40% と、他の年代に比べると回答が二分する傾向にある。

○30～50 代では、「はい」が 70～75% を占めるが、「いいえ」も 20% 程度ある。

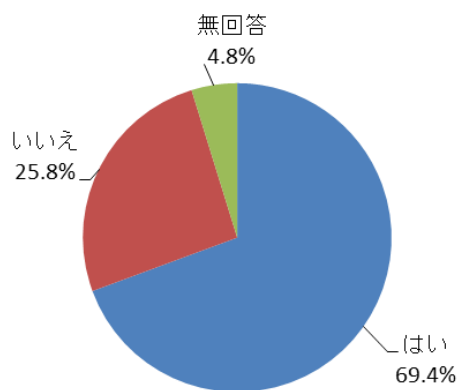
○60 代と 70 代以上では、「はい」が 80% 以上を占めている。

【全体】

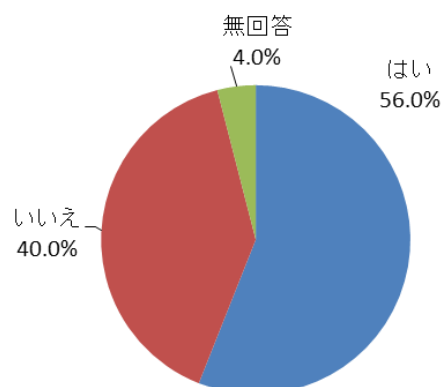
	調査数	%
全 体	815	100
はい	638	78.3
いいえ	123	15.1
無回答	54	6.6



【年代別：10-40 代】



【年代別：10-20 代】



(5) 働く環境としての魅力（中津川市は働く環境として魅力を感じますか）

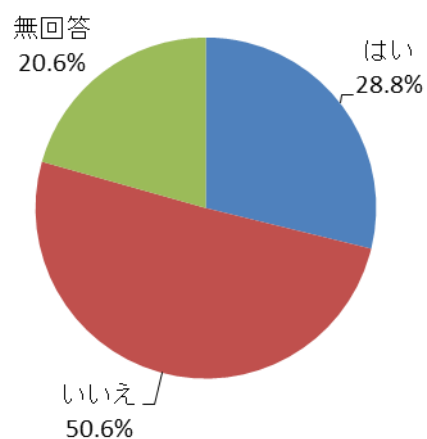
○「いいえ」が半数を占め、「はい」は30%未満である。

○10-40代では、「いいえ」が約70%を占めており、全体より比べて高い割合を示している。

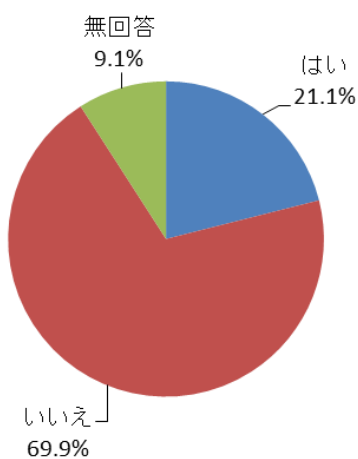
○50代以上の年代では、年代が高いほど「いいえ」の割合が低下するが、60代と70代以上では、無回答の割合が高まる。

【全体】

	調査数	%
全 体	815	100
はい	235	28.8
いいえ	412	50.6
無回答	168	20.6



【年代別：10-40代】



(6) 暮らしの不安（中津川市での暮らしに不安を感じますか）

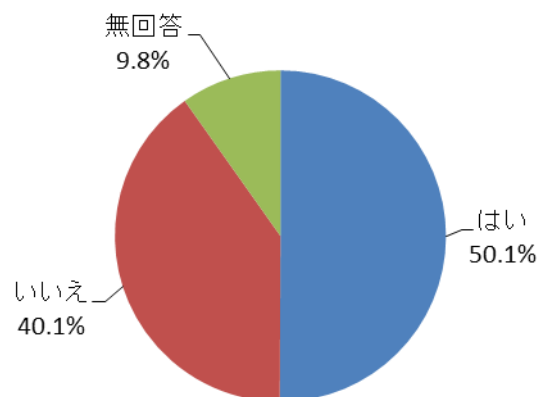
○「はい」が 50%、「いいえ」が 40%であり、「はい」の割合がやや上回っている。

○各年代で「はい」が半数～半数以上を占めており、70 代以上を除く各年代で「はい」が「いいえ」を上回っている。

○30 代と 50 代では、「いいえ」が 60%を占めており、他の各年代に比べて「はい」の割合との差が大きい。

【全体】

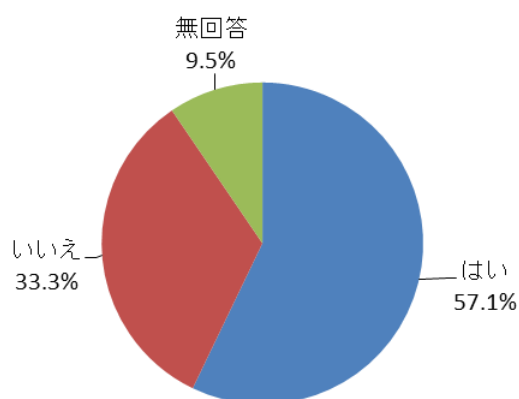
	調査数	%
全 体	815	100
はい	408	50.1
いいえ	327	40.1
無回答	80	9.8



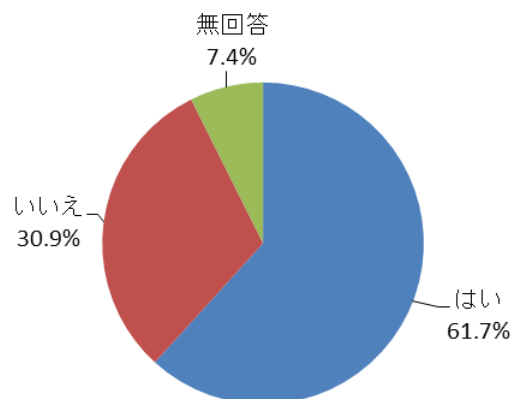
※「はい」には安心要素の理由 1 件を含む

※「いいえ」には不安要素の理由 36 件を含む

【年代別：30 代】



【年代別：50 代】



4. 市で進めている施策の「現在の満足度」と「今後の必要性」【問3】

～満足度と必要性のスコア評価～

■満足度と必要性を以下のように点数化し、スコアを算出する

算出式：スコア＝合計点数／無回答を除く回答数

＜現在の満足度＞

選択肢	点数
とても満足	10
まあ満足	5
やや不満	-5
とても不満	-10

＜今後の必要性＞

選択肢	点数
とても必要	10
まあ必要	5
あまり必要でない	-5
必要でない	-10

【満足度スコアの計算(例)】

選択肢	点数	回答数	得点 (点数×回答数)
満足している	10	49	490
どちらかといえば満足	5	242	1,210
どちらともいえない	0	547	0
どちらかといえば不満	-5	83	-415
不満である	-10	30	300
無回答		99	
合計得点		1,050	985
合計－無回答		951	985

$$\begin{aligned}\text{満足度スコア} &= 985(\text{合計得点}) / 951(\text{無回答を除く回答数}) \\ &= 1.04\end{aligned}$$

（１）分野別の平均値

＜満足度スコア＞

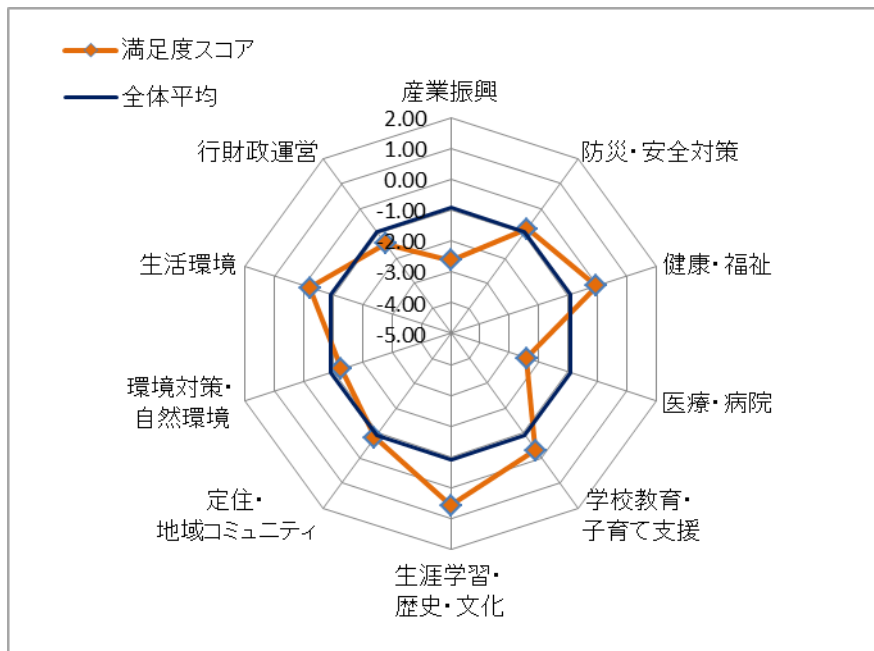
【全体】

○満足度の平均値(10 分野)は、+0.57 から−2.63 の間に分布し、全体平均は−0.91 とわずかに不満側の結果となった。

○10 分野のうち唯一「生涯学習や歴史・文化」の分野で、わずかに満足側の結果となった。

○満足度の低い分野は、「産業の振興」、「医療・病院」、「行財政運営」、「環境対策や自然環境」の順番である。

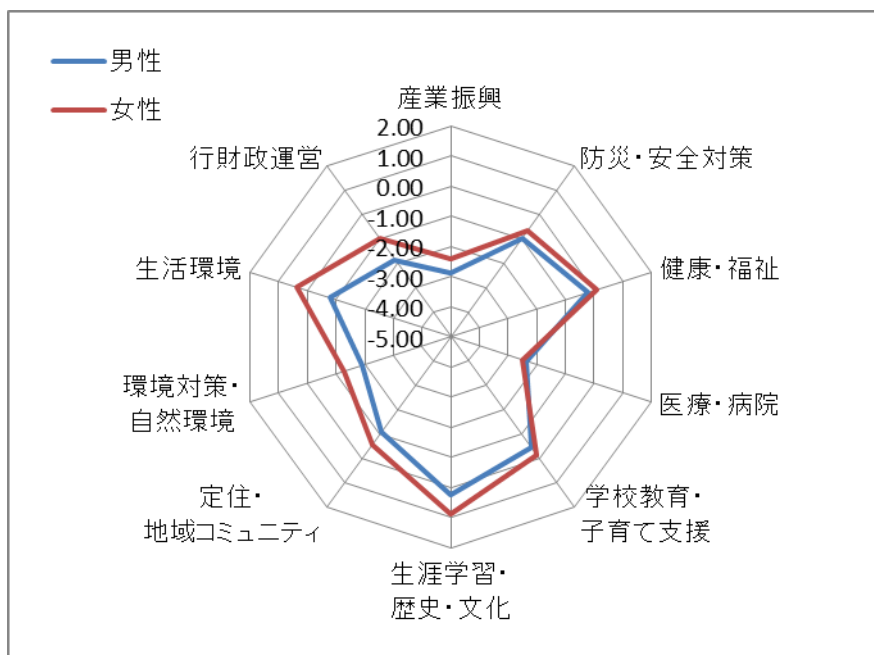
満足度スコア 【全体】	満足度スコア	全体平均との差
全体平均	−0.91	−
1 リニアを活用した地域活性化に関すること	−	−
2 産業の振興に関すること	−2.63	−1.72
3 防災や安全対策に関すること	−0.80	0.11
4 健康・福祉に関すること	−0.04	0.87
5 医療・病院に関すること	−2.42	−1.51
6 学校教育・子育て支援に関すること	−0.31	0.60
7 生涯学習や歴史・文化に関すること	0.57	1.48
8 定住や地域コミュニティに関すること	−0.83	0.08
9 環境対策や自然環境に関すること	−1.27	−0.27
10 生活環境に関すること	−0.20	0.71
11 行財政運営に関すること	−1.40	−0.49



【性別】

- 満足度の平均値(10分野)は、男性－1.23、女性－0.62と男性の満足度が低い結果となった。
- 男性では「生涯学習や歴史・文化」のみ、女性では「生涯学習や歴史・文化」、「生活環境」、「健康・福祉」の3分野で、わずかに満足側の結果となった。
- 男性では「産業振興」、女性では「医療・病院」の満足度が最も低い。
- 男女の満足度を比較すると、「生活環境」について、男性－0.77 に対し女性＋0.35 と差が大きい。

満足度スコア【性別】	男性	全体平均との差	女性	全体平均との差
全体平均	-1.23	-	-0.62	-
1 リニアを活用した地域活性化に関すること	-	-	-	-
2 産業の振興に関すること	-2.89	-1.66	-2.39	-1.77
3 防災や安全対策に関すること	-0.96	0.27	-0.65	-0.03
4 健康・福祉に関すること	-0.20	1.03	0.12	0.74
5 医療・病院に関すること	-2.34	-1.11	-2.48	-1.86
6 学校教育・子育て支援に関すること	-0.46	0.77	-0.16	0.46
7 生涯学習や歴史・文化に関すること	0.23	1.46	0.89	1.51
8 定住や地域コミュニティに関すること	-1.12	0.11	-0.57	0.05
9 環境対策や自然環境に関すること	-1.27	-0.27	-1.27	-0.27
10 生活環境に関すること	-0.77	0.46	0.35	0.97
11 行財政運営に関すること	-1.83	-0.60	-0.98	-0.36



【年代別】

○満足度の平均値(10分野)は、40代を除く各年代で不満側の結果であり、特に30代や50代の満足度が低い。

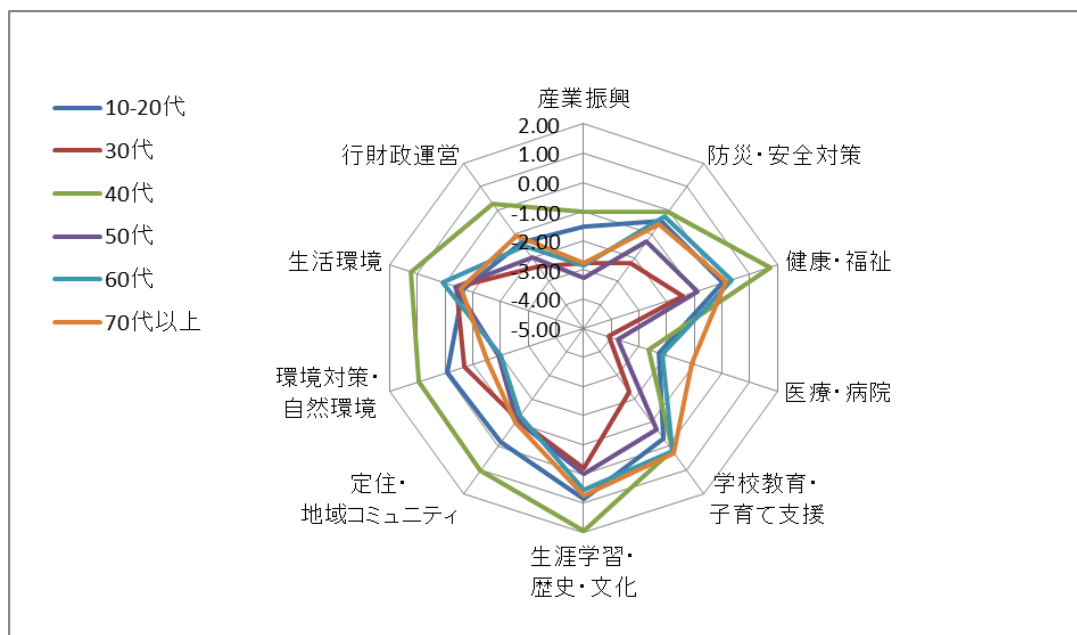
○40代では最も多い6分野が満足側の結果となっている一方、50代はすべての分野が不満側の結果である。

○満足度が最も低い分野は10-20代～50代の各年代では「医療・病院」、60代と70代以上では「産業の振興」である。

○「健康・福祉」、「生涯学習や歴史・文化」は、すべての年代で満足側の結果である。

上段:スコア、下段:全体平均との差

満足度スコア【年代別】	10-20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
全体平均	-0.58	-1.68	0.44	-1.48	-0.88	-0.79
1 リニアを活用した地域活性化に関すること	-	-	-	-	-	-
2 産業の振興に関すること	-1.52 -0.94	-2.78 -1.10	-1.00 -1.44	-3.29 -1.81	-2.84 -1.96	-2.76 -1.97
3 防災や安全対策に関すること	-0.46 0.12	-2.25 -0.57	-0.08 -0.52	-1.33 0.15	-0.28 0.60	-0.62 0.17
4 健康・福祉に関すること	0.03 0.61	-1.41 0.27	1.74 1.30	-0.88 0.60	0.34 1.22	0.15 0.94
5 医療・病院に関すること	-2.27 -1.69	-4.08 -2.40	-2.63 -3.07	-3.75 -2.27	-2.14 -1.26	-1.09 -0.30
6 学校教育・子育て支援に関すること	-0.34 0.24	-2.30 -0.62	0.17 -0.27	-0.70 0.78	0.22 1.10	0.30 1.09
7 生涯学習や歴史・文化に関すること	0.85 1.43	-0.21 1.47	1.94 1.50	-0.02 1.46	0.56 1.44	0.74 1.53
8 定住や地域コミュニティに関すること	-0.17 0.41	-1.13 0.55	1.03 0.59	-1.08 0.40	-1.29 -0.41	-1.02 -0.23
9 環境対策や自然環境に関すること	-0.09 0.49	-0.71 0.97	0.94 0.50	-1.94 -0.46	-2.00 -1.12	-1.51 -0.72
10 生活環境に関すること	-0.66 -0.08	-0.40 1.28	1.24 0.80	-0.37 1.11	0.08 0.96	-0.57 0.22
11 行財政運営に関すること	-1.36 -0.78	-2.39 -0.71	0.27 -0.17	-2.01 -0.53	-1.54 -0.66	-1.07 -0.28



＜必要性スコア＞

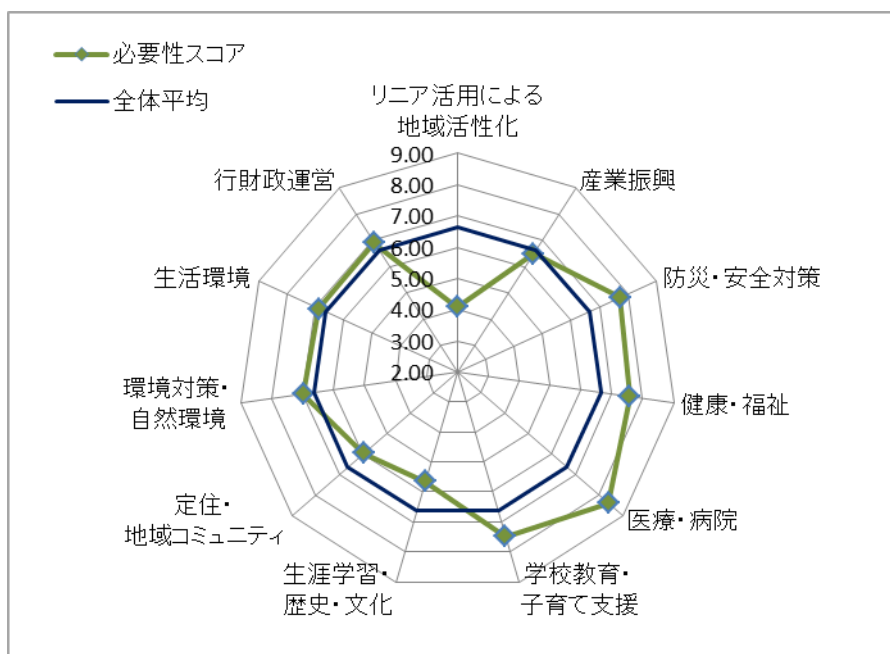
【全体】

○必要性の平均値(11分野)は、+8.40から+4.08の間に分布し、全体平均は6.64と必要側の結果となった。

○必要性の高い分野は、「医療・病院」、「防災や安全対策」、「健康・福祉」、「学校教育・子育て支援」、「環境対策や自然環境」、「行財政運営」、「生活環境」の順番である。

○「リニア活用による地域活性化」は、他の分野と比較して必要性が特に低い結果となった。

必要性スコア 【全体】	必要性スコア	全体平均との差
全体平均	6.64	-
1 リニアを活用した地域活性化に関すること	4.08	-2.56
2 産業の振興に関すること	6.50	-0.14
3 防災や安全対策に関すること	7.73	1.09
4 健康・福祉に関すること	7.58	0.94
5 医療・病院に関すること	8.40	1.76
6 学校教育・子育て支援に関すること	7.49	0.85
7 生涯学習や歴史・文化に関すること	5.66	-0.98
8 定住や地域コミュニティに関すること	5.96	-0.68
9 環境対策や自然環境に関すること	6.97	0.33
10 生活環境に関すること	6.87	0.23
11 行財政運営に関すること	6.92	0.28



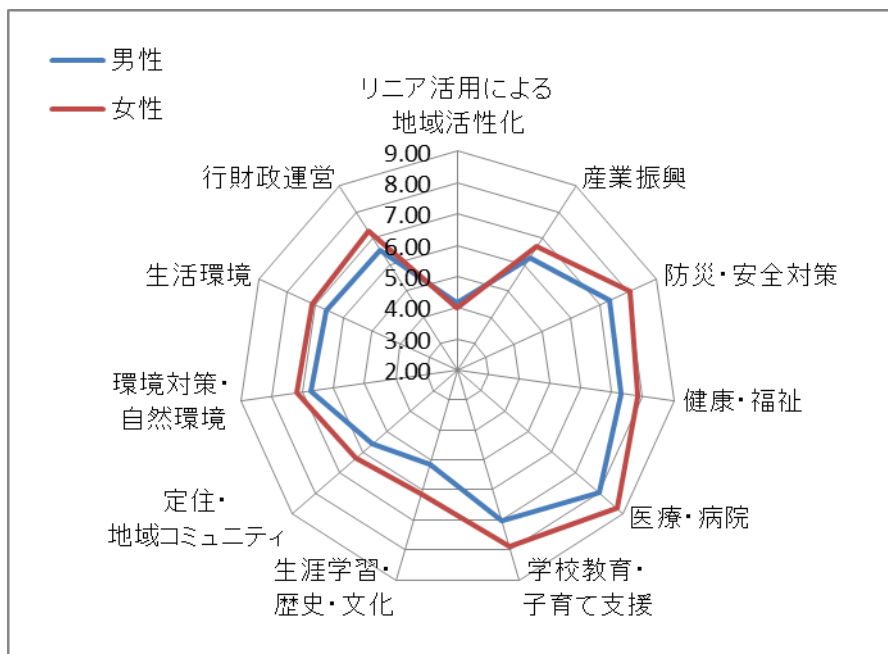
【性別】

○必要性の平均値(11分野)は、男性 6.34、女性 6.92と女性の必要性がやや高い結果となっており、大半の項目で女性の必要性が上回っている。

○男性の必要性の高い分野は、「医療・病院」、「防災や安全対策」、「健康・福祉」、「学校教育・子育て支援」、「環境対策や自然環境」、「生活環境」、「行財政運営」の順である。

○女性の必要性の高い分野は、「医療・病院」、「防災や安全対策」、「学校教育・子育て支援」、「健康・福祉」、「行財政運営」、「環境対策や自然環境」、「生活環境」の順である。

必要性スコア 【性別】	男性	全体平均との差	女性	全体平均との差
全体平均	6.34	-	6.92	-
1 リニアを活用した地域活性化に関すること	4.14	-2.20	4.00	-2.92
2 産業の振興に関すること	6.28	-0.06	6.70	-0.22
3 防災や安全対策に関すること	7.37	1.03	8.08	1.16
4 健康・福祉に関すること	7.29	0.95	7.85	0.93
5 医療・病院に関すること	8.02	1.68	8.75	1.83
6 学校教育・子育て支援に関すること	7.05	0.71	7.89	0.97
7 生涯学習や歴史・文化に関すること	5.16	-1.18	6.14	-0.78
8 定住や地域コミュニティに関すること	5.58	-0.76	6.32	-0.60
9 環境対策や自然環境に関すること	6.72	0.38	7.21	0.29
10 生活環境に関すること	6.61	0.27	7.11	0.19
11 行財政運営に関すること	6.55	0.21	7.28	0.36



【年代別】

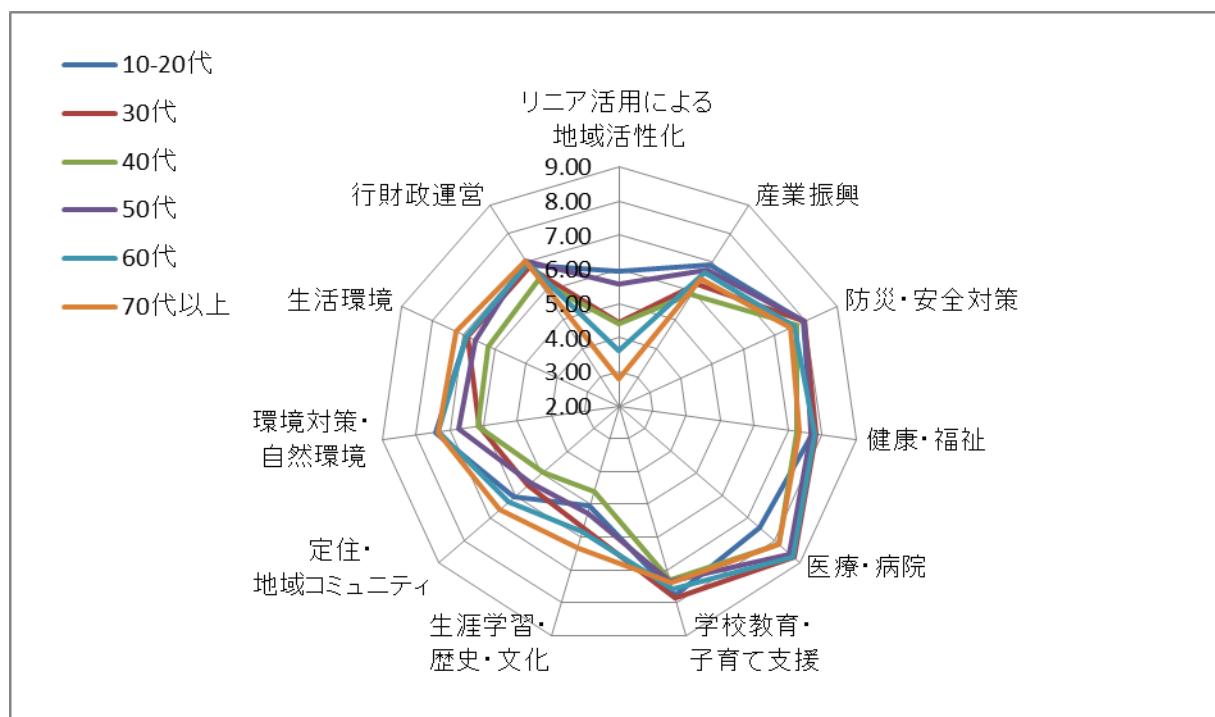
○必要性の平均値(11分野)は、すべての年代で必要側の結果である。

○必要性が最も高い分野は、10-20代では「防災や安全対策」、30代から70代以上の各年代で「医療・病院」である。

○「リニアを活用した地域活性化に関すること」は、10-20代の+2.81から70代以上の+5.93まで、各年代のばらつきが特に大きい。

上段:スコア、下段:全体平均との差

必要性スコア【年代別】	10-20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
全体平均	6.85	6.62	6.16	6.72	6.73	6.66
1 リニアを活用した地域活性化に関すること	5.93 -0.92	4.43 -2.19	4.40 -1.76	5.58 -1.14	3.62 -3.11	2.81 -3.85
2 産業の振興に関すること	6.93 0.08	6.23 -0.39	5.89 -0.27	6.75 0.03	6.64 -0.09	6.43 -0.23
3 防災や安全対策に関すること	7.94 1.09	7.97 1.35	7.74 1.58	7.97 1.25	7.65 0.92	7.50 0.84
4 健康・福祉に関すること	7.71 0.86	7.82 1.20	7.27 1.11	7.69 0.97	7.80 1.07	7.33 0.67
5 医療・病院に関すること	7.44 0.59	8.77 2.15	8.17 2.01	8.61 1.89	8.75 2.02	8.17 1.51
6 学校教育・子育て支援に関すること	7.78 0.93	7.85 1.23	7.29 1.13	7.34 0.62	7.58 0.85	7.37 0.71
7 生涯学習や歴史・文化に関すること	5.03 -1.82	5.70 -0.92	4.61 -1.55	5.26 -1.46	5.82 -0.91	6.33 -0.33
8 定住や地域コミュニティに関すること	6.07 -0.78	5.51 -1.11	4.94 -1.22	5.44 -1.28	6.27 -0.46	6.64 -0.02
9 環境対策や自然環境に関すること	7.41 0.56	6.12 -0.50	6.19 0.03	6.75 0.03	7.33 0.60	7.36 0.70
10 生活環境に関すること	6.90 0.05	6.85 0.23	6.20 0.04	6.61 -0.11	6.92 0.19	7.23 0.57
11 行財政運営に関すること	6.93 0.08	6.84 0.22	6.36 0.20	7.05 0.33	6.94 0.21	7.06 0.40



（２）満足度スコア（順位表）

【全体】

- 満足度は、+1.44から−3.87の間に分布しており、47項目のうち12項目が満足側の結果となっている。
- 満足度の高い項目は、1位「歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み」、2位「スポーツ振興への取り組み」、3位「健康診断など保健の現状と充実」、4位「上下水道の整備・維持管理」、5位「幼児教育の現状と充実」で、『生涯学習や歴史・文化に関すること』の分野が上位2項目を占めた。
- 一方、満足度の低い項目は、47位「中津川市民病院の現状と充実」、46位「商業振興・中心市街地活性化の取り組み」、45位「企業立地・雇用対策の現状と充実」、44位「利便性の高い公共交通の整備」、43位「行財政借金残高の減少への取り組み」で、『産業の振興に関すること』の分野が2項目含まれている。

【性別】

- 満足度は、男性では+1.04から−4.05の間に分布しており、47項目のうち9項目が満足側の結果となっている。これに対し、女性では+1.81から−4.08の間に分布しており、47項目のうち20項目が満足側の結果となっている。
- 満足度の上位項目は、男性で「幼児教育の現状と充実」に代わって「小中学校教育の現状と充実(建設などハード)」が5位に入っている以外は、全体と同様の項目である。
- 満足度の下位項目は、男性で「有害鳥獣対策の取り組み」、女性で「林業振興の取り組み」がいずれも43位となっているが、全体とほぼ同様の項目である。

【年代別】

- 47項目のうち満足度側の結果は、40代が29項目で最も多く、次いで10・20代が19項目であった。これに対し、50代(6項目)及び30代(8項目)では10項目を下回っている。
- 10・20代では、上位5項目に「自然環境の保全」と「里山の景観整備」の『環境対策や自然環境に関すること』が入っている。また、下位5項目に「少子化対策・子育て支援の現状と充実」が入っている。
- 30代では、10・20代と同様に上位5項目に「自然環境の保全」と「里山の景観整備」の『環境対策や自然環境に関すること』が入っている。また、下位5項目に「地域医療の現状と充実」と「少子化対策・子育て支援の現状と充実」が入っている。
- 40代では、上位5項目に「里山の景観整備」と「広報や情報公開への取り組み」が入っている。また、下位5項目に「地域医療の現状と充実」と「国保坂下病院の現状と充実」が入り、『医療・病院に関すること』が下位5項目のうち3項目を占めている。
- 50代では、上位5項目に「市民参画や協働の現状と推進」が入っている。また、下位5項目に「地域医療の現状と充実」と「自然エネルギーの活用」が入っている。
- 60代では、上位5項目は全体と同様であるが、下位5項目に「有害鳥獣対策の取り組み」と「林業振興の取り組み」が入っている。
- 70代以上では、上位5項目に「救急・消防体制の現状と充実」が入っている。また、下位5項目に「有害鳥獣対策の取り組み」、「林業振興の取り組み」、「農業・水産業・畜産業振興の取り組み」が入り、『産業振興に関すること』が下位5項目のうち3項目を占めている。

【全体】

順位	項目	満足度スコア
1	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	1.44
2	7- ④ スポーツ振興への取り組み	1.33
3	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	1.30
4	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	1.12
5	6- ① 幼児教育の現状と充実	0.53
6	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	0.51
7	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.36
8	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	0.28
9	9- ① 自然環境の保全	0.26
10	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	0.19
11	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	0.18
12	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	0.16
13	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-0.01
14	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-0.01
15	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-0.02
16	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-0.07
17	9- ② 里山の景観整備	-0.13
18	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-0.21
19	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-0.30
20	4- ② 乳幼児支援の取り組み	-0.32
21	8- ① 定住推進の取り組み	-0.35
22	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.39
23	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.46
24	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-0.51
25	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-0.59
26	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	-0.67
27	4- ① 高齢者支援の取り組み	-0.75
28	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-0.77
29	3- ① 災害対策の現状と充実	-1.06
30	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-1.13
31	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	-1.18
32	2- ② 工業振興の取り組み	-1.85
33	2- ④ 観光振興の取り組み	-2.00
34	11- ① 行政改革への取り組み	-2.12
35	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-2.16
36	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-2.19
37	5- ① 地域医療の現状と充実	-2.20
38	3- ③ 避難施設の現状と充実	-2.32
39	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-2.40
40	9- ③ 自然エネルギーの活用	-2.50
41	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-2.71
42	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-2.73
43	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-2.89
44	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-3.00
45	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-3.17
46	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-3.61
47	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-3.87

【性別：男性】

順位	項目	満足度スコア
1	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	1.04
2	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	1.03
3	7- ④ スポーツ振興への取り組み	0.87
4	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	0.71
5	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	0.30
6	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	0.28
7	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	0.10
8	6- ① 幼児教育の現状と充実	0.02
9	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.00
10	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-0.21
11	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.33
12	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-0.34
13	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.37
14	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-0.39
15	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-0.39
16	9- ① 自然環境の保全	-0.43
17	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-0.50
18	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-0.55
19	4- ② 乳幼児支援の取り組み	-0.61
20	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-0.61
21	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-0.66
22	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	-0.72
23	8- ① 定住推進の取り組み	-0.77
24	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.84
25	4- ① 高齢者支援の取り組み	-0.89
26	9- ② 里山の景観整備	-0.97
27	3- ① 災害対策の現状と充実	-1.12
28	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-1.26
29	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	-1.28
30	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-1.39
31	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-1.68
32	2- ② 工業振興の取り組み	-1.86
33	5- ① 地域医療の現状と充実	-2.11
34	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-2.25
35	3- ③ 避難施設の現状と充実	-2.39
36	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-2.44
37	2- ④ 観光振興の取り組み	-2.52
38	11- ① 行政改革への取り組み	-2.52
39	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-2.69
40	9- ③ 自然エネルギーの活用	-3.04
41	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-3.05
42	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-3.15
43	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-3.24
44	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-3.26
45	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-3.46
46	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-3.64
47	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-4.05

【性別：女性】

順位	項目	満足度スコア
1	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	1.81
2	7- ④ スポーツ振興への取り組み	1.77
3	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	1.57
4	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	1.53
5	6- ① 幼児教育の現状と充実	1.01
6	9- ① 自然環境の保全	0.94
7	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	0.74
8	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	0.74
9	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.70
10	9- ② 里山の景観整備	0.68
11	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	0.57
12	10- ⑥ 情報化の現状と推進	0.54
13	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	0.46
14	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	0.45
15	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.31
16	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	0.24
17	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	0.19
18	8- ① 定住推進の取り組み	0.06
19	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	0.05
20	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	0.03
21	4- ② 乳幼児支援の取り組み	-0.04
22	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-0.07
23	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.10
24	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-0.28
25	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.44
26	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-0.48
27	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	-0.61
28	4- ① 高齢者支援の取り組み	-0.61
29	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-0.61
30	3- ① 災害対策の現状と充実	-1.00
31	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	-1.10
32	2- ④ 観光振興の取り組み	-1.53
33	11- ① 行政改革への取り組み	-1.74
34	2- ② 工業振興の取り組み	-1.83
35	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-1.89
36	9- ③ 自然エネルギーの活用	-2.00
37	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-2.12
38	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-2.13
39	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-2.23
40	3- ③ 避難施設の現状と充実	-2.26
41	5- ① 地域医療の現状と充実	-2.27
42	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-2.32
43	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-2.41
44	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-2.77
45	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-3.18
46	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-3.24
47	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-4.08

【年代別：１０－２０代】

順位	項目	満足度スコア
1	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	1.96
2	9- ① 自然環境の保全	1.74
3	9- ② 里山の景観整備	1.74
4	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	1.36
5	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	1.25
6	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	1.22
7	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	1.06
8	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	1.05
9	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	0.76
10	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.65
11	8- ① 定住推進の取り組み	0.56
12	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	0.45
13	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	0.33
14	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	0.31
15	6- ① 幼児教育の現状と充実	0.11
16	7- ④ スポーツ振興への取り組み	0.11
17	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	0.10
18	4- ② 乳幼児支援の取り組み	0.00
19	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	0.00
20	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-0.11
21	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.22
22	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-0.23
23	4- ① 高齢者支援の取り組み	-0.32
24	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-0.33
25	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-0.54
26	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-0.54
27	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.63
28	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.64
29	3- ① 災害対策の現状と充実	-0.73
30	2- ② 工業振興の取り組み	-0.85
31	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-0.87
32	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	-1.17
33	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-1.20
34	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-1.33
35	3- ③ 避難施設の現状と充実	-1.35
36	11- ① 行政改革への取り組み	-1.41
37	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-1.67
38	5- ① 地域医療の現状と充実	-1.77
39	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-1.91
40	2- ④ 観光振興の取り組み	-2.08
41	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-2.33
42	9- ③ 自然エネルギーの活用	-2.50
43	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-3.16
44	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-3.18
45	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-3.48
46	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-3.59
47	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-3.88

【年代別：30代】

順位	項目	満足度スコア
1	7- ④ スポーツ振興への取り組み	0.87
2	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	0.53
3	9- ② 里山の景観整備	0.46
4	9- ① 自然環境の保全	0.26
5	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	0.20
6	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.07
7	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	0.07
8	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	0.00
9	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.07
10	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-0.13
11	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-0.42
12	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-0.46
13	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-0.47
14	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-0.73
15	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-0.84
16	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-0.87
17	8- ① 定住推進の取り組み	-1.10
18	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-1.12
19	6- ① 幼児教育の現状と充実	-1.17
20	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-1.27
21	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	-1.53
22	2- ④ 観光振興の取り組み	-1.58
23	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-1.60
24	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-1.62
25	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-1.65
26	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-1.71
27	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	-1.78
28	4- ② 乳幼児支援の取り組み	-2.01
29	4- ① 高齢者支援の取り組み	-2.04
30	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-2.11
31	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	-2.13
32	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	-2.14
33	3- ① 災害対策の現状と充実	-2.17
34	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-2.27
35	2- ② 工業振興の取り組み	-2.30
36	9- ③ 自然エネルギーの活用	-2.30
37	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	-2.64
38	11- ① 行政改革への取り組み	-2.93
39	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-3.20
40	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-3.47
41	3- ③ 避難施設の現状と充実	-3.73
42	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-3.73
43	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-4.09
44	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-4.10
45	5- ① 地域医療の現状と充実	-4.10
46	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-4.29
47	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-5.50

【年代別：40代】

順位	項目	満足度スコア
1	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	3.38
2	9- ② 里山の景観整備	2.65
3	7- ④ スポーツ振興への取り組み	2.50
4	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	2.50
5	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	2.46
6	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	2.10
7	9- ① 自然環境の保全	1.91
8	4- ① 高齢者支援の取り組み	1.88
9	10- ⑥ 情報化の現状と推進	1.82
10	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	1.72
11	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	1.61
12	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	1.59
13	4- ③ 障がい者支援の取り組み	1.52
14	8- ① 定住推進の取り組み	1.48
15	4- ② 乳幼児支援の取り組み	1.47
16	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	1.41
17	6- ① 幼児教育の現状と充実	1.38
18	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	1.34
19	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	1.30
20	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	1.29
21	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	1.27
22	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	0.80
23	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	0.63
24	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	0.50
25	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	0.49
26	2- ④ 観光振興の取り組み	0.45
27	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	0.43
28	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	0.21
29	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	0.07
30	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.14
31	3- ① 災害対策の現状と充実	-0.21
32	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-0.23
33	11- ① 行政改革への取り組み	-0.23
34	9- ③ 自然エネルギーの活用	-0.59
35	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-0.77
36	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-0.78
37	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-0.86
38	2- ② 工業振興の取り組み	-0.87
39	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-0.94
40	3- ③ 避難施設の現状と充実	-1.16
41	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-1.31
42	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-1.40
43	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-1.82
44	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	-1.87
45	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-2.21
46	5- ① 地域医療の現状と充実	-2.46
47	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-3.57

【年代別：50代】

順位	項目	満足度スコア
1	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	1.52
2	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	0.81
3	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	0.68
4	7- ④ スポーツ振興への取り組み	0.42
5	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.31
6	6- ① 幼児教育の現状と充実	0.00
7	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	-0.04
8	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	-0.19
9	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-0.22
10	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.36
11	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-0.38
12	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.39
13	9- ① 自然環境の保全	-0.41
14	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-0.45
15	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	-0.47
16	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-0.49
17	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-0.50
18	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-0.60
19	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-0.60
20	4- ② 乳幼児支援の取り組み	-0.86
21	8- ① 定住推進の取り組み	-0.95
22	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	-0.98
23	9- ② 里山の景観整備	-1.03
24	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-1.03
25	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-1.08
26	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-1.09
27	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-1.23
28	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-1.42
29	3- ① 災害対策の現状と充実	-1.91
30	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-2.06
31	4- ① 高齢者支援の取り組み	-2.11
32	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	-2.37
33	2- ④ 観光振興の取り組み	-2.43
34	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-2.56
35	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-2.77
36	2- ② 工業振興の取り組み	-2.84
37	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-2.87
38	3- ③ 避難施設の現状と充実	-2.88
39	11- ① 行政改革への取り組み	-3.05
40	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-3.27
41	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-3.27
42	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-3.28
43	9- ③ 自然エネルギーの活用	-3.44
44	5- ① 地域医療の現状と充実	-3.56
45	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-3.99
46	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-4.42
47	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-5.32

【年代別：60代】

順位	項目	満足度スコア
1	7- ④ スポーツ振興への取り組み	1.67
2	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	1.61
3	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	1.25
4	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	1.19
5	6- ① 幼児教育の現状と充実	1.14
6	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	0.89
7	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	0.79
8	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	0.64
9	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	0.64
10	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	0.43
11	4- ③ 障がい者支援の取り組み	0.42
12	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	0.40
13	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.36
14	10- ⑥ 情報化の現状と推進	0.35
15	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	0.00
16	4- ② 乳幼児支援の取り組み	0.00
17	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-0.10
18	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-0.18
19	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-0.22
20	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-0.24
21	9- ① 自然環境の保全	-0.28
22	3- ① 災害対策の現状と充実	-0.57
23	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-0.57
24	4- ① 高齢者支援の取り組み	-0.68
25	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-0.68
26	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-0.77
27	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	-0.91
28	9- ② 里山の景観整備	-0.97
29	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-1.03
30	8- ① 定住推進の取り組み	-1.04
31	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-1.04
32	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-1.69
33	2- ② 工業振興の取り組み	-1.85
34	5- ① 地域医療の現状と充実	-1.93
35	3- ③ 避難施設の現状と充実	-2.13
36	2- ④ 観光振興の取り組み	-2.40
37	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-2.52
38	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-2.57
39	11- ① 行政改革への取り組み	-2.59
40	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-2.66
41	9- ③ 自然エネルギーの活用	-2.78
42	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-2.86
43	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-3.13
44	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-3.38
45	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-3.59
46	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-3.97
47	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-3.97

【年代別：70代以上】

順位	項目	満足度スコア
1	7- ④ スポーツ振興への取り組み	1.79
2	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	1.75
3	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	1.67
4	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	1.57
5	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	1.02
6	6- ① 幼児教育の現状と充実	0.97
7	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	0.97
8	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	0.72
9	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	0.68
10	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	0.59
11	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.52
12	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	0.21
13	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	0.20
14	9- ① 自然環境の保全	0.20
15	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	0.13
16	8- ① 定住推進の取り組み	0.03
17	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-0.13
18	4- ② 乳幼児支援の取り組み	-0.22
19	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-0.30
20	4- ① 高齢者支援の取り組み	-0.41
21	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.45
22	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-0.45
23	9- ② 里山の景観整備	-0.51
24	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.53
25	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-0.55
26	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-0.76
27	3- ① 災害対策の現状と充実	-0.82
28	5- ① 地域医療の現状と充実	-0.84
29	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-1.14
30	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	-1.31
31	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-1.50
32	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-1.53
33	2- ② 工業振興の取り組み	-1.59
34	11- ① 行政改革への取り組み	-1.64
35	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-1.82
36	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-2.11
37	3- ③ 避難施設の現状と充実	-2.19
38	2- ④ 観光振興の取り組み	-2.37
39	9- ③ 自然エネルギーの活用	-2.39
40	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-2.64
41	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-2.77
42	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-2.89
43	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-3.18
44	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-3.23
45	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-3.33
46	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-3.36
47	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-3.42

（３）必要性スコア（順位表）

【全体】

- 必要性は、+8.82 から+2.74 の間に分布しており、51 項目すべてが必要側の結果となっている。
- 必要性の高い項目は、1 位「中津川市民病院の現状と充実」、2 位「地域医療の現状と充実」、3 位「災害対策の現状と充実」、4 位「少子化対策・子育て支援の現状と充実」、5 位「高齢者支援の取り組み」で、『医療・病院に関すること』が上位 5 項目のうち 2 項目を占めた。
- 一方、必要性の低い項目は、51 位「リニアを活かした移住・定住の促進」、50 位「リニアを活かした観光の振興」、49 位「リニアを活かした道路などの整備」、48 位「リニアを活かした産業の振興」、47 位「市民参画や協働の現状と推進」で、『リニアを活用した地域活性化に関すること』が 4 項目を占めた。

【性別】

- 必要性は、男性では+8.56から+2.78の間、女性では+9.06から+2.70の間に分布している。
- 必要性の高い項目についてみると、男性では「乳幼児支援の取り組み」、女性では「国保坂下病院の現状と充実」が上位 5 位に入っている。女性では、『医療・病院に関すること』が上位 5 項目のうち 3 項目を占めた。
- 一方、必要性の低い項目についてみると、男性では「男女共同参画や DV 対策への取り組み」と「社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実」、女性では「スポーツ振興への取り組み」が下位 5 項目に入っている。

【年代別】

- 10・20 代の上位 5 項目は、「災害対策の現状と充実」、「少子化対策・子育て支援の現状と充実」、「小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)」、「利便性の高い公共交通の整備」、「企業立地・雇用対策の現状と充実」の順で、『学校教育・子育て支援に関すること』が 2 項目を占めている。
- 30 代の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「高齢者支援の取り組み」と「災害対策の現状と充実」に代わって、「乳幼児支援の取り組み」と「避難施設の現状と充実」が入っている。
- 40 代の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「高齢者支援の取り組み」に代わって、「救急・消防体制の現状と充実」が入っている。
- 50 代の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「少子化対策・子育て支援の現状と充実」に代わって、「救急・消防体制の現状と充実」が入り、『医療・病院に関すること』と『防災や安全対策に関すること』がそれぞれ 2 項目を占めている。
- 60 代の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「高齢者支援の取り組み」に代わって、「国保坂下病院の現状と充実」が入り、『医療・病院に関すること』が上位 3 項目を占めている。
- 70 代以上の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「高齢者支援の取り組み」と「少子化対策・子育て支援の現状と充実」に代わって、「国保坂下病院の現状と充実」と「道路・橋梁・河川護岸等の維持管理」が入り、60 代と同様に『医療・病院に関すること』が上位 3 項目を占めている。

【全体】

順位	項目	必要性スコア
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	8.82
2	5- ① 地域医療の現状と充実	8.51
3	3- ① 災害対策の現状と充実	8.11
4	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	7.97
5	4- ① 高齢者支援の取り組み	7.91
6	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	7.87
7	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	7.83
8	4- ② 乳幼児支援の取り組み	7.82
9	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.74
10	3- ③ 避難施設の現状と充実	7.72
11	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	7.59
12	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	7.56
13	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	7.52
14	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	7.49
15	9- ③ 自然エネルギーの活用	7.40
16	11- ① 行政改革への取り組み	7.37
17	6- ① 幼児教育の現状と充実	7.36
18	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	7.34
19	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	7.31
20	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	7.30
21	4- ③ 障がい者支援の取り組み	7.27
22	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	7.27
23	9- ① 自然環境の保全	7.14
24	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	7.05
25	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	6.95
26	2- ② 工業振興の取り組み	6.90
27	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	6.88
28	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	6.88
29	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	6.82
30	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	6.58
31	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	6.56
32	9- ② 里山の景観整備	6.52
33	10- ⑥ 情報化の現状と推進	6.51
34	2- ④ 観光振興の取り組み	6.35
35	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	6.27
36	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	6.23
37	8- ① 定住推進の取り組み	6.18
38	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	6.07
39	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	5.97
40	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	5.90
41	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	5.69
42	2- ⑤ 林業振興の取り組み	5.58
43	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	5.51
44	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	5.47
45	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	5.44
46	7- ④ スポーツ振興への取り組み	5.20
47	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	5.18
48	1- ② リニアを活かした産業の振興	4.92
49	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	4.55
50	1- ① リニアを活かした観光の振興	4.09
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	2.74

【性別：男性】

順位	項目	必要性スコア
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	8.56
2	5- ① 地域医療の現状と充実	8.18
3	3- ① 災害対策の現状と充実	7.81
4	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	7.74
5	4- ② 乳幼児支援の取り組み	7.64
6	4- ① 高齢者支援の取り組み	7.57
7	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	7.49
8	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	7.49
9	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.47
10	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	7.33
11	3- ③ 避難施設の現状と充実	7.28
12	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	7.19
13	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	7.15
14	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	7.13
15	11- ① 行政改革への取り組み	7.13
16	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	7.12
17	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	7.12
18	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	7.12
19	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	7.05
20	6- ① 幼児教育の現状と充実	7.00
21	9- ③ 自然エネルギーの活用	6.97
22	2- ② 工業振興の取り組み	6.96
23	9- ① 自然環境の保全	6.87
24	4- ③ 障がい者支援の取り組み	6.81
25	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	6.74
26	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	6.65
27	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	6.45
28	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	6.44
29	10- ⑥ 情報化の現状と推進	6.37
30	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	6.34
31	9- ② 里山の景観整備	6.29
32	8- ① 定住推進の取り組み	6.11
33	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	6.07
34	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	6.01
35	2- ④ 観光振興の取り組み	5.98
36	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	5.98
37	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	5.95
38	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	5.81
39	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	5.68
40	2- ⑤ 林業振興の取り組み	5.37
41	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	5.29
42	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	5.28
43	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	5.11
44	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	4.94
45	1- ② リニアを活かした産業の振興	4.86
46	7- ④ スポーツ振興への取り組み	4.80
47	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	4.79
48	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	4.76
49	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	4.63
50	1- ① リニアを活かした観光の振興	3.81
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	2.78

【性別：女性】

順位	項目	必要性スコア
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	9.06
2	5- ① 地域医療の現状と充実	8.81
3	3- ① 災害対策の現状と充実	8.39
4	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	8.38
5	4- ① 高齢者支援の取り組み	8.20
6	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	8.18
7	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	8.16
8	3- ③ 避難施設の現状と充実	8.12
9	4- ② 乳幼児支援の取り組み	8.00
10	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.99
11	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	7.97
12	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	7.91
13	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	7.82
14	9- ③ 自然エネルギーの活用	7.79
15	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	7.72
16	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	7.70
17	4- ③ 障がい者支援の取り組み	7.70
18	6- ① 幼児教育の現状と充実	7.70
19	11- ① 行政改革への取り組み	7.59
20	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	7.53
21	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	7.49
22	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	7.49
23	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	7.40
24	9- ① 自然環境の保全	7.40
25	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	7.29
26	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	7.28
27	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	7.24
28	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	7.09
29	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	7.05
30	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	6.89
31	2- ② 工業振興の取り組み	6.85
32	9- ② 里山の景観整備	6.74
33	2- ④ 観光振興の取り組み	6.69
34	10- ⑥ 情報化の現状と推進	6.64
35	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	6.54
36	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	6.49
37	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	6.49
38	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	6.46
39	8- ① 定住推進の取り組み	6.25
40	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	6.22
41	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	6.14
42	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	6.12
43	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	6.09
44	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	5.90
45	2- ⑤ 林業振興の取り組み	5.77
46	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	5.71
47	7- ④ スポーツ振興への取り組み	5.57
48	1- ② リニアを活かした産業の振興	4.96
49	1- ① リニアを活かした観光の振興	4.33
50	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	4.01
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	2.70

【年代別：１０－２０代】

順位	項目	必要性スコア
1	3- ① 災害対策の現状と充実	8.98
2	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	8.72
3	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	8.33
4	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	8.13
5	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	8.09
6	4- ① 高齢者支援の取り組み	8.06
7	4- ② 乳幼児支援の取り組み	8.06
8	3- ③ 避難施設の現状と充実	8.06
9	9- ① 自然環境の保全	8.02
10	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	8.02
11	5- ① 地域医療の現状と充実	7.81
12	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.81
13	9- ③ 自然エネルギーの活用	7.77
14	6- ① 幼児教育の現状と充実	7.71
15	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	7.55
16	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	7.55
17	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	7.55
18	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	7.45
19	4- ③ 障がい者支援の取り組み	7.35
20	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	7.35
21	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	7.20
22	2- ④ 観光振興の取り組み	7.14
23	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	7.14
24	9- ② 里山の景観整備	7.08
25	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	7.08
26	10- ⑥ 情報化の現状と推進	7.08
27	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	7.04
28	11- ① 行政改革への取り組み	6.91
29	2- ② 工業振興の取り組み	6.88
30	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	6.80
31	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	6.77
32	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	6.67
33	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	6.60
34	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	6.49
35	1- ① リニアを活かした観光の振興	6.43
36	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	6.43
37	1- ② リニアを活かした産業の振興	6.40
38	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	6.35
39	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	6.25
40	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	6.17
41	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	6.17
42	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	6.17
43	2- ⑤ 林業振興の取り組み	6.06
44	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	5.98
45	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	5.71
46	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	5.53
47	8- ① 定住推進の取り組み	5.00
48	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	4.59
49	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	4.18
50	7- ④ スポーツ振興への取り組み	4.06
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	3.70

【年代別：30代】

順位	項目	必要性スコア
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	9.09
2	5- ① 地域医療の現状と充実	9.07
3	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	8.56
4	4- ② 乳幼児支援の取り組み	8.49
5	3- ③ 避難施設の現状と充実	8.31
6	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	8.14
7	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	8.13
8	3- ① 災害対策の現状と充実	8.02
9	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	7.88
10	4- ① 高齢者支援の取り組み	7.80
11	6- ① 幼児教育の現状と充実	7.69
12	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	7.69
13	4- ③ 障がい者支援の取り組み	7.59
14	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	7.53
15	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	7.47
16	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	7.44
17	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.41
18	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	7.38
19	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	7.31
20	11- ① 行政改革への取り組み	7.21
21	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	7.03
22	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	7.00
23	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	6.96
24	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	6.88
25	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	6.88
26	9- ③ 自然エネルギーの活用	6.83
27	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	6.82
28	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	6.81
29	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	6.63
30	10- ⑥ 情報化の現状と推進	6.48
31	9- ① 自然環境の保全	6.40
32	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	6.35
33	2- ④ 観光振興の取り組み	6.31
34	2- ② 工業振興の取り組み	6.25
35	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	6.22
36	8- ① 定住推進の取り組み	6.04
37	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	5.91
38	9- ② 里山の景観整備	5.74
39	1- ② リニアを活かした産業の振興	5.71
40	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	5.51
41	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	5.49
42	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	5.46
43	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	5.44
44	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	5.32
45	1- ① リニアを活かした観光の振興	5.06
46	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	5.06
47	7- ④ スポーツ振興への取り組み	5.00
48	2- ⑤ 林業振興の取り組み	4.94
49	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	3.95
50	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	3.81
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	3.15

【年代別：40代】

順位	項目	必要性スコア
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	8.68
2	5- ① 地域医療の現状と充実	8.22
3	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	8.00
4	3- ① 災害対策の現状と充実	7.99
5	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	7.78
6	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	7.78
7	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	7.61
8	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	7.60
9	4- ② 乳幼児支援の取り組み	7.60
10	3- ③ 避難施設の現状と充実	7.54
11	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	7.47
12	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	7.43
13	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	7.36
14	4- ① 高齢者支援の取り組み	7.26
15	6- ① 幼児教育の現状と充実	7.17
16	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.10
17	9- ③ 自然エネルギーの活用	7.05
18	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	6.88
19	9- ① 自然環境の保全	6.81
20	4- ③ 障がい者支援の取り組み	6.74
21	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	6.74
22	11- ① 行政改革への取り組み	6.69
23	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	6.58
24	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	6.57
25	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	6.47
26	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	6.46
27	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	6.23
28	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	6.20
29	10- ⑥ 情報化の現状と推進	6.07
30	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	5.94
31	2- ④ 観光振興の取り組み	5.80
32	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	5.63
33	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	5.60
34	2- ② 工業振興の取り組み	5.57
35	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	5.57
36	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	5.51
37	9- ② 里山の景観整備	5.28
38	1- ② リニアを活かした産業の振興	5.27
39	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	5.14
40	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	5.13
41	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	5.07
42	2- ⑤ 林業振興の取り組み	4.85
43	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	4.64
44	8- ① 定住推進の取り組み	4.57
45	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	4.42
46	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	4.28
47	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	4.28
48	1- ① リニアを活かした観光の振興	4.27
49	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	4.19
50	7- ④ スポーツ振興への取り組み	3.93
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	2.93

【年代別：50代】

順位	項目	必要性スコア
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	9.24
2	5- ① 地域医療の現状と充実	8.74
3	3- ① 災害対策の現状と充実	8.44
4	4- ① 高齢者支援の取り組み	8.42
5	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	8.22
6	3- ③ 避難施設の現状と充実	8.08
7	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	8.06
8	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	8.03
9	4- ② 乳幼児支援の取り組み	7.89
10	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	7.84
11	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	7.70
12	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	7.70
13	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	7.48
14	11- ① 行政改革への取り組み	7.44
15	9- ③ 自然エネルギーの活用	7.43
16	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	7.41
17	4- ③ 障がい者支援の取り組み	7.41
18	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	7.37
19	2- ② 工業振興の取り組み	7.32
20	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	7.19
21	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	7.19
22	6- ① 幼児教育の現状と充実	7.09
23	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	7.09
24	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	7.04
25	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	6.90
26	9- ① 自然環境の保全	6.89
27	2- ④ 観光振興の取り組み	6.68
28	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	6.64
29	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	6.58
30	1- ② リニアを活かした産業の振興	6.51
31	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	6.44
32	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	6.44
33	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	6.37
34	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	6.20
35	8- ① 定住推進の取り組み	6.14
36	10- ⑥ 情報化の現状と推進	6.13
37	9- ② 里山の景観整備	6.11
38	2- ⑤ 林業振興の取り組み	6.02
39	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	5.98
40	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	5.92
41	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	5.83
42	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	5.81
43	1- ① リニアを活かした観光の振興	5.49
44	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	5.44
45	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	5.32
46	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	5.07
47	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	5.04
48	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	4.82
49	7- ④ スポーツ振興への取り組み	4.64
50	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	4.40
51	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	4.28

【年代別：60代】

順位	項目	必要性スコア
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	9.04
2	5- ① 地域医療の現状と充実	8.85
3	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	8.36
4	3- ① 災害対策の現状と充実	8.07
5	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	8.06
6	4- ② 乳幼児支援の取り組み	8.01
7	4- ① 高齢者支援の取り組み	7.99
8	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	7.91
9	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.87
10	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	7.81
11	9- ③ 自然エネルギーの活用	7.75
12	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	7.63
13	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	7.58
14	4- ③ 障がい者支援の取り組み	7.57
15	3- ③ 避難施設の現状と充実	7.50
16	6- ① 幼児教育の現状と充実	7.50
17	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	7.45
18	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	7.42
19	11- ① 行政改革への取り組み	7.38
20	2- ② 工業振興の取り組み	7.35
21	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	7.32
22	9- ① 自然環境の保全	7.31
23	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	7.25
24	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	7.21
25	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	7.17
26	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	7.17
27	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	7.17
28	9- ② 里山の景観整備	7.09
29	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	6.90
30	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	6.89
31	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	6.86
32	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	6.71
33	8- ① 定住推進の取り組み	6.62
34	10- ⑥ 情報化の現状と推進	6.58
35	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	6.31
36	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	6.27
37	2- ④ 観光振興の取り組み	6.21
38	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	6.08
39	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	5.92
40	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	5.91
41	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	5.89
42	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	5.89
43	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	5.85
44	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	5.82
45	2- ⑤ 林業振興の取り組み	5.55
46	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	5.43
47	7- ④ スポーツ振興への取り組み	5.28
48	1- ② リニアを活かした産業の振興	4.31
49	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	4.31
50	1- ① リニアを活かした観光の振興	3.13
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	2.71

【年代別：70代以上】

順位	項目	必要性スコア
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	8.51
2	5- ① 地域医療の現状と充実	8.16
3	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	7.84
4	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	7.82
5	3- ① 災害対策の現状と充実	7.78
6	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.75
7	4- ① 高齢者支援の取り組み	7.74
8	11- ① 行政改革への取り組み	7.70
9	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	7.65
10	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	7.64
11	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	7.64
12	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	7.59
13	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	7.56
14	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	7.50
15	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	7.47
16	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	7.45
17	4- ② 乳幼児支援の取り組み	7.40
18	9- ① 自然環境の保全	7.40
19	9- ③ 自然エネルギーの活用	7.39
20	3- ③ 避難施設の現状と充実	7.38
21	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	7.32
22	6- ① 幼児教育の現状と充実	7.31
23	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	7.19
24	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	7.09
25	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	7.08
26	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	7.06
27	2- ② 工業振興の取り組み	7.00
28	4- ③ 障がい者支援の取り組み	7.00
29	9- ② 里山の景観整備	7.00
30	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	6.94
31	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	6.88
32	8- ① 定住推進の取り組み	6.81
33	10- ⑥ 情報化の現状と推進	6.74
34	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	6.72
35	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	6.62
36	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	6.57
37	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	6.41
38	7- ④ スポーツ振興への取り組み	6.32
39	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	6.28
40	2- ④ 観光振興の取り組み	6.24
41	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	6.24
42	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	6.19
43	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	6.15
44	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	6.12
45	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	6.10
46	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	5.98
47	2- ⑤ 林業振興の取り組み	5.67
48	1- ② リニアを活かした産業の振興	3.62
49	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	3.36
50	1- ① リニアを活かした観光の振興	2.97
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	1.29

(4) 満足度及び必要性スコア（設問順）

項目	満足度 スコア	順位	必要性 スコア	順位
1- リニアを活用した地域活性化に関すること				
1- ① リニアを活かした観光の振興			4.09	50
1- ② リニアを活かした産業の振興			4.92	48
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進			2.74	51
1- ④ リニアを活かした道路などの整備			4.55	49
2- 産業の振興に関すること				
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	-3.61	46	6.58	30
2- ② 工業振興の取り組み	-1.85	32	6.90	26
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	-3.17	45	7.59	11
2- ④ 観光振興の取り組み	-2.00	33	6.35	34
2- ⑤ 林業振興の取り組み	-2.73	42	5.58	42
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-2.40	39	5.97	39
3- 防災や安全対策に関すること				
3- ① 災害対策の現状と充実	-1.06	29	8.11	3
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	-0.67	26	7.52	13
3- ③ 避難施設の現状と充実	-2.32	38	7.72	10
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	0.51	6	7.83	7
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.46	23	7.49	14
4- 健康・福祉に関すること				
4- ① 高齢者支援の取り組み	-0.75	27	7.91	5
4- ② 乳幼児支援の取り組み	-0.32	20	7.82	8
4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.39	22	7.27	21
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	1.30	3	7.31	19
5- 医療・病院に関すること				
5- ① 地域医療の現状と充実	-2.20	37	8.51	2
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	-3.87	47	8.82	1
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	-1.18	31	7.87	6
6- 学校教育・子育て支援に関すること				
6- ① 幼児教育の現状と充実	0.53	5	7.36	17
6- ② 小中学校教育の現状と充実（授業などソフト）	0.28	8	7.56	12
6- ③ 小中学校教育の現状と充実（建設などハード）	0.16	12	7.05	24
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	-2.19	36	7.97	4

項目	満足度 スコア	順位	必要性 スコア	順位
7- 生涯学習や歴史・文化に関すること				
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-0.07	16	6.27	35
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-0.21	18	5.51	43
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	1.44	1	5.44	45
7- ④ スポーツ振興への取り組み	1.33	2	5.20	46
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.36	7	5.90	40
8- 定住や地域コミュニティに関すること				
8- ① 定住推進の取り組み	-0.35	21	6.18	37
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-0.01	13	5.18	47
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-0.30	19	5.69	41
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	-3.00	44	7.27	22
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-0.51	24	5.47	44
9- 環境対策や自然環境に関すること				
9- ① 自然環境の保全	0.26	9	7.14	23
9- ② 里山の景観整備	-0.13	17	6.52	32
9- ③ 自然エネルギーの活用	-2.50	40	7.40	15
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-2.71	41	6.82	29
10- 生活環境に関すること				
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-0.77	28	6.95	25
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-1.13	30	7.34	18
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-0.59	25	6.23	36
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	1.12	4	6.88	27
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	0.19	10	7.30	20
10- ⑥ 情報化の現状と推進	-0.02	15	6.51	33
11- 行財政運営に関すること				
11- ① 行政改革への取り組み	-2.12	34	7.37	16
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-2.16	35	6.07	38
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	-2.89	43	7.74	9
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	0.18	11	6.56	31
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-0.01	14	6.88	28

5. 市民ニーズ分析【問3】

～「現在の満足度」・「今後の必要性」の複合的な分析～

施策（設問）ごとの満足度スコア・必要性スコアを用いて、「市民ニーズマップ」の作成と「市民ニーズ値」の算出による分析を行う

<市民ニーズマップ>

■全項目（満足度47項目・必要性51項目）の平均を基準値として、各施策（設問）の満足度偏差値と必要性偏差値を算定

※偏差値：データ群の平均値と各データのかい離具合、ばらつき具合を示す数値（平均値は50、標準偏差は10）

■必要性偏差値を縦軸、満足度偏差値を横軸とした散布図にプロットしてマップグラフを作成

■各施策（項目）が維持分野～重点改善分野の4分野のいずれに位置するかを把握

<維持・改善の分野区分>

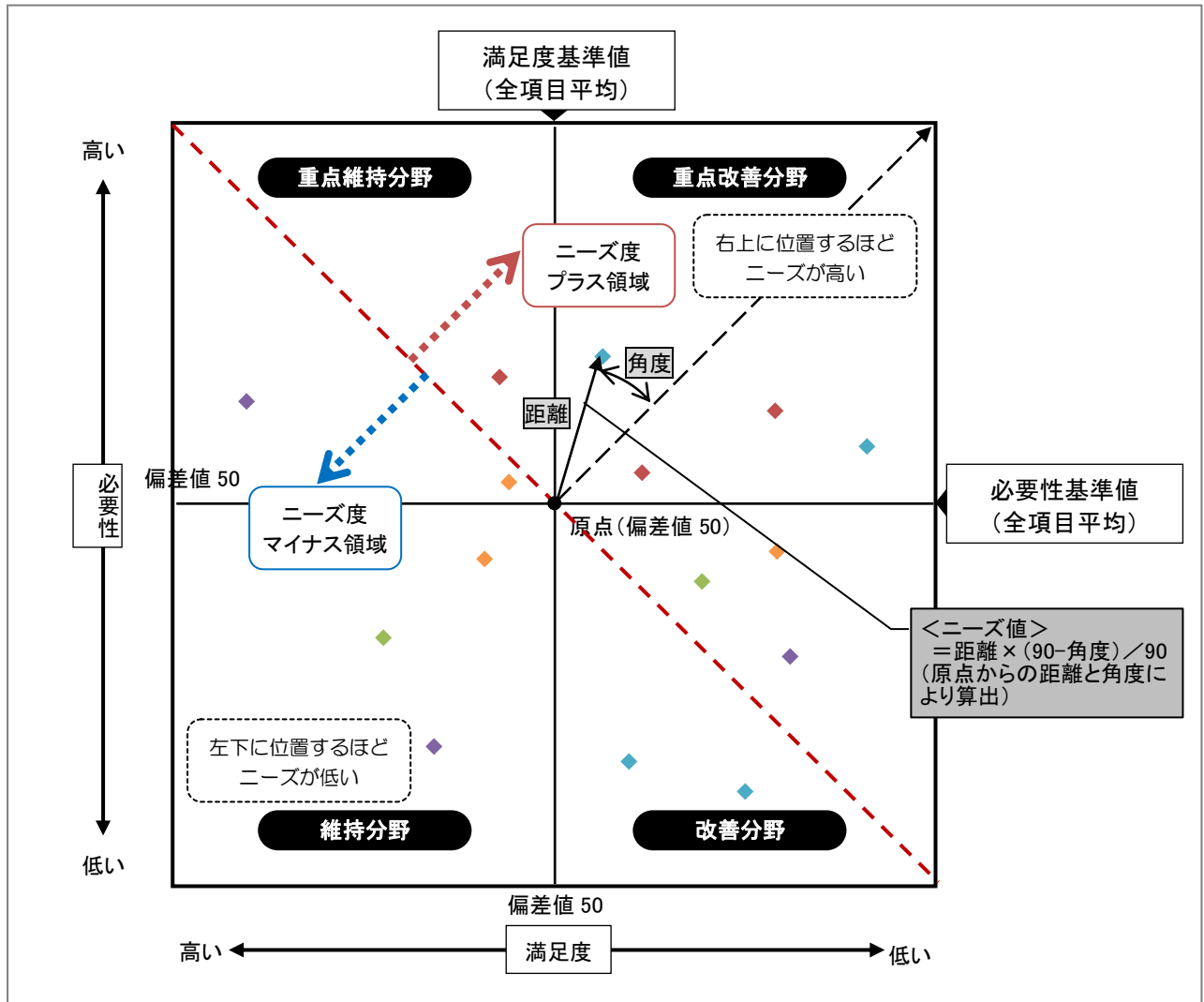
重点維持分野	重点改善分野
満足度、必要性ともに平均値より高い項目（施策） ・市民が必要と感じていて、かつ満足傾向にある施策 ・取組に対する成果が表れており、今後も重点的に維持していく必要がある	満足度が平均値より低く、必要性が平均値より高い項目（施策） ・市民が必要と感じていて、かつ不満傾向にある施策 ・取り組みに対する市民ニーズが特に高く、優先的に改善していく必要がある
維持分野	改善分野
満足度が平均値より高く、必要性が平均値より低い項目（施策） ・満足傾向にあるが、市民が必要と感じていない施策 ・取組に対する成果が表れており、取組への理解を得ながら維持していく必要がある	満足度、必要性ともに平均値より低い項目（施策） ・不満傾向にあるが、市民が必要と感じていない施策 ・改善ニーズはあるものの、必要性の認識が低く、取組への理解を得ながら改善していく必要がある

<市民ニーズ値>

■各施策（項目）の市民ニーズマップ上のプロット位置について、グラフの右上（満足度偏差値が基準値より低く、必要性偏差値が基準値より高い）に位置するほど高スコアとなるよう数値化

■満足度と必要性の両面から、改善順位の高い（または低い）ニーズを把握する

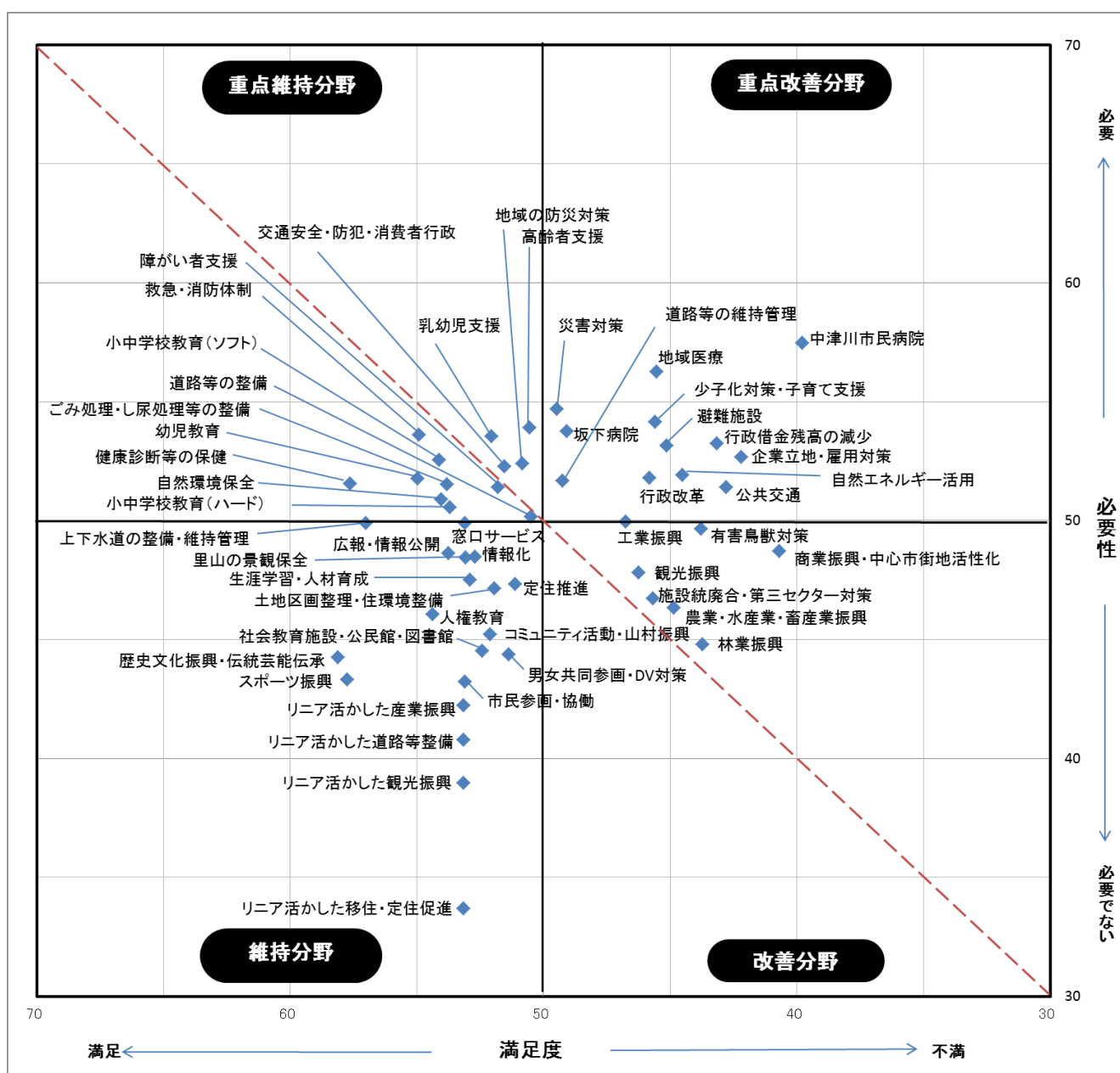
「市民ニーズマップ」の見方と「市民ニーズ値」の算出方法



(1) 市民ニーズマップ

【全体】

- 重点改善分野:12 項目が該当し、『医療・病院に関すること』が 3 項目、『行財政運営に関すること』が 2 項目を占めるほか、多様な分野の項目が分布している。
- 重要維持分野:13 項目が該当し、『健康・福祉に関すること』に続き、『防災や安全に関すること』や『学校教育・子育て支援に関すること』の項目が多く分布している。
- 改善分野:7 項目が該当し、このうち『産業の振興に関すること』の項目が 5 項目を占める。
- 維持分野:19 項目が該当し、『生涯学習や歴史・文化に関すること』と『リニアを活かした地域活性化に関すること』の全ての項目のほか、『定住や地域コミュニティに関すること』の項目が多く分布している。



（２）市民ニーズ（順位表）

【全体】

- 市民ニーズは、+11.42 から－10.3 の間に分布しており、51 項目のうち 22 項目がプラス領域の結果となっている。
- 市民ニーズの高い項目は、1 位「中津川市民病院の現状と充実」、2 位「地域医療の現状と充実」、3 位「少子化対策・子育て支援の現状と充実」、4 位「行政借金残高の減少への取り組み」、5 位「企業立地・雇用対策の現状と充実」の順である。『医療・病院に関すること』の項目が上位を占めている。
- 一方、市民ニーズの低い項目は、51 位「リニアを活かした移住・定住の促進」、50 位「スポーツ振興への取り組み」、49 位「歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み」、48 位「リニアを活かした観光の振興」、47 位「リニアを活かした道路などの整備」の順である。『リニアを活かした地域活性化に関すること』と『生涯学習や歴史・文化に関すること』の項目が下位となっている。

【性別】

- 市民ニーズは、男性では+12.04 から－10.26 の間に分布しており、51 項目のうち 24 項目がプラス領域の結果となっている。これに対し、女性では+12.57 から－9.42 の間に分布しており、51 項目のうち 28 項目がプラス領域の結果となっている。
- 市民ニーズの上位項目は、男性で「少子化対策・子育て支援の現状と充実」に代わって「利便性の高い公共交通の整備」、女性で「行財政借金残高の減少への取り組み」に代わって「避難施設の現状と充実」が入っている以外は、全体と同様の項目である。
- 市民ニーズの上位項目は、男性で「リニアを活かした道路などの整備」に代わって「リニアを活かした産業の振興」が入っている以外は、全体と同様の項目である。

【年代別】

- 51 項目のうちプラス領域の結果は、10-20 代が 29 項目で最も多く、次いで 70 代以上が 27 項目、他の世代は 24～25 項目であった。
- 10-20 代の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「行政借金残高の減少への取り組み」と「企業立地・雇用対策の現状と充実」に代わって、「利便性の高い公共交通の整備」と「自然エネルギーの活用」が入っている。
- 30 代の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「企業立地・雇用対策の現状と充実」に代わって、「避難施設の現状と充実」が入っている。
- 40 代の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「行政借金残高の減少への取り組み」に代わって、「国保坂下病院の現状と充実」が入っている。
- 50 代の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「少子化対策・子育て支援の現状と充実」に代わって、「避難施設の現状と充実」が入っている。
- 60 代の上位 5 項目は、全体の上位 5 項目のうち「少子化対策・子育て支援の現状と充実」に代わって、「自然エネルギーの活用」が入っている。
- 70 代以上の上位 5 項目は、「有害鳥獣対策の取り組み」、「利便性の高い公共交通の整備」、「道路・橋梁・河川護岸等の維持管理」が入っている。

【全体】

順位	項目	市民ニーズ
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	11.42
2	5- ① 地域医療の現状と充実	6.87
3	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	5.94
4	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	5.92
5	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	5.85
6	3- ③ 避難施設の現状と充実	5.04
7	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	4.58
8	9- ③ 自然エネルギーの活用	4.15
9	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	3.88
10	11- ① 行政改革への取り組み	3.45
11	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	2.89
12	3- ① 災害対策の現状と充実	2.69
13	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	2.53
14	4- ① 高齢者支援の取り組み	1.62
15	2- ② 工業振興の取り組み	1.60
16	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	1.42
17	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	0.73
18	2- ④ 観光振興の取り組み	0.72
19	4- ② 乳幼児支援の取り組み	0.69
20	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	0.66
21	2- ⑤ 林業振興の取り組み	0.49
22	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.47
23	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	0.32
24	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-0.15
25	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.17
26	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	-0.59
27	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	-0.71
28	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-1.05
29	9- ① 自然環境の保全	-1.49
30	6- ① 幼児教育の現状と充実	-1.49
31	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	-1.52
32	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-1.63
33	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-2.16
34	9- ② 里山の景観整備	-2.56
35	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-2.76
36	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-2.89
37	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	-2.89
38	8- ① 定住推進の取り組み	-3.03
39	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	-3.58
40	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-3.65
41	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-3.79
42	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-3.99
43	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-4.58
44	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-5.71
45	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-5.76
46	1- ② リニアを活かした産業の振興	-6.25
47	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	-6.91
48	1- ① リニアを活かした観光の振興	-7.76
49	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	-8.88
50	7- ④ スポーツ振興への取り組み	-9.75
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	-10.32

【性別：男性】

順位	項目	市民ニーズ
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	12.04
2	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.55
3	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	7.21
4	5- ① 地域医療の現状と充実	6.02
5	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	5.97
6	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	5.73
7	3- ③ 避難施設の現状と充実	5.42
8	9- ③ 自然エネルギーの活用	5.06
9	11- ① 行政改革への取り組み	4.92
10	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	4.64
11	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	4.26
12	2- ② 工業振興の取り組み	3.19
13	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	2.92
14	3- ① 災害対策の現状と充実	2.72
15	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	2.11
16	4- ① 高齢者支援の取り組み	1.78
17	2- ④ 観光振興の取り組み	1.43
18	4- ② 乳幼児支援の取り組み	1.42
19	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	1.37
20	2- ⑤ 林業振興の取り組み	1.11
21	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	0.88
22	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.71
23	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	0.69
24	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	0.62
25	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.07
26	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	-0.29
27	9- ① 自然環境の保全	-0.30
28	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-0.47
29	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.57
30	9- ② 里山の景観整備	-0.59
31	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	-0.68
32	6- ① 幼児教育の現状と充実	-0.78
33	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-1.01
34	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-1.01
35	8- ① 定住推進の取り組み	-1.54
36	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	-2.20
37	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-2.59
38	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	-2.67
39	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-2.77
40	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	-3.14
41	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-3.65
42	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-4.94
43	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-5.38
44	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-5.82
45	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-6.04
46	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	-6.26
47	1- ② リニアを活かした産業の振興	-6.59
48	1- ① リニアを活かした観光の振興	-8.34
49	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	-8.69
50	7- ④ スポーツ振興への取り組み	-9.09
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	-10.26

【性別：女性】

順位	項目	市民ニーズ
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	12.57
2	5- ① 地域医療の現状と充実	8.25
3	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	6.84
4	3- ③ 避難施設の現状と充実	6.71
5	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	6.42
6	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	6.25
7	9- ③ 自然エネルギーの活用	5.08
8	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	4.85
9	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	4.65
10	11- ① 行政改革への取り組み	3.98
11	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	3.92
12	3- ① 災害対策の現状と充実	3.68
13	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	2.59
14	4- ① 高齢者支援の取り組み	2.42
15	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	1.87
16	2- ② 工業振興の取り組み	1.83
17	4- ③ 障がい者支援の取り組み	1.14
18	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	1.13
19	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	1.07
20	4- ② 乳幼児支援の取り組み	1.01
21	2- ④ 観光振興の取り組み	1.00
22	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	0.87
23	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	0.78
24	2- ⑤ 林業振興の取り組み	0.69
25	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	0.41
26	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	0.21
27	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	0.10
28	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	0.04
29	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.99
30	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-1.00
31	6- ① 幼児教育の現状と充実	-1.10
32	9- ① 自然環境の保全	-1.55
33	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-1.58
34	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-1.80
35	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	-2.38
36	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-2.55
37	9- ② 里山の景観整備	-2.62
38	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-2.67
39	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-2.68
40	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	-2.74
41	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-2.84
42	8- ① 定住推進の取り組み	-3.27
43	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-3.40
44	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-3.43
45	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-4.85
46	1- ② リニアを活かした産業の振興	-5.20
47	1- ① リニアを活かした観光の振興	-6.36
48	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	-6.95
49	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	-7.02
50	7- ④ スポーツ振興への取り組み	-8.18
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	-9.42

【年代別：１０－２０代】

順位	項目	市民ニーズ
1	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	10.96
2	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	9.00
3	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	9.00
4	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	8.70
5	9- ③ 自然エネルギーの活用	6.14
6	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	6.09
7	5- ① 地域医療の現状と充実	5.49
8	3- ① 災害対策の現状と充実	4.62
9	3- ③ 避難施設の現状と充実	4.42
10	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	4.11
11	2- ④ 観光振興の取り組み	3.28
12	10- ⑥ 情報化の現状と推進	2.83
13	4- ① 高齢者支援の取り組み	1.94
14	11- ① 行政改革への取り組み	1.52
15	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	1.52
16	4- ② 乳幼児支援の取り組み	1.38
17	6- ② 小中学校教育の現状と充実（授業などソフト）	1.19
18	4- ③ 障がい者支援の取り組み	1.14
19	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	1.03
20	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	0.57
21	6- ① 幼児教育の現状と充実	0.55
22	2- ② 工業振興の取り組み	0.52
23	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	0.51
24	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	0.39
25	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.37
26	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	0.27
27	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	0.22
28	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	0.15
29	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	0.10
30	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	-0.04
31	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	-0.22
32	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	-0.53
33	9- ① 自然環境の保全	-1.31
34	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	-1.56
35	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-2.18
36	1- ① リニアを活かした観光の振興	-2.46
37	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-2.47
38	1- ② リニアを活かした産業の振興	-2.59
39	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-2.90
40	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-3.11
41	9- ② 里山の景観整備	-3.24
42	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-3.95
43	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-4.30
44	6- ③ 小中学校教育の現状と充実（建設などハード）	-4.48
45	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-5.57
46	8- ① 定住推進の取り組み	-6.65
47	7- ④ スポーツ振興への取り組み	-7.20
48	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	-7.65
49	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-7.84
50	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-10.07
51	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	-12.01

【年代別：30代】

順位	項目	市民ニーズ
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	13.36
2	5- ① 地域医療の現状と充実	10.97
3	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	9.91
4	3- ③ 避難施設の現状と充実	8.59
5	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	6.02
6	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	5.07
7	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	4.97
8	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	4.67
9	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	4.20
10	4- ② 乳幼児支援の取り組み	4.02
11	11- ① 行政改革への取り組み	3.60
12	3- ① 災害対策の現状と充実	3.58
13	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	3.25
14	4- ① 高齢者支援の取り組み	2.89
15	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	2.56
16	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	2.39
17	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	2.10
18	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	1.68
19	4- ③ 障がい者支援の取り組み	1.57
20	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	1.55
21	9- ③ 自然エネルギーの活用	1.52
22	6- ① 幼児教育の現状と充実	1.02
23	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	0.56
24	2- ② 工業振興の取り組み	0.28
25	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	-0.07
26	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-0.37
27	2- ④ 観光振興の取り組み	-0.77
28	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-0.85
29	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	-1.15
30	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	-1.22
31	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-1.87
32	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-1.94
33	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-2.09
34	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-2.16
35	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-2.17
36	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	-2.21
37	8- ① 定住推進の取り組み	-2.62
38	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-2.74
39	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	-2.93
40	9- ① 自然環境の保全	-3.54
41	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-4.65
42	1- ② リニアを活かした産業の振興	-5.24
43	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-5.59
44	9- ② 里山の景観整備	-5.73
45	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	-7.26
46	1- ① リニアを活かした観光の振興	-7.47
47	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-7.55
48	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-7.72
49	7- ④ スポーツ振興への取り組み	-8.81
50	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	-9.09
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	-10.11

【年代別：40代】

順位	項目	市民ニーズ
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	13.78
2	5- ① 地域医療の現状と充実	10.85
3	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	8.40
4	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	7.93
5	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	6.98
6	3- ③ 避難施設の現状と充実	6.94
7	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	5.44
8	3- ① 災害対策の現状と充実	4.72
9	9- ③ 自然エネルギーの活用	4.48
10	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	4.27
11	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	4.22
12	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	4.19
13	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	2.76
14	11- ① 行政改革への取り組み	2.72
15	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	2.18
16	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	2.13
17	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	1.75
18	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	1.29
19	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.97
20	2- ② 工業振興の取り組み	0.94
21	4- ② 乳幼児支援の取り組み	0.83
22	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	0.79
23	6- ① 幼児教育の現状と充実	0.27
24	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	0.14
25	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	0.11
26	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	-0.27
27	4- ① 高齢者支援の取り組み	-0.30
28	2- ⑤ 林業振興の取り組み	-0.35
29	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.36
30	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.62
31	2- ④ 観光振興の取り組み	-0.66
32	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-0.73
33	1- ② リニアを活かした産業の振興	-0.81
34	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	-1.04
35	9- ① 自然環境の保全	-1.07
36	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-2.39
37	1- ① リニアを活かした観光の振興	-2.52
38	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	-2.61
39	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-3.71
40	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-3.85
41	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-4.01
42	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-4.10
43	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-4.20
44	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	-4.86
45	8- ① 定住推進の取り組み	-5.44
46	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-5.45
47	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-5.76
48	9- ② 里山の景観整備	-5.86
49	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-6.33
50	7- ④ スポーツ振興への取り組み	-9.59
51	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	-10.22

【年代別：50代】

順位	項目	市民ニーズ
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	14.86
2	5- ① 地域医療の現状と充実	9.60
3	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	8.78
4	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	7.68
5	3- ③ 避難施設の現状と充実	6.46
6	9- ③ 自然エネルギーの活用	5.23
7	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	4.90
8	4- ① 高齢者支援の取り組み	4.82
9	11- ① 行政改革への取り組み	4.77
10	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	4.49
11	3- ① 災害対策の現状と充実	4.38
12	2- ② 工業振興の取り組み	4.04
13	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	3.25
14	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	3.20
15	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	1.81
16	2- ④ 観光振興の取り組み	1.37
17	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	1.34
18	4- ② 乳幼児支援の取り組み	1.30
19	2- ⑤ 林業振興の取り組み	1.25
20	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	1.12
21	4- ③ 障がい者支援の取り組み	0.95
22	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	0.83
23	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	0.45
24	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	0.12
25	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	-0.14
26	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.18
27	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.26
28	6- ② 小中学校教育の現状と充実（授業などソフト）	-0.62
29	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-0.92
30	6- ③ 小中学校教育の現状と充実（建設などハード）	-1.18
31	9- ① 自然環境の保全	-1.25
32	6- ① 幼児教育の現状と充実	-1.44
33	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-2.21
34	9- ② 里山の景観整備	-2.34
35	8- ① 定住推進の取り組み	-2.54
36	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	-2.57
37	1- ② リニアを活かした産業の振興	-2.87
38	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-3.61
39	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-4.14
40	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-4.21
41	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-4.48
42	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	-4.99
43	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-5.01
44	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	-5.59
45	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-6.07
46	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-6.42
47	1- ① リニアを活かした観光の振興	-6.57
48	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	-8.22
49	7- ④ スポーツ振興への取り組み	-9.10
50	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-9.33
51	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	-9.53

【年代別：60代】

順位	項目	市民ニーズ
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	11.86
2	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	6.83
3	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	6.35
4	5- ① 地域医療の現状と充実	6.31
5	9- ③ 自然エネルギーの活用	5.97
6	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	5.87
7	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	5.18
8	11- ① 行政改革への取り組み	4.45
9	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	4.38
10	3- ③ 避難施設の現状と充実	4.30
11	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	4.02
12	2- ② 工業振興の取り組み	3.42
13	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	3.03
14	4- ① 高齢者支援の取り組み	1.92
15	3- ① 災害対策の現状と充実	1.87
16	2- ⑤ 林業振興の取り組み	1.56
17	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	1.40
18	2- ④ 観光振興の取り組み	1.30
19	4- ② 乳幼児支援の取り組み	0.88
20	9- ② 里山の景観整備	0.85
21	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.85
22	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	0.74
23	9- ① 自然環境の保全	0.12
24	8- ① 定住推進の取り組み	0.04
25	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	-0.04
26	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	-0.22
27	4- ③ 障がい者支援の取り組み	-0.43
28	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-0.55
29	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	-0.66
30	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	-0.70
31	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.87
32	6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	-0.94
33	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-1.25
34	6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	-1.44
35	6- ① 幼児教育の現状と充実	-1.58
36	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-2.00
37	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	-2.04
38	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-2.08
39	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-2.08
40	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	-2.27
41	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-2.27
42	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	-2.36
43	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-2.98
44	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-3.15
45	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-4.44
46	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	-5.58
47	1- ② リニアを活かした産業の振興	-6.37
48	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	-6.37
49	7- ④ スポーツ振興への取り組み	-8.31
50	1- ① リニアを活かした観光の振興	-8.44
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	-9.19

【年代別：70代以上】

順位	項目	市民ニーズ
1	5- ② 中津川市民病院の現状と充実	8.54
2	9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	6.66
3	8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	6.55
4	11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	6.41
5	10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	4.89
6	9- ③ 自然エネルギーの活用	4.55
7	3- ③ 避難施設の現状と充実	4.25
8	2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	4.23
9	11- ① 行政改革への取り組み	4.14
10	6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	3.71
11	2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	3.68
12	2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	2.87
13	5- ① 地域医療の現状と充実	2.73
14	3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	2.56
15	10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	2.53
16	2- ② 工業振興の取り組み	2.20
17	3- ① 災害対策の現状と充実	2.02
18	2- ⑤ 林業振興の取り組み	2.01
19	2- ④ 観光振興の取り組み	1.69
20	11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	1.29
21	4- ① 高齢者支援の取り組み	1.20
22	10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	1.05
23	3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	0.78
24	5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	0.43
25	4- ② 乳幼児支援の取り組み	0.34
26	4- ③ 障がい者支援の取り組み	0.16
27	9- ② 里山の景観整備	0.13
28	10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	-0.12
29	8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	-0.23
30	9- ① 自然環境の保全	-0.26
31	10- ⑥ 情報化の現状と推進	-0.89
32	7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	-0.92
33	8- ① 定住推進の取り組み	-1.01
34	6- ② 小中学校教育の現状と充実（授業などソフト）	-1.36
35	8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	-1.55
36	6- ① 幼児教育の現状と充実	-1.56
37	6- ③ 小中学校教育の現状と充実（建設などハード）	-1.62
38	11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	-1.75
39	8- ② 市民参画や協働の現状と推進	-1.82
40	10- ④ 上下水道の整備・維持管理	-1.97
41	3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	-2.19
42	11- ④ 広報や情報公開への取り組み	-2.23
43	7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	-2.28
44	4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	-2.99
45	7- ⑤ 人権教育の現状と推進	-3.06
46	7- ④ スポーツ振興への取り組み	-4.94
47	7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	-5.51
48	1- ② リニアを活かした産業の振興	-7.10
49	1- ④ リニアを活かした道路などの整備	-7.54
50	1- ① リニアを活かした観光の振興	-8.21
51	1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	-11.10

6. 中津川市の総合満足度【問4】

(中津川市の現状を総合的に見て、満足していますか)

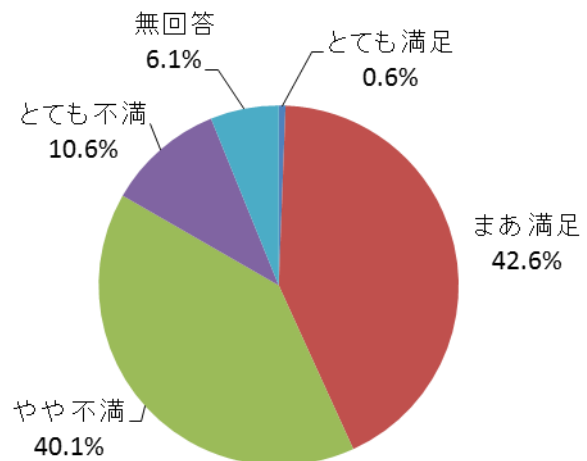
○「とても満足」と「まあ満足」を合計すると43%、「やや不満」と「とても不満」を合計すると50%となり、不満傾向の回答がやや上回っている。

○10-40代では満足傾向が47.8%、不満傾向が47.4%と回答が二分している。

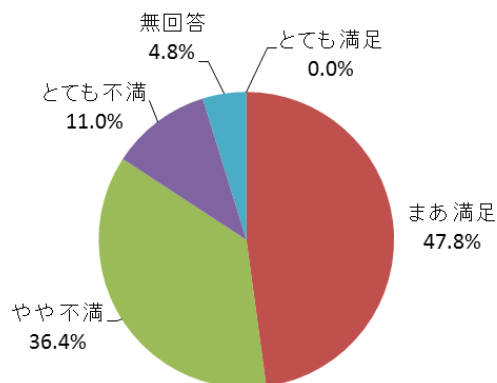
○なお、40代では満足傾向が過半数となっているほか、10-20代でも満足傾向の割合が不満傾向の割合を上回っている。

【全体】

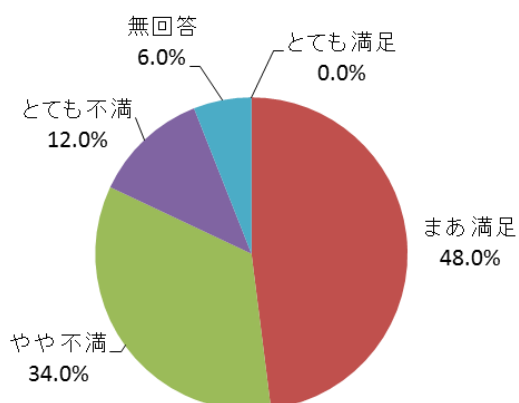
	件数	%
全 体	815	100
とても満足	5	0.6
まあ満足	347	42.6
やや不満	327	40.1
とても不満	86	10.6
無回答	50	6.1



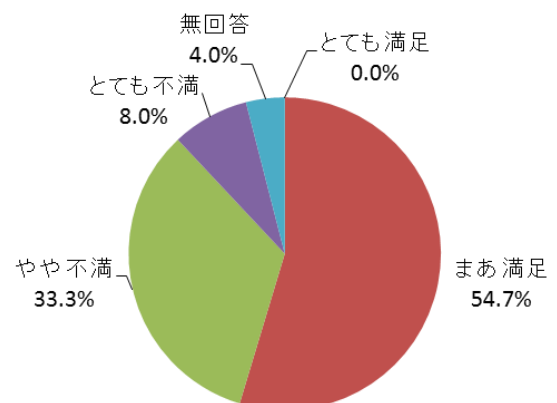
【年代別：10-40代】



【年代別：10-20代】



【年代別：40代】



7. 12年後の理想のまち【問5】

(「12年後の理想の中津川市」について、連想するキーワード)

○「住みやすい」と「安心」が最も多い。

○次いで、「安全」、「福祉」、「医療」、「リニア」、「自然」が続いている。

キーワード	件数
住みやすい	189
安心	182
安全	118
福祉	97
医療	89
リニア	88
自然	84
働きやすい	76
子ども	58
活力	53
快適	49
高齢者	47
ゆとり	44
観光	39
環境	38
にぎわい	36
若者	32
笑顔	31
公共交通	30

キーワード	件数
教育	27
楽しい	24
道路	23
明るい	23
いきいき	21
人口	21
生活	21
財政	20
産業	20
防災	18
商業	17
文化	17
家族	15
景観	14
元気	13
農林業	12
夢	12
定住	11
雇用	10

キーワード	件数
地域	9
便利	8
歴史	8
活気	7
安定	6
活性化	6
高齢化	6
子育て	6
わくわく	5
統廃合	5
発展	5
老後	5
その他	235

回答者数：753 件

総回答数：2,030 件（複数回答）

8. 中津川市のキャッチフレーズ【問6】

(将来、中津川市がどのようなまちであってほしいか、12年後へのキャッチフレーズ)

○まちの将来像やイメージに関するものでは「住みよさ」を表現したキャッチフレーズが最も多く、次いで、「子ども・高齢者」、「安全・安心」、「自然」に言及したキャッチフレーズが多い。

○また、政策分野に関するものでは「リニア」に関するキャッチフレーズが突出している。

＜まちの将来像やイメージに関するもの＞

分類項目	件数
住みよさ	81
子ども・高齢者	62
安全・安心	57
自然	49
みんな・誰もが	31
若者・次世代	29
市民の生き方	28
活気	16
中津川市	11
明るさ	9

分類項目	件数
笑顔	7
都市	7
ゆとり	7
いきいき	6
にぎわい	5
平和	5
人口	4
12年後	4
快適	3
ほっと	2

＜施策分野に関するもの＞

分類項目	件数
リニア	37
市街地・商業・買物	11
市民 協働	11
観光	10
産業	9
インフラ	8
雇用	8
健康	8
歴史	7
行政・議会	6

分類項目	件数
交通	5
環境	5
医療	5
災害	3
農業	3
文化・教育	3
障がい者	1
介護	1
ボランティア	1

＜その他＞

分類項目	件数
不安	3
その他	9

回答者数：577 件

総回答数：577 件

9. 取り組むべき課題やまちづくりの提言【問7:自由記述】

分類項目	件数
定住や地域コミュニティに関すること	82
産業の振興に関すること	79
行財政運営に関すること	71
将来都市像やまちづくりの方向に関すること	42
リニアを活用した地域活性化に関すること	36
重点的に取り組むべき課題に関すること	36
医療・病院に関すること	28
環境対策や自然環境に関すること	26
学校教育や子育て支援に関すること	22
防災や安全対策に関すること	20
生活環境に関すること	20
生涯学習や歴史・文化に関すること	19
健康・福祉に関すること	15
その他の意見	9
多数の項目に関する意見	5

回答者数：471 件

総回答数：510 件（複数回答）

※32 キーワードによる分類

(件)

1	工業振興	2
2	商業振興	40
3	観光振興	9
4	移住・定住推進	14
5	農業振興	6
6	林業振興	1
	(産業全般に関すること)	16
	(雇用の確保に関すること)	16
7	災害対策	11
8	防災対策	11
9	防犯対策	0
10	交通安全	1
11	ごみ・し尿対策	6
12	自然環境保全	18
13	地域温暖化対策	0
14	再生可能エネルギー	4
15	市民活動	8
16	地域コミュニティ	33
17	地域公共交通	28
18	生涯学習	19
19	スポーツ振興	0
20	国際交流	0
21	乳幼児教育	0
22	学校教育	7
	(教育全般に関すること)	5
23	地域医療	20
24	公立病院	11
25	文化振興	3
26	歴史・伝統芸能	2
27	少子化対策	16
28	子育て支援	7
29	高齢者福祉	12
30	乳幼児福祉	0
31	障がい者福祉	0
	(医療・福祉全般に関すること)	10
32	生活基盤の整備	31
	その他 (行財政運営について)	70
	(将来像やまちづくりの方向性)	45
	(リニアを生かしたまちづくり)	18
	(まちづくりの重点分野など)	18
	(その他)	9
	合計 (複数回答)	527

10. 参考資料【問3】

(1) 現在の満足度（回答割合）

【全体】

現在の満足度【全体】	満足傾向			不満傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.1%	36.0%	38.1%	32.2%	11.6%	43.8%	18.1%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均							
1- ① リニアを活かした観光の振興							
1- ② リニアを活かした産業の振興							
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進							
1- ④ リニアを活かした道路などの整備							
2 産業の振興に関すること 平均	1.0%	26.1%	27.1%	40.5%	15.7%	56.2%	16.8%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	1.0%	21.0%	22.0%	42.6%	21.1%	63.7%	14.4%
2- ② 工業振興の取り組み	0.9%	30.2%	31.0%	41.2%	10.7%	51.9%	17.1%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	1.1%	21.7%	22.8%	44.8%	16.1%	60.9%	16.3%
2- ④ 観光振興の取り組み	0.9%	30.3%	31.2%	39.9%	12.9%	52.8%	16.1%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	1.1%	25.8%	26.9%	36.8%	17.8%	54.6%	18.5%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	1.1%	27.4%	28.5%	37.9%	15.5%	53.4%	18.2%
3 防災や安全対策に関すること 平均	2.3%	37.9%	40.2%	33.6%	11.3%	44.8%	15.0%
3- ① 災害対策の現状と充実	2.0%	36.8%	38.8%	34.1%	12.4%	46.5%	14.7%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	2.1%	38.9%	41.0%	34.4%	10.1%	44.4%	14.6%
3- ③ 避難施設の現状と充実	1.6%	28.2%	29.8%	38.8%	16.0%	54.7%	15.5%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	3.7%	45.6%	49.3%	27.1%	8.6%	35.7%	15.0%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	2.0%	40.2%	42.2%	33.6%	9.2%	42.8%	15.0%
4 健康・福祉に関すること 平均	3.0%	43.0%	46.0%	29.0%	10.0%	39.0%	15.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	2.9%	39.4%	42.3%	31.3%	13.5%	44.8%	12.9%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	2.5%	39.1%	41.6%	31.4%	9.0%	40.4%	18.0%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	1.7%	40.9%	42.6%	29.4%	10.7%	40.1%	17.3%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	4.7%	51.3%	56.0%	23.1%	7.5%	30.6%	13.5%
5 医療・病院に関すること 平均	2.5%	28.0%	30.5%	35.0%	19.9%	54.9%	14.7%
5- ① 地域医療の現状と充実	2.5%	30.3%	32.8%	35.2%	19.1%	54.4%	12.9%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	1.6%	21.8%	23.4%	35.5%	28.7%	64.2%	12.4%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	3.4%	31.8%	35.2%	34.2%	11.8%	46.0%	18.8%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	1.5%	38.1%	39.6%	28.2%	8.8%	37.0%	23.4%
6- ① 幼児教育の現状と充実	1.6%	43.8%	45.4%	26.5%	6.1%	32.6%	22.0%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	2.1%	40.2%	42.3%	26.5%	6.9%	33.4%	24.3%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	1.1%	41.5%	42.6%	23.6%	8.8%	32.4%	25.0%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	1.2%	26.7%	28.0%	36.2%	13.5%	49.7%	22.3%

【全体】

現在の満足度 【全体】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.1%	35.9%	38.1%	32.1%	11.8%	43.9%	18.2%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	2.3%	45.1%	47.3%	25.9%	7.3%	33.2%	19.4%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	1.7%	39.6%	41.3%	32.1%	6.0%	38.2%	20.5%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	3.1%	41.7%	44.8%	25.4%	13.0%	38.4%	16.8%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	2.8%	51.3%	54.1%	22.9%	5.2%	28.1%	17.8%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	2.6%	49.0%	51.5%	23.3%	4.8%	28.1%	20.4%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	1.3%	43.7%	45.0%	26.0%	7.4%	33.4%	21.6%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	0.9%	35.0%	35.9%	33.0%	8.6%	41.6%	22.5%
8- ① 定住推進の取り組み	0.9%	38.5%	39.4%	30.9%	7.4%	38.3%	22.3%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.6%	39.5%	40.1%	31.0%	4.9%	36.0%	23.9%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	1.1%	37.5%	38.7%	32.4%	6.0%	38.4%	22.9%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	1.2%	24.0%	25.3%	37.7%	19.0%	56.7%	18.0%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	0.5%	35.6%	36.1%	32.9%	5.6%	38.5%	25.4%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	2.3%	33.5%	35.8%	32.5%	13.1%	45.6%	18.7%
9- ① 自然環境の保全	3.3%	42.0%	45.3%	28.3%	8.0%	36.3%	18.4%
9- ② 里山の景観整備	2.2%	40.5%	42.7%	29.3%	8.8%	38.2%	19.1%
9- ③ 自然エネルギーの活用	1.8%	25.2%	27.0%	37.4%	15.7%	53.1%	19.9%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	1.8%	26.1%	28.0%	34.8%	19.9%	54.7%	17.3%
10 生活環境に関すること 平均	3.2%	40.3%	43.5%	29.9%	10.1%	40.0%	16.5%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	2.2%	38.9%	41.1%	31.0%	12.6%	43.7%	15.2%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	1.8%	35.7%	37.5%	35.5%	11.5%	47.0%	15.5%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	1.7%	38.0%	39.8%	31.4%	9.8%	41.2%	19.0%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	5.9%	46.4%	52.3%	23.2%	8.1%	31.3%	16.4%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	5.0%	42.2%	47.2%	27.4%	10.8%	38.2%	14.6%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	2.5%	40.7%	43.2%	30.8%	7.6%	38.4%	18.4%
11 行財政運営に関すること 平均	2.1%	32.9%	35.0%	32.8%	13.5%	46.3%	18.7%
11- ① 行政改革への取り組み	1.8%	28.6%	30.4%	34.5%	16.1%	50.6%	19.0%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	1.1%	28.2%	29.3%	36.9%	14.1%	51.0%	19.6%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	1.3%	24.5%	25.9%	35.5%	19.1%	54.6%	19.5%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	2.8%	42.3%	45.2%	28.6%	8.2%	36.8%	18.0%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	3.6%	40.9%	44.4%	28.3%	9.9%	38.3%	17.3%

【性別：男性】

現在の満足度【男性】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.2%	35.4%	37.6%	34.6%	13.1%	47.7%	14.7%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均							
1- ① リニアを活かした観光の振興							
1- ② リニアを活かした産業の振興							
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進							
1- ④ リニアを活かした道路などの整備							
2 産業の振興に関すること 平均	1.2%	24.9%	26.1%	42.7%	17.2%	59.8%	14.1%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	1.3%	18.3%	19.6%	43.1%	24.1%	67.2%	13.2%
2- ② 工業振興の取り組み	1.3%	30.7%	32.0%	43.1%	11.1%	54.2%	13.8%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	1.6%	21.2%	22.8%	48.7%	15.1%	63.8%	13.5%
2- ④ 観光振興の取り組み	0.8%	27.8%	28.6%	42.6%	15.1%	57.7%	13.8%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	1.3%	24.9%	26.2%	38.1%	20.6%	58.7%	15.1%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	1.1%	26.5%	27.5%	40.5%	16.9%	57.4%	15.1%
3 防災や安全対策に関すること 平均	2.8%	37.9%	40.7%	33.7%	13.2%	47.0%	12.3%
3- ① 災害対策の現状と充実	2.9%	37.6%	40.5%	32.5%	15.3%	47.9%	11.6%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	2.9%	39.4%	42.3%	33.6%	12.2%	45.8%	11.9%
3- ③ 避難施設の現状と充実	2.4%	28.3%	30.7%	38.1%	18.3%	56.3%	13.0%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	3.7%	46.0%	49.7%	28.8%	9.8%	38.6%	11.6%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	2.1%	38.1%	40.2%	35.7%	10.6%	46.3%	13.5%
4 健康・福祉に関すること 平均	3.0%	42.0%	45.0%	31.0%	10.0%	41.0%	14.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	2.9%	38.1%	41.0%	33.1%	13.2%	46.3%	12.7%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	2.1%	38.6%	40.7%	33.6%	9.8%	43.4%	15.9%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	2.1%	40.7%	42.9%	32.5%	9.0%	41.5%	15.6%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	4.2%	50.5%	54.8%	24.6%	8.2%	32.8%	12.4%
5 医療・病院に関すること 平均	2.4%	29.3%	31.7%	35.0%	20.0%	55.0%	13.3%
5- ① 地域医療の現状と充実	2.4%	31.0%	33.3%	35.7%	18.5%	54.2%	12.4%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	1.3%	24.3%	25.7%	34.4%	28.6%	63.0%	11.4%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	3.4%	32.5%	36.0%	34.9%	13.0%	47.9%	16.1%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	1.6%	38.8%	40.4%	31.5%	9.0%	40.5%	19.2%
6- ① 幼児教育の現状と充実	1.6%	41.8%	43.4%	31.0%	6.9%	37.8%	18.8%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	2.1%	41.3%	43.4%	29.6%	7.1%	36.8%	19.8%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	1.1%	45.0%	46.0%	25.9%	8.2%	34.1%	19.8%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	1.6%	27.0%	28.6%	39.4%	13.8%	53.2%	18.3%

【性別：男性】

現在の満足度 【男性】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.1%	35.5%	37.6%	34.4%	13.1%	47.5%	14.7%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	2.5%	44.5%	47.0%	28.9%	8.4%	37.3%	15.8%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	2.1%	39.4%	41.5%	34.9%	7.7%	42.6%	15.9%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	3.7%	40.7%	44.4%	26.7%	14.0%	40.7%	14.8%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	2.9%	51.1%	54.0%	25.7%	6.6%	32.3%	13.8%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	2.4%	48.4%	50.8%	27.5%	5.6%	33.1%	16.1%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	1.3%	42.9%	44.2%	29.6%	7.9%	37.6%	18.3%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	0.9%	35.1%	36.0%	36.9%	9.3%	46.2%	17.8%
8- ① 定住推進の取り組み	1.1%	37.3%	38.4%	35.7%	8.2%	43.9%	17.7%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.3%	40.2%	40.5%	36.2%	5.0%	41.3%	18.3%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	1.1%	37.6%	38.6%	36.8%	6.9%	43.7%	17.7%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	1.3%	22.8%	24.1%	41.0%	19.8%	60.8%	15.1%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	0.8%	37.6%	38.4%	34.7%	6.6%	41.3%	20.4%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	2.4%	30.0%	32.4%	37.4%	15.0%	52.4%	15.2%
9- ① 自然環境の保全	2.6%	39.4%	42.1%	34.1%	9.0%	43.1%	14.8%
9- ② 里山の景観整備	2.6%	35.7%	38.4%	35.2%	11.1%	46.3%	15.3%
9- ③ 自然エネルギーの活用	2.4%	22.2%	24.6%	40.2%	18.8%	59.0%	16.4%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	2.1%	22.5%	24.6%	39.9%	21.2%	61.1%	14.3%
10 生活環境に関すること 平均	3.2%	38.6%	41.8%	32.2%	13.2%	45.3%	12.9%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	2.1%	38.4%	40.5%	31.7%	16.7%	48.4%	11.1%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	2.4%	33.1%	35.4%	37.8%	14.8%	52.6%	11.9%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	1.9%	34.4%	36.2%	36.5%	12.7%	49.2%	14.6%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	5.8%	46.0%	51.9%	25.1%	10.1%	35.2%	13.0%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	4.8%	40.7%	45.5%	29.4%	13.8%	43.1%	11.4%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	2.4%	39.2%	41.5%	32.5%	10.8%	43.4%	15.1%
11 行財政運営に関すること 平均	2.0%	33.4%	35.4%	34.9%	17.0%	51.9%	12.7%
11- ① 行政改革への取り組み	1.9%	29.1%	31.0%	35.2%	20.6%	55.8%	13.2%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.8%	29.9%	30.7%	38.4%	17.7%	56.1%	13.2%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	0.8%	23.8%	24.6%	38.6%	23.3%	61.9%	13.5%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	2.4%	44.4%	46.8%	29.6%	11.6%	41.3%	11.9%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	4.0%	39.7%	43.7%	32.5%	11.9%	44.4%	11.9%

【性別：女性】

現在の満足度【女性】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.0%	36.6%	38.6%	30.1%	10.3%	40.3%	21.1%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均							
1- ① リニアを活かした観光の振興							
1- ② リニアを活かした産業の振興							
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進							
1- ④ リニアを活かした道路などの整備							
2 産業の振興に関すること 平均	0.8%	27.2%	28.0%	38.7%	14.4%	53.1%	18.9%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	0.7%	23.2%	23.9%	42.3%	18.6%	60.9%	15.2%
2- ② 工業振興の取り組み	0.5%	29.9%	30.3%	39.5%	10.3%	49.9%	19.8%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	0.7%	22.3%	23.0%	41.4%	17.0%	58.4%	18.6%
2- ④ 観光振興の取り組み	0.9%	32.6%	33.6%	37.5%	11.0%	48.5%	17.9%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	0.9%	26.7%	27.6%	35.6%	15.4%	51.0%	21.4%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	1.1%	28.3%	29.4%	35.6%	14.3%	49.9%	20.7%
3 防災や安全対策に関すること 平均	1.8%	38.2%	40.0%	33.4%	9.5%	42.9%	17.1%
3- ① 災害対策の現状と充実	1.1%	36.3%	37.5%	35.4%	9.9%	45.3%	17.2%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	1.4%	38.6%	40.0%	34.9%	8.3%	43.2%	16.8%
3- ③ 避難施設の現状と充実	0.9%	28.3%	29.2%	39.3%	14.0%	53.3%	17.5%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	3.7%	45.5%	49.2%	25.5%	7.6%	33.1%	17.7%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	1.8%	42.3%	44.1%	32.0%	7.8%	39.8%	16.1%
4 健康・福祉に関すること 平均	3.0%	43.0%	46.0%	27.0%	10.0%	37.0%	16.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	3.0%	40.7%	43.7%	29.7%	13.8%	43.4%	12.9%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	2.8%	39.8%	42.5%	29.4%	8.3%	37.7%	19.8%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	1.4%	41.1%	42.5%	26.7%	12.2%	38.9%	18.6%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	5.1%	52.2%	57.2%	21.6%	6.9%	28.5%	14.3%
5 医療・病院に関すること 平均	2.6%	26.9%	29.5%	35.1%	19.9%	54.9%	15.6%
5- ① 地域医療の現状と充実	2.5%	29.9%	32.4%	34.9%	19.8%	54.7%	12.9%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	1.8%	19.8%	21.6%	36.6%	29.0%	65.5%	12.9%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	3.4%	31.0%	34.5%	33.8%	10.8%	44.6%	20.9%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	1.4%	37.4%	38.9%	25.3%	8.7%	34.0%	27.2%
6- ① 幼児教育の現状と充実	1.6%	45.5%	47.1%	22.5%	5.5%	28.0%	24.8%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	2.1%	39.3%	41.4%	23.7%	6.7%	30.3%	28.3%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	1.1%	38.4%	39.5%	21.4%	9.4%	30.8%	29.7%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	0.9%	26.4%	27.4%	33.6%	13.1%	46.7%	26.0%

【性別：女性】

現在の満足度 【女性】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.0%	36.3%	38.6%	29.9%	10.5%	40.6%	21.1%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	2.2%	45.5%	47.7%	23.5%	6.3%	29.8%	22.5%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	1.4%	39.8%	41.1%	29.7%	4.6%	34.3%	24.6%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	2.5%	42.5%	45.1%	24.4%	12.2%	36.6%	18.4%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	2.8%	51.5%	54.3%	20.7%	3.9%	24.6%	21.1%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	2.8%	49.4%	52.2%	19.8%	4.1%	23.9%	23.9%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	1.4%	44.4%	45.7%	22.8%	6.9%	29.7%	24.6%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	0.8%	35.0%	35.8%	29.6%	8.0%	37.6%	26.7%
8- ① 定住推進の取り組み	0.7%	39.5%	40.2%	26.7%	6.7%	33.3%	26.4%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.9%	38.9%	39.8%	26.7%	4.8%	31.5%	28.7%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	1.1%	37.5%	38.6%	28.5%	5.3%	33.8%	27.6%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	1.1%	25.1%	26.2%	34.9%	18.2%	53.1%	20.7%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	0.2%	33.8%	34.0%	31.3%	4.8%	36.1%	29.9%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	2.2%	36.4%	38.6%	28.3%	11.4%	39.6%	21.8%
9- ① 自然環境の保全	3.9%	44.1%	48.0%	23.4%	6.9%	30.3%	21.6%
9- ② 里山の景観整備	1.8%	44.6%	46.4%	24.4%	6.7%	31.0%	22.5%
9- ③ 自然エネルギーの活用	1.4%	27.6%	29.0%	34.9%	13.1%	48.0%	23.0%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	1.6%	29.2%	30.8%	30.3%	18.9%	49.2%	20.0%
10 生活環境に関すること 平均	3.2%	41.8%	44.9%	28.0%	7.2%	35.3%	19.8%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	2.3%	39.3%	41.6%	30.6%	9.0%	39.5%	18.9%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	1.4%	37.9%	39.3%	33.6%	8.5%	42.1%	18.6%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	1.6%	41.1%	42.8%	27.1%	7.1%	34.3%	23.0%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	6.0%	46.7%	52.6%	21.6%	6.2%	27.8%	19.5%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	5.3%	43.4%	48.7%	25.7%	8.0%	33.8%	17.5%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	2.5%	42.1%	44.6%	29.4%	4.6%	34.0%	21.4%
11 行財政運営に関すること 平均	2.3%	32.4%	34.7%	30.9%	10.4%	41.4%	23.9%
11- ① 行政改革への取り組み	1.8%	28.0%	29.9%	33.8%	12.2%	46.0%	24.1%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	1.4%	26.7%	28.0%	35.6%	11.0%	46.7%	25.3%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	1.8%	25.1%	26.9%	32.9%	15.4%	48.3%	24.8%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	3.2%	40.5%	43.7%	27.6%	5.3%	32.9%	23.4%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	3.2%	41.8%	45.1%	24.6%	8.3%	32.9%	22.1%

【年代別：１０－２０代】

現在の満足度 【10-20代以上】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.9%	42.3%	45.2%	35.2%	11.9%	47.1%	7.7%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均							
1- ① リニアを活かした観光の振興							
1- ② リニアを活かした産業の振興							
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進							
1- ④ リニアを活かした道路などの整備							
2 産業の振興に関すること 平均	2.7%	36.7%	39.3%	38.3%	16.3%	54.7%	6.0%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	0.0%	28.0%	28.0%	50.0%	20.0%	70.0%	2.0%
2- ② 工業振興の取り組み	4.0%	38.0%	42.0%	42.0%	10.0%	52.0%	6.0%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	0.0%	24.0%	24.0%	48.0%	20.0%	68.0%	8.0%
2- ④ 観光振興の取り組み	2.0%	36.0%	38.0%	36.0%	22.0%	58.0%	4.0%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	4.0%	44.0%	48.0%	30.0%	14.0%	44.0%	8.0%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	6.0%	50.0%	56.0%	24.0%	12.0%	36.0%	8.0%
3 防災や安全対策に関すること 平均	4.8%	42.8%	47.6%	35.6%	12.8%	48.4%	4.0%
3- ① 災害対策の現状と充実	6.0%	38.0%	44.0%	40.0%	12.0%	52.0%	4.0%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	6.0%	44.0%	50.0%	38.0%	8.0%	46.0%	4.0%
3- ③ 避難施設の現状と充実	4.0%	40.0%	44.0%	30.0%	22.0%	52.0%	4.0%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	6.0%	48.0%	54.0%	30.0%	12.0%	42.0%	4.0%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	2.0%	44.0%	46.0%	40.0%	10.0%	50.0%	4.0%
4 健康・福祉に関すること 平均	3.0%	50.0%	52.0%	30.0%	12.0%	42.0%	6.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	0.0%	50.0%	50.0%	32.0%	12.0%	44.0%	6.0%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	4.0%	48.0%	52.0%	28.0%	14.0%	42.0%	6.0%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	0.0%	46.0%	46.0%	38.0%	10.0%	48.0%	6.0%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	6.0%	54.0%	60.0%	22.0%	12.0%	34.0%	6.0%
5 医療・病院に関すること 平均	2.7%	34.0%	36.7%	35.3%	24.0%	59.3%	4.0%
5- ① 地域医療の現状と充実	4.0%	36.0%	40.0%	34.0%	22.0%	56.0%	4.0%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	2.0%	26.0%	28.0%	34.0%	36.0%	70.0%	2.0%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	2.0%	40.0%	42.0%	38.0%	14.0%	52.0%	6.0%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	3.0%	42.0%	45.0%	33.0%	10.5%	43.5%	11.5%
6- ① 幼児教育の現状と充実	2.0%	48.0%	50.0%	30.0%	10.0%	40.0%	10.0%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	6.0%	44.0%	50.0%	28.0%	10.0%	38.0%	12.0%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	4.0%	52.0%	56.0%	26.0%	6.0%	32.0%	12.0%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	0.0%	24.0%	24.0%	48.0%	16.0%	64.0%	12.0%

【年代別：１０－２０代】

現在の満足度【10-20代以上】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.9%	42.3%	45.2%	35.2%	11.9%	47.1%	7.7%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	4.0%	50.8%	54.8%	29.6%	6.8%	36.4%	8.8%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	2.0%	46.0%	48.0%	40.0%	2.0%	42.0%	10.0%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	8.0%	50.0%	58.0%	20.0%	12.0%	32.0%	10.0%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	2.0%	62.0%	64.0%	26.0%	2.0%	28.0%	8.0%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	4.0%	46.0%	50.0%	32.0%	10.0%	42.0%	8.0%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	4.0%	50.0%	54.0%	30.0%	8.0%	38.0%	8.0%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	1.6%	44.4%	46.0%	34.4%	8.4%	42.8%	11.2%
8- ① 定住推進の取り組み	0.0%	54.0%	54.0%	28.0%	8.0%	36.0%	10.0%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	2.0%	56.0%	58.0%	24.0%	6.0%	30.0%	12.0%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	2.0%	50.0%	52.0%	32.0%	2.0%	34.0%	14.0%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	2.0%	22.0%	24.0%	44.0%	24.0%	68.0%	8.0%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	2.0%	40.0%	42.0%	44.0%	2.0%	46.0%	12.0%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	1.5%	46.5%	48.0%	36.0%	7.5%	43.5%	8.5%
9- ① 自然環境の保全	2.0%	60.0%	62.0%	28.0%	2.0%	30.0%	8.0%
9- ② 里山の景観整備	2.0%	60.0%	62.0%	28.0%	2.0%	30.0%	8.0%
9- ③ 自然エネルギーの活用	0.0%	28.0%	28.0%	54.0%	10.0%	64.0%	8.0%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	2.0%	38.0%	40.0%	34.0%	16.0%	50.0%	10.0%
10 生活環境に関すること 平均	3.7%	38.7%	42.3%	41.7%	8.3%	50.0%	7.7%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	4.0%	42.0%	46.0%	40.0%	6.0%	46.0%	8.0%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	4.0%	38.0%	42.0%	44.0%	6.0%	50.0%	8.0%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	2.0%	36.0%	38.0%	46.0%	8.0%	54.0%	8.0%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	2.0%	46.0%	48.0%	38.0%	6.0%	44.0%	8.0%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	10.0%	34.0%	44.0%	38.0%	10.0%	48.0%	8.0%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	0.0%	36.0%	36.0%	44.0%	14.0%	58.0%	6.0%
11 行財政運営に関すること 平均	1.6%	38.8%	40.4%	34.8%	16.0%	50.8%	8.8%
11- ① 行政改革への取り組み	4.0%	36.0%	40.0%	34.0%	18.0%	52.0%	8.0%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.0%	36.0%	36.0%	42.0%	12.0%	54.0%	10.0%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	0.0%	36.0%	36.0%	30.0%	24.0%	54.0%	10.0%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	2.0%	44.0%	46.0%	34.0%	12.0%	46.0%	8.0%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	2.0%	42.0%	44.0%	34.0%	14.0%	48.0%	8.0%

【年代別：30代】

現在の満足度【30代】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	1.3%	35.3%	36.6%	38.9%	14.8%	53.7%	9.7%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均							
1- ① リニアを活かした観光の振興							
1- ② リニアを活かした産業の振興							
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進							
1- ④ リニアを活かした道路などの整備							
2 産業の振興に関すること 平均	0.0%	27.4%	27.4%	50.2%	14.1%	64.3%	8.3%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	0.0%	17.9%	17.9%	52.4%	22.6%	75.0%	7.1%
2- ② 工業振興の取り組み	0.0%	28.6%	28.6%	53.6%	8.3%	61.9%	9.5%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	0.0%	19.0%	19.0%	52.4%	21.4%	73.8%	7.1%
2- ④ 観光振興の取り組み	0.0%	36.9%	36.9%	47.6%	9.5%	57.1%	6.0%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	0.0%	31.0%	31.0%	45.2%	13.1%	58.3%	10.7%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	0.0%	31.0%	31.0%	50.0%	9.5%	59.5%	9.5%
3 防災や安全対策に関すること 平均	0.7%	31.6%	32.4%	41.2%	16.2%	57.4%	10.2%
3- ① 災害対策の現状と充実	0.0%	33.3%	33.3%	41.7%	15.5%	57.1%	9.5%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	0.0%	33.3%	33.3%	40.5%	15.5%	56.0%	10.7%
3- ③ 避難施設の現状と充実	0.0%	22.6%	22.6%	44.0%	22.6%	66.7%	10.7%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	2.4%	34.5%	36.9%	38.1%	14.3%	52.4%	10.7%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	1.2%	34.5%	35.7%	41.7%	13.1%	54.8%	9.5%
4 健康・福祉に関すること 平均	3.0%	37.0%	40.0%	34.0%	17.0%	51.0%	9.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	2.4%	33.3%	35.7%	34.5%	20.2%	54.8%	9.5%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	3.6%	32.1%	35.7%	35.7%	20.2%	56.0%	8.3%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	1.2%	36.9%	38.1%	34.5%	16.7%	51.2%	10.7%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	4.8%	44.0%	48.8%	32.1%	10.7%	42.9%	8.3%
5 医療・病院に関すること 平均	0.0%	21.4%	21.4%	44.0%	26.6%	70.6%	7.9%
5- ① 地域医療の現状と充実	0.0%	21.4%	21.4%	45.2%	26.2%	71.4%	7.1%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	0.0%	14.3%	14.3%	42.9%	38.1%	81.0%	4.8%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	0.0%	28.6%	28.6%	44.0%	15.5%	59.5%	11.9%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	1.8%	32.1%	33.9%	37.2%	20.3%	57.5%	8.6%
6- ① 幼児教育の現状と充実	3.6%	36.9%	40.5%	36.9%	14.3%	51.2%	8.3%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	1.2%	34.5%	35.7%	40.5%	14.3%	54.8%	9.5%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	1.2%	36.9%	38.1%	28.6%	25.0%	53.6%	8.3%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	1.2%	20.2%	21.4%	42.9%	27.4%	70.2%	8.3%

【年代別：30代】

現在の満足度【30代】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	1.3%	35.3%	36.6%	38.9%	14.8%	53.7%	9.7%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	2.2%	45.5%	47.6%	30.5%	11.7%	42.1%	10.2%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	1.2%	40.5%	41.7%	36.9%	10.7%	47.6%	10.7%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	3.6%	36.9%	40.5%	32.1%	21.4%	53.6%	6.0%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	2.4%	50.0%	52.4%	28.6%	8.3%	36.9%	10.7%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	3.6%	50.0%	53.6%	29.8%	6.0%	35.7%	10.7%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.0%	50.0%	50.0%	25.0%	11.9%	36.9%	13.1%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	0.7%	38.1%	38.8%	36.7%	11.4%	48.1%	13.1%
8- ① 定住推進の取り組み	0.0%	40.5%	40.5%	33.3%	13.1%	46.4%	13.1%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.0%	44.0%	44.0%	35.7%	8.3%	44.0%	11.9%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	3.6%	40.5%	44.0%	36.9%	4.8%	41.7%	14.3%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	0.0%	23.8%	23.8%	40.5%	25.0%	65.5%	10.7%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	0.0%	41.7%	41.7%	36.9%	6.0%	42.9%	15.5%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	1.8%	40.8%	42.6%	38.1%	9.6%	47.6%	9.8%
9- ① 自然環境の保全	2.4%	46.4%	48.8%	36.9%	4.8%	41.7%	9.5%
9- ② 里山の景観整備	1.2%	50.0%	51.2%	34.5%	4.8%	39.3%	9.5%
9- ③ 自然エネルギーの活用	2.4%	29.8%	32.1%	40.5%	17.9%	58.3%	9.5%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	1.2%	36.9%	38.1%	40.5%	10.7%	51.2%	10.7%
10 生活環境に関すること 平均	2.0%	43.9%	45.8%	34.9%	10.1%	45.0%	9.1%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	0.0%	42.9%	42.9%	32.1%	15.5%	47.6%	9.5%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	1.2%	42.9%	44.0%	34.5%	13.1%	47.6%	8.3%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	0.0%	45.2%	45.2%	36.9%	8.3%	45.2%	9.5%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	3.6%	45.2%	48.8%	34.5%	7.1%	41.7%	9.5%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	3.6%	44.0%	47.6%	33.3%	9.5%	42.9%	9.5%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	3.6%	42.9%	46.4%	38.1%	7.1%	45.2%	8.3%
11 行財政運営に関すること 平均	1.0%	30.7%	31.7%	40.7%	17.4%	58.1%	10.2%
11- ① 行政改革への取り組み	0.0%	28.6%	28.6%	40.5%	20.2%	60.7%	10.7%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.0%	25.0%	25.0%	46.4%	17.9%	64.3%	10.7%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	0.0%	26.2%	26.2%	38.1%	25.0%	63.1%	10.7%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	3.6%	38.1%	41.7%	36.9%	10.7%	47.6%	10.7%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	1.2%	35.7%	36.9%	41.7%	13.1%	54.8%	8.3%

【年代別：40代】

現在の満足度【40代】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.2%	49.9%	52.1%	29.1%	8.8%	37.8%	10.0%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均							
1- ① リニアを活かした観光の振興							
1- ② リニアを活かした産業の振興							
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進							
1- ④ リニアを活かした道路などの整備							
2 産業の振興に関すること 平均	0.2%	40.7%	40.9%	36.9%	11.1%	48.0%	11.1%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	0.0%	33.3%	33.3%	45.3%	14.7%	60.0%	6.7%
2- ② 工業振興の取り組み	0.0%	42.7%	42.7%	40.0%	9.3%	49.3%	8.0%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	0.0%	34.7%	34.7%	40.0%	13.3%	53.3%	12.0%
2- ④ 観光振興の取り組み	1.3%	49.3%	50.7%	30.7%	6.7%	37.3%	12.0%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	0.0%	42.7%	42.7%	29.3%	13.3%	42.7%	14.7%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	0.0%	41.3%	41.3%	36.0%	9.3%	45.3%	13.3%
3 防災や安全対策に関すること 平均	1.0%	49.1%	50.1%	35.5%	8.5%	44.0%	5.8%
3- ① 災害対策の現状と充実	1.3%	48.0%	49.3%	36.0%	9.3%	45.3%	5.3%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	1.3%	53.3%	54.7%	36.0%	4.0%	40.0%	5.3%
3- ③ 避難施設の現状と充実	1.3%	38.7%	40.0%	41.3%	10.7%	52.0%	8.0%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	1.3%	54.7%	56.0%	29.3%	9.3%	38.7%	5.3%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	0.0%	50.7%	50.7%	34.7%	9.3%	44.0%	5.3%
4 健康・福祉に関すること 平均	2.0%	60.0%	63.0%	23.0%	5.0%	28.0%	9.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	4.0%	60.0%	64.0%	22.7%	5.3%	28.0%	8.0%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	1.3%	58.7%	60.0%	26.7%	4.0%	30.7%	9.3%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	2.7%	57.3%	60.0%	20.0%	8.0%	28.0%	12.0%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	1.3%	65.3%	66.7%	21.3%	4.0%	25.3%	8.0%
5 医療・病院に関すること 平均	1.8%	27.6%	29.3%	46.2%	16.9%	63.1%	7.6%
5- ① 地域医療の現状と充実	2.7%	28.0%	30.7%	48.0%	16.0%	64.0%	5.3%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	1.3%	22.7%	24.0%	46.7%	22.7%	69.3%	6.7%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	1.3%	32.0%	33.3%	44.0%	12.0%	56.0%	10.7%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	2.0%	49.0%	51.0%	33.0%	8.3%	41.4%	7.7%
6- ① 幼児教育の現状と充実	1.3%	58.7%	60.0%	28.0%	4.0%	32.0%	8.0%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	2.7%	52.0%	54.7%	29.3%	9.3%	38.7%	6.7%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	2.7%	50.7%	53.3%	28.0%	12.0%	40.0%	6.7%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	1.3%	34.7%	36.0%	46.7%	8.0%	54.7%	9.3%

【年代別：40代】

現在の満足度【40代】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.2%	49.9%	52.1%	29.1%	8.8%	37.8%	10.0%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	3.7%	60.8%	64.5%	19.7%	6.7%	26.4%	9.1%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	4.0%	54.7%	58.7%	28.0%	5.3%	33.3%	8.0%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	4.0%	54.7%	58.7%	18.7%	14.7%	33.3%	8.0%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	5.3%	69.3%	74.7%	13.3%	2.7%	16.0%	9.3%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	2.7%	66.7%	69.3%	16.0%	5.3%	21.3%	9.3%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	2.7%	58.7%	61.3%	22.7%	5.3%	28.0%	10.7%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	0.0%	54.6%	54.6%	24.8%	6.4%	31.2%	14.1%
8- ① 定住推進の取り組み	0.0%	57.3%	57.3%	24.0%	4.0%	28.0%	14.7%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.0%	57.3%	57.3%	22.7%	4.0%	26.7%	16.0%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	0.0%	57.3%	57.3%	22.7%	5.3%	28.0%	14.7%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	0.0%	44.0%	44.0%	34.7%	13.3%	48.0%	8.0%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	0.0%	57.3%	57.3%	20.0%	5.3%	25.3%	17.3%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	3.0%	53.7%	56.7%	22.3%	10.3%	32.7%	10.7%
9- ① 自然環境の保全	2.7%	62.7%	65.3%	17.3%	8.0%	25.3%	9.3%
9- ② 里山の景観整備	4.0%	64.0%	68.0%	14.7%	5.3%	20.0%	12.0%
9- ③ 自然エネルギーの活用	2.7%	44.0%	46.7%	28.0%	16.0%	44.0%	9.3%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	2.7%	44.0%	46.7%	29.3%	12.0%	41.3%	12.0%
10 生活環境に関すること 平均	3.1%	54.9%	58.0%	24.5%	7.4%	31.8%	10.2%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	1.3%	52.0%	53.3%	30.7%	8.0%	38.7%	8.0%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	1.3%	48.0%	49.3%	36.0%	6.7%	42.7%	8.0%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	1.3%	57.3%	58.7%	24.0%	6.7%	30.7%	10.7%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	8.0%	57.3%	65.3%	16.0%	6.7%	22.7%	12.0%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	2.7%	57.3%	60.0%	20.0%	9.3%	29.3%	10.7%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	4.0%	57.3%	61.3%	20.0%	6.7%	26.7%	12.0%
11 行財政運営に関すること 平均	5.1%	42.9%	48.0%	29.6%	9.4%	38.9%	13.1%
11- ① 行政改革への取り組み	4.0%	41.3%	45.3%	32.0%	10.7%	42.7%	12.0%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	4.0%	34.7%	38.7%	36.0%	10.7%	46.7%	14.7%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	4.0%	33.3%	37.3%	34.7%	14.7%	49.3%	13.3%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	5.3%	58.7%	64.0%	18.7%	4.0%	22.7%	13.3%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	8.0%	46.7%	54.7%	26.7%	6.7%	33.3%	12.0%

【年代別：50代】

現在の満足度【50代】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	0.7%	38.5%	39.2%	35.2%	15.8%	51.0%	9.8%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均							
1- ① リニアを活かした観光の振興							
1- ② リニアを活かした産業の振興							
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進							
1- ④ リニアを活かした道路などの整備							
2 産業の振興に関すること 平均	0.2%	25.3%	25.5%	44.8%	20.4%	65.1%	9.4%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	0.7%	21.5%	22.1%	45.0%	26.2%	71.1%	6.7%
2- ② 工業振興の取り組み	0.0%	27.5%	27.5%	46.3%	16.1%	62.4%	10.1%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	0.0%	18.1%	18.1%	49.0%	25.5%	74.5%	7.4%
2- ④ 観光振興の取り組み	0.0%	30.2%	30.2%	47.7%	13.4%	61.1%	8.7%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	0.7%	24.8%	25.5%	40.9%	21.5%	62.4%	12.1%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	0.0%	29.5%	29.5%	39.6%	19.5%	59.1%	11.4%
3 防災や安全対策に関すること 平均	1.0%	40.4%	41.3%	36.5%	15.2%	51.7%	7.0%
3- ① 災害対策の現状と充実	0.7%	36.2%	36.9%	39.6%	16.8%	56.4%	6.7%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	0.7%	43.0%	43.6%	35.6%	13.4%	49.0%	7.4%
3- ③ 避難施設の現状と充実	0.7%	28.9%	29.5%	41.6%	20.8%	62.4%	8.1%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	2.0%	46.3%	48.3%	30.9%	14.1%	45.0%	6.7%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	0.7%	47.7%	48.3%	34.9%	10.7%	45.6%	6.0%
4 健康・福祉に関すること 平均	1.0%	44.0%	45.0%	30.0%	16.0%	46.0%	8.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	0.0%	38.9%	38.9%	31.5%	23.5%	55.0%	6.0%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	1.3%	42.3%	43.6%	32.2%	14.1%	46.3%	10.1%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	0.7%	41.6%	42.3%	30.2%	17.4%	47.7%	10.1%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	2.0%	55.0%	57.0%	27.5%	9.4%	36.9%	6.0%
5 医療・病院に関すること 平均	0.7%	25.3%	26.0%	37.6%	29.8%	67.3%	6.7%
5- ① 地域医療の現状と充実	0.0%	28.2%	28.2%	38.3%	28.9%	67.1%	4.7%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	0.7%	18.1%	18.8%	32.2%	44.3%	76.5%	4.7%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	1.3%	29.5%	30.9%	42.3%	16.1%	58.4%	10.7%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	0.4%	43.5%	43.8%	30.9%	12.8%	43.6%	12.6%
6- ① 幼児教育の現状と充実	0.0%	48.3%	48.3%	32.2%	8.1%	40.3%	11.4%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	0.7%	45.6%	46.3%	31.5%	9.4%	40.9%	12.8%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	0.0%	49.0%	49.0%	24.2%	12.8%	36.9%	14.1%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	0.7%	30.9%	31.5%	35.6%	20.8%	56.4%	12.1%

【年代別：50代】

現在の満足度【50代】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	0.7%	38.5%	39.2%	35.2%	15.8%	51.0%	9.8%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	0.7%	48.1%	48.7%	32.2%	8.7%	40.9%	10.3%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	0.0%	43.0%	43.0%	38.9%	7.4%	46.3%	10.7%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	2.0%	47.7%	49.7%	28.9%	13.4%	42.3%	8.1%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	0.7%	55.0%	55.7%	29.5%	6.0%	35.6%	8.7%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	0.7%	51.0%	51.7%	28.9%	8.1%	36.9%	11.4%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	0.0%	43.6%	43.6%	34.9%	8.7%	43.6%	12.8%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	0.5%	39.3%	39.9%	36.6%	11.5%	48.2%	12.0%
8- ① 定住推進の取り組み	0.0%	41.6%	41.6%	35.6%	11.4%	47.0%	11.4%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.7%	47.7%	48.3%	34.2%	4.7%	38.9%	12.8%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	0.7%	43.6%	44.3%	34.2%	8.7%	43.0%	12.8%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	1.3%	25.5%	26.8%	40.9%	23.5%	64.4%	8.7%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	0.0%	38.3%	38.3%	38.3%	9.4%	47.7%	14.1%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	0.4%	35.8%	36.1%	35.1%	18.0%	53.0%	10.9%
9- ① 自然環境の保全	0.7%	45.0%	45.6%	33.6%	10.1%	43.6%	10.7%
9- ② 里山の景観整備	0.0%	42.3%	42.3%	30.9%	14.8%	45.6%	12.1%
9- ③ 自然エネルギーの活用	0.0%	25.5%	25.5%	38.9%	23.5%	62.4%	12.1%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	0.7%	30.2%	30.9%	36.9%	23.5%	60.4%	8.7%
10 生活環境に関すること 平均	1.3%	46.1%	47.4%	31.2%	12.2%	43.4%	9.2%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	0.0%	43.6%	43.6%	32.9%	14.8%	47.7%	8.7%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	0.0%	40.3%	40.3%	36.9%	14.8%	51.7%	8.1%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	0.0%	45.6%	45.6%	32.9%	10.7%	43.6%	10.7%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	4.7%	56.4%	61.1%	20.8%	8.7%	29.5%	9.4%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	2.0%	47.0%	49.0%	29.5%	14.1%	43.6%	7.4%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	1.3%	43.6%	45.0%	34.2%	10.1%	44.3%	10.7%
11 行財政運営に関すること 平均	1.2%	34.0%	35.2%	34.8%	18.5%	53.3%	11.6%
11- ① 行政改革への取り組み	0.0%	28.2%	28.2%	37.6%	22.1%	59.7%	12.1%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.0%	33.6%	33.6%	38.9%	15.4%	54.4%	12.1%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	0.7%	25.5%	26.2%	38.3%	22.8%	61.1%	12.8%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	2.7%	40.9%	43.6%	34.2%	11.4%	45.6%	10.7%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	2.7%	41.6%	44.3%	24.8%	20.8%	45.6%	10.1%

【年代別：60代】

現在の満足度【60代】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.6%	35.9%	38.6%	31.9%	12.1%	44.0%	17.5%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均							
1- ① リニアを活かした観光の振興							
1- ② リニアを活かした産業の振興							
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進							
1- ④ リニアを活かした道路などの整備							
2 産業の振興に関すること 平均	1.3%	25.7%	27.0%	39.2%	18.7%	57.9%	15.1%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	1.7%	17.8%	19.5%	43.7%	23.0%	66.7%	13.8%
2- ② 工業振興の取り組み	0.0%	32.2%	32.2%	40.2%	11.5%	51.7%	16.1%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	2.3%	25.3%	27.6%	41.4%	16.1%	57.5%	14.9%
2- ④ 観光振興の取り組み	1.7%	28.7%	30.5%	37.9%	17.8%	55.7%	13.8%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	1.1%	23.6%	24.7%	35.1%	23.6%	58.6%	16.7%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	1.1%	26.4%	27.6%	36.8%	20.1%	56.9%	15.5%
3 防災や安全対策に関すること 平均	3.0%	41.3%	44.3%	31.6%	10.2%	41.8%	13.9%
3- ① 災害対策の現状と充実	2.3%	39.7%	42.0%	32.2%	10.9%	43.1%	14.9%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	4.0%	44.8%	48.9%	29.9%	8.0%	37.9%	13.2%
3- ③ 避難施設の現状と充実	1.7%	29.9%	31.6%	39.1%	15.5%	54.6%	13.8%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	4.6%	48.3%	52.9%	25.9%	8.0%	33.9%	13.2%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	2.3%	43.7%	46.0%	31.0%	8.6%	39.7%	14.4%
4 健康・福祉に関すること 平均	5.0%	41.0%	46.0%	30.0%	8.0%	38.0%	17.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	4.0%	35.6%	39.7%	35.6%	9.8%	45.4%	14.9%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	4.0%	37.4%	41.4%	32.8%	6.3%	39.1%	19.5%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	3.4%	43.1%	46.6%	29.3%	6.9%	36.2%	17.2%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	8.6%	47.7%	56.3%	21.3%	8.0%	29.3%	14.4%
5 医療・病院に関すること 平均	3.7%	28.7%	32.4%	33.0%	20.1%	53.0%	14.6%
5- ① 地域医療の現状と充実	2.9%	31.6%	34.5%	32.8%	19.0%	51.7%	13.8%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	2.9%	22.4%	25.3%	33.9%	28.7%	62.6%	12.1%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	5.2%	32.2%	37.4%	32.2%	12.6%	44.8%	17.8%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	1.7%	39.4%	41.1%	25.6%	7.1%	32.6%	26.3%
6- ① 幼児教育の現状と充実	2.3%	45.4%	47.7%	23.6%	4.6%	28.2%	24.1%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	1.7%	42.0%	43.7%	23.6%	5.2%	28.7%	27.6%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	1.1%	42.0%	43.1%	22.4%	6.3%	28.7%	28.2%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	1.7%	28.2%	29.9%	32.8%	12.1%	44.8%	25.3%

【年代別：60代】

現在の満足度【60代】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.6%	35.9%	38.6%	31.9%	12.1%	44.0%	17.5%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	2.4%	44.7%	47.1%	27.6%	6.4%	34.0%	18.8%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	1.7%	38.5%	40.2%	33.9%	5.7%	39.7%	20.1%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	2.9%	41.4%	44.3%	28.2%	11.5%	39.7%	16.1%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	4.0%	48.9%	52.9%	23.6%	6.3%	29.9%	17.2%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	1.7%	51.1%	52.9%	24.7%	1.7%	26.4%	20.7%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	1.7%	43.7%	45.4%	27.6%	6.9%	34.5%	20.1%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	0.8%	32.1%	32.9%	35.1%	9.4%	44.5%	22.6%
8- ① 定住推進の取り組み	1.1%	33.3%	34.5%	34.5%	8.6%	43.1%	22.4%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.6%	35.1%	35.6%	33.9%	6.3%	40.2%	24.1%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	1.1%	33.3%	34.5%	33.3%	9.2%	42.5%	23.0%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	1.1%	25.3%	26.4%	38.5%	16.1%	54.6%	19.0%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	0.0%	33.3%	33.3%	35.1%	6.9%	42.0%	24.7%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	2.6%	29.8%	32.3%	33.5%	17.4%	50.9%	16.8%
9- ① 自然環境の保全	4.6%	37.4%	42.0%	30.5%	10.3%	40.8%	17.2%
9- ② 里山の景観整備	2.9%	35.6%	38.5%	32.2%	12.6%	44.8%	16.7%
9- ③ 自然エネルギーの活用	2.3%	24.7%	27.0%	36.2%	19.5%	55.7%	17.2%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	0.6%	21.3%	21.8%	35.1%	27.0%	62.1%	16.1%
10 生活環境に関すること 平均	4.4%	41.5%	45.9%	28.0%	10.5%	38.5%	15.6%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	3.4%	40.2%	43.7%	28.2%	14.4%	42.5%	13.8%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	2.3%	39.1%	41.4%	31.6%	12.6%	44.3%	14.4%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	3.4%	39.7%	43.1%	26.4%	11.5%	37.9%	19.0%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	8.0%	43.7%	51.7%	25.9%	6.9%	32.8%	15.5%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	6.3%	42.5%	48.9%	27.0%	10.3%	37.4%	13.8%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	2.9%	43.7%	46.6%	28.7%	7.5%	36.2%	17.2%
11 行財政運営に関すること 平均	2.0%	33.8%	35.7%	33.8%	14.8%	48.6%	15.6%
11- ① 行政改革への取り組み	1.1%	27.6%	28.7%	37.9%	17.8%	55.7%	15.5%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	0.6%	28.2%	28.7%	36.2%	17.2%	53.4%	17.8%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	0.0%	26.4%	26.4%	36.8%	21.3%	58.0%	15.5%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	2.9%	42.5%	45.4%	30.5%	9.8%	40.2%	14.4%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	5.2%	44.3%	49.4%	27.6%	8.0%	35.6%	14.9%

【年代別：70代以上】

現在の満足度【70代以上】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.5%	30.4%	32.9%	29.2%	8.9%	38.0%	29.1%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均							
1- ① リニアを活かした観光の振興							
1- ② リニアを活かした産業の振興							
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進							
1- ④ リニアを活かした道路などの整備							
2 産業の振興に関すること 平均	1.4%	20.6%	22.1%	37.8%	12.9%	50.7%	27.3%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	1.4%	19.1%	20.6%	35.8%	18.8%	54.6%	24.8%
2- ② 工業振興の取り組み	1.8%	26.2%	28.0%	35.8%	8.5%	44.3%	27.7%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	1.8%	18.4%	20.2%	43.3%	9.6%	52.8%	27.0%
2- ④ 観光振興の取り組み	0.7%	23.4%	24.1%	37.9%	10.6%	48.6%	27.3%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	1.4%	18.4%	19.9%	36.5%	15.6%	52.1%	28.0%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	1.4%	18.1%	19.5%	37.2%	14.5%	51.8%	28.7%
3 防災や安全対策に関すること 平均	2.8%	32.8%	35.7%	30.3%	8.8%	39.1%	25.3%
3- ① 災害対策の現状と充実	2.5%	33.3%	35.8%	28.7%	11.0%	39.7%	24.5%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	1.8%	30.1%	31.9%	33.7%	9.9%	43.6%	24.5%
3- ③ 避難施設の現状と充実	2.1%	23.8%	25.9%	36.5%	12.1%	48.6%	25.5%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	4.6%	44.3%	48.9%	21.6%	3.5%	25.2%	25.9%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	3.2%	32.6%	35.8%	30.9%	7.4%	38.3%	25.9%
4 健康・福祉に関すること 平均	3.0%	39.0%	42.0%	27.0%	7.0%	35.0%	23.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	4.3%	36.5%	40.8%	29.8%	11.0%	40.8%	18.4%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	1.8%	34.0%	35.8%	30.9%	5.0%	35.8%	28.4%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	1.4%	35.1%	36.5%	28.7%	8.5%	37.2%	26.2%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	4.3%	49.6%	53.9%	19.9%	5.3%	25.2%	20.9%
5 医療・病院に関すること 平均	3.7%	30.0%	33.7%	29.2%	12.6%	41.8%	24.5%
5- ① 地域医療の現状と充実	3.9%	33.0%	36.9%	29.1%	12.4%	41.5%	21.6%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	1.8%	24.8%	26.6%	33.3%	18.1%	51.4%	22.0%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	5.3%	32.3%	37.6%	25.2%	7.4%	32.6%	29.8%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	1.5%	32.7%	34.2%	23.7%	4.3%	28.0%	37.8%
6- ① 幼児教育の現状と充実	1.4%	37.9%	39.4%	21.3%	3.5%	24.8%	35.8%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	2.5%	34.4%	36.9%	20.6%	3.2%	23.8%	39.4%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	0.7%	34.4%	35.1%	20.9%	3.2%	24.1%	40.8%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	1.4%	24.1%	25.5%	31.9%	7.4%	39.4%	35.1%

【年代別：70代以上】

現在の満足度【70代以上】	満足の傾向			不満の傾向			無回答
	とても満足	まあ満足	計	やや不満	とても不満	計	
全体平均	2.5%	30.4%	32.9%	29.2%	8.9%	38.0%	29.1%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	2.5%	38.5%	41.0%	21.4%	6.0%	27.4%	31.6%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	2.1%	33.3%	35.5%	25.9%	5.0%	30.9%	33.7%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	2.5%	35.5%	37.9%	22.7%	11.0%	33.7%	28.4%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	2.8%	44.7%	47.5%	19.5%	4.3%	23.8%	28.7%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	3.5%	42.2%	45.7%	18.1%	3.5%	21.6%	32.6%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	1.4%	36.9%	38.3%	20.9%	6.0%	27.0%	34.8%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	1.2%	26.9%	28.2%	30.7%	6.3%	37.0%	34.8%
8- ① 定住推進の取り組み	1.8%	31.9%	33.7%	28.0%	3.5%	31.6%	34.8%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	0.7%	29.1%	29.8%	29.8%	3.2%	33.0%	37.2%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	0.7%	28.7%	29.4%	32.3%	3.9%	36.2%	34.4%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	1.8%	17.7%	19.5%	34.4%	17.4%	51.8%	28.7%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	1.1%	27.3%	28.4%	29.1%	3.5%	32.6%	39.0%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	3.3%	24.7%	28.0%	31.0%	10.7%	41.8%	30.3%
9- ① 自然環境の保全	4.6%	33.3%	37.9%	24.8%	7.4%	32.3%	29.8%
9- ② 里山の景観整備	2.8%	30.1%	33.0%	29.4%	6.7%	36.2%	30.9%
9- ③ 自然エネルギーの活用	2.5%	18.4%	20.9%	36.2%	9.6%	45.7%	33.3%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	3.2%	17.0%	20.2%	33.7%	19.1%	52.8%	27.0%
10 生活環境に関すること 平均	3.7%	32.1%	35.8%	28.3%	9.8%	38.1%	26.1%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	3.2%	30.5%	33.7%	30.1%	12.1%	42.2%	24.1%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	2.5%	25.5%	28.0%	35.8%	11.0%	46.8%	25.2%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	2.1%	26.2%	28.4%	31.6%	9.9%	41.5%	30.1%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	6.0%	40.4%	46.5%	18.8%	9.6%	28.4%	25.2%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	6.0%	36.5%	42.6%	24.8%	10.3%	35.1%	22.3%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	2.5%	33.3%	35.8%	28.7%	5.7%	34.4%	29.8%
11 行財政運営に関すること 平均	2.4%	28.9%	31.3%	29.3%	9.6%	38.9%	29.9%
11- ① 行政改革への取り組み	2.8%	24.8%	27.7%	29.8%	11.7%	41.5%	30.9%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	1.8%	23.4%	25.2%	33.0%	11.7%	44.7%	30.1%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	2.5%	18.1%	20.6%	33.7%	14.5%	48.2%	31.2%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	2.1%	39.7%	41.8%	23.8%	5.3%	29.1%	29.1%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	2.8%	38.3%	41.1%	26.2%	4.6%	30.9%	28.0%

(2) 今後の必要性 (回答割合)

【全体】

今後の必要性 【全体】		必要の傾向			不必要の傾向			無回答
		とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均		43.5%	35.5%	79.0%	4.6%	1.5%	6.1%	14.7%
1	リニアを活用した地域活性化に関すること 平均	37.0%	30.0%	68.0%	14.0%	8.0%	23.0%	10.0%
1-	① リニアを活かした観光の振興	37.2%	30.8%	68.0%	13.7%	8.7%	22.5%	9.6%
1-	② リニアを活かした産業の振興	41.1%	31.8%	72.9%	10.8%	7.0%	17.8%	9.3%
1-	③ リニアを活かした移住・定住の促進	29.7%	29.8%	59.5%	19.8%	10.2%	29.9%	10.6%
1-	④ リニアを活かした道路などの整備	41.7%	27.9%	69.6%	13.0%	8.0%	21.0%	9.4%
2	産業の振興に関すること 平均	42.0%	37.0%	79.0%	6.0%	2.0%	7.0%	14.0%
2-	① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	45.4%	34.4%	79.8%	5.4%	2.3%	7.7%	12.5%
2-	② 工業振興の取り組み	44.0%	36.8%	80.9%	3.7%	1.3%	5.0%	14.1%
2-	③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	54.0%	28.3%	82.3%	2.9%	1.1%	4.0%	13.6%
2-	④ 観光振興の取り組み	40.0%	38.9%	78.9%	6.1%	1.5%	7.6%	13.5%
2-	⑤ 林業振興の取り組み	34.0%	39.6%	73.6%	9.3%	1.8%	11.2%	15.2%
2-	⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	35.7%	42.1%	77.8%	6.9%	1.7%	8.6%	13.6%
3	防災や安全対策に関すること 平均	53.0%	32.0%	84.0%	2.0%	0.0%	2.0%	13.0%
3-	① 災害対策の現状と充実	57.9%	27.1%	85.0%	1.6%	0.2%	1.8%	13.1%
3-	② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	49.9%	34.2%	84.2%	2.5%	0.4%	2.8%	13.0%
3-	③ 避難施設の現状と充実	53.1%	30.2%	83.3%	2.6%	0.4%	2.9%	13.7%
3-	④ 救急・消防体制の現状と充実	53.0%	32.0%	85.0%	1.7%	0.1%	1.8%	13.1%
3-	⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	49.6%	34.6%	84.2%	2.7%	0.2%	2.9%	12.9%
4	健康・福祉に関すること 平均	51.0%	35.0%	85.0%	2.0%	0.0%	2.0%	12.0%
4-	① 高齢者支援の取り組み	56.6%	30.7%	87.2%	1.6%	0.5%	2.1%	10.7%
4-	② 乳幼児支援の取り組み	53.0%	31.3%	84.3%	1.6%	0.4%	2.0%	13.7%
4-	③ 障がい者支援の取り組み	45.8%	37.8%	83.6%	2.3%	0.6%	2.9%	13.5%
4-	④ 健康診断など保健の現状と充実	47.1%	38.9%	86.0%	2.5%	0.4%	2.8%	11.2%
5	医療・病院に関すること 平均	64.0%	20.0%	84.0%	2.0%	1.0%	2.0%	13.0%
5-	① 地域医療の現状と充実	64.4%	21.8%	86.3%	1.1%	0.2%	1.3%	12.4%
5-	② 中津川市民病院の現状と充実	72.0%	15.1%	87.1%	1.5%	0.4%	1.8%	11.0%
5-	③ 国保坂下病院の現状と充実	56.4%	23.4%	79.9%	2.9%	0.9%	3.8%	16.3%
6	学校教育・子育て支援に関すること 平均	45.0%	32.0%	77.0%	2.0%	0.0%	3.0%	20.0%
6-	① 幼児教育の現状と充実	43.7%	34.5%	78.2%	2.2%	0.4%	2.6%	19.3%
6-	② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	44.7%	32.5%	77.2%	1.7%	0.2%	2.0%	20.9%
6-	③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	40.1%	34.0%	74.1%	3.7%	0.2%	3.9%	22.0%
6-	④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	52.9%	25.5%	78.4%	1.6%	0.6%	2.2%	19.4%

【全体】

今後の必要性 【全体】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	43.5%	35.5%	79.0%	4.6%	1.5%	6.1%	14.7%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	29.0%	47.0%	75.0%	7.0%	1.0%	8.0%	17.0%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	32.8%	44.0%	76.8%	4.7%	0.9%	5.5%	17.7%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	31.8%	42.5%	74.2%	8.2%	2.2%	10.4%	15.3%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	26.3%	49.2%	75.5%	7.6%	1.2%	8.8%	15.7%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	23.9%	49.7%	73.6%	8.5%	1.2%	9.7%	16.7%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	28.1%	47.4%	75.5%	5.4%	0.9%	6.3%	18.3%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	31.0%	43.0%	75.0%	6.0%	1.0%	7.0%	18.0%
8- ① 定住推進の取り組み	34.8%	40.5%	75.3%	6.0%	1.1%	7.1%	17.5%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	22.3%	49.0%	71.3%	8.5%	0.9%	9.3%	19.4%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	28.2%	45.0%	73.3%	7.0%	1.0%	8.0%	18.8%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	48.0%	32.8%	80.7%	3.4%	0.9%	4.3%	15.0%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	23.7%	49.0%	72.6%	6.7%	0.9%	7.6%	19.8%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	44.0%	37.0%	81.0%	4.0%	1.0%	5.0%	15.0%
9- ① 自然環境の保全	44.8%	36.8%	81.6%	2.8%	0.9%	3.7%	14.7%
9- ② 里山の景観整備	39.0%	40.1%	79.1%	4.9%	1.1%	6.0%	14.8%
9- ③ 自然エネルギーの活用	48.3%	32.8%	81.1%	2.9%	0.6%	3.6%	15.3%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	43.2%	38.0%	81.2%	4.5%	0.9%	5.4%	13.4%
10 生活環境に関すること 平均	42.0%	40.0%	82.0%	3.0%	1.0%	4.0%	14.0%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	44.9%	37.5%	82.5%	3.9%	1.0%	4.9%	12.6%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	45.6%	39.0%	84.7%	1.7%	0.5%	2.2%	13.1%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	36.7%	41.5%	78.2%	5.6%	1.5%	7.1%	14.7%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	40.6%	41.6%	82.2%	3.1%	0.7%	3.8%	14.0%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	46.9%	37.1%	83.9%	2.3%	0.7%	3.1%	13.0%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	35.1%	44.7%	79.8%	3.6%	0.9%	4.4%	15.8%
11 行財政運営に関すること 平均	41.0%	38.0%	79.0%	3.0%	1.0%	4.0%	16.0%
11- ① 行政改革への取り組み	46.0%	34.0%	80.0%	2.1%	0.9%	2.9%	17.1%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	36.1%	38.3%	74.4%	7.1%	1.3%	8.5%	17.2%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	51.2%	30.6%	81.7%	1.8%	0.5%	2.3%	16.0%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	35.0%	45.0%	80.0%	3.1%	0.9%	3.9%	16.1%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	39.0%	42.1%	81.1%	2.7%	0.6%	3.3%	15.6%

【性別：男性】

今後の必要性【男性】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	42.8%	37.8%	80.6%	6.0%	1.7%	7.8%	11.5%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均	41.0%	28.0%	69.0%	14.0%	9.0%	24.0%	7.0%
1- ① リニアを活かした観光の振興	38.9%	27.5%	66.4%	16.1%	9.5%	25.7%	7.9%
1- ② リニアを活かした産業の振興	44.4%	29.1%	73.5%	11.6%	7.9%	19.6%	6.9%
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	32.8%	28.0%	60.8%	19.3%	11.6%	31.0%	8.2%
1- ④ リニアを活かした道路などの整備	47.4%	27.5%	74.9%	10.3%	8.2%	18.5%	6.6%
2 産業の振興に関すること 平均	43.0%	37.0%	80.0%	7.0%	2.0%	9.0%	11.0%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	43.7%	36.2%	79.9%	7.4%	3.2%	10.6%	9.5%
2- ② 工業振興の取り組み	47.9%	35.2%	83.1%	4.5%	1.3%	5.8%	11.1%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	55.3%	29.4%	84.7%	3.4%	1.3%	4.8%	10.6%
2- ④ 観光振興の取り組み	40.5%	38.1%	78.6%	8.7%	1.9%	10.6%	10.8%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	34.9%	40.2%	75.1%	11.4%	1.9%	13.2%	11.6%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	36.8%	42.3%	79.1%	8.7%	1.6%	10.3%	10.6%
3 防災や安全対策に関すること 平均	51.0%	35.0%	86.0%	3.0%	1.0%	4.0%	10.0%
3- ① 災害対策の現状と充実	57.4%	30.4%	87.8%	2.4%	0.5%	2.9%	9.3%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	47.6%	38.6%	86.2%	3.4%	0.8%	4.2%	9.5%
3- ③ 避難施設の現状と充実	50.3%	33.9%	84.1%	3.7%	0.8%	4.5%	11.4%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	51.1%	36.2%	87.3%	2.6%	0.3%	2.9%	9.8%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	47.9%	37.6%	85.4%	4.2%	0.3%	4.5%	10.1%
4 健康・福祉に関すること 平均	48.0%	39.0%	87.0%	3.0%	0.0%	3.0%	10.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	52.6%	35.7%	88.4%	2.1%	0.5%	2.6%	9.0%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	51.9%	35.7%	87.6%	1.9%	0.3%	2.1%	10.3%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	41.3%	43.7%	84.9%	3.7%	0.5%	4.2%	10.8%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	46.3%	41.0%	87.3%	3.4%	0.3%	3.7%	9.0%
5 医療・病院に関すること 平均	63.0%	23.0%	86.0%	3.0%	1.0%	4.0%	11.0%
5- ① 地域医療の現状と充実	62.2%	25.9%	88.1%	1.6%	0.5%	2.1%	9.8%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	71.2%	16.9%	88.1%	2.4%	0.5%	2.9%	9.0%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	54.2%	27.0%	81.2%	4.8%	1.3%	6.1%	12.7%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	43.0%	36.0%	79.0%	4.0%	0.0%	4.0%	17.0%
6- ① 幼児教育の現状と充実	41.0%	38.6%	79.6%	3.4%	0.3%	3.7%	16.7%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	41.8%	37.8%	79.6%	2.9%	0.3%	3.2%	17.2%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	36.0%	38.9%	74.9%	6.6%	0.3%	6.9%	18.3%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	52.1%	28.6%	80.7%	2.4%	0.5%	2.9%	16.4%

【性別：男性】

今後の必要性 【男性】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	42.8%	37.8%	80.6%	6.0%	1.7%	7.8%	11.5%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	26.0%	50.0%	76.0%	9.0%	2.0%	11.0%	13.0%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	32.3%	47.1%	79.4%	6.1%	1.1%	7.1%	13.5%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	27.8%	45.8%	73.5%	11.4%	2.9%	14.3%	12.2%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	24.9%	51.1%	75.9%	10.6%	1.6%	12.2%	11.9%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	21.4%	53.7%	75.1%	10.1%	1.6%	11.6%	13.2%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	25.1%	51.1%	76.2%	8.2%	1.3%	9.5%	14.3%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	31.0%	45.0%	76.0%	9.0%	1.0%	10.0%	14.0%
8- ① 定住推進の取り組み	37.3%	41.0%	78.3%	7.4%	1.1%	8.5%	13.2%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	20.4%	52.6%	73.0%	11.4%	1.3%	12.7%	14.3%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	29.4%	45.5%	74.9%	9.8%	1.6%	11.4%	13.8%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	48.9%	34.4%	83.3%	3.7%	1.3%	5.0%	11.6%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	20.6%	51.6%	72.2%	10.3%	1.3%	11.6%	16.1%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	44.0%	38.0%	82.0%	5.0%	1.0%	6.0%	11.0%
9- ① 自然環境の保全	45.2%	37.8%	83.1%	3.7%	1.6%	5.3%	11.6%
9- ② 里山の景観整備	40.2%	41.3%	81.5%	5.8%	1.9%	7.7%	10.8%
9- ③ 自然エネルギーの活用	46.0%	35.4%	81.5%	4.0%	1.3%	5.3%	13.2%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	44.4%	39.2%	83.6%	5.0%	1.1%	6.1%	10.3%
10 生活環境に関すること 平均	40.0%	44.0%	84.0%	4.0%	1.0%	5.0%	11.0%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	42.9%	41.8%	84.7%	5.3%	0.8%	6.1%	9.3%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	44.7%	42.9%	87.6%	1.9%	0.5%	2.4%	10.1%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	35.4%	45.0%	80.4%	6.9%	1.6%	8.5%	11.1%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	37.6%	45.2%	82.8%	4.5%	1.1%	5.6%	11.6%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	46.6%	39.4%	86.0%	3.2%	1.1%	4.2%	9.8%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	33.6%	50.0%	83.6%	3.2%	1.1%	4.2%	12.2%
11 行財政運営に関すること 平均	41.0%	41.0%	82.0%	5.0%	1.0%	6.0%	12.0%
11- ① 行政改革への取り組み	47.1%	37.0%	84.1%	2.4%	1.6%	4.0%	11.9%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	36.0%	41.0%	77.0%	9.3%	1.9%	11.1%	11.9%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	52.4%	32.0%	84.4%	3.2%	0.8%	4.0%	11.6%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	32.3%	50.0%	82.3%	4.8%	1.6%	6.3%	11.4%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	37.0%	46.6%	83.6%	3.7%	1.3%	5.0%	11.4%

【性別：女性】

今後の必要性【女性】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	44.5%	33.3%	77.8%	3.5%	1.2%	4.9%	17.4%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均	34.0%	32.0%	66.0%	14.0%	8.0%	22.0%	12.0%
1- ① リニアを活かした観光の振興	35.6%	33.6%	69.2%	11.7%	8.0%	19.8%	11.0%
1- ② リニアを活かした産業の振興	38.2%	34.0%	72.2%	10.1%	6.2%	16.3%	11.5%
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	27.1%	31.0%	58.2%	20.2%	9.0%	29.2%	12.6%
1- ④ リニアを活かした道路などの整備	36.8%	28.0%	64.8%	15.4%	7.8%	23.2%	12.0%
2 産業の振興に関すること 平均	42.0%	36.0%	78.0%	4.0%	1.0%	6.0%	16.0%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	47.1%	32.6%	79.8%	3.7%	1.6%	5.3%	14.9%
2- ② 工業振興の取り組み	40.9%	38.2%	79.1%	3.0%	1.4%	4.4%	16.6%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	53.1%	27.4%	80.5%	2.5%	0.9%	3.4%	16.1%
2- ④ 観光振興の取り組み	39.8%	39.5%	79.3%	3.9%	1.1%	5.1%	15.6%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	33.3%	39.1%	72.4%	7.6%	1.8%	9.4%	18.2%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	34.9%	41.8%	76.8%	5.3%	1.8%	7.1%	16.1%
3 防災や安全対策に関すること 平均	55.0%	28.0%	83.0%	1.0%	0.0%	1.0%	16.0%
3- ① 災害対策の現状と充実	58.6%	24.1%	82.8%	0.9%	0.0%	0.9%	16.3%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	52.2%	30.3%	82.5%	1.6%	0.0%	1.6%	15.9%
3- ③ 避難施設の現状と充実	55.9%	26.9%	82.8%	1.6%	0.0%	1.6%	15.6%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	54.9%	28.3%	83.2%	0.9%	0.0%	0.9%	15.9%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	51.3%	32.0%	83.2%	1.4%	0.2%	1.6%	15.2%
4 健康・福祉に関すること 平均	53.0%	31.0%	84.0%	1.0%	1.0%	2.0%	14.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	60.0%	26.4%	86.4%	1.1%	0.5%	1.6%	12.0%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	54.3%	27.4%	81.6%	1.4%	0.5%	1.8%	16.6%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	49.9%	32.6%	82.5%	1.1%	0.7%	1.8%	15.6%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	48.0%	37.0%	85.1%	1.6%	0.5%	2.1%	12.9%
5 医療・病院に関すること 平均	66.0%	17.0%	83.0%	1.0%	0.0%	1.0%	16.0%
5- ① 地域医療の現状と充実	66.4%	18.2%	84.6%	0.7%	0.0%	0.7%	14.7%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	72.9%	13.3%	86.2%	0.7%	0.2%	0.9%	12.9%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	58.6%	20.2%	78.9%	1.4%	0.5%	1.8%	19.3%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	48.0%	28.0%	76.0%	1.0%	0.0%	1.0%	23.0%
6- ① 幼児教育の現状と充実	46.2%	31.0%	77.2%	1.1%	0.5%	1.6%	21.1%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	47.4%	28.0%	75.4%	0.7%	0.2%	0.9%	23.7%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	43.9%	29.9%	73.8%	1.1%	0.2%	1.4%	24.8%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	53.8%	23.0%	76.8%	0.9%	0.7%	1.6%	21.6%

【性別：女性】

今後の必要性【女性】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	44.5%	33.3%	77.8%	3.5%	1.2%	4.9%	17.4%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	31.0%	44.0%	75.0%	5.0%	1.0%	6.0%	20.0%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	33.3%	41.6%	74.9%	3.4%	0.7%	4.1%	20.9%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	35.4%	39.8%	75.2%	5.3%	1.6%	6.9%	17.9%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	27.6%	47.8%	75.4%	5.1%	0.9%	6.0%	18.6%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	26.2%	46.2%	72.4%	7.1%	0.9%	8.0%	19.5%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	30.8%	44.4%	75.2%	3.0%	0.5%	3.4%	21.4%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	32.0%	42.0%	74.0%	4.0%	1.0%	5.0%	21.0%
8- ① 定住推進の取り組み	32.9%	40.2%	73.1%	4.8%	1.1%	6.0%	20.9%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	24.1%	46.0%	70.1%	6.0%	0.5%	6.4%	23.4%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	27.4%	44.8%	72.2%	4.6%	0.5%	5.1%	22.8%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	47.4%	31.5%	78.9%	3.2%	0.5%	3.7%	17.5%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	26.4%	46.9%	73.3%	3.7%	0.5%	4.1%	22.5%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	44.0%	36.0%	80.0%	3.0%	0.0%	3.0%	17.0%
9- ① 自然環境の保全	44.6%	36.1%	80.7%	2.1%	0.2%	2.3%	17.0%
9- ② 里山の景観整備	38.2%	39.3%	77.5%	4.1%	0.5%	4.6%	17.9%
9- ③ 自然エネルギーの活用	50.6%	30.6%	81.1%	2.1%	0.0%	2.1%	16.8%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	42.3%	37.2%	79.5%	4.1%	0.7%	4.8%	15.6%
10 生活環境に関すること 平均	43.0%	37.0%	80.0%	3.0%	1.0%	4.0%	16.0%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	46.9%	34.0%	80.9%	2.8%	1.1%	3.9%	15.2%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	46.7%	35.9%	82.5%	1.6%	0.5%	2.1%	15.4%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	37.9%	38.6%	76.6%	4.6%	1.4%	6.0%	17.5%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	43.4%	38.6%	82.1%	1.8%	0.5%	2.3%	15.6%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	47.4%	35.2%	82.5%	1.6%	0.5%	2.1%	15.4%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	36.6%	40.2%	76.8%	3.9%	0.7%	4.6%	18.6%
11 行財政運営に関すること 平均	42.0%	35.0%	77.0%	2.0%	0.0%	3.0%	20.0%
11- ① 行政改革への取り組み	45.3%	31.5%	76.8%	1.8%	0.2%	2.1%	21.1%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	36.3%	36.1%	72.4%	5.3%	0.9%	6.2%	21.4%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	50.3%	29.4%	79.8%	0.7%	0.2%	0.9%	19.3%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	37.5%	40.9%	78.4%	1.6%	0.2%	1.8%	19.8%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	40.9%	38.4%	79.3%	1.8%	0.0%	1.8%	18.9%

【年代別：１０－２０代】

今後の必要性【10-20代】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	49.1%	42.0%	90.9%	4.5%	1.0%	5.7%	3.7%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均	48.0%	39.0%	86.0%	12.0%	2.0%	14.0%	1.0%
1- ① リニアを活かした観光の振興	48.0%	40.0%	88.0%	10.0%	0.0%	10.0%	2.0%
1- ② リニアを活かした産業の振興	50.0%	40.0%	90.0%	8.0%	2.0%	10.0%	0.0%
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	30.0%	44.0%	74.0%	22.0%	4.0%	26.0%	0.0%
1- ④ リニアを活かした道路などの整備	62.0%	30.0%	92.0%	6.0%	2.0%	8.0%	0.0%
2 産業の振興に関すること 平均	44.0%	49.0%	93.0%	3.0%	0.0%	3.0%	4.0%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	48.0%	46.0%	94.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%
2- ② 工業振興の取り組み	40.0%	54.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	58.0%	36.0%	94.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%
2- ④ 観光振興の取り組み	50.0%	44.0%	94.0%	4.0%	0.0%	4.0%	2.0%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	32.0%	56.0%	88.0%	6.0%	0.0%	6.0%	6.0%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	34.0%	58.0%	92.0%	2.0%	0.0%	2.0%	6.0%
3 防災や安全対策に関すること 平均	63.0%	32.0%	95.0%	3.0%	0.0%	3.0%	2.0%
3- ① 災害対策の現状と充実	78.0%	20.0%	98.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	58.0%	36.0%	94.0%	4.0%	0.0%	4.0%	2.0%
3- ③ 避難施設の現状と充実	64.0%	32.0%	96.0%	2.0%	0.0%	2.0%	2.0%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	58.0%	36.0%	94.0%	4.0%	0.0%	4.0%	2.0%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	58.0%	36.0%	94.0%	4.0%	0.0%	4.0%	2.0%
4 健康・福祉に関すること 平均	60.0%	35.0%	95.0%	2.0%	1.0%	3.0%	2.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	60.0%	38.0%	98.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	70.0%	24.0%	94.0%	2.0%	2.0%	4.0%	2.0%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	56.0%	38.0%	94.0%	2.0%	2.0%	4.0%	2.0%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	54.0%	40.0%	94.0%	4.0%	0.0%	4.0%	2.0%
5 医療・病院に関すること 平均	55.0%	36.0%	91.0%	3.0%	1.0%	4.0%	5.0%
5- ① 地域医療の現状と充実	58.0%	36.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	62.0%	32.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	46.0%	40.0%	86.0%	6.0%	2.0%	8.0%	6.0%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	61.0%	32.0%	92.0%	3.0%	1.0%	4.0%	5.0%
6- ① 幼児教育の現状と充実	56.0%	38.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	64.0%	32.0%	96.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	46.0%	40.0%	86.0%	10.0%	0.0%	10.0%	4.0%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	76.0%	16.0%	92.0%	0.0%	2.0%	2.0%	6.0%

【年代別：１０－２０代】

今後の必要性 【10-20代】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	49.1%	42.0%	90.9%	4.5%	1.0%	5.7%	3.7%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	28.0%	56.0%	84.0%	8.0%	4.0%	12.0%	4.0%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	34.0%	54.0%	88.0%	6.0%	0.0%	6.0%	6.0%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	26.0%	54.0%	80.0%	12.0%	6.0%	18.0%	2.0%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	24.0%	60.0%	84.0%	10.0%	4.0%	14.0%	2.0%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	24.0%	54.0%	78.0%	12.0%	6.0%	18.0%	4.0%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	32.0%	58.0%	90.0%	2.0%	2.0%	4.0%	6.0%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	37.0%	50.0%	87.0%	6.0%	1.0%	8.0%	5.0%
8- ① 定住推進の取り組み	32.0%	48.0%	80.0%	10.0%	4.0%	14.0%	6.0%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	30.0%	54.0%	84.0%	10.0%	0.0%	10.0%	6.0%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	26.0%	62.0%	88.0%	4.0%	0.0%	4.0%	8.0%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	64.0%	30.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	32.0%	58.0%	90.0%	6.0%	2.0%	8.0%	2.0%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	52.0%	42.0%	93.0%	2.0%	1.0%	3.0%	5.0%
9- ① 自然環境の保全	58.0%	38.0%	96.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%
9- ② 里山の景観整備	48.0%	44.0%	92.0%	4.0%	0.0%	4.0%	4.0%
9- ③ 自然エネルギーの活用	56.0%	36.0%	92.0%	2.0%	0.0%	2.0%	6.0%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	44.0%	48.0%	92.0%	2.0%	2.0%	4.0%	4.0%
10 生活環境に関すること 平均	48.0%	44.0%	92.0%	5.0%	0.0%	5.0%	3.0%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	44.0%	42.0%	86.0%	10.0%	0.0%	10.0%	4.0%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	50.0%	44.0%	94.0%	4.0%	0.0%	4.0%	2.0%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	48.0%	40.0%	88.0%	10.0%	0.0%	10.0%	2.0%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	48.0%	46.0%	94.0%	4.0%	0.0%	4.0%	2.0%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	52.0%	44.0%	96.0%	2.0%	0.0%	2.0%	2.0%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	44.0%	50.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
11 行財政運営に関すること 平均	44.0%	47.0%	92.0%	3.0%	0.0%	4.0%	5.0%
11- ① 行政改革への取り組み	46.0%	44.0%	90.0%	2.0%	2.0%	4.0%	6.0%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	38.0%	48.0%	86.0%	8.0%	0.0%	8.0%	6.0%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	58.0%	36.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	44.0%	50.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	36.0%	58.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%

【年代別：30代】

今後の必要性【30代】		必要の傾向			不必要の傾向			無回答
		とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均		50.3%	36.9%	87.3%	6.7%	1.2%	8.0%	4.5%
1	リニアを活用した地域活性化に関すること 平均	40.0%	37.0%	78.0%	14.0%	8.0%	22.0%	0.0%
1-	① リニアを活かした観光の振興	41.7%	40.5%	82.1%	9.5%	7.1%	16.7%	1.2%
1-	② リニアを活かした産業の振興	48.8%	36.9%	85.7%	8.3%	6.0%	14.3%	0.0%
1-	③ リニアを活かした移住・定住の促進	33.3%	35.7%	69.0%	22.6%	8.3%	31.0%	0.0%
1-	④ リニアを活かした道路などの整備	38.1%	35.7%	73.8%	16.7%	9.5%	26.2%	0.0%
2	産業の振興に関すること 平均	42.0%	43.0%	85.0%	9.0%	1.0%	9.0%	5.0%
2-	① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	51.2%	36.9%	88.1%	6.0%	1.2%	7.1%	4.8%
2-	② 工業振興の取り組み	40.5%	46.4%	86.9%	8.3%	0.0%	8.3%	4.8%
2-	③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	61.9%	25.0%	86.9%	6.0%	1.2%	7.1%	6.0%
2-	④ 観光振興の取り組み	41.7%	45.2%	86.9%	8.3%	0.0%	8.3%	4.8%
2-	⑤ 林業振興の取り組み	28.6%	51.2%	79.8%	13.1%	1.2%	14.3%	6.0%
2-	⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	31.0%	52.4%	83.3%	10.7%	0.0%	10.7%	6.0%
3	防災や安全対策に関すること 平均	62.0%	31.0%	93.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
3-	① 災害対策の現状と充実	63.1%	31.0%	94.0%	2.4%	0.0%	2.4%	3.6%
3-	② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	59.5%	33.3%	92.9%	2.4%	0.0%	2.4%	4.8%
3-	③ 避難施設の現状と充実	65.5%	28.6%	94.0%	1.2%	0.0%	1.2%	4.8%
3-	④ 救急・消防体制の現状と充実	64.3%	28.6%	92.9%	2.4%	0.0%	2.4%	4.8%
3-	⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	57.1%	35.7%	92.9%	2.4%	1.2%	3.6%	3.6%
4	健康・福祉に関すること 平均	65.0%	28.0%	93.0%	5.0%	0.0%	5.0%	2.0%
4-	① 高齢者支援の取り組み	65.5%	27.4%	92.9%	3.6%	1.2%	4.8%	2.4%
4-	② 乳幼児支援の取り組み	76.2%	19.0%	95.2%	3.6%	0.0%	3.6%	1.2%
4-	③ 障がい者支援の取り組み	61.9%	28.6%	90.5%	6.0%	0.0%	6.0%	3.6%
4-	④ 健康診断など保健の現状と充実	56.0%	36.9%	92.9%	4.8%	0.0%	4.8%	2.4%
5	医療・病院に関すること 平均	76.0%	17.0%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
5-	① 地域医療の現状と充実	81.0%	14.3%	95.2%	1.2%	0.0%	1.2%	3.6%
5-	② 中津川市民病院の現状と充実	82.1%	14.3%	96.4%	1.2%	0.0%	1.2%	2.4%
5-	③ 国保坂下病院の現状と充実	65.5%	23.8%	89.3%	3.6%	0.0%	3.6%	7.1%
6	学校教育・子育て支援に関すること 平均	62.0%	29.0%	91.0%	4.0%	0.0%	4.0%	5.0%
6-	① 幼児教育の現状と充実	59.5%	32.1%	91.7%	2.4%	1.2%	3.6%	4.8%
6-	② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	58.3%	33.3%	91.7%	3.6%	0.0%	3.6%	4.8%
6-	③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	58.3%	31.0%	89.3%	6.0%	0.0%	6.0%	4.8%
6-	④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	72.6%	20.2%	92.9%	2.4%	0.0%	2.4%	4.8%

【年代別：30代】

今後の必要性【30代】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	50.3%	36.9%	87.3%	6.7%	1.2%	8.0%	4.5%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	36.0%	46.0%	82.0%	9.0%	1.0%	11.0%	7.0%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	45.2%	40.5%	85.7%	6.0%	0.0%	6.0%	8.3%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	41.7%	39.3%	81.0%	9.5%	4.8%	14.3%	4.8%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	33.3%	46.4%	79.8%	11.9%	1.2%	13.1%	7.1%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	23.8%	57.1%	81.0%	11.9%	0.0%	11.9%	7.1%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	34.5%	48.8%	83.3%	7.1%	1.2%	8.3%	8.3%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	36.0%	43.0%	79.0%	11.0%	1.0%	13.0%	8.0%
8- ① 定住推進の取り組み	41.7%	40.5%	82.1%	6.0%	3.6%	9.5%	8.3%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	25.0%	44.0%	69.0%	20.2%	1.2%	21.4%	9.5%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	31.0%	47.6%	78.6%	13.1%	1.2%	14.3%	7.1%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	53.6%	33.3%	86.9%	6.0%	1.2%	7.1%	6.0%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	29.8%	50.0%	79.8%	10.7%	0.0%	10.7%	9.5%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	43.0%	45.0%	87.0%	9.0%	1.0%	10.0%	3.0%
9- ① 自然環境の保全	47.6%	40.5%	88.1%	8.3%	1.2%	9.5%	2.4%
9- ② 里山の景観整備	38.1%	47.6%	85.7%	8.3%	2.4%	10.7%	3.6%
9- ③ 自然エネルギーの活用	51.2%	39.3%	90.5%	6.0%	1.2%	7.1%	2.4%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	33.3%	51.2%	84.5%	11.9%	0.0%	11.9%	3.6%
10 生活環境に関すること 平均	46.0%	44.0%	90.0%	4.0%	1.0%	5.0%	5.0%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	48.8%	40.5%	89.3%	4.8%	1.2%	6.0%	4.8%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	48.8%	44.0%	92.9%	2.4%	0.0%	2.4%	4.8%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	46.4%	41.7%	88.1%	6.0%	1.2%	7.1%	4.8%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	47.6%	41.7%	89.3%	3.6%	1.2%	4.8%	6.0%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	45.2%	45.2%	90.5%	3.6%	1.2%	4.8%	4.8%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	38.1%	53.6%	91.7%	4.8%	0.0%	4.8%	3.6%
11 行財政運営に関すること 平均	45.0%	43.0%	88.0%	5.0%	0.0%	5.0%	7.0%
11- ① 行政改革への取り組み	50.0%	36.9%	86.9%	4.8%	0.0%	4.8%	8.3%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	41.7%	41.7%	83.3%	9.5%	0.0%	9.5%	7.1%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	52.4%	38.1%	90.5%	3.6%	0.0%	3.6%	6.0%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	34.5%	53.6%	88.1%	4.8%	0.0%	4.8%	7.1%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	45.2%	46.4%	91.7%	3.6%	0.0%	3.6%	4.8%

【年代別：40代】

今後の必要性【40代】		必要の傾向			不必要の傾向			無回答
		とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均		43.5%	42.7%	86.1%	6.6%	1.8%	8.7%	5.2%
1	リニアを活用した地域活性化に関すること 平均	39.0%	40.0%	79.0%	12.0%	9.0%	21.0%	0.0%
1-	① リニアを活かした観光の振興	37.3%	41.3%	78.7%	12.0%	9.3%	21.3%	0.0%
1-	② リニアを活かした産業の振興	38.7%	48.0%	86.7%	6.7%	6.7%	13.3%	0.0%
1-	③ リニアを活かした移住・定住の促進	32.0%	37.3%	69.3%	18.7%	12.0%	30.7%	0.0%
1-	④ リニアを活かした道路などの整備	48.0%	33.3%	81.3%	10.7%	8.0%	18.7%	0.0%
2	産業の振興に関すること 平均	35.0%	50.0%	85.0%	5.0%	2.0%	8.0%	7.0%
2-	① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	37.3%	52.0%	89.3%	1.3%	4.0%	5.3%	5.3%
2-	② 工業振興の取り組み	29.3%	56.0%	85.3%	5.3%	2.7%	8.0%	6.7%
2-	③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	52.0%	37.3%	89.3%	4.0%	0.0%	4.0%	6.7%
2-	④ 観光振興の取り組み	36.0%	46.7%	82.7%	6.7%	2.7%	9.3%	8.0%
2-	⑤ 林業振興の取り組み	24.0%	54.7%	78.7%	9.3%	2.7%	12.0%	9.3%
2-	⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	29.3%	56.0%	85.3%	5.3%	2.7%	8.0%	6.7%
3	防災や安全対策に関すること 平均	62.0%	30.0%	92.0%	3.0%	1.0%	4.0%	4.0%
3-	① 災害対策の現状と充実	66.7%	25.3%	92.0%	2.7%	1.3%	4.0%	4.0%
3-	② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	62.7%	29.3%	92.0%	4.0%	1.3%	5.3%	2.7%
3-	③ 避難施設の現状と充実	62.7%	25.3%	88.0%	5.3%	1.3%	6.7%	5.3%
3-	④ 救急・消防体制の現状と充実	58.7%	34.7%	93.3%	2.7%	0.0%	2.7%	4.0%
3-	⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	58.7%	34.7%	93.3%	2.7%	0.0%	2.7%	4.0%
4	健康・福祉に関すること 平均	51.0%	43.0%	94.0%	2.0%	1.0%	3.0%	3.0%
4-	① 高齢者支援の取り組み	53.3%	40.0%	93.3%	2.7%	1.3%	4.0%	2.7%
4-	② 乳幼児支援の取り組み	53.3%	42.7%	96.0%	1.3%	0.0%	1.3%	2.7%
4-	③ 障がい者支援の取り組み	45.3%	45.3%	90.7%	4.0%	1.3%	5.3%	4.0%
4-	④ 健康診断など保健の現状と充実	50.7%	45.3%	96.0%	1.3%	0.0%	1.3%	2.7%
5	医療・病院に関すること 平均	69.0%	24.0%	92.0%	3.0%	1.0%	4.0%	4.0%
5-	① 地域医療の現状と充実	68.0%	26.7%	94.7%	2.7%	0.0%	2.7%	2.7%
5-	② 中津川市民病院の現状と充実	78.7%	13.3%	92.0%	4.0%	0.0%	4.0%	4.0%
5-	③ 国保坂下病院の現状と充実	60.0%	30.7%	90.7%	1.3%	2.7%	4.0%	5.3%
6	学校教育・子育て支援に関すること 平均	53.0%	35.0%	88.0%	5.0%	0.0%	5.0%	7.0%
6-	① 幼児教育の現状と充実	48.0%	40.0%	88.0%	4.0%	0.0%	4.0%	8.0%
6-	② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	53.3%	36.0%	89.3%	4.0%	0.0%	4.0%	6.7%
6-	③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	48.0%	36.0%	84.0%	9.3%	0.0%	9.3%	6.7%
6-	④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	61.3%	29.3%	90.7%	2.7%	0.0%	2.7%	6.7%

【年代別：40代】

今後の必要性【40代】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	43.5%	42.7%	86.1%	6.6%	1.8%	8.7%	5.2%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	25.0%	52.0%	77.0%	13.0%	2.0%	15.0%	8.0%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	28.0%	52.0%	80.0%	9.3%	2.7%	12.0%	8.0%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	30.7%	41.3%	72.0%	16.0%	4.0%	20.0%	8.0%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	20.0%	56.0%	76.0%	14.7%	1.3%	16.0%	8.0%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	21.3%	52.0%	73.3%	18.7%	1.3%	20.0%	6.7%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	25.3%	58.7%	84.0%	8.0%	0.0%	8.0%	8.0%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	29.0%	50.0%	79.0%	13.0%	2.0%	14.0%	7.0%
8- ① 定住推進の取り組み	28.0%	48.0%	76.0%	16.0%	1.3%	17.3%	6.7%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	18.7%	56.0%	74.7%	14.7%	1.3%	16.0%	9.3%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	25.3%	50.7%	76.0%	12.0%	4.0%	16.0%	8.0%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	52.0%	36.0%	88.0%	8.0%	0.0%	8.0%	4.0%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	21.3%	57.3%	78.7%	12.0%	1.3%	13.3%	8.0%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	40.0%	49.0%	88.0%	6.0%	1.0%	8.0%	4.0%
9- ① 自然環境の保全	44.0%	48.0%	92.0%	2.7%	1.3%	4.0%	4.0%
9- ② 里山の景観整備	28.0%	57.3%	85.3%	9.3%	1.3%	10.7%	4.0%
9- ③ 自然エネルギーの活用	52.0%	40.0%	92.0%	4.0%	1.3%	5.3%	2.7%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	34.7%	49.3%	84.0%	9.3%	1.3%	10.7%	5.3%
10 生活環境に関すること 平均	39.0%	49.0%	88.0%	7.0%	0.0%	8.0%	4.0%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	40.0%	49.3%	89.3%	8.0%	0.0%	8.0%	2.7%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	41.3%	50.7%	92.0%	5.3%	0.0%	5.3%	2.7%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	30.7%	52.0%	82.7%	12.0%	1.3%	13.3%	4.0%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	38.7%	52.0%	90.7%	5.3%	0.0%	5.3%	4.0%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	44.0%	46.7%	90.7%	5.3%	0.0%	5.3%	4.0%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	40.0%	44.0%	84.0%	8.0%	1.3%	9.3%	6.7%
11 行財政運営に関すること 平均	37.0%	48.0%	85.0%	4.0%	1.0%	6.0%	9.0%
11- ① 行政改革への取り組み	40.0%	46.7%	86.7%	2.7%	1.3%	4.0%	9.3%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	30.7%	49.3%	80.0%	8.0%	1.3%	9.3%	10.7%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	48.0%	40.0%	88.0%	2.7%	1.3%	4.0%	8.0%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	32.0%	53.3%	85.3%	5.3%	1.3%	6.7%	8.0%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	36.0%	50.7%	86.7%	2.7%	1.3%	4.0%	9.3%

【年代別：50代】

今後の必要性【50代】		必要の傾向			不必要の傾向			無回答
		とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均		49.5%	38.0%	87.3%	4.8%	1.8%	6.5%	5.9%
1	リニアを活用した地域活性化に関すること 平均	50.0%	30.0%	79.0%	9.0%	7.0%	16.0%	5.0%
1-	① リニアを活かした観光の振興	49.0%	31.5%	80.5%	6.7%	8.7%	15.4%	4.0%
1-	② リニアを活かした産業の振興	53.0%	32.9%	85.9%	4.0%	5.4%	9.4%	4.7%
1-	③ リニアを活かした移住・定住の促進	43.6%	26.8%	70.5%	17.4%	6.7%	24.2%	5.4%
1-	④ リニアを活かした道路などの整備	53.0%	27.5%	80.5%	8.7%	6.0%	14.8%	4.7%
2	産業の振興に関すること 平均	48.0%	39.0%	87.0%	4.0%	3.0%	6.0%	6.0%
2-	① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	51.0%	32.2%	83.2%	6.0%	4.0%	10.1%	6.7%
2-	② 工業振興の取り組み	47.7%	45.0%	92.6%	0.0%	1.3%	1.3%	6.0%
2-	③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	63.8%	29.5%	93.3%	0.0%	2.0%	2.0%	4.7%
2-	④ 観光振興の取り組み	47.0%	40.9%	87.9%	2.7%	3.4%	6.0%	6.0%
2-	⑤ 林業振興の取り組み	40.3%	42.3%	82.6%	6.7%	2.7%	9.4%	8.1%
2-	⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	38.9%	44.3%	83.2%	7.4%	2.0%	9.4%	7.4%
3	防災や安全対策に関すること 平均	61.0%	32.0%	93.0%	2.0%	0.0%	2.0%	5.0%
3-	① 災害対策の現状と充実	67.8%	25.5%	93.3%	1.3%	0.0%	1.3%	5.4%
3-	② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	57.0%	34.9%	91.9%	2.0%	0.7%	2.7%	5.4%
3-	③ 避難施設の現状と充実	63.8%	30.2%	94.0%	1.3%	0.7%	2.0%	4.0%
3-	④ 救急・消防体制の現状と充実	65.8%	28.2%	94.0%	2.0%	0.0%	2.0%	4.0%
3-	⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	53.0%	39.6%	92.6%	3.4%	0.0%	3.4%	4.0%
4	健康・福祉に関すること 平均	57.0%	35.0%	92.0%	2.0%	1.0%	3.0%	5.0%
4-	① 高齢者支援の取り組み	67.8%	26.2%	94.0%	1.3%	0.0%	1.3%	4.7%
4-	② 乳幼児支援の取り組み	60.4%	30.9%	91.3%	2.0%	0.7%	2.7%	6.0%
4-	③ 障がい者支援の取り組み	51.7%	40.3%	91.9%	2.0%	0.7%	2.7%	5.4%
4-	④ 健康診断など保健の現状と充実	49.7%	40.9%	90.6%	3.4%	1.3%	4.7%	4.7%
5	医療・病院に関すること 平均	73.0%	22.0%	94.0%	1.0%	1.0%	1.0%	4.0%
5-	① 地域医療の現状と充実	73.2%	22.1%	95.3%	0.7%	0.0%	0.7%	4.0%
5-	② 中津川市民病院の現状と充実	84.6%	12.1%	96.6%	0.0%	0.7%	0.7%	2.7%
5-	③ 国保坂下病院の現状と充実	59.7%	30.9%	90.6%	1.3%	1.3%	2.7%	6.7%
6	学校教育・子育て支援に関すること 平均	53.0%	35.0%	89.0%	3.0%	1.0%	4.0%	7.0%
6-	① 幼児教育の現状と充実	50.3%	37.6%	87.9%	4.7%	0.7%	5.4%	6.7%
6-	② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	51.7%	38.3%	89.9%	2.7%	0.7%	3.4%	6.7%
6-	③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	50.3%	36.9%	87.2%	4.0%	0.7%	4.7%	8.1%
6-	④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	60.4%	28.9%	89.3%	2.0%	2.0%	4.0%	6.7%

【年代別：50代】

今後の必要性【50代】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	49.5%	38.0%	87.3%	4.8%	1.8%	6.5%	5.9%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	28.0%	53.0%	82.0%	10.0%	1.0%	11.0%	7.0%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	31.5%	51.7%	83.2%	7.4%	0.7%	8.1%	8.7%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	32.2%	50.3%	82.6%	10.1%	2.0%	12.1%	5.4%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	28.2%	52.3%	80.5%	11.4%	1.3%	12.8%	6.7%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	22.8%	56.4%	79.2%	12.8%	1.3%	14.1%	6.7%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	26.8%	55.7%	82.6%	7.4%	1.3%	8.7%	8.7%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	35.0%	47.0%	81.0%	10.0%	2.0%	12.0%	6.0%
8- ① 定住推進の取り組み	40.3%	45.0%	85.2%	7.4%	1.3%	8.7%	6.0%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	22.8%	53.0%	75.8%	14.1%	2.7%	16.8%	7.4%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	29.5%	48.3%	77.9%	13.4%	2.0%	15.4%	6.7%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	52.3%	36.2%	88.6%	4.0%	2.7%	6.7%	4.7%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	28.2%	51.7%	79.9%	10.7%	2.0%	12.8%	7.4%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	47.0%	42.0%	88.0%	5.0%	1.0%	6.0%	6.0%
9- ① 自然環境の保全	47.7%	40.9%	88.6%	4.0%	1.3%	5.4%	6.0%
9- ② 里山の景観整備	43.0%	40.9%	83.9%	8.1%	2.0%	10.1%	6.0%
9- ③ 自然エネルギーの活用	53.7%	36.2%	89.9%	4.0%	0.0%	4.0%	6.0%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	41.6%	48.3%	89.9%	4.7%	0.7%	5.4%	4.7%
10 生活環境に関すること 平均	43.0%	44.0%	87.0%	3.0%	2.0%	6.0%	7.0%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	45.0%	43.0%	87.9%	4.0%	2.0%	6.0%	6.0%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	47.7%	43.0%	90.6%	1.3%	1.3%	2.7%	6.7%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	36.2%	47.7%	83.9%	5.4%	3.4%	8.7%	7.4%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	39.6%	47.7%	87.2%	4.0%	2.0%	6.0%	6.7%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	55.0%	34.9%	89.9%	1.3%	2.0%	3.4%	6.7%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	36.9%	48.3%	85.2%	4.0%	2.7%	6.7%	8.1%
11 行財政運営に関すること 平均	49.0%	39.0%	88.0%	4.0%	1.0%	5.0%	7.0%
11- ① 行政改革への取り組み	51.7%	35.6%	87.2%	2.7%	0.7%	3.4%	9.4%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	43.6%	38.9%	82.6%	8.7%	1.3%	10.1%	7.4%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	61.1%	30.2%	91.3%	2.0%	0.0%	2.0%	6.7%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	41.6%	45.6%	87.2%	3.4%	2.7%	6.0%	6.7%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	47.0%	43.0%	89.9%	2.0%	1.3%	3.4%	6.7%

【年代別：60代】

今後の必要性【60代】		必要の傾向			不必要の傾向			無回答
		とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均		44.5%	35.1%	79.4%	4.6%	1.3%	5.9%	14.6%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること	平均	36.0%	29.0%	65.0%	17.0%	9.0%	26.0%	9.0%
1- ① リニアを活かした観光の振興		34.5%	27.6%	62.1%	17.8%	10.9%	28.7%	9.2%
1- ② リニアを活かした産業の振興		37.4%	32.8%	70.1%	13.8%	7.5%	21.3%	8.6%
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進		32.2%	25.9%	58.0%	20.1%	10.9%	31.0%	10.9%
1- ④ リニアを活かした道路などの整備		37.9%	31.0%	69.0%	16.7%	5.7%	22.4%	8.6%
2 産業の振興に関すること	平均	45.0%	34.0%	79.0%	6.0%	2.0%	8.0%	14.0%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み		47.1%	34.5%	81.6%	5.2%	1.1%	6.3%	12.1%
2- ② 工業振興の取り組み		50.6%	30.5%	81.0%	3.4%	1.1%	4.6%	14.4%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実		57.5%	26.4%	83.9%	1.7%	1.1%	2.9%	13.2%
2- ④ 観光振興の取り組み		40.2%	39.1%	79.3%	6.9%	1.7%	8.6%	12.1%
2- ⑤ 林業振興の取り組み		36.2%	34.5%	70.7%	10.9%	1.7%	12.6%	16.7%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み		39.1%	37.9%	77.0%	7.5%	2.9%	10.3%	12.6%
3 防災や安全対策に関すること	平均	52.0%	33.0%	85.0%	3.0%	0.0%	3.0%	12.0%
3- ① 災害対策の現状と充実		57.5%	28.7%	86.2%	1.7%	0.0%	1.7%	12.1%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実		48.9%	37.4%	86.2%	2.9%	0.0%	2.9%	10.9%
3- ③ 避難施設の現状と充実		54.0%	28.2%	82.2%	5.2%	0.0%	5.2%	12.6%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実		51.7%	35.1%	86.8%	1.1%	0.0%	1.1%	12.1%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み		47.7%	37.9%	85.6%	2.3%	0.0%	2.3%	12.1%
4 健康・福祉に関すること	平均	52.0%	34.0%	86.0%	1.0%	0.0%	2.0%	13.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み		58.0%	28.2%	86.2%	1.7%	0.6%	2.3%	11.5%
4- ② 乳幼児支援の取り組み		53.4%	30.5%	83.9%	1.1%	0.0%	1.1%	14.9%
4- ③ 障がい者支援の取り組み		47.7%	38.5%	86.2%	0.6%	0.6%	1.1%	12.6%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実		50.0%	36.8%	86.8%	1.7%	0.0%	1.7%	11.5%
5 医療・病院に関すること	平均	70.0%	16.0%	85.0%	2.0%	0.0%	2.0%	13.0%
5- ① 地域医療の現状と充実		69.5%	16.7%	86.2%	1.1%	0.0%	1.1%	12.6%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実		76.4%	11.5%	87.9%	1.1%	0.6%	1.7%	10.3%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実		62.6%	18.4%	81.0%	2.3%	0.6%	2.9%	16.1%
6 学校教育・子育て支援に関すること	平均	42.0%	32.0%	74.0%	2.0%	0.0%	2.0%	24.0%
6- ① 幼児教育の現状と充実		42.5%	33.9%	76.4%	1.7%	0.0%	1.7%	21.8%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)		40.8%	32.8%	73.6%	1.1%	0.0%	1.1%	25.3%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)		36.8%	35.1%	71.8%	2.3%	0.0%	2.3%	25.9%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実		49.4%	26.4%	75.9%	1.1%	0.0%	1.1%	23.0%

【年代別：60代】

今後の必要性【60代】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	44.5%	35.1%	79.4%	4.6%	1.3%	5.9%	14.6%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	29.0%	47.0%	76.0%	6.0%	1.0%	7.0%	16.0%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	31.6%	44.8%	76.4%	5.2%	1.1%	6.3%	17.2%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	30.5%	46.6%	77.0%	5.2%	1.7%	6.9%	16.1%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	29.9%	48.9%	78.7%	4.6%	1.7%	6.3%	14.9%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	22.4%	51.7%	74.1%	6.3%	1.7%	8.0%	17.8%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	32.8%	43.1%	75.9%	6.9%	1.1%	8.0%	16.1%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	32.0%	45.0%	77.0%	5.0%	0.0%	5.0%	18.0%
8- ① 定住推進の取り組み	37.4%	40.8%	78.2%	5.2%	0.0%	5.2%	16.7%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	22.4%	53.4%	75.9%	4.6%	0.0%	4.6%	19.5%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	32.2%	43.7%	75.9%	5.7%	0.0%	5.7%	18.4%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	44.8%	36.2%	81.0%	2.9%	0.6%	3.4%	15.5%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	22.4%	50.6%	73.0%	6.9%	0.6%	7.5%	19.5%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	48.0%	35.0%	82.0%	3.0%	1.0%	3.0%	14.0%
9- ① 自然環境の保全	44.3%	37.9%	82.2%	1.7%	0.6%	2.3%	15.5%
9- ② 里山の景観整備	45.4%	35.1%	80.5%	4.0%	0.6%	4.6%	14.9%
9- ③ 自然エネルギーの活用	52.3%	31.0%	83.3%	1.7%	0.6%	2.3%	14.4%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	48.3%	34.5%	82.8%	3.4%	1.1%	4.6%	12.6%
10 生活環境に関すること 平均	40.0%	43.0%	83.0%	3.0%	0.0%	3.0%	13.0%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	42.5%	40.8%	83.3%	4.0%	0.6%	4.6%	12.1%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	41.4%	44.3%	85.6%	1.1%	0.0%	1.1%	13.2%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	36.8%	42.0%	78.7%	6.3%	0.6%	6.9%	14.4%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	42.0%	42.0%	83.9%	2.3%	0.0%	2.3%	13.8%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	44.8%	39.7%	84.5%	2.3%	0.0%	2.3%	13.2%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	33.3%	51.1%	84.5%	2.9%	0.0%	2.9%	12.6%
11 行財政運営に関すること 平均	43.0%	38.0%	81.0%	3.0%	1.0%	4.0%	15.0%
11- ① 行政改革への取り組み	48.9%	33.3%	82.2%	2.3%	1.1%	3.4%	14.4%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	33.9%	42.0%	75.9%	6.3%	2.3%	8.6%	15.5%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	55.7%	27.6%	83.3%	2.3%	0.6%	2.9%	13.8%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	36.8%	45.4%	82.2%	2.9%	0.6%	3.4%	14.4%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	39.7%	42.0%	81.6%	2.9%	0.6%	3.4%	14.9%

【年代別：70代以上】

今後の必要性【70代以上】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	37.2%	31.0%	68.1%	3.7%	1.5%	5.3%	26.5%
1 リニアを活用した地域活性化に関すること 平均	29.0%	25.0%	54.0%	17.0%	10.0%	27.0%	19.0%
1- ① リニアを活かした観光の振興	29.4%	25.2%	54.6%	17.4%	9.2%	26.6%	18.8%
1- ② リニアを活かした産業の振興	34.0%	23.4%	57.4%	14.9%	8.9%	23.8%	18.8%
1- ③ リニアを活かした移住・定住の促進	19.1%	27.7%	46.8%	19.9%	12.8%	32.6%	20.6%
1- ④ リニアを活かした道路などの整備	34.0%	22.0%	56.0%	13.8%	11.0%	24.8%	19.1%
2 産業の振興に関すること 平均	39.0%	30.0%	69.0%	6.0%	2.0%	8.0%	23.0%
2- ① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	41.5%	28.0%	69.5%	6.0%	2.5%	8.5%	22.0%
2- ② 工業振興の取り組み	44.0%	25.5%	69.5%	4.3%	1.8%	6.0%	24.5%
2- ③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	44.3%	26.2%	70.6%	4.6%	1.1%	5.7%	23.8%
2- ④ 観光振興の取り組み	35.1%	33.0%	68.1%	7.1%	0.7%	7.8%	24.1%
2- ⑤ 林業振興の取り組み	34.0%	31.2%	65.2%	9.2%	1.8%	11.0%	23.8%
2- ⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	35.5%	34.0%	69.5%	6.4%	1.4%	7.8%	22.7%
3 防災や安全対策に関すること 平均	42.0%	31.0%	73.0%	2.0%	0.0%	2.0%	25.0%
3- ① 災害対策の現状と充実	45.7%	27.7%	73.4%	1.4%	0.4%	1.8%	24.8%
3- ② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	39.4%	33.3%	72.7%	1.8%	0.4%	2.1%	25.2%
3- ③ 避難施設の現状と充実	39.0%	33.0%	72.0%	1.4%	0.4%	1.8%	26.2%
3- ④ 救急・消防体制の現状と充実	41.5%	31.9%	73.4%	1.1%	0.4%	1.4%	25.2%
3- ⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	42.9%	29.4%	72.3%	2.5%	0.4%	2.8%	24.8%
4 健康・福祉に関すること 平均	40.0%	35.0%	75.0%	2.0%	0.0%	2.0%	23.0%
4- ① 高齢者支援の取り組み	47.5%	31.9%	79.4%	1.1%	0.4%	1.4%	19.1%
4- ② 乳幼児支援の取り組み	39.0%	34.0%	73.0%	1.1%	0.4%	1.4%	25.5%
4- ③ 障がい者支援の取り組み	35.1%	36.9%	72.0%	2.1%	0.4%	2.5%	25.5%
4- ④ 健康診断など保健の現状と充実	39.4%	37.9%	77.3%	1.8%	0.4%	2.1%	20.6%
5 医療・病院に関すること 平均	54.0%	19.0%	73.0%	2.0%	1.0%	3.0%	24.0%
5- ① 地域医療の現状と充実	52.1%	23.4%	75.5%	0.7%	0.7%	1.4%	23.0%
5- ② 中津川市民病院の現状と充実	59.9%	16.7%	76.6%	1.8%	0.4%	2.1%	21.3%
5- ③ 国保坂下病院の現状と充実	49.3%	17.7%	67.0%	3.9%	0.4%	4.3%	28.7%
6 学校教育・子育て支援に関すること 平均	34.0%	29.0%	63.0%	1.0%	0.0%	1.0%	36.0%
6- ① 幼児教育の現状と充実	33.0%	31.9%	64.9%	0.7%	0.4%	1.1%	34.0%
6- ② 小中学校教育の現状と充実(授業などソフト)	33.7%	28.4%	62.1%	0.7%	0.4%	1.1%	36.9%
6- ③ 小中学校教育の現状と充実(建設などハード)	28.4%	31.2%	59.6%	1.1%	0.4%	1.4%	39.0%
6- ④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	39.0%	25.5%	64.5%	1.4%	0.4%	1.8%	33.7%

【年代別：70代以上】

今後の必要性【70代以上】	必要の傾向			不必要の傾向			無回答
	とても必要	まあ必要	計	あまり必要ない	必要でない	計	
全体平均	37.2%	31.0%	68.1%	3.7%	1.5%	5.3%	26.5%
7 生涯学習や歴史・文化に関すること 平均	27.0%	40.0%	67.0%	3.0%	1.0%	4.0%	29.0%
7- ① 生涯学習・人材育成の現状と推進	31.6%	36.9%	68.4%	1.1%	0.7%	1.8%	29.8%
7- ② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	30.9%	35.1%	66.0%	6.0%	0.7%	6.7%	27.3%
7- ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	23.0%	45.0%	68.1%	3.9%	0.4%	4.3%	27.7%
7- ④ スポーツ振興への取り組み	26.2%	41.5%	67.7%	3.2%	0.4%	3.5%	28.7%
7- ⑤ 人権教育の現状と推進	24.1%	40.4%	64.5%	2.8%	0.4%	3.2%	32.3%
8 定住や地域コミュニティに関すること 平均	28.0%	38.0%	65.0%	2.0%	0.0%	2.0%	32.0%
8- ① 定住推進の取り組み	30.9%	34.8%	65.6%	2.5%	0.4%	2.8%	31.6%
8- ② 市民参画や協働の現状と推進	20.9%	42.9%	63.8%	2.5%	0.4%	2.8%	33.3%
8- ③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	25.5%	39.0%	64.5%	1.8%	0.4%	2.1%	33.3%
8- ④ 利便性の高い公共交通の整備	42.2%	28.4%	70.6%	1.8%	0.4%	2.1%	27.3%
8- ⑤ 男女共同参画やDV対策への取り組み	19.5%	42.6%	62.1%	2.1%	0.4%	2.5%	35.5%
9 環境対策や自然環境に関すること 平均	40.0%	30.0%	70.0%	2.0%	1.0%	3.0%	27.0%
9- ① 自然環境の保全	40.8%	29.8%	70.6%	1.8%	0.7%	2.5%	27.0%
9- ② 里山の景観整備	34.8%	35.5%	70.2%	1.8%	0.7%	2.5%	27.3%
9- ③ 自然エネルギーの活用	40.1%	27.7%	67.7%	2.1%	0.7%	2.8%	29.4%
9- ④ 有害鳥獣対策の取り組み	46.1%	26.2%	72.3%	2.1%	0.7%	2.8%	24.8%
10 生活環境に関すること 平均	40.0%	32.0%	72.0%	2.0%	1.0%	3.0%	25.0%
10- ① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	46.8%	28.0%	74.8%	1.4%	1.1%	2.5%	22.7%
10- ② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	46.8%	28.4%	75.2%	0.7%	0.7%	1.4%	23.4%
10- ③ 土地区画整理や住環境の整備	33.7%	35.5%	69.1%	2.8%	1.4%	4.3%	26.6%
10- ④ 上下水道の整備・維持管理	37.6%	34.8%	72.3%	2.1%	0.7%	2.8%	24.8%
10- ⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	44.3%	30.5%	74.8%	1.8%	0.7%	2.5%	22.7%
10- ⑥ 情報化の現状と推進	31.6%	35.5%	67.0%	2.5%	0.7%	3.2%	29.8%
11 行財政運営に関すること 平均	36.0%	32.0%	68.0%	2.0%	1.0%	3.0%	29.0%
11- ① 行政改革への取り組み	41.8%	27.7%	69.5%	0.7%	0.7%	1.4%	29.1%
11- ② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	33.0%	30.1%	63.1%	5.7%	1.4%	7.1%	29.8%
11- ③ 行政借金残高の減少への取り組み	42.6%	27.0%	69.5%	0.7%	0.7%	1.4%	29.1%
11- ④ 広報や情報公開への取り組み	29.8%	39.0%	68.8%	2.1%	0.4%	2.5%	28.7%
11- ⑤ 窓口サービスの現状と充実	34.0%	35.5%	69.5%	2.8%	0.4%	3.2%	27.3%

まちづくりに関する市民アンケート

～中津川のまちづくりに対する皆さまのご意見をお聞かせください～

市民の皆さまには、日頃より中津川市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。
現在、中津川市では平成 27 年度～平成 38 年度（予定）を計画期間とする「中津川市総合計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、中津川市がどのようにまちづくりを進めていくかを考える基礎資料とするため、市民の皆さまに、中津川市のまちづくりへの評価や感想をおうかがいするものです。
なお、このアンケートは、市内にお住まいの 18 歳以上の方から 2,500 人を無作為に抽出して配布しております。皆さまからのご意見は、個人情報保護に留意し、目的以外には使用いたしませんので、率直なお考えをお聞かせください。

お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 8 月

中津川市長 青山 節児

ご記入にあたってのお願い

- ① あて名のご本人がお答えください。
- ② このアンケートにお名前やご住所を記入していただく必要はありません。
- ③ ご記入していただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個々のご回答やプライバシーにかかわる内容が公表されることは一切ありません。
- ④ ご記入いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れて、下記期日までに
ご投函ください。（切手不要）

提出期限は 平成 25 年 8 月 16 日（金）です。

【アンケートに関する問い合わせ先】

中津川市 企画部 企画財務課 政策企画係
担当 平井、伊藤

〒508-8501 岐阜県中津川市かやの木町 2 番 1 号

TEL (0573) 66-1111 内線 331, 332

FAX (0573) 65-5273

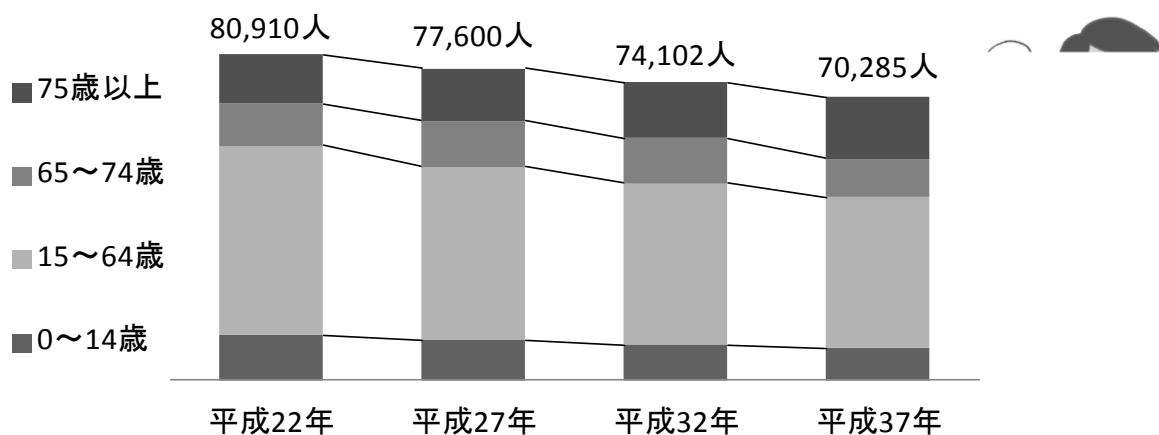
E-mail: zaimu@city.nakatsugawa.lg.jp

中津川市の将来について考えられること…

○人口想定概要

国立社会保障・人口問題研究所の人口推計によると、平成 22 年に 80,910 人だった中津川市の人口は、平成 27 年に 77,600 人、平成 32 年に 74,102 人、平成 37 年に 70,285 人となっています。

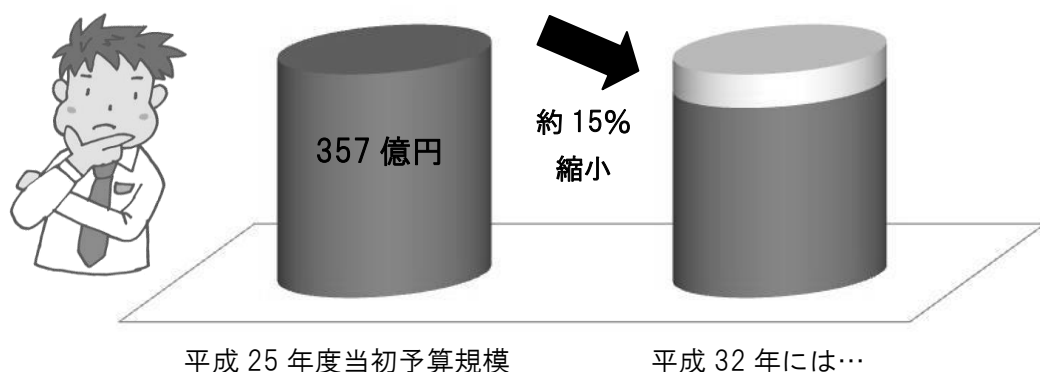
具体的には今後の出生数は 20 年ほどは減少しつづけ、年間の出生数は、現在の中高生の半分に当たる 430 人程度になると予測されています。また後期高齢者は、平成 37 年に 15,148 人と全人口の 5 人に 1 人以上となり、平成 22 年の 1.2 倍以上になると予測されています。



○長期財政概要

中津川市財政計画において、平成 25 年度当初予算にて 357 億円の一般会計予算規模が、平成 32 年度には約 15% 縮小すると想定しています。

その主な理由は、市町村合併後 10 年間限定の特例として割増されている国からの地方交付税が平成 27 年度から平成 32 年度にかけて 37 億円ほど減額されるためです。



総合計画とは…

「中津川市総合計画」とは、中津川市のまちづくりの指針となるもので、
目指すまちの姿や、それを実現するための施策を示したものです。

このたび策定する「中津川市総合計画」において、
将来都市像に向かって平成 27 年度から、どのようなまちづくり
を進めていくか、その方向性を示します。

計画期間(予定)は、平成 27 年度～平成 38 年度の 12 年間です。



グループインタビューにもご参加ください

このアンケートの他にも、市民の皆さまのご意見をひろくお聞きする機会として、
グループインタビューへの参加者も募集しています。

＜グループインタビュー申し込み方法＞

- グループ：市内在住・在勤・在学される方5人～10人程度のグループ
(例：坂本在住主婦5人グループなど)
- 実施期間：7月～10月
- 申し込み：メンバーの特徴（職業、在住地区、年代、性別、人数など）
希望日（原則平日9時～17時）、希望場所（市役所など）、
代表者連絡先（氏名、電話、メールアドレス）
などをそえて、希望日の7日前までにお申し込みください。

※詳細：中津川市ホームページにて「グループインタビュー」と検索してください。

総合計画は、将来の課題にしっかり取り組むために必要な計画です。

**12年後の中津川市のまちづくりにむけて、
あなたのご意見をお聞かせください！**

※アンケートは、次のページから始まります

問1 あなた自身についておたずねします。
あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

(1) 性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性

(2) 年齢を教えてください。

1. 18歳～19歳 2. 20歳～29歳 3. 30歳～39歳 4. 40歳～49歳
5. 50歳～59歳 6. 60歳～69歳 7. 70歳以上

(3) お住まいの地区を教えてください。

1. 中津地区 2. 苗木地区 3. 坂本地区 4. 落合地区 5. 阿木地区
6. 神坂地区 7. 山口地区 8. 坂下地区 9. 川上地区 10. 加子母地区
11. 付知地区 12. 福岡地区 13. 蛭川地区 14. その他

(4) 中津川市内に何年お住まいですか。

1. 3年未満 2. 3～5年未満 3. 5～10年未満
4. 10～20年未満 5. 20年以上

(5) ご家族の構成を教えてください。

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 二世帯同居（親と子ども）
4. 三世帯同居（親と子どもと孫） 5. 兄弟姉妹と同居 6. その他

(6) お仕事を教えてください。（1つを選択）

1. 農林水産業 2. 自営業（商工業・サービス業） 3. 会社員・団体役職員
4. 公務員・教員 5. 学生 6. 家事専業 7. 無職 8. その他

(7) 通勤・通学先を教えてください。

1. 中津川市内 2. 東濃地域（恵那市、瑞浪市、土岐市、多治見市）
3. 木曽地域（南木曽町、大桑村など） 4. 飛騨地域（下呂市、高山市など）
5. 愛知県内 6. その他（具体的に： ） 7. 通勤・通学先なし

問2 中津川市への思いについておたずねします。
あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

(1) 中津川市に住むようになった一番の理由はなんですか。

1. 生まれが中津川市 2. 結婚したため 3. 通勤に便利 4. 通学に便利
5. 親や家族の都合 6. 自然環境が良い 7. 子どもの教育の都合 8. その他

(2) 中津川市は暮らしやすいと思いますか。また、その理由はなんですか。

1. はい 2. いいえ

その理由

(3) 中津川市に誇りや愛着を感じますか。また、その理由はなんですか。

1. はい 2. いいえ

その理由

(4) 中津川市に住み続けたいと思いますか。また、その理由はなんですか。

1. はい 2. いいえ

その理由

移住したいと思う場所（地名）があればお書き下さい

(5) 中津川市は働く環境として魅力を感じますか。また、その理由はなんですか。

1. はい 2. いいえ

その理由

(6) 中津川市での暮らしに不安を感じますか。また、その理由はなんですか。

1. はい 2. いいえ

その理由

問3 中津川市で進めている施策について、現在の満足度と今後の必要性をおたずねします。「現在の満足度」と「今後の必要性」について、あなたの意見に近いものを、それぞれ1つ選んで○をつけてください。

項 目	各項目に対して 1つ選んでください。				各項目に対して 1つ選んでください。			
	現在の満足度				今後の必要性			
	1 とても満足	2 まあ満足	3 やや不満	4 とても不満	A とても必要	B まあ必要	C あまり必要でない	D 必要でない
(1) リニアを活用した地域活性化に関すること								
① リニアを活かした観光の振興					A	B	C	D
② リニアを活かした産業の振興					A	B	C	D
③ リニアを活かした移住・定住の促進					A	B	C	D
④ リニアを活かした道路などの整備					A	B	C	D
(2) 産業の振興に関すること								
① 商業振興・中心市街地活性化の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 工業振興の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 企業立地・雇用対策の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 観光振興の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 林業振興の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑥ 農業・水産業・畜産業振興の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(3) 防災や安全対策に関すること								
① 災害対策の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
② 自主防災組織など地域の防災体制の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 避難施設の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 救急・消防体制の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 交通安全・防犯・消費者行政などの取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(4) 健康・福祉に関すること								
① 高齢者支援の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 乳幼児支援の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 障がい者支援の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 健康診断など保健の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
(5) 医療・病院に関すること								
① 地域医療の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
② 中津川市民病院の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 国保坂下病院の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D

項 目	各項目に対して 1つ選んでください。				各項目に対して 1つ選んでください。			
	現在の満足度				今後の必要性			
	1 とても満足	2 まあ満足	3 やや不満	4 とても不満	A とても必要	B まあ必要	C あまり必要でない	D 必要でない
(6) 学校教育・子育て支援に関すること								
① 幼児教育の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
② 小中学校教育の現状と充実（授業などソフト）	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 小中学校教育の現状と充実（建設などハード）	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 少子化対策・子育て支援の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
(7) 生涯学習や歴史・文化に関すること								
① 生涯学習・人材育成の現状と推進	1	2	3	4	A	B	C	D
② 社会教育施設・公民館・図書館の現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
④ スポーツ振興への取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 人権教育の現状と推進	1	2	3	4	A	B	C	D
(8) 定住や地域コミュニティに関すること								
① 定住推進の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 市民参画や協働の現状と推進	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 地域コミュニティ活動・山村振興の現状と推進	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 利便性の高い公共交通の整備	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 男女共同参画やDV 対策への取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(9) 環境対策や自然環境に関すること								
① 自然環境の保全	1	2	3	4	A	B	C	D
② 里山の景観整備	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 自然エネルギーの活用	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 有害鳥獣対策の取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
(10) 生活環境に関すること								
① 道路・橋梁・河川護岸等の整備	1	2	3	4	A	B	C	D
② 道路・橋梁・河川護岸等の維持管理	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 土地区画整理や住環境の整備	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 上下水道の整備・維持管理	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ ごみ処理・し尿処理・火葬場・墓地の整備	1	2	3	4	A	B	C	D
⑥ 情報化の現状と推進	1	2	3	4	A	B	C	D
(11) 行財政運営に関すること								
① 行政改革への取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
② 施設の統廃合や第3セクター対策への取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
③ 行政借金残高の減少への取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
④ 広報や情報公開への取り組み	1	2	3	4	A	B	C	D
⑤ 窓口サービスの現状と充実	1	2	3	4	A	B	C	D

問4 中津川市の現状を総合的にみて、あなたは満足していますか？

1. とても満足 2. まあ満足 3. やや不満 4. とても不満

その理由

--

問5 12年後の理想のまちについておたずねします。

あなたが考える「12年後の理想の中津川市」について、連想するキーワードを自由に記入してください。（短い言葉で、最低1つ、最大3つまで）

①	②	③
---	---	---

例：安全・安心・快適・活力・にぎわい・ゆとり・いきいき・わくわく・明るい・楽しい
住みやすい・働きやすい・笑顔・夢・子ども・若者・高齢者・家族・自然・環境・景観
歴史・文化・教育・生涯学習・福祉・医療・産業・地域・定住・協働・公共交通・人口
防災・生活・道路・都市・住宅・商業・観光・農林業・リニア・財政・統廃合・IT など

問6 あなたは、将来、中津川市がどのようなまちであってほしいと思いますか？

あなたが考える中津川市の12年後へのキャッチフレーズを記入してください。

--

問7 中津川市が取り組むべき課題やまちづくりの提言などありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上でおわりです。ご協力ありがとうございました。

未記入の項目があってもかまいませんので、同封の返信用封筒に入れて、8月16日（金）までにご投函くださいますようお願いいたします。

アンケートの集計結果は、10月頃に中津川市ホームページで、公表する予定です。

(中津川市が取り組むべき課題やまちづくりの提言など)

目次 ※32 テーマ（P.126）に分類。該当する回答がないテーマは目次に掲載していない。

＜テーマ別 回答件数＞	126
1 工業振興	127
2 商業振興	127
3 観光振興	128
4 移住・定住推進	128
5 農業振興	129
6 林業振興	129
（産業全般に関すること）	129
（雇用の確保に関すること）	130
7 災害対策	130
8 防災対策	131
10 交通安全	131
11 ごみ・し尿対策	131
12 自然環境保全	132
14 再生可能エネルギー	132
15 市民活動	132
16 地域コミュニティ	133
17 地域公共交通	134
18 生涯学習	135
22 学校教育	136
（教育全般に関すること）	136
23 地域医療	137
24 公立病院	137
25 文化振興	138
26 歴史・伝統芸能	138
27 少子化対策	138
28 子育て支援	139
29 高齢者福祉	139
（医療・福祉全般に関すること）	140
32 生活基盤の整備	140
その他（行財政運営について）	141
その他（将来像やまちづくりの方向性）	144
その他（リニアを生かしたまちづくり）	146
その他（まちづくりの重点分野など）	147
その他	147

＜テーマ別 回答件数＞

(件)

1	工業振興	2
2	商業振興	40
3	観光振興	9
4	移住・定住推進	14
5	農業振興	6
6	林業振興	1
	(産業全般に関すること)	16
	(雇用の確保に関すること)	16
7	災害対策	11
8	防災対策	11
9	防犯対策	0
10	交通安全	1
11	ごみ・し尿対策	6
12	自然環境保全	18
13	地域温暖化対策	0
14	再生可能エネルギー	4
15	市民活動	8
16	地域コミュニティ	33
17	地域公共交通	28
18	生涯学習	19
19	スポーツ振興	0
20	国際交流	0
21	乳幼児教育	0
22	学校教育	7
	(教育全般に関すること)	5
23	地域医療	20
24	公立病院	11
25	文化振興	3
26	歴史・伝統芸能	2
27	少子化対策	16
28	子育て支援	7
29	高齢者福祉	12
30	乳幼児福祉	0
31	障がい者福祉	0
	(医療・福祉全般に関すること)	10
32	生活基盤の整備	31
	その他 (行財政運営について)	70
	(将来像やまちづくりの方向性)	45
	(リニアを生かしたまちづくり)	18
	(まちづくりの重点分野など)	18
	(その他)	9
	合計 (複数回答)	527

1 工業振興	2
工業団地を遊ばせないこと。	
(1)安全な地域(防災)、魅力ある地域(何回も訪ねたい)作り。(2)物作りNo.1の可能性のある市。(3)子ども、人口増加の対策。	*
2 商業振興	40
商店街の活性化。何もなくても出かけたくなるような魅力のある町にして欲しい。ex.大須、心齋橋	
商店街の活性化をして昔ながらの街づくり、地元のお店を活性化されるべき。	
賑わう商店街づくりを、市民からアンケートを募り、元気で活気のある町作りに取り組む。	
商業(サービス業等)。通り過ぎる中津川を休む中津川へ。	
商業施設の充実、例えばイオン等のデパート建設。	
色々な店の誘致、あとガソリンが高い!!!	
コンビニ作り。	
お金のかからない娯楽施設の整備(多くの年金がパチンコ屋に流れている)。	
チェーン店など恵那市ばかり賑わっているのでは、中津川にも呼んで欲しい。	
モレラのような大型ショッピングモールの誘致	
イオンモールなどの出店など	
私ども老人が歩いて行けるスーパーが次々となくなり、本当に困っています。老人も買い物ができますよう、また介護など安心できますようお願い申し上げます。	
行政と商工会がもっと手をつなぎ、地域が活性化し、恵那市を越えるような町づくり。店・道路・観光(目玉)。	
駅前の道路の整備をし、それに伴い商店も明るくなり、明るくなれば消費者も足を運ぶ。そういった街を作って欲しい。	
(1)駅前商店街の発展。(2)大型モールの誘致。(3)市民病院、坂下病院の医療の発展。	*
リニアが2027年に来るので、地元の人や都市部の人たちが観光や買い物がしやすいように商業施設を誘致をして、活性化することにより雇用も増えるし、中津川が発展すると思う。	*
せっかく国から頂いたお金を使って図書館建設を何故しなかったのか甚だ疑問です。未来の子ども達になぜ造らなかったのか。	
今後高齢者が増えます。その人達の力が利用できるようなところを新町の図書館予定地だったところに造って、皆が楽しく集まれるようにしてください。もっと市内の商店を賑やかにしたいです。	*
駅前・中心市街地の活性化	
駅前付近の活性化	
恵那駅より中津川駅のほうが少しぱっとしていないので、もう少しかまっていっただ方が良いのではないのかと思います。少しずつ…!	
中津川市駅周辺がだんだん寂れていくようで残念です。	
恵那市の様な思い切った町作りが必要。中心地の事をいえば、レジストロ通り以外は人が歩かなくなってしまった。昔の様に新町・西太田町に活気が戻る方策が必要。有名な店舗の勧誘など…。	
中津川市内、特に駅近くに無料の駐車場を作って欲しい。中津川駅へ迎えに行くことが多いが、車を止めるスペースが少なくすぐ無駄が多い。効率的な駅前にして欲しい。夜駅前が暗くて怖い。	
アンケートをしていくうちに、いかに物事を知らないかが実感出来ました。無関心な人、私を含めて多いのがいけないのですね。1つだけお願いしたい事は、駅前の送迎車の場所を他の駅に見習ってなんとか整備できないものかしら。	
町の中心地が寂れてにぎわいが少ない。歩く人たち、特に若い人はメールばかりに目がいって、友と楽しそうに語っていない。メールに人生を奪われそうで心配です。	
町中の空洞化をどう考えておられますか。高齢化が進むなか、車に頼らないJRを中心とした店舗作り、公共の場を作るべきでしょう。恵那市が町の中に商店を集まりやすくしている状況を見習うべきではないでしょうか?	
駅前開発	

まずは駅のトイレでしょう。	
(1)恵那を見習って、中津川駅周辺の整備、改革。(2)新幹線が止まる駅のある街がすべて活性化している訳ではない。リニアの駅の必要性に疑問を感じる。坂本地区の良さを失わせるな。	
駅で降りた旅行者が休めるおしゃれな場所があれば、もっとイメージが上がると思います。せっかくにぎわい館があるので、座るところは「おしゃれ感」が良いと思います。	
(1)必要とする施設が少ない。市民皆があまり使用しない施設を造るのはどうかと思う。(2)駅の周りをもっと明るくできると良いと思う。(3)バスがせっかく走っているのに、学生さんはあまり利用していない気がする。	*
(1)恵那市と比べて街中の発展がない。商業施設や有名店が街の中心部にあり、発展を感じる恵那市を見習う点がある。(2)東濃東部、木曽谷の医療の中心地として、中津川市民病院の充実を望んでいます。	*
駅前の土地が死んでしまっているので活気を取り戻して欲しい。若い人に人気のあるお洒落な街づくり。老人の為に交通バス、老人パスを作る。	*
街中の店舗が減り、空き地などが目立ちます。寂しいです。公共施設等が出来ると良いですね。図書館が中止になったのは残念でなりません。高齢者の憩いの場が出来ると楽しみにしていたのですが…。	*
もう少し駅前を活気ある町にする。今は車があり乗れるが、もう少し経つとみんな車に乗れなくなる。遠いところに病院・企業(働く場所)、この点も考えていく必要あり。	*
JR 中津川駅、新町、太田町の元気を取り戻す。図書館の予定地だった所を早くなんとかして下さい。図書館に反対した市長の責任です。	
図書館の跡を早急に開放して市民の皆に利用させる。どんな理由があろうが閉門することではありません。	
ユニーの空き地を何とかしてください。	
市街地の活性化及び工場誘致	*
3 観光振興	9
観光のある町にしたら？	
今ある自然・景観に少し手を加えて、観光に繋げて欲しい。	
中津川市が一部端部であり、広域に美しい街、住みよい町であるよう、郡部とのバランスを考え全体で観光化を目指すこと。	
車社会となり、国道 19 号線に頼る生活ですが(名古屋～木曽方面)、名古屋方面への通勤・通学は JR に頼る毎日です。観光面でも JR とバスとの繋がりを良くし、馬籠、付知、下呂、柵の湖、根の上…観光資源を活かすべき。	
中津川市は観光が大変下手と言うが、あまり真剣に取り組んでいないという印象を受けます。恵那に負けるな！	
リニア駅で暮らしの中での観光施設の開発？	
他の市町村の二番煎じ(軽トラによるファーマーズ市?)は難しいものがあると思います。+アルファや特色性がないと。もし今後リニアの車両基地としての中津川になるなら、車両基地を見学できるようにし、ジオラマや体験コーナー「鉄男・鉄子」始め、観光につながると良いです。	
リニアを活用した観光の充実と町づくり。医療体制の見直し。	*
坂本にリニアの駅が出来ると、町の中心が寂れてしまう。町の中心が活気づくように観光に力を入れて欲しい。老人が病院へ行くために巡回バスを走らせて欲しい。	*
4 移住・定住推進	14
定住できる環境が必要。	
若い人達の働く場を拡大して、地元で定住できる環境を。	
各地域で人口減少しているので、若者の住みよい街づくりをお願いいたします。	
家族が安心し、住まいの環境を整え、子育てが出来ること。企業の活性。	
地域の住民のネットワークや子育て支援と中津川に若いカップルを住みやすくする施策。	
高齢化が更に進んでいきます。高齢者が住みやすいまちづくりが必要であると思います。若者の働きやすいまちづくり、そのためには現在不便な田舎にも道路整備を進め、若者が定住したくなるような環境づくり。	

老人の方が一人になってしまうから、若い人がいないため不安がある。若い人がもっと住みやすい環境が必要かと思う。	
大学生が地元に戻れるよう、魅力ある中津川が必要。高齢者の福祉より子供の福祉が大事。働く場所が多くあれば住みやすい。皆笑顔になれる。	
若い人が卒業して市内に残って働きたいという環境と、魅力ある街だと自信を持てるような教育指導の中で、活力ある街にしないと、農地の荒廃更に空き家の増加が感じられる。	
中津川が本来持っている歴史・文化・自然を大切にすることはもちろん、リニアという利点を活かして文化・教育機関を設立、又は移転先としての街づくりを目指す。定住、働く場を増やす努力が必要。	
観光なり定住なり、とにかく人を増やす事に力を入れる。その為には、インフラを充実させ、環境業に力を入れる。そうすれば税収も増え、正のスパイラルを築けるのでは…。	
東京から日帰り圏となる前提で観光や定住を考えるべきでは？	
他所から通勤等で住む人間が多いのに、定住するのは大変な場所です。このまま伝統を残して人口下落を良しとするか、定住重視で取り組むかだと思います。恵那以南に住みたいと思いますね。	
全国の富裕層の人がリニア駅のある中津に定住してもらえるようになって欲しい。	
5 農業振興	6
農業をどうするか、自然に帰せばいいのだろうか。	
農業をもっと見直して欲しい。	
荒れた耕作放棄地の手入れ及び再利用。	
田舎に住む人(年寄り)の悩みは、猪や猿に田畑を掘られたり持って行かれることです。年寄りなりに体を動かしているのに、とても残念です。田舎の人は皆同じでしょうね。	
中津川のどこを探しても、有機栽培で無農薬の野菜・米はありませんでした。家族に重い癌が発症したため必要になり、大阪・東京から取り寄せています。ほんの少しちこり村にありましたが、毎日使うほどありません。これだけ重い病気になる人が多くなったのは、いろんな原因もありましょうが、化学物質のせいだと思います。ホタルがいなくなり、へぼ、ミツバチ、この2～3年蛾も少なくなりました。(少子化の原因も?)とても不安です。フランスのある村ではオーガニック村にしたところ、観光客が増し、人口も2倍になり、健康になってきた人が増してきたと聞きました。市の医療費の軽減につながると 생각합니다。米と野菜の有機栽培、無農薬を推進してください。	
今後、耕作放棄地の増加が予想されます。その対策を…。結婚しない若者が増加しているようです。実態調査と対策。	*
6 林業振興	1
加子母を除く中津川市の荒廃した森林の整備をし、間伐推進都市と、林業の活性化による雇用の促進。	
(産業全般に関すること)	16
地域産業に力を。	
地域産業の活性を。	
地産、地消による地場産業の活性化と、企業誘致による若者の安定化。	
今ある産業を発展させ、若者に夢を与える加子母の産業を応援してください。世にアピールしてください。	
地域の活性化、産業の充実、道路の整備等	
地域企業者の方々にもう少し力を出して欲しい。	
少子化対策、地域に根ざした産業	*
中津川市内の各地域の特色をもっと外部に見えるように出すべきかと思っています。〇〇は製造業、△△は農林業、□□は商業、××は観光、メッシュも細かい方が良いと思います。	
この山間部において過疎化にならないためにも、若い者が地元において生涯働き、稼げる職場、子育てができるような地域にならねば。地域産業がどうなるか、心配だ。	
自然豊かな中津川市なので、農業の活性化などと合わせて、若者が担っていけるような魅力ある働き口の提案、提供。地域の中で色んな世代の力が循環して、中津川が豊かになるシステム作り。子育てしやすく、女性も男性も心にゆとりを持って働き、生活できる職場、町作り。	

中津川インターにお金が落ちて、その車は大部分中津川の街を素通りし他町村へ。この中津川の街にお金の落ちる策はないものでしょうか。	
市外に工業誘致、市内商業誘致、観光誘致。リニア、客に宣伝誘導。	
坂本などリニアの駅が出来て、いきいき働ける楽しい町になって欲しい。坂本生まれなので変わって欲しいです。	
若者が定住できるような企業誘致を積極的に進めるべき(リニア・中央道の利用)	
快適な道路とリニアで、商業・観光などに活力を。	
日本の中心地となって、どんどん公共産業の町になっていけばいいと思っています。	
(雇用の確保に関すること)	16
若者の働く場所の提供。働く条件の整備。	
市内に働ける所があることが重要です。よって工場誘致や産業の振興が必要と思います。若い人が溢れる市になることです。中津川市に住みたいという街にする事です。	
若者が外へ出なくても中津川市で仕事が出来る様、大きな会社が来てくれたら嬉しいな。	
若者から高齢者、男女問わず働く意欲のある人が仕事に就ける場所を提供して欲しい。	
雇用不安のない、若者が安心して働けるような企業がいっぱいある街づくりをやって欲しい。又、災害に強い市にして欲しい。	*
色々な分野で皆が働きやすい環境を確保する事が全てのベースと考える。ニート、フリーター、派遣労働等という言葉が無用の町になって欲しい。	
将来孫達が田舎で学校の先生として働きたいと勉学に励んでいます。本当に働きたい若者を採用して欲しいと思います。	
老後でも働ける。身体障害者の働きやすいところ。	
企業立地。雇用の充実。	
市街地の活性化及び工場誘致	*
企業誘致	
大企業が増えて、若者が出ていかななくても良くなり、活力ある街にしてみたい。	
豊富な河川を利用し砂防ダム程度の市営小規模発電所を数多く作り、安価な電力提供をキャッチフレーズに企業誘致を図り、働く場所を作る。そして若者の定住と人口増加を計る。企業が増えればリニアの利用も活発になる。	*
高齢化社会により、医師・看護師・介護士の育成、確保及び介護等施設の増設。山間地区への企業立地による雇用と定住対策(活性化)。	
高齢者が安心して利用できる施設がたくさんできると良い。企業が増加すれば若者が地離れしない。	*
リニアで盛り上がる前に図書館や教育、福祉に力を入れて欲しい。保・小・中学校の冷暖房完備。保育士、教員教育と増員。高齢者への支援など。企業の雇用の充実。	
7 災害対策	11
災害に強い町になって欲しい。	
災害に強い中津川＝山のしっかりした保存。山の手入れがよければ、豊かな水・川、観光に大きな恩恵をもたらすと考えます。	
気になっていること: 中津川の山・恵那山の山崩れが多くなってきております。どうにかありませんか。	
恵那山の崩壊による災害。水系からみても中津川市街地落合地区の被害は甚大なものになる。	
最近集中豪雨等で土砂崩れが各地でおきているが、当局としても人ごとではないと思う。桧・杉からブナやケヤキ等、保水力のある木に変えていき、自然災害に備えるべきだと思う。	
地震対策と河川改修: 増水(ゲリラ豪雨を含む)対策	
土砂災害への対応。	
インフラ整備、建物等の保守点検、地震に強いまちづくりをし、今すぐに！	
災害時の指定避難場所への道路が狭く、緊急車両も困難な場所があります。それらも含めて市内の道路の整備が必要。市民の税金の有効活用を!!	

災害時の取り組みが地域任せすぎている(例:防災無線放送は聞こえたことがありません)。市民目線に沿った行政の取り組みを願う。	
雇用不安のない、若者が安心して働けるような企業がいっぱいある街づくりをやって欲しい。又、災害に強い市にして欲しい。	*
8 防災対策	11
市役所、警察署、消防署の移転。メイン道路が河川側にしかないようでは、防災を考えた時かなり心配。	
昭和7年の四ツ目川水害が、今後中津川水害として発生して市役所、消防、警察署が流れた場合、市の大切なものがどうなるのでしょうか。今のうちに高台へ移転するべきだと思います。市民病院近くはどうでしょう？	
場所的に中津川市役所、中津川警察署、消防署、中津川沿いで豪雨地震が同時にくることもないとは言えない。	
苗木公民館の天井が破れてとても心配です。早く苗木の公民館を作ってください。お願いします。	
付知在住の者ですが、総合事務所を現在のところに移したことは、建物の老朽化又は予算削減があったと考えますが、あのように川沿いの低い場所ではとても不安に思います。地震には耐えても、水害にはとても弱い様に思います。付知川が増水すれば浸水するような気がします。	
つまらない図書館などは一切反対。登下校時の水路対策や日々の安全のための設備にお金を使って欲しい。皆そう思っている。	
(1)ゴミ処理上の確保。(2)公共施設を今の場所から安全な場所に移設すること。(3)子供達の教育に力を入れて、そのあり方を前進させるべきだ。	*
(1)安全な地域(防災)、魅力ある地域(何回も訪ねたい)作り。(2)物作りNo.1の可能性のある市。(3)子ども、人口増加の対策。	*
(1)当市には他市の多くにはある「歴史民俗資料館」がない。遠山史料館、中山道歴史資料館は該当しない。設けるべきではなからうか。(2)中津川氾濫原に市役所、消防署、警察署等が集中。大洪水があれば全て流出の恐れがある。	*
以前から医療事故が度々起きているが、主治医が看護婦と共に開業して出てしまっている事で、病院が手薄になっているのも一因です。その他、地区の身近な所で危険な箇所を伝えていますが、なかなか進んでいません。事故が起きてからでは、遅いです。	*
市内バスと、防災生活の安定	*
10 交通安全	1
中津川は特に道路行政が悪い。特に大平(一中下)バイパスがあるのに狭い道路をバスが走る。危険です。狭い道路は速度制限を。事故があってからでは遅い。早めの対策を願う。	
11 ごみ・し尿対策	6
ゴミ処理、集積場所を多くして欲しい。資源ゴミは車がなければ処理できない。	
ごみの設定は良いのですが、有害ごみのある場所が分からない。地域指定はあるが、指定回収場所が分かるようにして欲しい。無い場所は指定場所を教えてほしい。	
ゴミの収集が厳しすぎる。布を切るなど面倒くさい。恵那から引っ越してきたのですが、燃えるゴミ袋(大)が二回りくらい小さくて、一週間分入らず困っている。大きくしてください。	
(1)ゴミ処理上の確保。(2)公共施設を今の場所から安全な場所に移設すること。(3)子供達の教育に力を入れて、そのあり方を前進させるべきだ。	*
ごみの分別が酷いと思います。出し方を周知して欲しい(資源ごみ、不燃粗大ごみ)。図書館の天井が低く、暗い感じがするので、建て替えが不可能でも代替案でお願いしたいです。	*
ゴミ処理問題の解決。文化的施設の充実。市民の向上がなければ市の向上もない。向上心が持てる雰囲気を作りたい。リニアは観光だけでなく大学などを誘致すれば、若者が増えて文化人が多くなり活性化するように思う。	*

12 自然環境保全	18
自然が多い環境のよい町づくり	
自然が豊かで住みやすい環境が作られる。	
自然との共存	
自然と共に生活できる町	
自然のある都会へ	
自然を破壊しない政策を行って欲しい。	
中心部の開発よりも周辺部の自然環境の整備と災害防止対策に力をいれて欲しい。	
川の自然・魚の住みやすい環境を保つことで、人も住みやすくなり、子供達もいきいきと元気よく、のびのびと育つ良い町となります。	
今以上に自然を崩さないでください。緑を大切に！老人が安心して生活できる環境づくり、独居老人の生活の保障。	
坂本にはリニアが来ると思いますが、自然を大切をお願いします。野鳥や緑が住めるように。	
山林の桧・杉をなくし、広葉樹を多くし水害を防止し、下流域の地域から水源税を徴収。農耕地等の排水路はコンクリートではなく、自然排水にすべき。	
もっと郊外的美観を。	
いつも歩いていて思いますが、公共施設の周りの草は何とかなりませんか。いつもとは言いませんが、もう少し手入れしてあげればなと思いませんか？	
無料で色々な物を引き取ってくれた人たちがいた。悪いことかも知れませんが、山や川に捨てる人がいませんでした。今はあちらこちらに電化製品が捨てられているので、考えさせられます。	
(1)市政の無駄をなくする。(2)無駄な施設、箱物を造るな。(3)有害鳥獣被害について、もっと積極的に取り組んでくれ。	*
(1)自然環境を維持すること。(2)文化会館 etc にて、良質なものを開催する(現在では恵那市 or 多治見市 or 土岐市 or 名古屋まで出掛けなければならない)。(3)箱物は増えたが中味が伴っていない。	*
子供を安心して育てられる事。産婦人科が少ないことも不安。環境整備して公害などを出さないこと。福祉、医療の充実。健康づくり施設なども完備する。	*
少子化対策、独身者が目立つので、公的機関による結婚活動をする。森林の手入れ(枝打ち、間伐により日照不足の解消→田畑の作物に影響あり)。地方の生活道路の整備(車のすれ違いが困難→待避所の作成)。	*
14 再生可能エネルギー	4
やっと 21 世紀のリニアがやってくるので、土地がたくさんある田舎の利点を活かし、CO2 ゼロの世界中のモデル地域になって欲しいです。(国も一緒に、企業も一緒に)	
森林の間拔材等を利用したバイオマスエネルギー、小型水力発電、太陽電池発電によるエネルギーの自給自足で、地域にお金が回る。仕組みを作ると良い。全量買取制度がある今がチャンスだと思う。仕事柄、電力機器等は詳しいので、協力はできます。「小型水力発電」→市、「間拔材によるバイオマス・森林組合」→市⇒税収アップ。「太陽光発電」→市民主体、遊休地の利用→機器等の安価購入、工事業者の斡旋は市で行う(20 万円/kw 工事)。	
中津川市にはたくさんの河川があり急流である。これらを環境を壊すことなく小水力発電を至る所に出来ないものか。一級河川だから、手が付けられないと言っているのは資源の無駄だと思います。	
豊富な河川を利用し砂防ダム程度の市営小規模発電所を数多く作り、安価な電力提供をキャッチフレーズに企業誘致を図り、働く場所を作る。そして若者の定住と人口増加を計る。企業ができればリニアの利用も活発になる。	*
15 市民活動	8
官民が一緒になって動くまちづくり。もっと民間の力を利用すべき。旧態依然としたやり方を打破する(前例からの打破)。	

行政のひとと市民と市議や商・工の代表、学生などが気軽に集まって、ワイワイ会合ができる場を作ること。 「まちかどカフェのガヤガヤ会議」「まちづくりサロン」	
財政難はどこ自治体にもある難問である。市民の力の活用によって、少しでも緩和できるのではないだろうか。人々が関わる中で絆が深まり笑顔と活力が生まれる。「市民の手によって市がよくなる」といった意識改革から始めたい。	
互いに道路用地を市に無償で寄付！住みやすい市作りに参加しましょう。	
もっと出会いの場があれば良いと思います。	
三世代がコミュニケーションをとれる場所、気軽に市民がくつろげる場所が欲しい。(歩いて行ける位の場所に)	
(1)市街地のひとと農村地のひとが交流し合う会合を作る。(2)同じ苦労をする人達が交流しあう会合を作る。(3)年に1回。市内の各分野のひとが出る弁論大会を行うと良い。	
シニアと若者等との会合。市から旧町村へ課題を出すなどをし、東美濃会場で発表を行い、市から県へと提出していただけるようなことをすれば民は動きますよ！	
16 地域コミュニティ	33
色々な役をしておられる方がいますが、長くしておられる方が多く、ある年齢になったらもしくは期間を過ぎれば替わっていく必要があると思う。	
「蛭川葬儀の会」お世話になり、とてもありがたく感じました。	
現在、学生に知らない人とは話さないようにと教育されていると聞きました。共に助け合う気持ちがなくなり困っている人がいても知らんぷりをしろと父が言います。こんな事でよろしいのでしょうか！	
若者が住みやすい街。子供増加。年寄りが集まって昔話をして、地域で同じ年代が同窓会のように月に1回集まって近況報告をしたら。話をたくさんして井戸端会議ができるような楽しみを作って欲しい。ぼけません。	
市の福祉会館に行ったら配慮が足りなかった。市役所の人は中津川広報を配ったあとなのか、仕事中なのに読んでいた。説明がよく分からないし、年寄り小さい字が読めない。大きい字で書いてあると読みやすいと思う。昔の人は高校へ行ってないし、勉強したくても働かなくてはいけなかった。	
総合事務所等の充実性を高める。(高齢者社会となり、手続き等は近場でないと不便)	
総合事務所をもっと充実させて市役所へ行かなくても用を足すことができる、中心部だけでなく遠くになっていところも、もっともって力を付けさせるようにして欲しい。	
恵那市と比べて何かしら中津川市は暗い気がする。明るい街づくり、今少し各地区の活動、特に総合事務所の活用を望む。	
地域自治区制度の導入。	
中心市街地活性化も大切な事ですが、中山間地域にも広く目を向けて欲しいと思います。	
町の活性化といって中心部ばかりに目を向けているように思います。広い範囲を見て、住みやすい地域作りをして欲しい。	
難しいと思いますが、旧市内、郡部と分け隔てのない行政をお願いします。人口割合では郡部は負けだと思います。	
高齢者が多くなり限界集落になりそうな地区。担い手がなくて耕作放棄が目立つようになって来ました。市街中心部の活性化だけでなく北部山間部にも目を向けて頂きたい。	
活性化しているのが駅前ばかりで、橋を渡れば人通りも少なく夜も暗い。駅前や本町商店街ばかりに力を入れすぎだ。8月 12.13.14.15 日の花火、おいでん祭り、ぎおんば、どれも年々元気がなくなってきている。	
中津川市に合併した、旧町村に目配りした市政をお願いします。	
合併前町村の経過、消息、中央との連結、随時取り上げて報告されたい。	
旧の市と町村との差!!合併して町村は以前のまとまり?など町村らしさがなくなった!!	
合併後絆がなくなってきた。全てが事務的に処理すればよいという風潮になってきた。地域の助け合いの気持ちをフォローする仕事をして欲しい。	
自分は平成の大合併はやらなかった方が良かったと思う。旧中津川市の人は良かったと思うかも知れないが、その他の地域の人は喜んでいないと思う。行政でも地域のエゴもあり、様々の個性を全体のこととして共有してもらえない。大合併、住民が如何に一つになっていけるのか、心づくりが必要である。	

中津川市に合併したことで、生活面で良くなったと評価する人は、この地区の私と関わりある人には少ない。講演会・趣味の講座など旧中津川市中心で参加したくても乗り物・時間の関係などで参加できなくていつも残念に思います。	
行政、商業施設が一カ所に集中するのではなく、市内全域に拡散し、遠方まで出向かなくても良いようにして欲しい。	
合併前の旧町村の人たちが中津川市内、市外に行こうという気をおこさせる核が今は何もない(アピタくらい)。このままではリニアができて中津駅前がさびれてしまう。	
合併により大きくなったが、旧恵北地区の方が文化的に充実している感じがする。市中心部に予算をかけるのも、車社会である今ならおかしい気もする。周辺部で駐車場が取れる場所に文化施設(図書館など)を建て、市民が便利のようにして欲しい。	
旧中津川市、旧町村ともボーダーなく、同じレベルで生活できる事。同じレベルとは低い同じレベルではなく、地域の自治会、教育全て質の高いレベルでという意味。	
地方を大事に。	
リニアを活用した町づくりも重要だが、人口の減り続ける地域も中津川市であることを忘れぬように。	
旧市内、各旧町村との地域住民の地域性の違いがあり、協力、協働を進めるにあたり、地域間の配慮が必要になると思います。	
市の中心というより、自分の所だけでなく周りの町村から、活性・再生させて中心である中津川市を盛り上げてほしい。	
旧郡部の過疎化と高齢化にブレーキを！	
合併町村の一部過疎化防止対策。	
山間部も含め活性化、発展指向。	
郡部の活性化に努力。郡部に元気があれば、おのずと中心も元気が出ると思う。	
例えば加子母にあるドームは見捨てられてシートはぼろぼろ。せつかくの老人達の集いでも、冬は寒風と寒さで、夏は雨が降り込む。末端までの行政。	
付知や加子母は少しずつ発展していますが、福岡はだんだんさびれています。福岡も良いところがあります。もう少し元気にして下さい。ローマン渓谷、付知川、植苗木の広恵寺など見直してください。	
17 地域公共交通	28
バスを増やして欲しい。高校生もこの本数では通学できない。乗らないから赤字になるのでは？大きな空っぽのバスを何度も見ます。小型で良いので増やして下さい。高齢者も病院へも行けません。	
公共交通機関が不便すぎる。コミュニティーバスなどを作るか、大型バスでなくてももう少し小さなバスで、市内を走るバスを作って欲しい。30分～1時間に1本ではどこにも行けない。	
坂下病院と駅との連絡が不自由ですので、駅から東側へ出られるようにJRに働き掛けて欲しい。	
歩道の整備、横断歩道を作る。産婦人科が必要。バス停を増やす。小さいバスで良いので、本数を増やす。学校も増やす。とにかく住みづらいです。どうかして下さい。	
交通の便を良くして欲しい。子ども・老人が楽しめる場所を作って欲しい。	
(1)リニアがくることに現状大きな期待は全く抱いてない。リニアを活用し、人が集まる中津川にしていくためには、観光を充実することなのか…。	
(2)自然豊かな暮らしやすい街：今ある自然を壊し、新たに物をつくることは嫌です。その点では、リニアが出来ることにも不安がある。現状の姿を維持しながら、もっと元気を出していけたらいいと思う。	*
(3)大きな市バスを運行させるより、小型の車でもっと頻繁に町の隅っこの方まで来てくれたら、中津中心街にも出掛けやすくなるのに…。	
(1)必要とする施設が少ない。市民皆があまり使用しない施設を造るのはどうかと思う。(2)駅の周りをもっと明るくできると良いと思う。(3)バスがせつかく走っているのに、学生さんはあまり利用していない気がする。	*
(1)図書館の充実。(2)バスの便にもっと工夫を、待合所等。	*
駅前の土地が死んでしまっているので活気を取り戻して欲しい。若い人に人気のあるお洒落な街づくり。老人の為の交通バス、老人バスを作る。	*
公共交通機関の充実による商業の強化。医者不足の解消。市の借金残高の減少対策。	*

加子母行きのバスがもう少しだけ安くならないかなあ。学生からすると高い。	
前ページで申し上げましたが、湯舟沢の温泉に遊びに行くのに無料バスで、市民病院に行くのに高い料金。せめて温泉行きは100円くらいにして、病院行きは証明のある人は安くなるようにして欲しい。年金生活者で車のない人の多数意見です。	
高齢者が住みよい町にして欲しい。バス料金を高齢者に安くして欲しいです。	
自動車でない移動できないという不便さ。若いうちは運転できる為便利であるが、高齢となり無理な運転ができなくなったり、体が不自由になると困る状況が心配。	
坂下は道幅も狭く散歩もしづらい。中津川に行って散歩できると良いなあといつも思うが、ガソリン使ってまで行きたくない。わがままでしょうか？JRやバスで何とかパス作ってもらえないでしょうか？	
老人が一人で出歩ける交通の便、場所。	
平均寿命まで元気でイキイキと暮らせるように、(1)経験が活かせる場所作り(幼児童見守りの文化教育、農工衣食物作り、その他医療関係など)。(2)通院、買い物など、交通手段はどこへでも乗り入れ自由なシャトルバス。	
老人の病院への通院対策。バス停までが遠くて不便。老人の人口が増えることを考えると通院は切実な問題で、タクシー料金が大きな負担になります。	
旧郡部の住民意向を第三者的に調査して頂きたい。“もの”を言っていく窓口がなく、生活に困っている人に眼が向いていない。中津川の住民は市役所、市民病院へ行く公共交通手段がないので考えて下さい。	
問2-2でも述べましたが、あまりにもマイカー中心の町づくり・行政になっています。行政機関や施設への足は公共交通機関を充実させ、マイカーがなくてもいつでも行政に出向けるようにしてください。(JR 中津川駅⇄市役所・税務署・警察署等々の循環バス運行等)	
環状線が中津川市にあればいい。デパート、店などが一箇所にあれば車の移動が減るため、温暖化防止につながる。バスで移動が出来ればいい。	
高齢化する時代、車の運転、歩くことが難しくなることを踏まえ、低料金で利用できる“コミュニティバス”を作り、中津川市の隅々の人々が便利に利用できて、病院・駅・銀行・スーパー等に行けるようにしてください。	
市内バスと、防災生活の安定	*
道路整備化と公共交通の利便性。	*
医療が一番の課題だと思う。公共交通など利便性を求める。	*
坂本にリニアの駅が出来ると、町の中心が寂れてしまう。町の中心が活気づくように観光に力を入れて欲しい。老人が病院へ行くために巡回バスを走らせて欲しい。	*
もっと教育の充実を図る。特に高校生の行儀が悪い。高齢者が買い物に行くとき、タクシーを利用できるように市で補助する。中津の駅に寒い冬に備えて部屋をつくる、乗り継ぎの駅のホームにはあまりにも殺風景に思う。	*
もう少し駅前を活気ある町にする。今は車があり乗れるが、もう少し経つとみんな車に乗れなくなる。遠いところに病院・企業(働く場所)、この点も考えていく必要あり。	*
18 生涯学習	19
図書館が老朽化しているので、使用しやすくして欲しい。坂下駅の橋を作って欲しい。	
図書館の本の冊数を増やして欲しい。駅前の駐車スペースを増やして欲しい。	
図書館をきれいにして欲しいという意見が周りにたくさんあるので、利用しやすい図書館を造って欲しい。	
図書館を駅前近くの便利なところにして欲しい。	
図書館で受け付けている抄本等は、公民館窓口でも受け付けて頂けるようお願いしたい。図書館の休日はお願いできない。	
新図書館計画、復活しませんか？	
個人的とも言える好き嫌いに似た感情から、中津川市の将来を担う子供たちの教育に繋がる図書館が中止になったことは、今でも残念でなりません。過ちは勇気を持って正していくことが大人の責任です。	
(1)図書館の充実。(2)バスの便にもっと工夫を、待合所等。	*
ごみの分別が酷いと思います。出し方を周知して欲しい(資源ごみ、不燃粗大ごみ)。図書館の天井が低く、暗い感じがするので、建て替えが不可能でも代替案をお願いしたいです。	*

街中の店舗が減り、空き地などが目立ちます。寂しいです。公共施設等が出来ると良いですね。図書館が中止になったのは残念でなりません。高齢者の憩いの場が出来ると楽しみにしていたのですが…。	*
リニアが2027年に来るので、地元の人や都市部の人たちが観光や買い物がしやすいように商業施設を誘致をして、活性化することにより雇用も増えるし、中津川が発展すると思う。 せっかく国から頂いたお金を使って図書館建設を何故しなかったのか甚だ疑問です。未来の子ども達になぜ造らなかったのか。	*
老朽化した教育施設を新しくして欲しいです(図書館や保育園など)。元気カードの活用(図書館で借りた本の期日が迫ったらメールで教えてくれる。資源・不燃ゴミの日をメールで教えてくれる、等。)	
文化会館や図書館など人の集まりやすいように整備した方がよい。	
せっかくリニアが通るのだから、もっと歴史・文化・図書館を充実し、中津川市に人が見に来るようにすれば良いと思う。	
花・美術・歴史・菓子を同じ所に集め、日本中の人たちにもっと発信して欲しい。今は全てバラバラな感じがあります。	
老人としての希望…中津川市文化会館は徒歩でも行けます。ふれあいセンターは不便です。文化会館を維持して欲しい。(リニューアル)	
高齢者の福祉も大切だが、中高生の楽しめる場所をもっと考えて欲しい。ゲームや携帯ばかりではなく、スポーツをする場所、図書館など大人がサポートして自由に遊べる場所があったらいいと思います。	
差別・区別のない町づくりを中津川市で取り組んでもらいたいと思います。	
昔から中津川市は東西文化の合流地としても知られ、中でも国学の影響が強い土地。それをもっと市民に知らしめる必要がある。研究と方法を！	
22 学校教育	7
人を作る:まず、学校教育から…何でも習得できる幼児期から、道徳教育の徹底を切に願います。	
子どもが安全に遊べて、しっかり学べる学校教育。交通マナー。暮らしやすい街づくり。	
30人学級を全学年に実施する。教室の冷房設備を設置する。	
田舎からでも街中と同じように不自由の少ないよう、学校(通学)のサポート等。	
坂本千旦林辺りに小学校を増やして下さい。北部に増やして下さい!!北部から今の小学校まで遠すぎます。4歳の娘が4~5km歩けるか不安。	
(1)ゴミ処理上の確保。(2)公共施設を今の場所から安全な場所に移設すること。(3)子供達の教育に力を入れて、そのあり方を前進させるべきだ。	*
もっと教育の充実を図る。特に高校生の行儀が悪い。高齢者が買い物に行くとき、タクシーを利用できるように市で補助する。中津の駅に寒い冬に備えて部屋をつくる、乗り継ぎの駅のホームにはあまりにも殺風景に思う。	*
(教育全般に関すること)	5
学校(小・中・高)の統合、子どもの教育、しつけなど。	
教育、教師、教育者が自信を持って行える子ども、成人への教育が肝要。まずは子供の教育、モンスターを消し自信を持たせる。	
リニアで盛り上がる前に図書館や教育、福祉に力を入れて欲しい。保・小・中学校の冷暖房完備。保育士、教員教育と増員。高齢者への支援など。企業の雇用の充実。	
過去の賑やかな町を取り戻そうと思っても無理な話。時代はなるようにしかありません。現状を維持し、人間的な人の育成をして欲しいです。具体的に給食費を払わない家庭をなくすようにしたり、理不尽な口のハラスメント等、私たちが子どもの頃にはなかった事を家庭教育でしっかり教えて欲しい。 このアンケートを書くのに1時間かかりました。実際どんな取り組みをしているかを知らないので返答もできず、市政の奥深くを知る必要があると思いました。問うことが漠然としていたため、空欄のところもあります。具体的な設問を作して下さい。関係者の方々お疲れ様です。益々のご活躍を祈ります。 リニアが来ても町の活性化にはなりません。リニアは〇〇〇Kmで走ります。人が〇Kmで歩く町を作りたいです。	
(1)リニアはやめるべき(2)少子化対策を本気になって取り組んで欲しい。(3)教育文化を大切にする市	*

政	
23 地域医療	20
医療の充実	
医療の充実	
医療環境の充実。	
病院、医療の安定。不安をなくして欲しい。安心して住める中津川にして欲しい。	
お年寄り、病院の施設や仕組みを大切にしたい。	
安心した誰もが喜ぶ充実した医療が欲しい。里帰り出産が出来る中津川市にして欲しい。	
里帰り出産ができる環境を…。自然を壊さず今のままの中津川で、安心して生活ができる医療を…。	
子供を安心して育てられる事。産婦人科が少ないことも不安。環境整備して公害などを出さないこと。福祉、医療の充実。健康づくり施設なども完備する。	*
救急病院の改善	
高額医療費の負担が大きすぎる。	
財政を健全にし、災害に強い町。高齢者が健康に過ごすことができ、医療に少しでも頼らずぽっくりと死ぬ町。	
福祉ばかりを優先すれば財政を圧迫する。常に若者優先の市政、医療も働く人優先にすべき。各医療機関はどこの老人ばかりで若者が診察に行きづらい。	
第一に医療。例えば、充実した総合病院があれば、それだけで人はそこに住みたいと思うのではないのでしょうか？	
(1)まずは医療の充実 (2)子どもへの教育「片親が多い現代、みんなで子ども一人一人を育てる意識」(3)働きやすい街「片親でも共働きでも暮らしやすい街へ」統計では出生数が少なくなりつつある為、中津川市に住みたいと思う“まちづくり”に取り組んではいかがでしょうか。勿論、私たち一人一人のモラルや意識も必要不可欠ですね。ご参考になるか分かりませんが、宜しくお願い致します。	*
(1)駅前商店街の発展。(2)大型モールの誘致。(3)市民病院、坂下病院の医療の発展。	*
以前から医療事故が度々起きているが、主治医が看護婦と共に開業して出ている事で、病院が手薄になっているのも一因です。その他、地区の身近な所で危険な箇所を伝えていますが、なかなか進んでいません。事故が起きてからでは、遅いです。	*
リニアを活用した観光の充実と町づくり。医療体制の見直し。	*
医療が一番の課題だと思う。公共交通など利便性を求める。	*
公共交通機関の充実による商業の強化。医者不足の解消。市の借金残高の減少対策。	*
地域医療、借金の返済	*
24 公立病院	11
市民病院、坂下病院には専門医師が常勤していて、いざ病気になったときでも安心だと市民みんなが思えるような医療体制の充実をして欲しい。観光やリニアより優先して欲しい。	
市民病院に安心してかけられるようにして欲しいです。	
市民病院の充実(内科)。誰でもすぐ診察してもらえるよう、医師の補充と長期に勤務して欲しい。	
市民病院の内科や整形外科などの医者が多くて安心して行ける病院。	
市民病院を使いやすくして欲しい。子供のためのまちづくりを。	
取り組むべき課題は市民病院の充実出来る医師、看護師等、中津川市において市民が一番利用される病院です。信頼できる病院にして欲しいです。それから里帰り出産の出来る配慮を希望します。	
先端医療や地域の中核病院、市民病院の充実。	
里帰り出産が市民病院でできない事が悲しいです。安心して里帰り出来る様になって欲しいです。	
病院の整備。市民病院の機能を考える。特に産婦人科→里帰りで出産できない自分の生まれた町に何を思うか。将来ある中津川市でない。	
病院にかかる人が増える一方なので、可能なら市独自で病院にかかってない人に対して、健康保険料の割引制度を導入したらどうか。それによって、無駄に病院に行く人も減り、保険料の負担も軽減されるのでは？	

(1)恵那市と比べて街中の発展がない。商業施設や有名店が街の中心部にあり、発展を感じる恵那市を見習う点がある。(2)東濃東部、木曽谷の医療の中心地として、中津川市民病院の充実を望んでいます。	*
25 文化振興	3
ゴミ処理問題の解決。文化的施設の充実。市民の向上がなければ市の向上もない。向上心が持てる雰囲気を作りたい。リニアは観光だけでなく大学などを誘致すれば、若者が増えて文化人が多くなり活性化するように思う。	*
年金です。中津川市独自の年金制度を作り、今まで中津川市を守ってくれた老人を大切にする。世界にアピールできる中津川市にしてほしい。栗菓子という素晴らしい食べ物があるのにアピールが小さい。絶対的な街おこしになる。	*
(1)今の中津川市に足りない物は、「実行力」です。色々提言や計画を目にしますが、実行されていないことが多い。例えば、市議会議員の定数削減、第三セクターの整理等…。(2)総合計画を作るに当たり、市民に対して分かりやすくするため、1年から3年で実行しないといけない計画を「特急」、3年から6年を「急行」それ以降、「準急」、「快速」、「普通」といった区分けをして欲しい。(3)いわゆる「箱物」、夜明け前スタジアムや、図書館のように補助金等の関係で「今しか出来ない」的な「箱物」は絶対造らない。「総合計画」でしっかりと指針を示したものに従うこと。(4)各地で行われているイベント等に中津川市議員を積極的に参加させて欲しい。行政改革の一貫で「各地域の事は各地域で…」との事であるが、行政にしか出来ない調整能力があります。例えば、長良川おんぱく、鶏ちゃん合衆国等は、民間主導の成功例ですが、裏では行政の方が積極的に動いています。(5)文化事業と観光との連携をもっと考えるべきです。例えば、地歌舞伎、演劇キャンプと観光を結びつける。(6)インフラ整備では、中央自動車道・神坂スマートICの早期建設。	*
26 歴史・伝統芸能	2
中津川市の統合が暗い話題とともに全国へ広まってしまった事は未だによその方に言われることも…。恵那山など自然もある、そこそこ歴史も感じられる街である事を誰もが知っていたら(誇りに思っていたら)心の闇も晴れるかな…と思うのですが。	
(1)当市には他市の多くにはある「歴史民俗資料館」がない。遠山史料館、中山道歴史資料館は該当しない。設けるべきではなかろうか。(2)中津川氾濫原に市役所、消防署、警察署等が集中。大洪水があれば全て流出の恐れがある。	*
27 少子化対策	16
若者が結婚しない。婚活に力を入れて欲しい。結婚しない人達が周りにたくさんいます。寝たきりの年寄りを少なくしたい。	
少子化対策、独身者が目立つので、公的機関による結婚活動をする。森林の手入れ(枝打ち、間伐により日照不足の解消→田畑の作物に影響あり)。地方の生活道路の整備(車のすれ違いが困難→待避所の作成)。	*
今後、耕作放棄地の増加が予想されます。その対策を…。結婚しない若者が増加しているようです。実態調査と対策。	*
子どもを増やすための取り組みが大切。産みやすい、育てやすい、働き口がある。他地域からの転入増、税収増等へ繋がる。	
千葉県流山市の「母になるなら流山市」というキャッチフレーズの元、30代家族が急増中だという記事を読みました。中津川市ももっと頑張って若い世代を増やすべきだと思います。	
安心して子どもを産んで育てて行ける環境を整え、若い人が住んでくれる町づくりを希望します。絶対に数の多い老人への支援に気をとられすぎないで欲しい。	
子どもを安心して多く産み育てることが出来る様に、行政が総合的に考えてあげることが一番大切。将来、市の人口を増やすことが全てに関係してくると思います。	
少子化対策に取り組んでもらいたい。市独自で子ども手当を拡充してもらいたい。そうでないと子育て家族に大きな負担となっている。	
少子化対策と高齢者支援につきる	

少子化問題、女性の社会進出につながり、結果年金問題や高齢者福祉問題、子供を産み育てる環境作り、より具体的に。	
市長の給料半額。どこかの市長のように市民のことをもっと考えて欲しい。少子化で子供を増やさなければいけないのなら、女性が働ける環境作りをもっとして欲しいです。	*
私は母子家庭ですが、中津川市の福祉事業の酷さに愕然としました。低所得者でも安心して住める住宅の提供。そうすれば、安心して子どもも生めます。そんな住宅があれば中津川に住みたいと思い、市の活性化にも繋がります。	
少子化対策、地域に根ざした産業	*
(1)まずは医療の充実 (2)子どもへの教育「片親が多い現代、みんなで子ども一人一人を育てる意識」(3)働きやすい街「片親でも共働きでも暮らしやすい街へ」統計では出生数が少なくなりつつある為、中津川市に住みたいと思う“まちづくり”に取り組んではいかがでしょうか。勿論、私たち一人一人のモラルや意識も必要不可欠です。ご参考になるか分かりませんが、宜しくお願い致します。	*
(1)リニアはやめるべき (2)少子化対策を本気になって取り組んで欲しい。(3)教育文化を大切にする市政	*
(1)安全な地域(防災)、魅力ある地域(何回も訪ねたい)作り。(2)物作りNo.1の可能性のある市。(3)子ども、人口増加の対策。	*
28 子育て支援	7
未満児の保育充実。	
子供を持つ人が働きやすいように、病気の子を預かってもらえる保育施設を作して下さい。前にそのようなアンケートがありましたが、ぜひ3年位を目処に実現して下さい。防災:たぶんまだ不十分だと思うので。学校教育の質が上げれば町の質も上がる。	
子供が遊べる場所が少ないので、増やして欲しい。イベント、他を増やして、にぎわいのある明るい町にいて欲しいです。	
今の大人は(50代)うるさすぎる。子どもを公園でのびのびと遊ばせられないし、常識のない人が多い!!一つ一つに文句を言う。中津川で子どもをのびのびと遊ばせる場所が欲しい。中津の公園では遊べないので、恵那や多治見方面まで行き遊ばせます。このアンケートが無駄にならないようにみんなの意見を聞き、しっかりして頂きたい。結婚して小さい子どもがいるところは生活が苦しいです。みんな一生懸命働いています。本当に所得又は税金の対策をしっかりして下さい。	
とにかく親を教育するべし。子どもに注意すると親が反抗してくる。よく家の中を荒らして困ります。注意しても自分が正しいと思っているのでしょね…。	
(1)まずは医療の充実 (2)子どもへの教育「片親が多い現代、みんなで子ども一人一人を育てる意識」(3)働きやすい街「片親でも共働きでも暮らしやすい街へ」統計では出生数が少なくなりつつある為、中津川市に住みたいと思う“まちづくり”に取り組んではいかがでしょうか。勿論、私たち一人一人のモラルや意識も必要不可欠です。ご参考になるか分かりませんが、宜しくお願い致します。	*
子供を安心して育てられる事。産婦人科が少ないことも不安。環境整備して公害などを出さないこと。福祉、医療の充実。健康づくり施設なども完備する。	*
29 高齢者福祉	12
私は現在親の介護に直面しています。夫も80歳近く、私も喜寿が近く、母は97歳になります。老々介護ですが、デイサービス、ショートステイを使わせて頂き、地域の人々の助けを借り助言を受けながら頑張っております。子どもが生まれる事も少なくなりましたが、これから先も生まれ育った地で助け合って生きて行きたいと思います。これから老々介護の家庭が多くなってくると思います。福祉の充実をお願いします。	
今私達が一番心配しているのは老後のことです。介護保険は払っていてもなかなか施設に入れないのが現状です。みんなが気楽に入れるようにしていただきたい。老々介護は大変です。お願いします。	
年金です。中津川市独自の年金制度を作り、今まで中津川市を守ってくれた老人を大切にする。世界にアピールできる中津川市にしてほしい。栗菓子という素晴らしい食べ物があるのにアピールが小さい。絶対的な街おこしになる。	*
国民年金で入れる施設を願っています。	

高齢者対策。国保で生活できる安い老人ホームを作って欲しいです。	
廃校等を老人ホームなどに活用できないか。	
高齢者が安心して利用できる施設がたくさんできると良い。企業が増加すれば若者が地離れしない。	*
高齢者が健康に生活できるように、地域で簡単な体操などをやれるように指導が必要(楽しく集まれること)。老人会など形式的なものでは不可。	
(1)中津川地区以外にも目を向け環境の整備をする。(2)高齢になる前の対策をしないと良いと思う。例えば福岡の歩行専用プールなどが運動公園内にあれば、もっと広い地域の市民が活用できると思う。介護保険を使わない策を考えなければと思う。	*
高齢者支援、減税に取り組む。	*
今後高齢者が増えます。その人達の力が利用できるようなところを新町の図書館予定地だったところに造って、皆が楽しく集まれるようにしてください。もっと市内の商店を賑やかにしたいです。	*
少子化対策と高齢者支援につきる	
(医療・福祉全般に関すること)	10
福祉に力を入れてもらいたい。	
福祉制度をもっと考えて欲しい。	
健康・福祉に限る。	
病院、福祉の施設を充実させて欲しい。	*
医療福祉にもっと更に力を入れるべき。高齢化していく中で最優先課題である。誰もが安心できる医療福祉サービスなくして、誰がこの中津川市に住みたいと思うか。	
リニアばかりに気を取られず、高齢者や子どもへの支援、市民病院の充実などの課題にも力を入れて頂きたい。	
リニアなんかに躍らされてはいかんと思う。箱物はこれ以上必要ない。地に足のついた生活・日々の生活が大切。その上で行政に望むことは、いざという時の医療と福祉。中津川市で生まれ・年老いて死ぬ。「自己完結都市」→これキャッチフレーズになりますかね？	
福祉に投資しすぎている。障害者には同情するが普通の人(障害のない人)より楽な生活をしている(家を建てたり、家族で旅行に何度も行く)。金銭面で余裕がありすぎる。免税・福祉年金が多すぎる(金銭面で家族が楽をしている話をよく聞く)。	
年寄りに手厚くする若者の生活援護中心で良い。	
介護、看護等の専門学校の設立を望む。	
32 生活基盤の整備	31
上下水道の整備。道路の側溝の整備。	
デコボコの道路を修理して欲しいです。	
中洗井地域ですが、道路が穴だらけで修理しても申請の分だけコンクリートを穴に詰めて終わり。それでは道はきれいにならない。でこぼこだらけ。	
どこの市道も狭いので(県道も)広くして欲しい。	
冬場は雪が多くて人口が少ないので、通学路の雪かきが大変である。	
通学路・道路の除草・除雪。	
中津川市から(中心部)町村地帯へ入ると、道路の整備もまだまだだし。	
付知中央橋を早くして欲しい。本当に都合悪く思います。	
道路整備化と公共交通の利便性。	*
これからできる道路には、自転車専用の道路を併設して欲しいです。	
中山道の整備、美化(同じ中山道なのに、道路の色が違うのはおかしいと思う)。	
現在、市内を通る 19 号は通勤時等で渋滞する時が多いので、中津インター近くを經由しリニア駅予定経路で中津川ー恵那ー多治見まで、道路が出来ないか。	
(1)豊田方面から下呂高山へ高速道路の開通。(2)市街地、病院までの道路の整備。	
岐阜県内で県庁まで一番遠い。(時間がかかる)北部の整備、可児・美濃加茂方面へのアクセスの悪さ、中津川市を通らずに行く市内から高山方面へのアクセスの悪さの整備。	

映画館があると良い。神坂 PA にスマート IC を設けると良いのでは。それに一般道からも神坂 PA に買い物できるようにするのはどうでしょう。	
国道 275 号に代わる幹線道路の整備。交通量が多く、災害時に 1 本しか道がない。	
産業が増える道路整備	
車社会の生活に見合った道路の整備による町中の快適利用。財政不安のない中津川市。借金はしない。	*
少子化対策、独身者が目立つので、公的機関による結婚活動をする。森林の手入れ(枝打ち、間伐により日照不足の解消→田畑の作物に影響あり)。地方の生活道路の整備(車のすれ違いが困難→待避所の作成)。	*
再度、区画整理の検討をして頂き、部分的に実施される道路建設等をやめ、市街地全体の中で行って欲しい。お隣の恵那市は素晴らしい街になりました。見習うべきである。	
道路の整備と街の特色を生かした街づくり。恵那と一体になってリニア中心の街づくり計画をしていった方が良いと思います。	
リニアに向けた都市構造を順次公表して頂きたい。	
市街地の整美(整備)。今後は坂本地区を中心とした新しい都市計画の推進。	
坂本地区の将来を、見据えた計画で街づくりを行ってください。	
坂本地区を理想のタウンにして病院、商店、銀行、役場、学校の一体化したまちづくりを行うこと。若い人がどんどん移住することになる。	
リニアが来ます。駅近くに文化や教育の出来る場所を作ってください。	
リニア駅中心にアウトレットを、又道路は広く設計する。	
リニアが通るので、色々整備して欲しいと思います。	
山間地、農地を利用して住宅地が即できるように今から準備する事です。中津川市に定住できる人が多くなるよう整備要望です。総合案内所駅前です。リニアの通る設置予定図面を 8/20 迄に市へ出しますので、参考にして下さい。8 万 2000 人の中のひとりの思いです。	
(1)今の中津川市に足りない物は、「実行力」です。色々提言や計画を目にしますが、実行されていないことが多い。例えば、市議会議員の定数削減、第三セクターの整理等…。 (2)総合計画を作るに当たり、市民に対して分かりやすくするため、1 年から 3 年で実行しないとイケない計画を「特急」、3 年から 6 年を「急行」それ以降、「準急」、「快速」、「普通」といった区分けをして欲しい。 (3)いわゆる「箱物」、夜明け前スタジアムや、図書館のように補助金等の関係で「今しか出来ない」的な「箱物」は絶対造らない。「総合計画」でしっかりと指針を示したものに従うこと。 (4)各地で行われているイベント等に中津川市議員を積極的に参加させて欲しい。行政改革の一貫で「各地域の事は各地域で…」との事であるが、行政にしか出来ない調整能力があります。例えば、長良川おんぱく、鶏ちゃん合衆国等は、民間主導の成功例ですが、裏では行政の方が積極的に動いています。 (5)文化事業と観光との連携をもっと考えるべきです。例えば、地歌舞伎、演劇キャンプと観光を結びつける。 (6)インフラ整備では、中央自動車道・神坂スマート IC の早期建設。	*
(1)中津川地区以外にも目を向け環境の整備をする。(2)高齢になる前の対策をしないと良いと思う。例えば福岡の歩行専用プールなどが運動公園内にあれば、もっと広い地域の市民が活用できると思う。介護保険を使わない策を考えなければと思う。	*
その他 (行財政運営について)	70
市の広報は早めの内容を出してほしい。終わった後の報告では、意味はありません。他の地区(恵那、土岐)なども参考にしてください(計画性はありません。予算などは早めに住民に教えて下さい)文化計画は 4 月から始めるように！	
市内以外に住む人、市外で働く人、誰もが市の政策が分かるようにして欲しい。	
市民と行政とのパイプが明確だと市民参加も多くなるのではと感じる。	
市民税などの使い方が一般の人にはよく分からない。是非、情報開示のより積極性を。	
同報無線のことですが、最近利用度が非常に少なく、もっと気象情報や緊急情報で市民に広報したいことはどしどし放送して頂きたい。現況の携帯無線では、電話を持っていない高齢者や子供たちには通用しない…。住みよい中津川市にするためには、同報無線を多く活用することも一案だと思う。	

<p>若者が住みやすい街。子供増加。年寄りが集まって昔話をして、地域で同じ年代が同窓会のように月に1回集まって近況報告をしたら。話をたくさんして井戸端会議ができるような楽しみを作って欲しい。ぼけません。</p> <p>市の福祉会館に行ったら配慮が足りなかった。市役所の人は中津川広報を配ったあとなのか、仕事中なのに読んでいた。説明がよく分からないし、年寄り小さい字が読めない。大きい字で書いてあると読みやすいと思う。昔の人は高校へ行ってないし、勉強したくても働かなくてはいけなかった。</p>	*
<p>(1)現時点では、市長は選挙公約の図書館建設中止以外に、市長が現在進めている施策が見えないので回答が困難です。(広報を毎号精読していないので分からないかもしれませんが)現在取り組んでいる施策を簡単に同封して示してくれば参考にして回答できると思います。また、特に市政について関心を持って日々過ごしていないため回答が困難である。</p> <p>(2)市長が自ら進んで向う、施策毎に市民との会話をした方が、より具体的な市民の声が届くのではないかと思います(市民から申し込んで行うグループインタビューとは別にして)。</p> <p>(3)市長は現在中津川市の将来計画について具体的に示せるような施策を持っていないので、今回のアンケートを実施し回答など参考にして、これから計画の策定に取り組んでみようかと考えているのではないかと感じられます。選挙で託された市長であるので、もっと主体性を持って積極的に中津川市政に取り組んで下さい。</p>	
アンケートなどで何をしても机の上だけの政策。自分の身に置き換えて考えてください。	
給料に見合った仕事を中津川市全職員が真剣に考えていくことが重要である。市役所に行くと、職員は時間をつぶしているようにしか見えない。	
行政に携わる人間の向上。教育を第一にする。教養、歴史を見直す。	
市役所勤めの方は愛想が悪い方が多いので、嘘でも笑顔で接して下さると、こちら側も安心できます。	
親切な窓口対応！特に福岡支所！	
中津川市役所の職員の対応があまりよくない。挨拶もろくに出来ない人がいる。	
言葉だけではなく行動したらいいと思う。口だけなら○にするなってやつですね！	
公務員をもっと多くし、市民が何もしなくても良い町にしたい。市民が金を出さなくても良い市にしたい。	
市の職員はデスクワークの仕事から目で見て聞くなどして汗をかく仕事に脱皮をする。問題点は山積みだ！！	
市職員の教育と給与などの見直し。	
障害援護課職員の教育。安心して任せられる行政であって欲しい。	
総合計画策定前に、市職員の市民に対する本質を充分認識できるよう意識改革を進め、市民の為の総合計画に取り組んで欲しい。	
役所仕事はやめて欲しい。もっと、いろいろな事を勉強して、市民への情報提供をお願いしたい。特に福祉に関する事を質問しても、答えが返ってこないことが多々ある。	
これからもこのようなアンケートをたくさんしていただき、まずは住む人の声を大切にしてください。	
もっと地域住民の声を聞いた方がいいと思います。現状を把握しニーズに合わせた対策をして欲しいです。	
リニアに頼らず中津川のよさをいかしたまちづくりをする。市民の声を聞いて中津川独自の政策を立てる。	
市政に取り組む課題については、学識者などに相談しながら進めていくべきではないか？	
地域復興を内の視線だけで行わず、外から活力を呼び込むことを考えても良いのではないかと思います。評価も外で通用するかというシビアな見方が必要かも。	
ハード面ありきで振り回されるのではなく、「何の為に」が見てとれる町作りが今後必要となるのではないか。	
リニアが開通してどんなふうになるのか私達老人には想像もできませんが、「過疎化」がこれ以上進まないように偶々にまで気を配った行政であって欲しいと思います。	
安定した生活が可能な行政。	
何が人を作るのか、未来を見据える力量が欠けているように感じる。目先のことに惑わされることなく、人を育てるのは長いスパンの中である事を大事に、市民にとり何が必要か見極めて欲しい。ばんそう膏はすぐに剥がれる。	
自助や互助など、行政の責任逃れや言い訳をしているようにしか思えない。「住民主導」って「行政の職場放棄」のこと？「街を良くすること」の職業は行政です。勘違いしないでください。当然協力はします。	

他の県や市の良い例(或いは個人、企業)をアンテナを高く情報収集し、真似できることはどんどん取り入れるべき。支援金に頼るのではなく自ら動いて町作りをするなど…。頑張ってください。	
誰かの前向きな意見に対し反発するのではなく、認め、同じ方向を見て中津川市全体で働きかけていきたいです。良くなる事をみんな望んでいると思います。宜しくお願い致します。	
地元民はなれ合い、排他主義的で住民は井の中の蛙状態である。岡崎・豊橋・桑名・大垣など、他の都市を見習うべきである。	
都市計画ビジョン。地域連携。	
道州制などが話題になっています。これから自治体の目標はもっと主体性が重要となってきます。行政はこれからの目標を真剣に考える必要を強く感じます。	
何の魅力(企業、デパート、観光)もない中で借金だけが増え、今や日本でもワーストの借金を抱えた市で、無駄な公共事業が行われ税金だけ取られ、若者は何のために働くのか分からない。そんな市に残る者は少なくなる。今こそ市職員、市議が先頭に立って中津川市を立て直す必要がある。「市職員、市議はもっと市民の声を聞け」机上で物語を考えても何も進まない。高齢者に13年後を見据えての意見を聞くより、若い人に聞いてあげて下さい。	
(1)リニアは期待していません。(2)お祭りや花火が多すぎます。騒がしいのが嫌な人もいる事を分かって下さい。	
(3)地域振興をしないという選択肢も用意して欲しい。	
まちづくり等より、いかに魅力的な市で若者も住みやすい環境になるか、これからの高齢化に伴い、医療をどれだけ充実させられるか。なまめい中津川市の行政を大胆に改革できる人材を育ててほしいです。	
道路も必要かもしれないけれど、建物も必要かもしれないけれど、もっと生活の中の細かい支援が必要なのは。	
守りたいものがバラバラで多すぎる。	
公共交通機関の充実による商業の強化。医者不足の解消。市の借金残高の減少対策。	*
公共的な施設、●管理して欲しい。	
市の施設を一箇所に集約して、利用しやすくすることに尽きると思う。	
施設の有効活用	
(1)必要とする施設が少ない。市民皆があまり使用しない施設を造るのはどうかと思う。(2)駅の周りをもっと明るくできると良いと思う。(3)バスがせっかく走っているのに、学生さんはあまり利用していない気がする。	*
税金を上手にを使って、市民の一人一人が明るく生き甲斐を感じる政治を行って欲しい。	
問4でも書きましたが、不要な建設は困ります。市民は税金を払っているのだから、みんなが納得できる使い方をお願いします。交通手段のないお年寄りの生活・学校の耐震…先にやるべき事をしてください。	
高齢者支援、減税に取り組む。	*
財源がないのに元市職員がたくさん年金をもらって優雅な老後を送っているのはおかしい。教育を全国レベルに引き上げるように共産党を排除すべき。何しろ今は中津川市に住んでいることが恥ずかしいような街である。	
(1)市政の無駄をなくする。(2)無駄な施設、箱物を造るな。(3)有害鳥獣被害について、もっと積極的に取り組んでくれ。	*
業務の合理化、コンサルタントを入れて抜本的に改革し人件費の抑制が必要。人の削減ではなく、1.5倍の仕事ができる仕組み。	
背伸びをしなくて、中津川市らしさのある落ち着いた市であって欲しい。発展・発展と無駄遣いはして欲しくない。	
公務員を減らし、その経費を環境整備等に使い、雇用を増すなどの無駄の削減。	
市民に負担のない限りの削減。	
少ない人数でも市を守って頂いて感謝しています。住民の負担軽減をよろしく。	
必要な物は残して伸ばす。いらないものは切り捨てる！！	

本当に必要な事に必要なだけお金をかけているのか。単に人数の登録が多い団体が良い団体なのか(例えば消防団…1700人というが、実際に動いている人は何%か、全てに年俸を払っているが、無駄はないのか等)、検証が必要と思う。	
市長の給料半額。どこかの市長のように市民のことをもっと考えて欲しい。少子化で子供を増やさなければいけないのなら、女性が働ける環境作りをもっとして欲しいです。	*
世界の歴史に学んで、同じ場所を反映させようとばかりに気を取られず、箱物ばかりにとらわれず、借入金を返済して市職員自らしっかり勉強して働くこと。	
市役所の効率化。現状では人が多すぎる。民間であれば現状の 1/3 以下でできる。借金の返済、町づくりに充当すべき。	
車社会の生活に見合った道路の整備による町中の快適利用。財政不安のない中津川市。借金はしない。	*
申すまでもなく、リニア新幹線に付随する坂本地域の開発・発展が浮上。適切な対応を要します。大・中津川市政の発展には、健全財政の堅持を十分配慮してください。	*
地域医療、借金の返済	*
主義・主張ばかりをする議員ではなく、市民のため、町づくりのために動く“明るい”町に。	
市会議員の削減(15人ほど)	
市議会議員の数をすくなくして欲しい。市役所の分庁舎はもっと人を減らしスリムに。国道 19 号落合から、長野県に入県するまでの道路、片側二車線化を早急に。	
国会議員同様、人件コストを真剣に考えてほしい。今現在は少なすぎると思っていますか？	
十数年前から2代市長時に政争が絶えず、市民不在の市政でした。やはり、市執行部(市長)と市議会が車の両輪のように円満で建設的な市政を目指し、全市民こぞって前向きに意欲が出せる体制の構築を切望します。	
(1)今の中津川市に足りない物は、「実行力」です。色々提言や計画を目にしますが、実行されていないことが多い。例えば、市議会議員の定数削減、第三セクターの整理等…。 (2)総合計画を作るに当たり、市民に対して分かりやすくするため、1年から3年で実行しないといけない計画を「特急」、3年から6年を「急行」それ以降、「準急」、「快速」、「普通」といった区分けをして欲しい。 (3)いわゆる「箱物」、夜明け前スタジアムや、図書館のように補助金等の関係で「今しか出来ない」的な「箱物」は絶対造らない。「総合計画」でしっかりと指針を示したものに従うこと。 (4)各地で行われているイベント等に中津川市議員を積極的に参加させて欲しい。行政改革の一貫で「各地域の事は各地域で…」との事であるが、行政にしか出来ない調整能力があります。例えば、長良川おんぱく、鶏ちゃん合衆国等は、民間主導の成功例ですが、裏では行政の方が積極的に動いています。 (5)文化事業と観光との連携をもっと考えるべきです。例えば、地歌舞伎、演劇キャンプと観光を結びつける。 (6)インフラ整備では、中央自動車道・神坂スマート IC の早期建設。	*
箱物借金をすませたら、市民の生活を守るためにお金を使って下さい。若い人が家庭を作り子どもを育てたくなる町に。老人も安心して死んでいける町に。ホームページを見ることの出来ない老人やパソコンをやらない人はどうすればいい？四ツ目川災害以来大きな天災もなく、割といい町と思っていました。しかし人間の方が遅れていて“夜明けの町”って思い知りました。 それは(1)代読裁判で。議員達の不勉強(無知)、程度の低さ。(2)リニアについての市の姿勢。市民を騙さないでください。金をばらまくかは知りませんが、原発と同じやり方じゃないですか。市民を騙して JR に協力しないで。“安心、安全、安価、安定”の夢のように、リニアも危ないです。	
その他 (将来像やまちづくりの方向性)	45
100 年後 200 年後の中津川市を想像しながら取り組んで欲しい。自分達の子供達が、中津川は良い町だなと思ってくれるような事を考え実行して欲しい。今すぐ結果が出るのではなく、長く続けていけることの方が市民も協力できると思う。	
love and peace 宣言都市として住みやすい・明るい、楽しい市となり、人口を増やしていく。リニアのことも良いきっかけにして、少し変わろうではありませんか。	
色々な行事に出来るだけ参加して、人と人との触れ合いと、ゴミのないきれいな町を目指して人口もたくさん増えればいいと思います。	

きらきら華やかでなく、落ち着いた昔を感じさせる町。何回も足を運びたいような町。
高齢者が増える中、人口を多く、にぎやかな街づくりにして欲しい。教育に力をいれて欲しい。
子どもも大人も職業に関わりなく公平にサービスが受けられる、将来の夢が語り会える町作りができると良いと思います。利を受けた人の陰で悲しむ人がないような、人を踏み台にしなくてよい世の中が良いです。
雇用の確保、医療の充実、全国的にアピールできる特色ある都市への発展。
これから生活する事に不安を感じます。安心・安全を期待します。
弱者への支援。農業への関心を高め、支援を高める(乳・幼児、障害児・者など)。活気のある、住みたく なるまちづくり。
今住んでいる人が将来を心配しなくてもいいよう、お年寄りには医療を、子どもには教育を充実させてほし い。そしてそれを支えている世代が頑張れる環境を作ってください。
生活に不安のない、子ども達に夢を与えることのできる街づくりを行うべきだ。単にリニアで金儲け的な発想 はダメです。
中津川市は人口が減っています。産業の発展を大いに期待したいところですが、何せ人口が増えないこと には実現性はのぞめないのが実状でしょう。中津川市の発展のため、市民全般が知恵を出して頑張ること だ。
中津川市で働く全ての人が満足して働く街にしてもらいたいです。そこが充実すると人間も充実し、街づくりに積極的に取り組めると考えます。
にぎわいのある市になって欲しい。
町全体を明るく、シャッター通りをなくす。人を呼べる町づくり。子どもが笑って住みやすい、いつまでも中津川にいたいと思う町づくり。
リニアの駅に多くの人が降りて、楽しんで、また来たいと思ってもらえる町に。
リニアを活用し、大企業を誘致し、若者の人口を増やし、中津川を活性化して欲しい。
リニアを基にした町づくり
若者、老人、子ども達、障害のある人、皆誰もが、明日も生きていこう！と思える暮らしが普通に出来る当 たり前の中津川にしたいです。
安全だから安心して住める生活の活性化、にぎわいのある町づくり。
安全で住みやすい環境。仕事で給料 UP。
一点集中の町づくりではない。安全で安心して暮らせる広域的な町づくり。
格差のないみんなが幸せに暮らせる社会、中津川市にして欲しい。
活気があり、住みやすいまちづくり。
恵那山や馬籠等の名前をアピールする町づくり。
広く、田舎なので色々充実させるのは難しい。でも子供の教育は将来の投資、医療の安心は老後の安心、公共交通機関の充実は自家用車に頼らなくても生活できるという安心感。
高齢化対策、住みよい町
高齢者にやさしい思いやりのある街にして下さい。
子どもからお年寄りまで楽しめる町。
子どもからシニアまで安心して住める静かな町。行政にゆとりのある町。
子供・高齢者を大切に、やわらかな中津川市。
市～国へ、中津川市民が住みやすい、安心して生活ができる仕組み。市民が安心できれば人が集まり、働く場所もできる。自然に地域の人々の活性化につながる。
市中が活性化するよう、お願いします。
自給自足の街づくり。
失業者及び格差の少ない町づくり。
生み育てる若者を地域の皆で支えられたらいいと思います。
青少年が心豊かに夢や希望が持て、心優しい思いやりの心の育つ環境を整える。競い合う事ばかりでなく、認め合う社会になって欲しい。
他の地域では物真似できない事。中京圏のそばにあってネオンギラギラで色看板の林立というのではない、自然や文化を大切にし瑞々しいこの環境を大事に守って行きたい。

町づくり(キャッチフレーズ: 買い物は地元で)、商店街が少なくなると不便です。年をとると痛切に思います。人口増のため、雇用促進増加、工場誘致、大学誘致を願う。	
働きやすい笑顔のある生活	
年寄りが安心して住める田舎づくり	
変革も必要だと思いますが、もっと身近にあること(物)も取り入れて、あまり飛んでいるような社会(生活・地域)であって欲しくない。しかし、時代の遅れも必要でない。	
絆のある市	
12年後も何も出来ていないでしょう。	
現状で良い	
その他 (リニアを生かしたまちづくり)	18
リニアに絡めた産業などの開発で活気をつけて欲しい。もうやっているなら、もっとそれをアピールして市は動いているんだという姿勢を示すことで住民にもリニアへの関心を高めてもらおうと思う。	
この広い日本でリニアの駅が出来るこの高確率を最大限に活用すべきと考える。	
リニアに向けて、街を活性化すること。一部の企業だけでなく、中津川市全体で取り組んでいく方向で、全国の街の活性化を成功させた市町村の事例を大いに学ぶことと、中津川の特徴を生かせるものを考えていくこと。	
全力でIT化をしてリニアに備えて欲しい。	
ゴミ処理問題の解決。文化的施設の充実。市民の向上がなければ市の向上もない。向上心が持てる雰囲気を作りたい。リニアは観光だけでなく大学などを誘致すれば、若者が増えて文化人が多くなり活性化するように思う。	*
リニアは薬にも毒にもなる。下手すれば人がどんどん流出する事にもなるため、当てにしすぎるのはよくない。逆に住宅地など、都心へ通う人が住む場所などになれば良いのかもしれないが。名古屋から1時間、関西と関東の中間、自然と自然災害に強い、このあたりが活かせるなら。	
リニアを活かして発展して欲しいが、行政が正しい舵取りが出来るか不安。	
申すまでもなく、リニア新幹線に付随する坂本地域の開発・発展が浮上。適切な対応を要します。大・中津川市政の発展には、健全財政の堅持を十分配慮してください。	*
リニアは不要だと思うが、是非犠牲となる市民のためにもリニアを活用したまちづくりをやっていただきたい。	
リニアには評価出来ない。期待もしない。	
リニアに過度な期待はしない方がよいと思う。	
リニアに重点をおいた町作りが市の方では始まっているが、大反対です。リニアの必要性を感じません。夢のようなことばかり描かず、現実の問題をよく考えてください。百害あって一利なしです。今からでも遅くない、中止してください。主婦にとっては忙しい時期(来客など)、つい締め切りを忘れてしまいました。遅れてすみません。	
リニアはいらない。自然・環境を守り、次世代に渡したい。	
リニアは中継地点として中津川が選ばれているだけのこと。中継地点で乗客が駅周辺でゆっくり楽しむとは思えない。産業など期待するのはどうだろうか？	
リニア計画の中止	
(1)リニアがくることに現状大きな期待は全く抱いてない。リニアを活用し、人が集まる中津川にしていくためには、観光を充実することなのか…。	
(2)自然豊かな暮らしやすい街: 今ある自然を壊し、新たに物をつくることは嫌です。その点では、リニアが出来ることにも不安がある。現状の姿を維持しながら、もっと元気を出していけたらいいと思う。	*
(3)大きな市バスを運行させるより、小型の車でもっと頻繁に町の隅っこの方まで来てくれたら、中津中心街にも出掛けやすくなるのに…。	
(1)リニアはやめるべき (2)少子化対策を本気になって取り組んで欲しい。(3)教育文化を大切にする市政	*

その他（まちづくりの重点分野など）	18
少子化、公共交通、工業、人口増	
林業、空き家対策、地域の（特に旧郡部）高齢者が使いやすい交通機関など、住民生活の土台となる整備に力を注いで頂ければ嬉しいです。	
自然、景観の保全、防災対策、医療の充実を特にお願したい。	
中津川市の文化、大自然のある環境保全、リニアにより他県からの保養観光計画、住宅定住しやすい市計画、医療の充実した福祉健康計画もお願いします。	
リニアが通り生活が少しでも良くなるように、商業・住宅・福祉に力を入れて取り組んで欲しいです。	
過疎化、医者不足の改善。無駄を省く。明るい中津川市。山の間伐（有害鳥獣対策）。	
環境、下水道、産業など…。	
観光、福祉などに力を入れて下さい。町が元気になっていく様に努力して下さい。	
教育、福祉、医療、産業。弱いものに優しい市であって欲しい。	
雇用、観光、教育	
雇用対策、災害対策、少子化対策に力を入れる。	
医療道路福祉。ひとり暮らしの人の援助。中津川の活動がわかりにくい。原昌男氏の折り込みで少し分かる程度。	
(1)人口の増加(特に子供を増やすこと)。(2)地元企業を活性化(人口の流出を防ぐ)。(3)老人対策(独居、医療)。	*
その他	9
他人の足を引っ張れば、自分が高くなると思っている。昔からの県内でも特筆すべき中津川の社会意識を改めること。	
とにかくマナーが悪い。	
〇〇丁目〇〇番地と街の中だけでなく明確に田舎も市が区切り分ける。現在、町内の区分の境が勝手に決められ矛盾点が多い。	
何か変わるのでしょうか？特別ありません。残りの人生を娘と苦労なく一緒に過ごすのみです。	
5・6ページの設問の仕方がアンケートの調査として？ですが…	
アンケートの内容に不満です。漠然として答えにくいものが多く、4者選択しづらいです。今後の必要性は大事なことばかりだし、4者選択の意味が分かりません。	
設問3について、全て大切な事であり、アンケートとしては優先度を付けてした方が良かったと思う。これでは市民が何が必要か読み取ることは出来ない。市が望むことしか表現されていない。	
たくさんあって本欄では書ききれませんが、別な機会にお願いしたい。	
もう少し具体的に踏み込んだアンケートでないと、具体的な見通しを探る事が出来ないのではないのでしょうか？質問がゆるすぎませんか。	

グループインタビュー記録

I. 調査の実施概要

(1)調査対象	市内に在住・在勤・在学される方
(2)調査方法	5人～10人のグループ単位での意見交換、聞き取り
(3)実施期間	平成25年7月～平成25年10月
(4)参加団体	44団体(334人)

II. 分野別関心事項

■中津川市の魅力・よいところ	交通の利便性のほか、豊かな自然環境、人のつながりなどが魅力・よいところとして認識されている。また、地域ごとの特性や独自性が市の魅力であると考えられている。
■まちの将来像	リニア開業にともなう波及効果への期待や不安がありながらも、12年後も住みたいまちであってほしいという願いがある。
■教育・子育て	学校教育では少子化による影響への懸念や教育内容に対する関心が高く、子育てでは支援情報や仲間づくりへの支援が求められている。また、子育て・教育ともに共働きなど家庭環境や少子化など地域環境の変化に応じた取り組みを求める意見がある。
■福祉・医療	他の自治体との広域的な連携や開業医と公立病院の連携などによって、安心して診察が受けられる体制づくりが求められている。また、一人暮らし高齢者や障がい者の生活支援サービスについても、関心が高くなっている。
■地域活力	人口減少や合併にともない、地域のつながりの希薄化や行事・祭りの維持等の課題が生じているとともに、地域住民が自ら考えるまちづくりや市民活動への関心が高まっている。また、公共交通では、既存の交通システムの効果的な運用による利便性の向上が求められている。
■生涯学習・スポーツ・文化	利用しやすいスポーツ施設や図書館のあり方についての提言のほか、例えば音楽のまちとしての情報発信など、文化を活かしたまちづくりを進めることが求められている。
■防災・安全・自然環境	消防団の体制強化、通学の安全確保、美しく貴重な自然環境の保全、自然エネルギー、再生可能エネルギーの導入等が求められている。
■産業振興	中小零細企業や地場産業への支援、にぎわいのある中心市街地づくり、農林畜産品のブランド化や経営力強化による後継者確保、農地の維持などが求められている。
■生活基盤・移住・定住	暮らしの利便性の向上、空き家活用、本市の特徴や情報通信環境等を生かした雇用の場や起業機会の拡充、医療、教育、子育て環境の充実による定住の取り組みが求められている。
■観光振興・地域交流	地域の魅力の発信や、観光客だけでなく市民が誇りに思える観光地づくり、リニア開通を生かした着実な観光施策が求められており、また広域連携の重要性が提言されている。
■行政運営	行政情報の発信や窓口サービスの拡充、ハードに依存しないソフトを重視した公共事業のあり方や本市の魅力や個性を活かす自律的な行政運営が望まれている。

Ⅲ. グループインタビュー意見

(H25年8月2日～10月30日 44団体実施)

意見	性別	項目
・ もっとグローバル人材が中津川で働く可能性もあるのでは。	男性	工業振興
・ 三菱は5～6年前は輸入にこだわっていたが、国内に戻した。	男性	工業振興
瓦業。加子母を売り込んで、建築を推進したい。神戸で「家づくり寺小屋」というのをやっている ので、加子母の木の良さや、関西へ送電しているダム発電所、屋根工事の耐震など宣伝しに 行っている。加子母に来てもらって、ファンになってもらって、家を建てに来ていただく。神戸の 大震災時には加子母の人が20人集まって、水、テント、毛布を持っていった。炊き出しのボラン ティアも加子母が代表になって中津の方からも人が集まってくれた。 今度祭りがあり、中京学 院、下呂、加子母の協力で行う。	男性	工業振興
・ 蛭川の基幹産業は石材業。現在、経済的には疲弊している。	男性	工業振興
付知には市外から立地した企業が3社あり、残っていただくために地域イベントに参加してもら うなどの取り組みをしている。移転すれば雇用の方がなくなり、人口も減る。人間関係の部分は 取り組んでいるが、市として事業者に対する何らかの立地メリットがつかれないか。例えば道路 などの条件整備。	男性	工業振興
・ 工業地域が古くなっている。	男性	工業振興
・ 海外で作って海外で売るのが基本だが、事業がどう展開するかは読めない。今は世界展開に なっている。	男性	工業振興
・ 個人経営でも日本一の技術を持つところもあると聞く。	男性	工業振興
空き家のリフォーム。地区の空き家を住宅地に使えないか。友人でも付知に帰りたいが家がな いという人がいる。市営住宅や宅地造成して点在させるだけではなく、古くからの中心地の住 宅をリフォームして貸し出せばよいと思う。貸店舗の取り組みは難しいが、住んでもらうだ けでも通りを人があるくので、いい方向に向かうのでは。	男性	商業振興
・ 付知には電話1本すれば職人さんが揃う。リフォームを進めやすい良い条件はある。	男性	商業振興
加子母に戻るには決意が要った。大学進学、就職のタイミングで一悶着、最後の現場がこちら だったので、それを最後に退職したが、家の家業が将来明るいとも思えないので悩んだ。 商 工会に入り、鼓舞してやっているが反面、商売に未来があるのだろうかとも思う。	男性	商業振興
商店街に住んでいる人、外から通ってくる人がいるが、住んでいる方が愛着は強いと思う。値 段が高いので住居を構えにくいのが課題で、対策していつか住む人が多くなってほしい。特に 若い人に住んでもらいたい。空き店舗対策、高齢化対策に効果がある。	男性	商業振興
・ リニアと駅の連絡もまだ不透明。リニアで降りる目的を作らなくてはいけない。リニアが開通す れば、外国人の観光拠点にもなる。	男性	商業振興
・ メンバーで付知銀座通りのマップを作製した。道の駅の観光客が多いので、そこも含めて表示 した。	男性	商業振興
「御神木」が強みだと思う。御神木を切り出しているのは全国でたった2か所なので、これを前面 に出せば面白い可能性があるのではないかと考えている。伊勢神宮の遷宮があるので、参拝 客にアピールできたらいい。お菓子屋さんなどでも観光客が多いので、そういう場で発信した い。	男性	商業振興
・ プランターではなく、一面シバザクラを植えて観光客を呼び込むアイデアもあった。	男性	商業振興
・ 観光客が降りるが土産物屋が少ない。恵那山、中山道など資源があり、観光客も降りるのだから、観光客向けのルートや施設を整備してもいいのでは。	男性	商業振興
ソーラー武道館で感じたことは、目的さえあればどこからでも来てくれる。北海道からも来てくれ た。全国からフェス慣れたフェス好きの人が来てくれて新鮮な感覚だった。ツイッターでは商 店街が協力的だったという意見が得られた。フェスは田舎でする場合が多いが、中津はそこ その田舎で人を歓迎する体制が出来ていた。今でもある、おもてなしの気持ちを大切にしたい。	男性	商業振興
商工会に指導員として入って35年。北商工会でも若手職員が増え、新しいことにチャレンジす る方向で支援している。しかしながら、経済状況の好転はまだ感じられず、設備投資の融資等 も借り手が少ない状況。	男性	商業振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 福岡では商工会とまち協と一緒に、人を集めるため、情報発信のためのイベント(産業祭など)に取り組んでいる。今後は、定住推進にむけて理想的な教育現場としての学校の統合化や、付知川などの環境整備を行いたい。また、農業、商業などの情報発信をする場所がないので、道の駅のような情報発信基地を地域としてやっていきたい。商工会、まち協、若い人たちのまとも出てきているので、商工会が旗振り役となって進めていきたい。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 地場産業では、個人事業主としての事業継続が難しいことから、企業同士をつなぎ合わせることで一つの法人にするなど、組織化を図ることをいつも考えている。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> ビジョンに盛り込むなら、駅前再開発。商業施設の充実。区画整理。坂本2区は入り地で区域内に他区が入り組んでいる。隣の家が別の区ということもあるので今でも防災体制などに不都合がある。区画整理しない場所にも今後定住者が移住するだろう。その際には組入りの問題が出てくるので、一度区割りをばらして再整理する。もっと定住がしやすくなるように、維持管理費だけ支払うようにすればいい。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 昨日商店街のセミナーを開催。テーマは「災害から学ぶ商店街の再生」。皆が手を取り合って取り組んだという話。災害が起きる前から市民と一緒にやって取り組むことが必要と考えた。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 商店街は小売業が減少。駅前は大手の飲食、学習塾が増えている。小売業はよっぽど工夫していかない限り、国や行政がお金を落としても活性化は難しい。大規模店が周辺に出来、商店街の意味合いはなくなってきたが、駅前商店街は、観光などで降り立った人に対して町の顔なので、まちづくりは重要。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場は再開発後に見直す話だったが立ち消えた。タクシー、バス乗降場だがバスは利用が少ない。池もあるが活用できていない。イベント広場になれば活性化になるのでは。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 駅前商店街は人が集まるから出来上がった。車社会になって形態が変わるのは当然。店主たちが頑張れと言われるが限界がある。まちづくり会社のような専門企業と一緒にやっていかなければ。ちょこちょこやっても無理。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 2010年秋に銀座会を立ち上げ。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 皆、商売を継いだ。一度外に出て戻った人ばかり。戻ってみて付知がさびしくなっていて、自分たちの商売も不安になり、どうにかしないといけないと考えた。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 通りに面している後継者のいない家を調べたら約120件中約50件あり、衝撃を受けた。今からなんとかいい方向に向かうように活動しようと、計5人で活動している。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 「銀座会」の名前は、銀座と言われていたころの賑わいを新しい形で実現したいから。リニアが通った時に商業地も変わると思うので、それまでに何か起したい。何もしなければ変わらないだろうから。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 3年たって、地元の知名度も少々上がってきたが、最初は「銀座会？何？」みたいな反応だった。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 花植活動は、市の「頑張るサポート事業」に申請して、2011年より活動している。1件1プランターで、通りのどこにも花があるように。イベントに参加するなど、月1回は集まって意見交換している。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 大手の商企業は商業施設を作っても人が減り経営が悪ければ撤退するだけだが、自分たちはここでしか商売ができない。枯れた土地に作物を植えても収穫できないように、土地を耕して肥えた土地を目指すことから始めなければという思いで活動を始めた。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 後継者も他にいたので、銀座会の会員を増やしたり、手伝ってくれる人をどうかと聞かれるが、現段階であまり大きくしても活動しにくくなったり、意識の統一がはかれないのではと、拡大したいと考えつつもためらっている。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> サポーターの仕組みでもいい。花植では役所の方や、チラシを入れたら4人ぐらい集まってくれてとても助かった。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 掲示板、写真館の活動、空き店舗でギャラリーを開始した。8月の終わりに「キッズ写真展」。写真館が子供の写真を撮って、家族に見に来てもらった。昔の付知の写真なども展示した。いずれは、クラフト等の作家さんに販売・展示で貸し出すなど広げていきたい。 	男性	商業振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地は高低差が激しく、歩くのが大変で自転車が使えないのが子供の頃は辛かった。岐阜県はいろいろ規制が厳しいのでもう少し緩和してはどうか。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 新町では図書館ができなかったのも、アピタ公園に市役所を持ってきてほしい。そうすると自然な商業集積もできる。周辺地域の発展にもつながる。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> まちなかの空洞化も激しい。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> リニアの駅周辺に商店が出店するというのは疑問。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> リニアが12年後に来るので、それを睨んで駅前広場を良くするといい。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 住むところのすぐそばに無くてもいい。友達と出かけるとすれば、中津では済まらず、なんでもある名古屋に行ってしまう。道中のドライブもレジャーになるし。レジャー施設に関しては「市内」にはこだわらない。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 特別なところは、近くにあってもしょっちゅう利用するものではない。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 女性はレジャーと買い物は別。大型ショッピングセンターは女性の需要があると思うが、立場的にはどうかとも思う。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 駅にコンビニがなくて不便。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 近くに映画館がないのが不便。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地は、建物が全部古い。このままでいいのか？どうやって変えていくか。市街地として一番いい場所に住宅ばかりでいいのか。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島と比べて、中津は商店街が寂しい。六斎市があるから、まだいいけど。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 駅前が寂しい。スーパーも閉店して、車がある人は大型店に行けるけど、車のない年寄りには困る。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 福祉モールのようなものが必要。ショートステイやリハビリステーション、就労サービスに歩いていけるような距離にあるべき。地場野菜の産直やレストランなどもあって、地域のコミュニティの機能もあればよい。商工会やまちづくり、青年部などとの連携も。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 東濃6市の中でみても個人商店を続けられている方が多い。賑わいもある。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 過去にも飲食チェーン店が名古屋から流れてくるが、名古屋にも無いもの（たとえばコストコ）が来たらどうだろうか。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 会議所では商店街活性化に取り組んでいる。六斎市にも携わっている。商店街のひとは積極的な人も関係ないというスタンスの人もいる。みんなが集まって商店街の取り組みをしてくれるととってもいい街になると思う。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 会議所としてしか接していないので、上辺の付き合いになりがち。最近中小機構の個別ヒアリングがあり、本音が聞きたいとのことで会議所は介さなかった。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 取り組みとしては商店街の代表者が中心で、会議にでてくる人も限られた人しか来ない。新しい加入もなし、飲食店やお菓子屋さんには知らんぷりしているが、これからは小売りの時代ではないので、飲食店などが中心になって活動してほしいという人がある。入ってこないのが残念だと思う。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 小売りに関しては後継者がいない印象。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 後継者がいるところもあるが。継がせない親が多いのではないかな？親が小売業で頑張って、子供をいい大学、いい職場に入れて満足のようなパターンがあるのでは。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 中津の街なみの関係もあるが、きれいでない飲食店が多い。汚いのと古風は違うし、ほこりや蜘蛛の巣などをみると商売気がないのではと思う。設備投資は難しいとは思いますが、そういう所が行きたいと思う原因では。人柄はいいのだから。。。とか心配になる。学校に卸していたり、ネット販売しているなど安定していても、店舗を見たのでは分からないので「ここは大丈夫なの？」と思う。店舗をしっかりしない以上、客は来ないと感じる。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> シャッター街は少ないので、他の町のシャッター街を見ると心配になる。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 商店主は先を大きくは考えていない。中津の商店街は立地的にはやっていきやすいが、物流が発達すると厳しくなるだろうし、新町などは後継ぎが4件ぐらしかなく厳しいと思う。商店街が出来る理由にはタイプがあり（門前型とか）、中津の場合は駅が出来た当時に発達したと思う。交通体系が変化したり時代によって変わっていくことは仕方ないと思うので、中心市街地に固執する必要もないのかもしれない。 	男性	商業振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 結局消費者はそこまで考えていないから。例えば安売り大型店があればそこへ行く。個人的に思うのは、市に要望するなら大店法の強化。条例として作ってほしい。大型店はいらない、ステレオタイプのまちづくりはいらない。例えば、商工会会費は何店も展開するグループ店でも多くはない。それだったら地元資本のほうが地域還元を考えてくれる。大型店は入れたくない。正直商店街は残りにくいと思う。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 大型店からも税収はあるし、雇用の確保にもつながってはいるが、それだけでどうというものではない気がする。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 高齢になったら、顔を知っている人から大根を買いたい、というのがいい。でも実際は新町にはいかず大型店に行く。中心市街地は今後は大型店が中心市街地になるのでは？小売店も大型店に入るように変わってくるのではという話もある。今の新町をどうするかという話をしてもどうかと思う。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 駅前にコンビニがないのは、車が停められないからだと思う。キヨスクを利用するしかない。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 駅前にマルチが出来て、学生が多く利用している。店員さんも若いし入りやすい雰囲気がある。こじゃれていて、中が見えやすい。若者が入りやすい店があるだけで、雰囲気が変わる。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> まちコン自体はとても大変だった。ほぼ原価で、大変なだけと聞く。たくさんの人が集まったが市内の人が少なかったそうで、リピーターになる人は少ないかもしれない。でも観光、中津を知ってもらう為にはよかったかも。名古屋から無料バスがあった。中津は自然体験という認識の人がほかの面も知ってくれることで、また来てみようという人がいるのではないかと期待している。飲食店自体のリピーターという話はまだ聞かない。補助金があったが、費用対効果の面では税金に対してそれだけ効果があったかどうか？と思う。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 受け入れる店舗側がリピーター確保に取り組んでいるかどうかということもある。積極的な店は限られる。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 名物栗きんとんを自分で210円出して買うことがあるだろうか。人にあげたり、もらったりするものになっている。あげるにしても210円であの少量と思うと、アイスを買っていった方が喜ばれる。仕事では持っていくことがあるが、個人ではほとんどない。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 栗きんとんを岐阜の友達に持っていったらとても喜ばれた。水鏡の葉のにおいなども喜ばれた。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 商店街に住んでいるが、さびれてきてさびしい。中津川の端っこなので、恵那にお金落ちてしまうのが悔しい。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 阿木のお金は恵那に落とすことになる。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 店構えはガソリンスタンド、上下水工事とLPガスを営業。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 和菓子店。洋菓子も曜日限定や注文でしている。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 食料品店。配達や、電話注文。買い物の後に送ったりしている。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> ハッピースタンプ会という商工会での会はあるが、商店街組合は昔はあったが自然消滅してしまった。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 商店街での組合はなく、飲食、燃料など業種で組合がある。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 「岐阜まんぷくジャーニー」という商工会の案内を見て、参加しようと計画中。来年1月に「オアシスパーク」で食を中心としたまちおこしに参加する。付知だけの方が好んで食べるキノコ「サルマイ」を活用したいと考えている。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> ゆるきゃら「さるまいくん」を作成。Face bookのページも作成。仮想付知銀座として、各商店をさるまいくんに取材させて紹介している。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 商工会にお願いして、コンサルタントに勉強会を実施してもらった。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 「高校生レストラン」が10/25-6日に来る。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 空き店舗を大家さんに使ってくれと言われたが、貸しギャラリーなどでまた貸しするので、家賃は払うことで話し合いしている。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 電線地中化、街灯のリニューアル。街灯は老朽化、中途半端な古いデザイン。まちなみ景観の統一。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> ラジオ局。足湯。付知川のきれいな水を取り込んで淡水魚鑑賞。 	男性	商業振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 大工さんが多い土地柄、民家ではしょっちゅう仕事があるわけではなく、外に出て仕事をするよ うだが、商店街の美装化などに仕事があればよいのではないか。きれいにすれば、入居、開業 するので、いい循環になればと思う。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 和菓子店のお客さんは県外が多い。口コミが多い。TV紹介もあった。出来立てを食べられるこ とが魅力と言われている。看板おばあちゃんと話せることも魅力で、9割がた「今日はおばあ ちゃんは？」と言われる。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> スーパーは価格競争が厳しい。大手に対抗するのが大変。顧客が亡くなれたりすると不安に なる。頑張っているが、どこかで辞めなければいけないかとも思いながらやっている。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> ガソリンの利益は売り上げの1割以下。エコカーの時代で、給油回数も減っている。ガソリンスタ ンドまで来てもらえば、水道・ガスの相談もあってスタンドは窓口のようにになっている。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 政権が変わって、まちづくりの補助金制度があると聞いたが、岐阜県は岐阜市と、中津川の駅 前で場所が決まっていると知ってがっかりした。私たちの団体がしたい活動を要望できる場が 欲しい。常日頃から要望書を作成していつでも出せるように用意することもアドバイス受けた。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 最初は補助金をもらわずにどうにか頑張りたいと思ったが、なかなか難しかった。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> まちづくり協議会に「まんぷくジャーニー」への支援を提案する予定だが、上からと下からの意 思の疎通が薄い。私達と、上とは別々に話をしているので、目的や着地点がずれてしまうの が悩み。観光地化と商店街活性化など目的が違ったりする。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 別府の商店街で13件中9件閉まった。高架駅下の商店街。若者に貸す貸店舗の取り組みをし たら全店埋まった。世代交代も重要。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 商店街が頑張れと以前から言われるが、行政にも商店街の整備を進めてほしい。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 新町でマンションが出来たら、若い世代がととも増えた。商店街内部だけでなく、周りが変わっ てくれば、その中に商売したい人もいだろうし、その世代をねらって商売する人も出てくる。後 継者がいない商店に借り手を紹介するなどでも商店街の世代交代の取組みになる。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 子供はいるが、小売業の今後が不安で継がせなかった。こういう商店が多い。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 商売には新しいことを取り入れてやっているが、やはり世の中を動かすのは30代。客が30代 で、店主が70代ではなんとも雰囲気違和感がある。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 中京学院大学がまちコンの企画運営に参加したり、学園祭を賑わい広場で行うなど、どんど ん街中をキャンパスにするという取り組みを行っている。迷惑をかけることもあると思うが、協力し てほしい。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 近隣に大型スーパーが多くできて、地域の商店が衰退している。地域の商店は農作業の姿で も気軽に行けるのに、無くなるのじゃないかと心配。蛭川は高齢化率35%、もっと増える予測な ので、お年寄りも買い物に困ってくると思う。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 買い物は、恵那、苗木に行くことが多い。中津市内へは市役所へ行くぐらい。名古屋へ行くの が便利。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 衣類などの買い物は名古屋やアウトレットに行ってしまう。市内の店は中途半端。リニアが来て も中途半端なままになってしまいそう。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 仕事柄、地元の店に行きづらい面もある。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺は夜早く暗くなってしまう。活気がもう少し欲しい。自然があるのは良いのだけれど。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> お店が早く閉まってしまい、深夜まで営業の店へ行かざるを得ない。夫が沖縄出身だが、中 津は広いし、名古屋など何処へも行きやすいと実感しているようだ。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 菓子協会に入っている和菓子屋は楽天に入らない、などいろんな制限がある。変えていくより も新しいことを作っていく方が楽は楽。自分たちはそういった取り組みを応援する立場。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 歩いて行けるところに店がなくなってきた。商工会としても取り組むが、市・県など関係各所 が地域の事を理解してもらい、最後までこの地域に住み続けられる環境づくりを支援してほし い。 	男性	商業振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> にぎわいプラザの駐車場が有料化し、PTAの仕事で行っても有料になってしまう。使いやすくしてほしい。無料になるシステムがあればわかりやすく説明してもらいたい。 		商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 若い時には買い物は名古屋まで行っていたが、今は行かない。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 終電が早い。店も早く閉まる。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 栗きんとんのスタンプラリー等面白い企画ができるのでは。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 栗きんとんめぐりとかもやっているが、あまり周知されていないのではないか。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 菓子祭りはすごい人だった。 	男性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 地元にお金を落としてもらえるといい。空き家、空き店舗が増えている。アピタの一人勝ち。物を選ぶうにも物がない。買い物は名古屋に出ることになるが、地元で買い物をしてもらえるといい。駅前の駐車場はすごく混んでいて使いにくい。恵那市はとても良くなっている。 	女性	商業振興
<ul style="list-style-type: none"> 妻籠は古いまちなみを見て歩くだけだが、観光バスがひっきりなしで、かなりの観光客が訪れている。古いまちなみをきちんと残していることが魅力になっている。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 中山道を歩く人が立ち寄られるが、何もないので紹介しようがない。街道筋に堀辰雄や前田青邨の記念館などがあつたら、1時間、2時間費やしながら歩いて行ける。今はほとんど歩いている人がいない。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> レイクサイドのパターゴルフ、コテージ利用で泊まってもらう。過去に、モデルプラン的なものを検討した。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 人が寄るのが良いのか疑問な点もあるが、岐阜中津川と言って誰でもわかるようになると、プライドが持てる。新たな観光資源を考えておく必要がある。旅行雑誌にクーポンを付けて特典を与えるとか。猫の町というのがあって、居ついた家がエサをやるようになっている。呼ばなくても観光客が来る。リニアに乗る人の目的は最初の10年ぐらいは「乗ること」で名古屋に行くこととは限らない。リニア駅のどこかで観光するという視点も考えておくべき。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 車両基地だけでなく、リニアの研究所を誘致するなどに県をあげて取り組むべき。鉄道の写真が撮れる広場、研究施設の見学できる場所を確保する。日本に1箇所の所なら、全国から来る。信州は自治体単位で観光案内せず、パッケージでしているのは上手なところ。恵那中津、東濃単位では連携が出来ていない。飛騨も単独でしている。リニア駅乗降数1日4700人、年間15万人の見通しは、最初はあっても先の見通しとしては甘いと思う。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> リニアができて観光には何で行くの?と思う。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 1日遊べるとか。泊まってもらう為の仕組みを作る。小樽のように。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 観光が馬籠しかない。下呂と比べても地味。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 馬籠の観光客が減っている気がする。外国人観光客は増えている。 	女性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 中津川は観光もいいものがいっぱいあるのに、PRが下手。中津川の観光は点であり、面になっていない。人が来ないと意味がない。 		観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 図書館建設の廃止が決まり何千万円かの削減と聞いたが、そのお金を付知や加子母、川上のキャンプ場や自然が豊かな場所に、図書館の人件費、維持費削減した分を各地域に配分して、都会から安心して利用できるよう整備しては? 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> なんでも揃っている便利の良いキャンプ場が求められている。合併前に福岡や川上にプールを作ったが、いろんな世代が使えるようにジムを併設するとかの工夫がなくて残念。実際お年寄りしか使用していない現状で、今からでも子供の泳ぐレーンを設置したりすればいいのに。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> おんぼいの湯はキャンプの時期(夏)は満員であるので、食事が出る場所などお金を落としてもらう工夫をしないともったいない。 	女性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> おんぼいの湯は自慢できると思う。行政は作ればそれっきりになりがち。民間の発想でもっとお金が落ちるようにすべき。下呂市の例では後ろ向きの発想で民間を入れている(指定管理者制度)が、そうではなく前向きに民間を取り入れてほしい。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 自然の活用は、癒しなど、観光の売りになる。ただ、自然の概念が崩れている。一面中の花畑みたいなものでないと、観光にならない。自然に対して余分な手を入れるのが怖い。自然を感じる人を増やしたい。 	男性	観光振興
<ul style="list-style-type: none"> 中津川の自然を、変なテーマパークや公園にするよりも、自然に関わる人たちを育てた方が、自然が生きてくる。 	男性	観光振興

意見	性別	項目
・ 渡合の開発プロジェクトに取り組み始めている。地域づくり部会は今まで土台の部分に取り組んできた。これからいろいろやっていく予定。	男性	観光振興
渡合地区は国有林が放置されているので何とかしたいという話は県の森林管理局からも聞く。リニア開通を考えてこのあたりに観光資源開発を考えている。尾張3箇村(付知、加子母、川上)と一緒にルートを作っていきたい。オートキャンプ場が放置されているのをどうにかしたい。地域づくり部会の渡合開発プロジェクト委員会を立ち上げて整備していきたいと考えている。リニアを通過駅にしないように観光面に力を入れてほしい。	男性	観光振興
恵那山山岳救助隊の現場責任者をしている。中津は工業は基盤が出来ているが、観光が今一つ。歴史もあるがメジャーではなく観光に結び付かない。作った観光は廃れる。不動のものでないといけない。100名山の恵那山は不変なので活用できないかと思う。恵那山に関わったウェストンを前面に出せないかと銅像を建てた。	男性	観光振興
・ 中津川市の観光業は、馬籠—中津川間のインフラ整備が課題。電線は地中化して、シンガポールのような町にしてほしい。	男性	観光振興
・ 来訪者が少ない。栗きんとんは中津の名産だが、地域おこしのものをビジネスにできないのか。地域にもっと元気があるといい。	男性	観光振興
・ 木工所も有名。産業観光をすとか。体験できる観光。坂下の農業高校の体験はすぐ人が集まる。そういう体験をすると人が集まるのでは。	男性	観光振興
・ 今は内需的な話になっているが、外からの観光を考えないといけないと思う。外需を取り込めるように。	男性	観光振興
・ 観光バスのよところもない。夫婦岩(めおといわ)を国道沿いに持ってきて円満の神様かなんかで観光地にしたらおもしろいのでは。	男性	観光振興
・ 恵那山の標高くらいはよそから来た人に聞かれたら言えるくらいにはしたらいと思う。	男性	観光振興
・ 観光を目玉にして外から人が来てくれるような町に。それには行政の力がある。見るだけでなく、体験も。中津川に来てお金を落としていただけるような。観光でも体験型で、鮎を釣って焼いて食べるなど。(女性)	女性	観光振興
・ 体験型観光として、鎌を使って稲を刈るとか。	女性	観光振興
・ 六斎市なども人が来ない。商店街も含めて工夫しないと、魅力が少なく、人が来ない。中山道にからめた取り組みが必要。	男性	観光振興
・ むしろ坂本からの旧中山道を歩く、という人はいるが、街中へは人が来ない。	男性	観光振興
・ 定住推進のためには働く場所がないと始まらない。少子化が進む中では、市として高齢者よりも子どもの福祉を重視するような英断も必要ではないか。	男性	移住・定住推進
・ 定住推進において子育て支援は非常に大切なこと。定住のためには住む場所と働く場所が必要。市内の周辺部から中心部への通勤時間を短縮するような道路整備なども考えられる。市に明確な意思がない限り、地域は動かない。	男性	移住・定住推進
・ 人口が増えるように努力するのは大切。	男性	移住・定住推進
・ リニアが来た時に、環境が良いことで、シニア世代の移住希望があると思うので、交通網や住宅の整備をしてはどうか。	男性	移住・定住推進
・ ここで生きていこうと思うと、感覚・価値観を変えることも大事。お金儲け以外の大事なことに気づくこと。採算性だけを追求するならやらない方がいい。田舎に帰ってくる人は、そういう感覚になっているのでは。	男性	移住・定住推進
・ 田舎に戻ってきた人を、温かく見守り、フォローするのが大事。そうしないと育っていかない。	男性	移住・定住推進
・ 移住してくる方は意見や考えを持っているので、活動している方がいる。地元でもこの世代が主導する活動が必要で、イメージはしているが具体的になっていない。文化祭には楽器演奏をする予定があり、子供達と参加する。やすらぎ荘などの催し物にも参加してみたい。	女性	移住・定住推進
・ 40年ぶりに戻ってくると、いいまちだなと思うが、若い人が定住していないのは何か問題がある。文化の薫り高いまちづくりをしてほしい。	男性	移住・定住推進
・ 空き家が目につくので、住んでもらえるといいと思う。	男性	移住・定住推進
・ せっかく住みたいと思う人がいても、土地を宅地に変更するのが大変で諦める人がいる。	男性	移住・定住推進

意見	性別	項目
・ 加子母から中津の工業団地に通う若者が多いので、住宅関連があるといい。自分で建てるのは難しい。	男性	移住・定住推進
・ 加子母の人は、一度出て行った人でも帰ってきたい思いが強い。同居がネックで帰ってこれない人もいる。民間のアパートがないので、Uターン住宅がもっとあるといい。	男性	移住・定住推進
・ 促進住宅の住居者は、子供の転校を避けるため、そのまま家を持つパターンも。	男性	移住・定住推進
・ 馬籠や白川には人が来るが、住んでいる人は現代的な家に住みたい人もいる。無理だろうなと思っている。	男性	移住・定住推進
・ アパート(Uターン)に住んでいるのは、実際は阿木に関係がある人ばかりで、結婚して家に入る(建てる)前のつなぎで住む人など。	女性	移住・定住推進
・ 住んでみると阿木は良いと思った。住んで良かったけどアパートの制限があって住めなくなって越していった人がいる。結婚して阿木に来たら家に入らなきゃいけないイメージがある。もっと気軽に阿木に住めるような仕組みが必要。	女性	移住・定住推進
・ 空き家を貸す条件に、仏壇をそのまま管理してくれと言われたことがあるらしい。	女性	移住・定住推進
・ 空き家が多く、需要はあるが話がまとまらない。高齢者に話はするが、行政が入れば、安心して貸す人が出てくるのでは？馬籠の峠地区にも、都会の人から見たら魅力的ないい家がある。	男性	移住・定住推進
・ 職場がないと、人口が増えない。大学進学が増えているので、出て行ったら戻らない傾向にある。帰ってきてもらうのではなく、トマト等魅力的な農業で外から入ってきてもらう。	男性	移住・定住推進
・ 名古屋、東京に打ち合わせは多い。中津川に来る顧客も多い。主に東京から。東京からは出張になるので楽しみにしてくる人もいる。	男性	移住・定住推進
・ 40代以上の人からは、東京に会社を置かないことが理解できないらしい。早く成功して東京に出てきてくださいと言われるが、あえて地方に会社を構えている。	男性	移住・定住推進
・ 地方に会社を置いた方がビジネスチャンスがあると思う。商品や文化を作るには東京では博報堂など大手があるので、地方の方がチャンスが多い。	男性	移住・定住推進
・ 海士町、熊本市の古民家web製作、西栗倉の林産品を都会で売る仕掛けなど。西栗倉はオフィスのリノベーションを木製品で行う提案を主に東京で行っている。	男性	移住・定住推進
・ 東北の食材を活用するために、おまけが食品の雑誌。プロモーションは東京。デザインや文章を現地に投入する。2ヶ月で1000人に販売。	男性	移住・定住推進
・ 地方の商品を全国発信し、売れていくことが面白い。商品、プロモーション、デザインの何が良かわからないが。	男性	移住・定住推進
・ 若い世代が地方にターン、Uターンして、特に東北は震災の関係で多くなっている。若者が新しいものづくりをすることが増え、これでITでもプロモーション、販売システムなどの仕事が増えた。	男性	移住・定住推進
・ 花の湖オートキャンプ場のブランディングもしている。カヤックもフェイスブックやHPで発信したり、アクセス管理すると利用数も変わってくる。	男性	移住・定住推進
・ 施設がしっかりしているので、初心者向けの施設として発信するイメージ。山ガールに関連して。一方、上級者にとっては揃いすぎて面白くないという声もある。	男性	移住・定住推進
・ 東京などの都市より離れている方がいい。すぐ行けない方がいい。近くにいますぐ対応したりしなくてはならなくなる。でも東京はすでに近いと思う。京阪神も近い。	男性	移住・定住推進
・ 定住でなくても単身赴任で、週1回リニアで関東に戻るなどのパターンを考えて企業誘致を考えてもいいのでは？	男性	移住・定住推進
・ リニアに向けては、定住推進、定住促進が最大の要因になる。	男性	移住・定住推進
・ 人口が縮むことを前提に考えると、高齢化・人口減少・財政難の中でどうするか、という堂々巡りで答えがない。財源も増える、地域も活性化するというWIN-WINの関係になるような形を考えなければならない。日本全国がその形にはならないが、地域ごとにはあり得る。それを実現するための大きなチャンスがリニアだと思う。世界の中の中津川へ産業・人をどう呼び込み、人口も子どもを増やすのか。そのためにリニアの駅をどう充実させるかという視点が必要。	男性	移住・定住推進
・ 東濃地域を副都心にするというような発想も必要。中津川に車両基地ができることも大きなアドバンテージ。例えば、そこを見るために来る世界中の人が楽しめるカジノや遊園地、ホテルを作って地元にお金を落とすというような発想。地域によっては、最先端医療施設の集積や研究開発拠点の誘致も考えられる。	男性	移住・定住推進

意見	性別	項目
工業団地はできたけれど、住宅団地が出来なかったから人が住まない、といった人がいた。リニアの駅が出来たら、なんかそれに付随して出来るものが無ければ人は住みつかないのでは。	男性	移住・定住推進
大学へ出てった人が戻ってくるまちづくりが大事。勤めれる職場や、戻ってこれる環境等、体制ができていて、できてないで、Uターンで戻ってくるかこないかに違いがある。	男性	移住・定住推進
よそから来て住みたいまちづくりが大事。人口が減る一方であれば、また合併みたいな話になってくるかもしれないので、恵那市との協力体制も大事。	男性	移住・定住推進
域学連携の効果。加子母はずっと木匠塾をやってきたが、なかなか後に続かないが、数名、加子母に残って働く人がいる。設計士になって、指名で加子母材を買ってくれる人もいる。交流人口を増やすのもよい。	男性	移住・定住推進
医療特区とかいいのでは。子供の学力も上がる。学力レベルは、未来のまちづくりに必要。	男性	移住・定住推進
リニアで多くの人口交流があると思うので、Iターン定住をすすめる。工事期間も従業者が暮らしやすいまちにするのがよい。減るのを嘆くのではなく、集める街づくりが必要。	男性	移住・定住推進
過去にもJRや恵那山トンネルの工事従事者が住みついた例がある(坂下、苗木、神坂など)。	男性	移住・定住推進
落合では外部から人が定住するパターンは、親戚筋で土地があるから、区画販売で安いからなどのパターンがある。	男性	移住・定住推進
子供を大学まで出せば戻ってこないし、出さなければ地元には職がない。高校が遠いなど不便もある。娯楽はパチンコぐらいしかない。住むなと言われていたような気さえする。全国的な傾向だろうが。	男性	移住・定住推進
大学のUターンできる職場が欲しい。三菱があっても総合職が少ない。中小企業でもいい会社が多いので、入って大きくなってほしい。	男性	移住・定住推進
遊んでよしより住んでよしがいいなら、福利厚生や社会保障がいいとか。恵那に行けば何でもあり、中津には何にもないけど大学生まで医療費ただとかあれば住みたい人も多いのでは。	男性	移住・定住推進
娘が結婚して家の姓をついでくれたが、婿にはとても住めないとされる。小さい子供を育てるのに不便だったり、いざというときの不安があり、無理に住めともいえない。いつか帰ってきてくれたらと思うが。	男性	移住・定住推進
結婚を機に新たに住む場所が欲しいのに無い。抽選や待ちをしても待ちきれない場合が多い。福岡あたりに流出する。	男性	移住・定住推進
加子母は山と水田が主体。耕作放棄地、荒れた林地は増える見込み。市では真剣に対策が図られていない。作物分担や畜産をする、若者を呼び込むなど、市が音頭を取る必要もある。観光だけではだめで、定住を勧めなければ地域がダメになる。	男性	移住・定住推進
勤務の場合、名古屋とこちらでは単価の格差が大きく、戻ってくる決断がしにくい。	女性	移住・定住推進
IT環境により、地域で起業することの不利は減ってきている(メール、スカイプ等)。	女性	移住・定住推進
技術の向上・教育に関しては、人がそばにいる方がいいが、持っている技術が活用できるなら、パソコン1台あればどこでもできる。	女性	移住・定住推進
中津に残る子が少ない。地区外の大企業に勤めたら、なかなか帰ってこないと思う。	女性	移住・定住推進
子供が「私はここが好き」と言ってくれる。嬉しいと思う。	女性	移住・定住推進
坂下出身。名古屋在住でwebデザイン業。中津に帰ってきていないということは、中津の良さが見いだせていないかもしれない。名古屋は子供のサービスが手厚いので、今は帰るタイミングではないと思う。	男性	移住・定住推進
卒業したら戻ってこようと思っていた。中津が好きかどうかといえば好きじゃない。好きな街になるようやっと思いこんでいる。	男性	移住・定住推進
深く考えていなかったが、金銭的にも親元にいることを選んだ。高卒の友人は地元志向が高い。	男性	移住・定住推進
東京で働いていて、戻りたく就職希望する人も多い。		移住・定住推進

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元に帰ったので、知り合いも多く却って安心感がある。知り合いのおばさんと話す内容と、仕事で話す内容は違うので違和感はない。知り合いに出会って、話し込んで、また誰かが来て話してみたいなことは名古屋ではありえない。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 名古屋では子供を外で遊ばせられない。中津では安心して外に出せる。まったく知らない田舎に来たなら違うかもしれないが。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 茨城でも中津でも車で移動するなどあまり生活は変わらない。県庁が遠いと思った。 	女性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ IT企業家と何か一緒に出来る機会を増やす、関われる場があるといいのでは？ 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ IUターンの若者からのニーズがあって関わるが多く、そこへ出かけていくことが多い。中津もコンサルに仕事させるだけでなく、その費用で面白い人を呼べば、その人がまた人を呼んできて、人が集まる。人が集まるのが重要。住んでいなくても集まってくれればいい。人を集めることで面白いことをやっている所もある。集まった人と、農家が出会ったりして販路が導き出せたり。他の地域から引っ張ってくることが重要。西栗倉の人が加子母で講演すると、自分も呼ばれて泊まって帰る。加子母は今、人を寄せ付ける力がある。中津川の図書館からそれをやりたい。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい田舎を作っていくには、外の人をどんどん呼び込むことが重要だと思う。加子母を見ていて思う。リニアはいい機会。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 加子母にもよそ者を受入れたくない人もいるが、積極的に受入れたい人もいる。Iターン者も多い。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定住推進、定住促進をするために、市が具体的にどのように進めるのか、市民側に提示されたことがない。将来の人口予測をするなかで、これから少子高齢化する人口をどうやって支えていくのか、市の方針・考え方を聞かせてほしい。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中津川はもともと宿場町。仕掛けによっては名古屋ではなく中津川が基軸となったおもてなしができるはず。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市に集中する機能や建物を中津川や東濃地域へ誘致し、土地や働く人の住居を確保することで、移転しやすい条件を企業に示すことができないか。都会に集中している人や企業をいかにうまく分散させるかを考えないと定住推進はできない。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定住推進は地域間競争。市全体ではなく、地域ごとにどういう地域にするか、他の地域と違うことをするという考え方をしていく必要がある。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市外へ出て帰ってこない場合がほとんど。帰ってくるためには雇用の確保が必須。ホワイトカラーの就職先が不足している。JRの研究所を作る、芸術を勉強する場を作るといったことも無限に考えられる。戦前・戦後間もないころは中津川に文化人が訪れている。訪れた文化人と触れ合うことで作られてきた町。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中津川に帰ってきて仕事をしたいと思えるまちを作ることが必要。常盤座など、郷土の事を知らない人がたくさんいるなど、身近な問題がたくさんある。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業や文化を含めて、若い人が残ってもよいと思うようなまちをどうやって作っていくか、ということを目指すべき。リニアなどの機会を捉えてステップアップすること、いろいろなことを試行することが必要。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化、生き方をいかに発展させるか。個々の取り組みは小さなことなので、行政自体がもう少し力を入れてバックアップしてほしい。老後は中津川に住んでもいいと思われるような魅力的なものにしないと、人口がどんどん減少してしまう。今まで培われてきた下地を大事にすることで、若い人も帰ってくるのではないかな。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工業が発展したところに、決して人が住みたいと思っているわけではない。外から見て住みたい、というのはゆとりがあって、遊ぶところがあってということ。それらをうまくコントロールして外へと発信することで、あとからついてくるものもあるのではないかな。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の子どもが帰ってきたいという町ならいいかなと思う。大学に行っても、教員か市役所の職員になるしか帰って来られない。駐車場の問題もある。 	男性	移住・定住推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新卒で入ると結婚したら多治見や名古屋に出る人が多い。結婚相手も名古屋に近いまちで探したりする傾向があるのでは。本屋とか文化的なことなども考えると、名古屋方面に行くのでは。 	男性	移住・定住推進

意見	性別	項目
・ 地元の人は地元に着する。通勤時間がかからず、家を建てても手頃だから。多治見や名古屋の方に行くのは奥さんの仕事の関係とか、教育のことなどではないか。	男性	移住・定住推進
・ 他県から来た人でも中津の人と結婚するとこちらに家を建てるのでは。	男性	移住・定住推進
・ 便利になっても住まない。	男性	移住・定住推進
・ リニアで通勤できるのか？	男性	移住・定住推進
・ 自然はあるが、仕事がなかなかない。通えるといいが。	男性	移住・定住推進
・ 総合職で入って結婚前に辞める人はいる。遊興施設がないので辞める人がいる。仕事より結婚となって、都会に戻るケースがある。	男性	移住・定住推進
・ 総合職の女性が安全に住めるところがない。女性寮がないので。	男性	移住・定住推進
・ 息抜きが上手にできるといい。自然の中でハードルが低くてできるものがあるといい。	男性	移住・定住推進
・ 愛知県の島でアートを見るという催しをしている。女子大生が結構参加する。	男性	移住・定住推進
・ 働きに来た人が、住み着いてくれないといけない。	男性	移住・定住推進
・ 一時期、中津川から出て行っても、戻ってきてくれるケースはある。でも結婚はしない。	女性	移住・定住推進
・ 戻ってきて、仕事が無いのもネックなのかも。	女性	移住・定住推進
・ 古民家に住みたいと思って夫婦でやってきたが、すぐに借りることができない。空き家はあるので、何とかしていただけないか。	女性	移住・定住推進
・ 都会から帰ってくると、一番心配なのは、医療と教育。孫の世代はどうかと思う。	男性	移住・定住推進
・ 若い世代がこれから家を建てようとするとき、学校が近いかどうかが問題になる。人通りがあればいいが、なさ過ぎて不安になる。遠いところの子は迎えに来てもらっている。その辺を考え対策をとると、若い人の定住化が進むのでは。	女性	移住・定住推進
・ 住みやすい所でないと人も帰ってこないし、人も来ない。	男性	移住・定住推進
・ 高校時代から、市場に値段をつけてもらうのに抵抗があった。りんごオーナー制度は人選も大事。栗拾いは、自分が拾うのは大変なのに、都会の人が喜んで拾っていったことにヒントを得た。お客さんのニーズをつかみ、工夫するのが大事。	男性	農業振興
・ 昔(10年前)に比べて、客の質がよかった。昔は隠して持ち帰る人が大勢いた。お客さんはほとんどの人がネットを見て来る。名古屋から来る人が多い。	男性	農業振興
・ 農林畜産業は基幹事業であり、日本、地域にとって大切なもの。工夫の余地はいくらでもあると思う。資源としてだけでなく、製品化されていくべきで、そういう研究開発施設があったらいいと思う。	男性	農業振興
・ 法人化によって、荒れた田んぼをどうにかしたいということで、整備してソバに転換する取り組みを始めている。耕作地の防災面からも必要なこと。	男性	農業振興
・ がむしゃらにやってきた。初年度はビール瓶で脱穀した。足踏み機械でも脱穀した。今ではコンバインで刈れるようになった。	男性	農業振興
・ 中学1年生が手播き体験。刈取り後にソバ打ち道場。平成9年頃からつづいている。阿木の高校2年生は中の島公園でソバ打ち体験。これが3世代交流になっている。おばあちゃんが公民館でカレーを作ってみんなで食べる。他では真似できないような交流だと思う。	男性	農業振興
・ 米作りに魅力がないから、後継者も育たない。ソバ作りが期待されているのは、米作りから人が離れているから。米1升で床屋代が出せた(1升＝3800円相当)。昔はソバ作りする人などいなかった。	男性	農業振興
・ マイナスでも田んぼを荒らさないためにする、マイナスならやめた方がいい。どちらの考えもある。	男性	農業振興
・ 補助金をいただいて、コンバインも買えて、どうにか廻っている。	男性	農業振興
・ 9月に退職する。福岡には農事組合法人が3つあり、3つで力を合わせて荒廃地が増えないように頑張りたい。当組合は全て兼業農家で、定年退職したらみんなで農業をしようと考えて推進出来たらよいなと思っている。	男性	農業振興
・ 昨年65歳で定年退職してから入会した。市や県など、新しい出会いが出来た。中山間の農業は厳しいものがあるので、協力をお願いしたい。	男性	農業振興
・ 水稲担当。12月で定年予定。まだ仕事をしているので、組合活動には本腰が入れられず、迷惑をかけている。	男性	農業振興

意見	性別	項目
・ この地区は若い人がオペレーターとして参加してくれる。そういう面では八高はいいなと思う。	男性	農業振興
・ 立上げ時から。良い組織ができたと思う。個人で機械を購入すると大変だが、共有できるのがいい。	男性	農業振興
・ 定年まで農業しながら会社勤めしていた。八高が法人になる前から手伝っていた。中山間で、田んぼ自体はあまりよくない。今後は営農組合が存続できるように、若者が仕事をしながらでも参加して、慣れてもらうようにしておかなければならない。若者にだんだんシフトしていく取り組みが必要。	男性	農業振興
・ 営農組合に入ったという、「農協に行ったの？」と言われる。農業は小学校から親に叩き込まれて40年になる。	男性	農業振興
・ 前身は八高機械化営農組合で平成元年に立ち上げ。平成19年までは作業委託、以降は作業集積(農地自体を管理する)という形を取っている。平成24年に法人化。組合員数74名。地区の農家+農地がある方全て。集積率約85%。個人でしているのは15%、主に大型機械の入らない農地の持ち主。	男性	農業振興
・ 将来的には農地整備して100%を目指したい。現在地区内で約20町歩(85%集積率)、他地区で約16町歩。他地区は例えばタカヤマとか。組合員でなくても集積する。合計36町歩。他に作業委託のみの場所もある。	男性	農業振興
・ 集積地には借地料という形で、2万円/反で還元している。作業委託は1300円/時間で請け負っている。	男性	農業振興
・ ここ数年他地区の農地が増えている(約10%増/年)。水の管理と畦畔の草刈は受けない契約にしているが、それもできない人が増えていて、面倒が見きれなくなってくると思う。特に他地区は困難。	男性	農業振興
・ 他地域の草刈等はシルバー人材に頼むことを検討しているが、委託費が発生するので今の収益では頼めないかもしれない。現在のところの収支は、補助金も含めて成り立っている。	男性	農業振興
・ 獣害対策も課題。増加中のシカ害は電柵の効果が無い。他地区はイノシシの電柵も無いところがあり、引き受けることが困難になっている。	男性	農業振興
・ オペレーターとして若い人が手伝ってくれる。オペレーターは計16名。現状で作業員は足りている。	男性	農業振興
・ 若者の後継者が減ってきているが、作業隊として募集する。7割ぐらいの人が名前を書いてくれる。若者の中で取りまとめてくれる人に段取りから頼むようにしている。参加者は全て地区の方。職業上、有償の手伝いが難しい人もいるだろうが、自分の家の農地も集積されているわけで、自家の農作業をする代わりに組合で作業をすれば理解が得られると思う。	男性	農業振興
・ 保有機械は、トラクター(3)、コンバイン(3)、田植え機(2)。大豆、大麦の機械も一通りある。	男性	農業振興
・ 大豆、麦は水稻以外に35%程度転作しないといけないのでやっている。麦・大豆の二毛作をしても採算は合わない。飼料米もやっている。水稻のみでは作業が集中するので、年間作業を考えた時にも転作は必要。	男性	農業振興
・ 今年定年した。今まで会社勤めしながら、営農組合の補助的な仕事をしていたが、大変だった。定年して本格的に組合活動を始めたが、もっと忙しい。でも仕事としては面白いし、やりがい、見返りはあるし、人に感謝されるのは嬉しい。	男性	農業振興
・ 73歳。自分は就職した当時は地元には建設業しかなかった。あとはほとんど都会に行った。自分は勤め先もなかなかなかったが、町工場で勤めた。その後電機メーカーで定年まで40年勤務した。会社勤めをすると地域のことは何もできず、土日だけ農業の手伝いをするような状態だった。ボーナスで農業機械を購入して、早くから機械化した。当時から農業は勘定に合わない仕事だった。営農組合の仕事は体力的にきついが、健康のためにはいい。今の所医者にもかからずにいられる。	男性	農業振興
・ リニアの整備工場で雇用確保ができると思うので、地元の若者に残ってもらって、農業も引き継いでいきたい。TPPなど米価の下落も心配されるので、どれだけ継続できるのか、若者に期待したい。	男性	農業振興
・ 子供もいるが、価格変動が激しいなど農業を勧められない。安定した農業政策を。	男性	農業振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> まだ会社勤め(JA)。営農組合に加入しているが、家で農業を全部やっている。両親が頑固で譲らないので。しかし、構造改善の話も出ているので、八高営農組合にお願いしたいと思っている。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 飼料米は牛の飼料として、東北で作れなくなったこともあり全国で需要が高まっている。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 政策的にもう一度ほ場整備を促進してほしい。畦畔の草刈は重要な問題で、耕作放棄地の増加につながる。夏場など作業できる時間も限られるので、手が回らなくなる。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 酪農は経営が厳しい。地区内に1-2軒しかない。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 現状の機械導入の補助金は安定してよい。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 補助金制度がなかったら、存続不可能。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> JA、市、担い手協議会で話をした時に、現在14法人、市は10年先には30件を目標としている。早急に進めてもらわないと、当組合でも飽和状態になってしまう。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 八高は、都会のような広大な田んぼではなく、中山間地域で手間がかかる。自分たちの土地は自分たちで守りたいという愛着、思いがあるからできている。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 平成元年からの機械化、集積化、さらには法人化で全然変わった。自分でしているときは、機械を買わなければならず、給料から機械を買う持ち出しだった。組合化して楽になった。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 県の推奨米としてクリーン米(農薬制限・低肥料等)を作っているが、価格が上がらない。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> クリーン米は実際美味しい。ロゴマークも作成。どんどん売り込みたい。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 来年度以降、基盤整備事業を計画しているが、市にも協力してほしい。事業や年度で補助率がバラバラだと、地域によって(内容や時期で)格差がでしまうので困る。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 何事も先細りの雰囲気。元気な年寄りの、次の世代が不安。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 山間地で小規模。農業は、通常のやり方では維持が難しい。趣味の延長ならいいが、採算が合わない。落合土建の参入など、異業種とのタイアップがないと難しい。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> これを作れば儲かる、なんてものがあれば苦労はしない。良いものと、販売ルートを作るのが大事。自分の立地条件にあったものを、いかに自分の能力の範囲内でローテーションさせてこなしていくか。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 勤めながらとか、高齢の人の水田を請け負う。落合は地権者が多く、一軒あたり5畝〜2反くらいなので、営農組合を作るとかは、効率が悪く難しいと思う。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 米は、誰がやっても採算とれない。いかに赤字を少なくするか。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 水田の作業受託は年々増えている。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 神坂は、作業受託は年々減り、耕作放棄地が増えている。ブルーベリーをやってみようか、とか模索している人もいるが…。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 田んぼは、定年後の60〜70代が楽しみながらやっている。でも、自分の息子がやってくれるかと考えると難しい。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 脱サラして感じたが、農業はストレスがない。ずっと農家をやっている人には分からないこと。ずっと健診でひっかかっていたが、脱サラしたらひっかからなくなった。こういう魅力をもっと伝えたいが、伝え方が分からない。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 中山間地は、営農組合とかななくてもいい。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> みんな、自分の土地を守りたいのと、自分の田んぼで作ったお米が食べたいという思い。(採算は別のこと) 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 40年前から、自分の親も、よその田んぼをやっていた。造園機械も、稲作に応用が効くものがある。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 加子母は元々、林業と水稻が主体であったが、50年前に、トマトと肥育牛が発足、技術的なことなどを含め一生懸命取り組んできた。加子母の自慢は全国でも真似できない風土。2000年以上生きている大杉が残る環境が自慢。水耕栽培や工場製の野菜に対して、土で育てた野菜の良さをアピールしている(健康ミネラルトマト等)。農業は難しいが夢も未来もあると思う。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 畜産は一貫経営が必要。繁殖して、中津川から子牛を生産しないとだめ。蛭川と落合では繁殖もしている。ふれあい牧場やイシヤスミ牧場との連携・活用も検討を要する。 	男性	農業振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 農業研修生が面接50人ぐらい来たが、自然農法の希望が多かった。自然の中でゆっくり生活したいというニーズがある。私たちの農業は虫がついたらいけない、収量がなければとセカセカしているのでギャップがあるがそれもいいのかなと思う。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 自然農法と普通農法が混在すると病虫害の問題等でお互いが困るが、自然農法をしたい人の地域を作れば、皆がそこで生活もできるいろいろな形態の農業が可能になる。中津は便がいいので人が来てくれると思う。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> JAの中で農業をやっているが、流通コスト、中間マージンの問題などから、生産者が自分で作物に値をつけられない。いずれ破たんすると思う。これからは仕組みを変えていかないとけない。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 北海道は地域ブランドで売れている。加子母のトマトもスーパーでは強調されて売っている。飛騨牛も加子母ブランドがある。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 農業協同組合はどんどん農業法人化されているが、法人は仲間が増やせない。5-10人の法人が限度で、人が増えると分裂する。分裂すると喧嘩が始まる。飛騨ではそれが問題になっている。創設者はブランド開発者でもあるから、あとから人が入るのを拒む。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 加子母はJA組織の中のブランドでどうにか売ろうとしている。若い人はスーパーと提携して自分で売りたいというが、若い人の仲間だけで安く売ってもうけたら、年寄りはどうするのか？という問題が出てくる。地域で売る方法を考えないとけない。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> ある程度後継者も儲けるような仕組みにしていけないといけない。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 中津も早くブランド開発を推進して、東京でおいしいと言われるものを。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 企業が農業を始められるようになったが、加子母の土地は売ってほしくない。企業は利益追求だから、利益が出なければ、別の用途にしてでも売ってしまう。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 農業(米)をしている。12年後、リニアを考えた時に、田んぼを潰して道路や工場が出来ることが望ましくないとは思わない。発展して人が増えれば米を食べる人も増えると思うので、発展してほしい。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 農業用水は古いものが残っている。水はけが悪くなってきているので、整備をしてもらいたい。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 高齢化しているので、農業用水の整備・管理などもできなくなってきている。市などで何かしてもらえないか。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 休耕田に大豆などを作って、町から人を呼ぼうと取り組んでいる。県のどうさん楽市に出品し始めた。 	女性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 商売がらみで言うと、働くところ、住むところ、農業をするところなどのゾーニングをしっかりと頂きたい。農業振興地域などは建前でまったく機能していないので、畜産業ができない。ドイツなどの町づくりではしていると聞が、農業をやれるところのゾーニングをしてほしい。また無作為な建設は美観的にもやめて欲しい。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 高齢化による農業をする人が減っているので、個人ではなく、株式会社などにしてやっていくのは中山間地域では難しいのか？ 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 高齢化で農業をできなくなったという方と、代わりにやる方たちの会合に出ているが、やるという人が少ないのと、やろうとしても場所が離れていてやりにくかったりする。個人で何とかするのは難しいのでは。 		農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが少なく、このままいくと限界地域になるのでは。TPPは地元の農業にも関係してくる。収益を上げるにはどうしたらいいか行政と一緒に考えたい。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地が増えている。市が借り上げて、都市部在住の農業体験希望者に貸す、間伐材を利用したログハウスを作って泊りがけで農業体験をもらい、定年後や若い人にUターン・Iターンで農業就農して定住してもらう。また空き家を借り上げて農業体験の宿泊場所として使う、一坪農園を作って貸し出すなどできないか。農業をしてみたい人はたくさんいるのではないか。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 中京圏内からは1時間、リニアが開通すれば東京から40分で来られるようになる。自然を守りながら農業を育成するまちづくりも必要ではないか。 	男性	農業振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 開拓農家が市内で土地を借りてりんご、ぶどう、すももなどの果樹園に取り組まれている。農家の高齢化に伴い、5年前から市外の人も含めて10人のオーナー制度で引き継ぎ、生産管理・販売等を実施中。同様に若手農家への仲介や新たなオーナー獲得なども進めている。幼稚園・保育園などのりんご狩りなども計画できるが、後継者の確保や収益確保が課題。個人だけでなく行政として取り組み、まちづくりにつながるのではないかな。 	男性	農業振興
<ul style="list-style-type: none"> 付知ひのき共同組合ではセミナーを秋に年1回開催。名古屋（中京圏・仕事先）から募集して山を見に行くツアーを実施。マイクロ3台ぐらい来られる。伊勢神宮の御神木を出した場所等を紹介。何度行っても荘厳な場所、ものすごい雰囲気を持っている。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 立松和平さんが言われたことだが、大径木は神社仏閣の建造に備えてある程度残しておくべき、というのがあった。全国でも「古樹の森」という大径木を保存・維持管理する事業がある。ここでも草刈りなどしている。立派に育ててもらいたいと思っている。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> カシノギの市役所の職員さんで山守されている方がいる。一般の人は入れない、神社仏閣の木を切り出すための山を守っている。ここのひのきは岩が多く、寒暖の差が激しいため苦労して育つおかげで、肌がきれい目目が細かい。世界でも有数の木材と言われている。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 3年前に中津川のフォーラムでオオハシヨシミツ氏が地球上にはグリーンベルトがあるが、全体がグリーンベルトである国は珍しく、1300年の歴史がある法隆寺のひのきに実証されるような素晴らしい建築材は世界にも類を見ないと言われた。自分たちはすごいものを使っているという自覚をすべきと言われた。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 東濃ひのきを行政の総合計画に入れてもらえるなら、全国の城や神社仏閣に東濃ひのきが使われていることを発信すること考えてほしい。木曽ひのきはメジャーだが東濃ひのきとして官民一体となってアピールして欲しい。名古屋城、熊本城、姫路城などの実績がある。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 「東濃ひのき」が良いというのは、関係者が言っているだけで、一般の人は理解できていない。しかし、中津川の資源としていいものであると思うので、まず市民に認識してもらう機会が必要。その上で都会の人にPRしていくべき。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 学校で杉とひのきの違いぐらい教えてもらおうと、あとが違おうと思う。まずは市民がひのきの良さを知るようにしてほしい。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> いいものを比較できる仕組みを作れば、いいものの良さがわかるのでは？いいものばかり見ていると当たり前になってしまう。 	女性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> ひのきの価値が下がり、赤字になるので切り出せない。価値がないから手入れをしない、山が荒れる、災害につながる。間伐も補助金があるから出来るが、身銭を切ってまでする人はいない。昔は財産だったが、今はお荷物になっている。若い人は関心がない。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 製材業が減っている原因は、和室が減ったことも要因。役柱が売れないので衰退していく。市が建築するものに和室（役柱）を導入してもらうなど検討してほしい。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 補助金「木材利用ポイント」が周知されていない。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 建築後の家屋調査で、柱に節がないと税金が高い。節の数を数えて、最高額の税金を提示される。お客さんからは理解を得ているが、国産材を利用して家を建てているのに、税金はしっかり取られる。地元の山を守りたいなら、地元産の木材利用で家を建てる場合に税金の軽減などあれば。以前産直業者で家を建てると3年間は固定資産税が免除という制度があったが、あれはよかった。話題性もあった。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 県の林業振興課、建築住宅課、税務課が入っているような取り組みが出来れば面白いという話がでている。市も横断的な取り組みを考えてほしい。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 木を良く知っている大工が高齢化して減少していく。弟子も取れない時代で継承が出来ない。親が子にさせたいと思う業種なのか疑問になってきている。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> コスト低減でプレカットが増えている。大工さん＝取付け屋さんになっている。だんだん業種が変わってきている。 	男性	林業振興
<ul style="list-style-type: none"> 技術の継承。大工、瓦屋さんも含めて、この地域のいい技術を継承するために、私たちのような会が頑張らなければいけない。それに対して行政がどういう支援ができるかを提案してほしい。 	男性	林業振興

意見	性別	項目
・ 材料と一緒に職人も出せるような仕組み。人材もブランド化できたら面白い。	男性	林業振興
素晴らしい材木がある中津川だが、リニアが来た後に、海外の富裕な人が山ごと買っていったら大変なことになる。以前から行政に言っている。みんな、お金がないから手放せざるを得なくなることを懸念している。 個人の力では限界にきている。行政もあげて地域で守っていけないといけない時期に来ている。	男性	林業振興
・ 森林組合員900人。林業では、切出し、製材、建築、おが屑堆肥と循環型の取り組みをしている。	男性	林業振興
・ 林業では工務店が加子母の産直住宅を販売している。中間マージンを減らして安くできるように。どんどん木を出して林業の教育をしていくことを中津全体でやってほしい。	男性	林業振興
・ 山は好きだが、思ったように自分の気持ちの結果にならない。制度も変わるし、大変な時代になったと思う。	男性	林業振興
・ 荒れた山が多いので、元気な企業さんに山の整備を手伝ってもらえないか。補助金のことなどがあり、個人や組合でやろうと思っても難しい。森林整備を市や県に主導的にやってもらい、企業にも手伝ってもらってという仕組みはできないか。中津川はこのような取組をやっているというPRになるのでは。	男性	林業振興
・ 山林にはさまざまな所有者がいるが、権利や境界の問題があるので整備ができない。今は問題を先送りにしている状態。補助金を取って整備しようとする、境界をはっきりさせないといけないが、何代前までもさかのぼる必要があり、税だけ納めて、山は放置されている。	男性	林業振興
・ 倒れた木を切ったりはしている。	男性	林業振興
・ 山林の整備も遅れているし、木を出すこと、育てることの両方をやりながら管理しないと。10年後の中津川を見ながら。	男性	林業振興
・ 出す木(材木)は40から50年物が多い。	男性	林業振興
・ かつては林業が盛んだった。県の林業大学を中津川でしてもらえないか。中津川の木をブランド化して。	男性	林業振興
・ 新築する時に県内の木を使うと補助金が出る。ブランド化している。	男性	林業振興
・ 職業柄、災害に強いところが好き。四ツ目川災害以来、治山とかしっかりしている。	男性	災害対策
・ 58年災害以来、記憶に残るような大災害はない。	男性	災害対策
・ 他にも落合や福岡分団は倒木の片づけなどで出動しているが。	男性	災害対策
・ 今後は、全国的に集中豪雨も増えて、大災害がいつ起こるか分からない。	男性	災害対策
・ 人の搜索。電話1本で即座に動ける指揮命令系統ができています。	男性	災害対策
・ カワラで生まれたが3歳の時に災害にあい、移住した経験があり災害で親が苦労したのを知っている。災害が少ないとは言われているが、たまたまであり、何十年かに一度は必ず中津川が氾濫すると聞くと、対策は取るべきと思う。	男性	災害対策
・ 消防車・救急車が入れない道がある。消防団の車両も大きくなってきている。	男性	防災対策
・ 階級制度であること。地域貢献の目的意識が皆しっかりしていること。操法も半年近くする。	男性	防災対策
・ 訓練を通して、意識向上が図れる。訓練後の交流も行う。職業が違うので、日頃の交流も大切。	男性	防災対策
・ よそから来た人、婿さんとかは、消防団入団で人間関係が広がる。	男性	防災対策
・ 横の層(他業種)、縦の層(多世代)が広く、いろんな人と交流できる。入ってみないと分からないので、なかなか人が入ってくれない。	男性	防災対策
・ 人のつながりが大事。例えば市民全員20歳になったら消防団に加入する、2年でも5年でも。そうすれば、そこで地域づくりを学べるし、次世代に引き継いでいく仕組みができる。	男性	防災対策
・ 防災訓練は地域が動かなきゃ始まらない。大災害時には外から入ってきてはくれないだろうから、地域でなくては行けない。全員が消防団のような意識を持てば安心。	男性	防災対策
・ 自治防災会の会長を消防団のOBIにもらおう。防災士とかトレーナーの資格を取って、退職後に地域貢献してもらう仕組みがあると良い。区長さんより経験者の方が良いし、区長が会長の場合は役目の軽減にもなる。	男性	防災対策

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 人口が減り、高齢化が進んでいる。一般に40歳定年といわれるが、多くが40歳過ぎている。地元で働く若い世代もいるが入ってくれない。消防団ももっとアピールする必要があるし、市民に重要性をわかってもらう必要がある。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 消防署があれば、消防団がなくてもいいと思われがちだが、鎮火後のみまもりなど仕事がある。消防署も小さくなり広域消防になっていくだろうが、その時に消防団の重要性をPRしておかないと、何か大きな災害があった時に困るのは市民だと思う。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 消防団に入団を進めても、その親が「消防団なんか」と言われた。5-60代の方が消防をどう思っているのか？と思った。青年世代を誘いたいのが、親が拒否する。嫌な言葉を言われながら、勧誘に行っている。昔のイメージで、集まれば酒を飲んでいる、それが嫌な人もいるのかもしれない。どうすればイメージが向上できるのか。火事は幸い多くないので、活動を理解してもらいにくい。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> いっそ住んでいる人は皆消防団に入り、5年-10年など定期で退団する方法もある。一度入るといつ辞められるかわからないので、入団を躊躇する人もいる。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 新しい人が入ってこないで、人数が減ってきている。入団していても出てこない人がいて、退職金は皆おなじであるから公平感が問われることも悩み。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 人口も減っているので定員も減らなければならないが、何かあった時やはり人数が必要。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 落合の年間の火事件数は非常に少ない。家屋は1年に1件未満、枯草火災などもあっても年1回。夜警や防災訓練、操法の活動が主体。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 馬籠で火災があった時、坂下からも応援できた。合併せずに応援がなかったら、あの程度には抑えられなかったと思う。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 広域的な応援体制は、協定を結んでいる。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 以前は旧町を挟んで応援体制はなかった。垣根が低くなったのは合併のメリットだと思う。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 日頃の分団での交流は、サカガワ、ヤサカ、坂下、川上等近い地域で連携して活動している。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 火事の多い少ないに地域性があるかは分からない。落合の火事が少ないのは、中山道として火事を起こしづらいいけないという住民意識があるのかもしれないが、はっきりとは分からない。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 福岡などでは、畦畔の野焼きが延焼しての出動が一時期多かった。今は減った。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 中津は人の捜索が多い。火事もコンスタントにある。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 郡部は捜索を気軽に頼みにくい気質があるのでは？中津は以前から消防団に依頼があったので、頼みやすく件数も多いのだと思う。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 合併してから、捜索依頼が発生していないのは、加子母ぐらい。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 農家は優先的に消防団に入ってほしい。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 5時間ぐらいの長丁場の火災があった時、署と団が交代して水分を取りながら消化した。近所の人にとっても感謝してもらった。防火水槽があったら、もっと効果があるのと思ったので、再開発の時には水利を十分検討してほしい。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 団員が少ない、若い人が少ないというのが全般的な話になるが、一般の団員はそういう心配はせずに一生懸命活動している。少なくてもできないとか大変だとか考えていない。一生懸命やるのみ。大変だけど一生懸命やっている、そのことをアピールしていかなければならないと思っている。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 良いところは、一生懸命やっていること。団結力がある。指揮命令系統もしっかりしている。個人のボランティア精神も高く、3言って10動く。誰でもいいのではなく、そういう資質のある人に入ってもらいたい。中津にはそういう資質の人が多い。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 分団の下に配置している「機能別」が特徴。基本報酬は年間5千円のみ、5年未満の勤務で退職金がつかず退団する仕組み。他市の機能別は基本団員が不足してその補助的であるが、中津は基本団員とは別の役割を持たせている。例えば中京大学の学生を大災害時に招集できるようにする、屋間人が少ない地区では屋間の応援とか、交通支援など。また機能別に保険をしっかりと入れているのは特徴。インターネットでの交流もしている。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> これまで外部6団ぐらいが交流に来ている。 	男性	防災対策
<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練は行政が実施して、消防団が参加するかたちだが違和感がある。ひとつのものとして進めていかなければいけない。 	男性	防災対策

意見	性別	項目
・ 山の整備ができてなくて、崩れたりすることもある。	男性	防災対策
・ 災害時に助け合い出来るよう、普段から地域のつながりを保つ努力が必要。	女性	防災対策
・ 市役所も隣接する川が氾濫したら危ない場所にあり、建物も古い。便利な場所に移転するとい	女性	防災対策
い。		
・ 市役所に四ツ目川災害の映像記録もあるはず。そういうものを利用して防災などを呼び掛けて	男性	防災対策
もいいのでは。		
・ 災害記録はビデオより写真が多いかもしれない。	男性	防災対策
・ 防災面では、自分たちで自分たちを助けるという意識を作らないといけない。防災士になっても	男性	防災対策
中津川市から何もない。問題意識を持って、組織化をして行かないといけないのでは。		
・ 消防団を作ることと、自主防災会の繋がりを作ることは大切。自助が必要なので。広域消防が	男性	防災対策
必要。		
今は子供が住みにくい。防犯面で親の送り迎えが当たり前になっている。加子母はスクールバ	男性	防犯対策
スなので警報が出て休校しないが、坂本では警報が出れば休校になる。4kmの距離がある		
子供がいる。		
・ 友達の家にも親が送り迎えが必要だったり、先生とも密にならなければいけない。周りがそうだと	女性	防犯対策
そうしなければいけないのかと思うが、子供にしてみればなんで？ということもある。		
・ リニア駅が出来ることで大きいショッピングモールがどんどん増えてくるらしい。買い物では便	女性	防犯対策
利さも感じるが、人も集まってくるので、不審者はどうかとか、治安が心配。		
・ 家業の為、中津川に戻ってきた。落ち着いていられる。遊ぶ場所がない分、お金がかからない。	男性	防犯対策
田舎なので、誘拐とか、子供に極端に神経を使わない。		
・ 飲みにはいかない。恵那市街は夜でも明るいが、中津川は暗いので、安心して出掛けられな	女性	防犯対策
い。		
・ 駅前以外のところは真っ暗、本当に怖くて出かけられない。最近熊とかいのししも出るので、怖	女性	防犯対策
い。中津川は本当に暗い。		
・ 夜、子どもと一緒に走っているが、真っ暗なので怖い。本当に怖いときは学校の校庭を走る。	女性	防犯対策
・ 治安が心配で高校生でも送り迎えをすることになる。昔はある程度のところで子育ても線引き	女性	防犯対策
が出来たのに、大変さが変わるだけ。		
・ 道路事情、防犯が気になる。工事中の道、街灯のない道など。もう少し街灯を増やしてほしい。	女性	防犯対策
・ この頃は小学生の送り迎えが年々増えている。	女性	交通安全対策
・ 幼稚園と小学校の低学年の帰る時間が同じ時間帯(3時)。	女性	交通安全対策
・ 車が通る道以外にも歩くだけの細い道があるので、危なくないところもある。	女性	交通安全対策
・ 朝は集団登校だからいいけど、帰りが心配になるので迎えに来る。	女性	交通安全対策
・ 幼稚園を卒園した子も、幼稚園を通るのが安心かもしれない。また、私達も卒園生の成長が見	女性	交通安全対策
られるのもいい。小学生も幼稚園生を見て「かわいい」と言っていく。集団登校で幼稚園の子も		
連れて来てくれる人(小学生)がいる。転ぶと小学生のおねえさんが連れてきてくれたりして、異		
年齢の良さを感じる。		
・ みんながいっせいに集まって帰るごちゃごちゃが心配。交通事故のこととか。	女性	交通安全対策
・ ここ何年かでお迎えが当たり前になった。車が込み合い、道の整備が追いついていないと思	男性	交通安全対策
う。		
・ 民生の仕事は車で回ることが多いが、1度歩いて回ったところ、街灯が少ないのに驚いた。中	男性	交通安全対策
心地は明るい、周辺部がとても暗かった。ウォーキングで夜歩かれる方も結構いる。		
・ 街灯が少なく、暗い。中学生が帰ってくる時怖いと思う。	女性	交通安全対策
・ 工業高校生が真っ暗な中、4列で歩いて危ない。制服も黒いから(見えにくい)。	女性	交通安全対策
・ 遊休地をどうするか。	女性	生涯学習
・ 市の開催する講座は、平日の昼間が多いから参加できない。土日や、夜の講座がもっとあると	女性	生涯学習
いい。		
・ ドアやトイレの取っ手など、最低限のところは直してほしい。		生涯学習
・ 展示も、最初はなかなかできなかったが、市民からの「見やすくなった」という声で職員から動く		生涯学習
ようになった。		

意見	性別	項目
・ 建物が建っても、喜ばれる運営ができるとは限らない。		生涯学習
・ 同じ目標（新図書館建設計画の中身）があると、一緒にそれに向かっていくために信頼しあったり、注意しあえたりする。		生涯学習
・ 長いスパンで考えることが大事。100年度でもいい。長期的計画で、実現していくことが大事。	男性	生涯学習
・ 新図書館ができなくても、あるべき姿に取り組んでいる。私たちも応援する。	男性	生涯学習
・ 航空写真を取り寄せようと思ったら、防災にも基盤にもない。図書館にいろんな情報があり、すぐに取り出せるとよい。	男性	生涯学習
・ 小中学生までは図書館のあり方が考えられているが、大人のための図書館は提供されていない。		生涯学習
・ 一貫して提供できるデータの集積。買えない本を集積する。		生涯学習
いろいろなニーズに応えられるように、小さなイベントをたくさんやっている。便利、満足度を得て、リピーターになってもらう。行政サイドにも知ってほしいので、いろんな部署を巻き込む意識をもっている。		生涯学習
・ 人を育てるのが図書館→文化都市に繋がる。	男性	生涯学習
・ 地域の問題は全て図書館が把握し、そこに職員が行き、解決していくようになればロスがない。	男性	生涯学習
・ アメリカでは「困ったら図書館へ行け」。日常と違う空間を提供できたらいい。		生涯学習
コーディネーターが全て解決するわけではないので、コーディネーターは、できれば市の職員がやった方がいい。あまり感情を入れず、辛抱強く、やりたいもの、欲しいものをつけていくのがポイント。		生涯学習
以前は、目の前の仕事で手一杯で、サービスも愛想もなく、市民に目が向かなかった。まず新館長が掃除等を自らやり、手本となり、調整を一手に引き受け、信頼を得た。調整を押し付けるか、丁寧にやるかでは全然違う。職員のモチベーションも上がり、ボランティアもいいアドバイスをくれるようになった。	女性	生涯学習
図書館は嘱託職員が多く、特殊な環境。みんな頑張っているのに効率が悪かった。正規職員と嘱託職員の線引きのようなものがあつたが、司書のスキルをもった嘱託なので、遠慮せずにどんどんやってもらうようになり、みんなのフットワークも軽くなった。		生涯学習
・ 障がい児の習い事は中津川では上級クラスに行けないことが多い。障がい者に指導できる人がいないので、そういった面の支援をお願いしたい。	女性	生涯学習
・ 車運転は譲りあいがない。中津の人は車に乗ると人が変わるとか聞く。	男性	交通安全対策
・ 通勤時間はまず道を譲れない。大都会のように渋滞していれば譲るかもしれないが。	女性	交通安全対策
保育園の先生は、中津に配属されるとお散歩でとても気を使うとのこと。阿木は交通量も少ないし、歩道など安心して歩ける場所が確保されているらしい。そういう意味では安全なのかなと。	女性	交通安全対策
・ お年寄りが多いので、車がマイペースで突然止まる。シルバーカーが危ない。冬の凍結。	女性	交通安全対策
交通量が少ないので、マナーは守らない。ミラーがあっても見ていない。歩道がない場所の外側線のラインを守らない。交通安全の講習、高齢講習を予定しているので聞いてほしい。一旦停止しないでお年寄りが2回ぐらい事故にあっている。	男性	交通安全対策
・ 秋はすぐ暗くなるので、秋の交通安全は点灯の指導をする。	男性	交通安全対策
・ 信号での事故が多い。つまり信号無視している。黄色～赤を守らない。	男性	交通安全対策
・ 愛知では黄色で減速すると後ろの車から怒鳴られて怖い。事故も多い。	男性	交通安全対策
・ 働き方を工夫できないか。中津川の企業で働く人が、自分の趣味を活かして文化団体等で活動して、発表するといったことで、公共的な貢献ができないか。	男性	生涯学習
・ スポーツ活動、文化活動、ボランティアなど、何でもいので仕事と家庭以外のことを何か見つけようという生き方を呼び掛けられないか。	男性	生涯学習
・ 中央から有名な講師を招いて、生涯学習につながる学習の場、働いている人が気軽に参加できるセミナー、ワークショップなどの機会を公共施設で計画的に開催できれば人が集まる。	男性	生涯学習
・ 若いお母さんたちが社会的に楽しく活動できるような環境づくりが大事。お母さんたちが楽しく過ごせないと子どもも増えていかない。	男性	生涯学習

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 確実に増えるシニア世代の生きがいをどう作るかも重要な部分。退職後に時間の余裕ができて、ようやく始められる人も。そういう人を受け入れて指導していく仕組みがないと、参加したくてもできない。シニアは孫との時間を多くとれる世代。シニアから孫へ、孫と一緒にということも大事ではないか。シニアをターゲットとした講座など。 	男性	生涯学習
<ul style="list-style-type: none"> 3, 4年前から会員を増やす方法を模索している。会をしても人は来てくれるけど、会員にはなってくれない。新しい機械のこともわかる頭の柔らかい若い人に入ってほしい。考えているけれど、行動が伴わない。 	男性	生涯学習
<ul style="list-style-type: none"> 撮ったものを見る機械を行政で買ってもらえないだろうか。16ミリの機械も壊れたらもう買えない。DVDのデッキなども行政の関係で買ってもらえると40～50万するので。 	男性	生涯学習
<ul style="list-style-type: none"> こういうクラブに参加するのは、生きがいなのか、義務なのか。メンバーは固定化していて、みな退職しているので毎月第3土曜で定例会にしている。こういう風に集まるのは何らかの魅力があるのでは。 	男性	生涯学習
<ul style="list-style-type: none"> クラブに参加するのは、ボケ防止とかの意味もある。 	男性	生涯学習
<ul style="list-style-type: none"> ウォーキングで夜8時半頃に5キロくらい歩く。恵那は道が碁盤の目のようになっているので、どこも安心して歩ける。中津川は道が狭い。 	女性	交通安全対策
<ul style="list-style-type: none"> 一人二人で子どもが歩いて行き来するのは、親も心配。 	女性	交通安全対策
<ul style="list-style-type: none"> 捜せば教室とかはあるのかもしれないが、関わる機会がない。 	女性	生涯学習
<ul style="list-style-type: none"> 道が細いので、車の運転が怖い。広い道にしてほしい。 	女性	交通安全対策
<ul style="list-style-type: none"> ゴミだしで、名古屋市の場合は個人で頼むと来てくれるらしい。こちらは独居や足の不自由な方が近所の方をお願いしている状態。 	男性	ごみ・し尿対策
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者で真面目な方も多く、ゴミ出しだけのためにヘルパーさんを頼む人も。手伝おうかと声をかけても、申し訳ないと言われる。 	女性	ごみ・し尿対策
<ul style="list-style-type: none"> 規則を守らないゴミ出しがあるのが問題。組みが片づけをすることになる。組入りしてない人が多い地区は、月いくらかを組に支払うことで出せるようにしている。 	男性	ごみ・し尿対策
<ul style="list-style-type: none"> 組入りしていない人も1000円払ってゴミが出せるようにしているが、ゴミ出しはひどい状態で苦労している。組入りしていない人は地域の支えあいの意識の無い人が多い。一人暮らしのゴミだしを支援したことがあるが、当たり前になってしまっただけで辞めた。もっと支えあいの仕組みを考えなければいけない。 	男性	ごみ・し尿対策
<ul style="list-style-type: none"> 資源回収で収入がないと困る。リサイクルボックスに入れると、地区の収入になってしまう。 	女性	ごみ・し尿対策
<ul style="list-style-type: none"> 西山地区の資源回収は、子供がいらないところは集積場所まで持ってきてくれる。 	女性	ごみ・し尿対策
<ul style="list-style-type: none"> LEDはどの資源ごみになるのか？ 	男性	ごみ・し尿対策
<ul style="list-style-type: none"> 中津川の魅力は、名古屋でも東京でもない里山的自然。自然を利用しながら暮らすのが当たり前というスタイル。リニアが来ても、自然を保全しながら里山的にしたい。都会の人が、田舎を求めてくる手段としたい。それが売りになる。 	女性	自然環境保全
<ul style="list-style-type: none"> 東海固有種があり、魅力的なところ。植物発で観光に繋がると思う。 	男性	自然環境保全
<ul style="list-style-type: none"> 商工業が発展するのはいいが、自然の柱を打ち出し、それに付随する木工・農業・林業のインシアティブを市がとってほしい。 	男性	自然環境保全
<ul style="list-style-type: none"> 山が周りにある。山がないと落ち着かない。 	男性	自然環境保全
<ul style="list-style-type: none"> 花がきれいに飾ってあるところと、一斉清掃は、他市の人が「中津はすごい！」と驚いた。 	女性	自然環境保全
<ul style="list-style-type: none"> 福岡出身。昔に比べて川が汚くなったので、きれいな川に戻るとよい。北恵那鉄道もなくなり、年寄り足がなくて住みにくい。市民病院の南4階からの眺めがきれい。 	女性	自然環境保全
<ul style="list-style-type: none"> 家の周囲は市道しかない。イノシシばかり。木が道路や田んぼに被さってきている。林地が分譲されていて、勝手に切れない。道の雪が解けない。 	男性	自然環境保全
<ul style="list-style-type: none"> リニアが来て観光客が来やすくなったときに、求められるのは自然や農耕環境だと思うので、川上村などの例を参考にその方面に取り組んでほしい。 	男性	自然環境保全
<ul style="list-style-type: none"> 昔は何でも工夫して遊んだ。自然が遊び道具だった。構えて考えることではない。 	男性	自然環境保全
<ul style="list-style-type: none"> 中津川は標高330m～2100mの植物の垂直分布があり、温かい地方と寒い地方のものが入り混じり、川があり、1500～2000種の植物がある。中津川は年に3～4回イギリスのガーデンから人がくるほど注目されている。 	男性	自然環境保全

意見	性別	項目
・ 何かに秀でた植物をアピールするのではなく(シデコブシとか)、全てをひっくるめた自然が豊かな。	男性	自然環境保全
・ 鳥が多く、一年中鳥のさえずりが聞こえる。そんな場所はそんなにない。数と種類は豊かだが、PRするには地味。	男性	自然環境保全
・ 夜明けの森に行った時に知り合いに会ったら「何もないところに何しにきたの?」と言われてショックだった。地元の人には気づいていない。	女性	自然環境保全
・ 花の名前を聞かれて、地元の人がサラッと答えられるくらいになると、中津川ってスゴイ!!と思われる。	男性	自然環境保全
・ 10年前から環境ジャーナリストの今泉みね子さんが、環境指導員の提唱をしている(交通指導員の環境版みたいなもの)。当時、採用されなかったが、中津川に環境指導員がいるといいな。	女性	自然環境保全
・ 自然や環境を仕事としている人は、仕事の中に「想い」や「貴重さ」が含まれているので、生業にはしにくい。もうかるなら大企業が目をつけてやっている。大量生産など、一斉にはできないこと。	女性	自然環境保全
・ 100個1万円で売るより、1個1万円で、人と関わりを持ちたい。人との繋がりがあって、物が動いて、いずれお金になる。お金儲けを一番に考えると、こういう世の中になってしまう。	男性	自然環境保全
・ 静岡大学の教授が、中津川でカプセルを作ると自給自足で空気もできると言っていた。都会では無理なこと。田舎から都会に酸素を売るという考え方もできる。	男性	自然環境保全
・ 採算がとれれば、国とか県とか関係なく、自分達のやりたいことができる。どんないいものでも、売れなければただの変わり者。もう少し儲ける工夫をしながら、根底の考えは大事にしたい。	男性	自然環境保全
・ 自然や環境は、ボランティアでやるのが当たり前という風潮がある。今のままでは後継者がいなくなる。後継者を育成する体制が必要。今やっている人の価値を上げて、そこを目指す人を増やす。宣伝、広告等のサポートが必要。	男性	自然環境保全
・ 植物の発信はしているが、やり方が下手なのかな?	男性	自然環境保全
・ だんだん自然が少なくなっていると思うので、子供達が子育てをする頃になっても残ってほしいと思う。子供世代が戻って子育てしたいと思えるような、優しい中津にしたい。	女性	自然環境保全
・ 中津川の川がきれいに残ってほしい。	男性	自然環境保全
・ 昔からいたが、山でカモシカに会う確率が増えた。	男性	自然環境保全
・ カモシカは苗木を食べるので、それが見つかれば被害届を出せるが、山に苗木を植えないので、被害届が出せず、被害のない地域ということになり、その結果さらにカモシカが増える。	男性	自然環境保全
・ 日本鹿の被害も増えている。鹿はしょっちゅう見る。圧倒的に多い。	男性	自然環境保全
・ イノシシは山より里にいる。	男性	自然環境保全
・ 猿は山口にいっぱいいる。	男性	自然環境保全
・ 熊も見るが、そんなに人里には出てきてない。	男性	自然環境保全
・ 休耕田を家庭菜園にする活動は、若い人にも受け継いでもらいたいのので、今から巻き込んで人のつながりにも生かしたい。	女性	自然環境保全
・ 恵那山の紹介の仕方ももっといろいろな工夫できるのでは。	男性	自然環境保全
・ 山が荒れている。「恵那山みどりの会」というNPOに入れてもらって活動している。	男性	自然環境保全
・ 夢の話だが、中津川を発展させるには恵那山を120%くらい活用してなにかすればいいのではと思う。恵那山(標高2000メートルくらい)には南限と北限の植物があるので。息吹山の山野草も薬草として発展した。大学の先生など専門の人を入れて研究してもらいたい。国際交流が盛んだが、アイヌの人や韓国の人を恵那山へなど、いろいろな事を100年先を見越してするといいいのでは。	男性	自然環境保全
・ イギリスのガーデン(植物園)の人たちが恵那山に変わった植物をとりに来るらしい。	男性	自然環境保全
・ 恵那山の植物を調べて書いた本もある。	男性	自然環境保全
・ 地域内に桧の人工林があるが、手入れされていないため崩れやすい状態。奥地ではなく居住地に近い里山で危険を感じる状態。市へは管理を要望している。森林税への取り組みなどもあるが、山全体の管理を長期的・計画的に行い、健全な山林づくりを進めてほしい。	男性	自然環境保全

意見	性別	項目
・ 獣害については、ハンターが不足している状態もある。	男性	自然環境保全
・ 周辺で協力して爆竹を鳴らすなどの対応をしているが、それでも獣被害は減らない。	男性	自然環境保全
・ 岐阜県、中津川市は森林率が高い。バイオマスに力をいれるべき。	男性	再生可能エネルギー
・ 自然エネルギーの活用について、市の公共施設に太陽光発電を設置したり、水力発電をいくつかつなげて町中に展開すれば、観光や子どもたちへの環境教育の場にもなる。市を挙げて自然エネルギーを活用したまちづくりを。	男性	再生可能エネルギー
・ 年寄りが、世の中の負担にならないようなまちづくりが大事。福祉の充実という意味ではなく、地域を支えているというプライドを持ってもらう。蛭川の年寄りには、何かしらやるべきがあり、結構元気。	男性	市民活動
・ 市の取組は幅広い。我々ができることは狭い	男性	市民活動
・ どれだけ市民を巻き込めるかがキーワードだが、これほど難しいことはない。ニーズとターゲットを絞るのが大事。	男性	市民活動
・ 市民に関わりを持たせる。	男性	市民活動
・ 市民協働型→必ずNOと言わない。クレームはありがたい。片づけていくといいものができるようになっていく。		市民活動
・ 今までは、ボランティアが来ることにより職員が忙しくなり、それに対してボランティアもいい思いをしなかった。今は、ほどよい距離感が分かってきた。見せ合い、近づけ、認め合う。変な遠慮とギクシャクがなくなってきた。		市民活動
・ 多くのボランティアが活動してくれているが、バラバラ。共通項を見出し、まとめる。		市民活動
・ まず「できない」では協働はありえない。まず受け止めて、可能性を見つけていく。	男性	市民活動
・ 大学生の女性が、隣に本、膝にパソコンを置いているのを見て、閲覧テーブルが必要だと思った。大工ボランティアになるきっかけ。	男性	市民活動
・ 全て市がやろうと思うと、対市民が粗末になる。市民から、借りれる力はどんどん借りる。		市民活動
・ 協働は、行政に魅力がないと難しい。部門ごとにコミュニケーションをとり、積極的に情報公開をしていくべき。	男性	市民活動
・ 子育て支援の立場でまちづくりに関わった時、20～30代の人々が、広報を読まない、市のHPを見ない、市役所に行ったことがないという関心のなさに愕然とした。	女性	市民活動
・ 行政に頼るだけでなく、地域でできることは地域でできる仕組みを。行政は施設に金を使うだけでなく、地域の支えあいの立ち上げなどの支援に取り組んでほしい。	男性	市民活動
・ Iターンして31年目。地域の人々が自分を助けて、育ててくれた。みんな方向性が一緒で、仕組み作りもスムーズに立ち上がっていく。行政も協力してくれる。子供達も村づくりを語る会をしている。村を良くして行こうという民意が高い。	男性	地域コミュニティ
・ 地域づくり委員会では「加子母塾」を開催。年4回、20人前後、都会から加子母に来ていただいている。加子母を知ってもらうことは中津川を知ってもらうことになる。リピーター、広報になってもらいたいという思い。	男性	地域コミュニティ
・ 神坂は学校が複式で、将来的には学校もなくなるのではないかと。そうすると、将来的には落合に入れてもらうしかないのかな。10年経てば、神坂の存続も危ない。	男性	地域コミュニティ
・ 交通の便が良いし、買い物、病院に不便がない。困ると思うのは小学校の人数が多いこと。	女性	地域コミュニティ
・ 坂本は1小学校・1中学校なので、仲間意識は「坂本」という一つのくくりで強いと思う。	男性	地域コミュニティ
・ 合併で得したのは郡部で、旧市は不利益を被っているのでは。坂本小学校は4km通学している子がいて、源済公園に遠足があるが、それと変わらない距離を毎日往復している。	男性	地域コミュニティ
・ お年寄りの見守りセンサーにもなる。遠くの子供など地域外からも確認できる仕組みも作れる。	男性	地域コミュニティ
・ 高齢者などの交通弱者の買い物支援、人材センターに簡単に頼める支援システム。地域広報を加子母の人は大事にしている、地域の動きを皆把握している。行政無線の一本化で、地域情報には使えなくなるのでその代替となるものを考えたい。ITを使うことで実現するのではと考えている。	男性	地域コミュニティ

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> ・ ほどよい田舎。人のつながりが残っていて、生活の便はよい。今後、都会化すればつながりが減るのではと心配している。若者がボランティアで独居老人の支援を開始した。こういう活動を盛んにしていけないといけない。将来、食事に通うグループホームのようなもので安否確認を兼ねるなどしていきたいと人と話した。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 独居老人等のボランティアは、要請があった時に支援に行く。庭木の整理や、散歩道の草刈など。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 坂本の高齢者はあまり要望をしない。でも今から共助の仕組みを作っておかないといけないと思う。自分が高齢になった時にもそうあってほしいから。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時にはIP電話がスピーカーに直結できる。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後は、組の役目でも要・不要が出てくるのでは。民生委員は大切な仕事だが、とても大変な役割。災害時には必要な家庭をすべて廻らなければならない、訓練時には地図を見ながら歩き回ったとか。やや高齢の人の役割になっているが大変だと思う。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 財政難と言われる昨今は、大昔に戻るのと同じことであって、昔は皆で力を併せてしのいでいたわけだから、地域コミュニティを機能するかたちが必要で、市が12年かけて地域コミュニティに取り組んでくれたら、どんな方向であってうまくいくと思う。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりを考えてもなかなか難しいが、どんな町を作りたいのかは住民が考えるべきで、行政は出来ることを支援していく。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 会で活動しているのは使命感から。ここで生きさせてもらっているのだから、ここのために何かしたいという思い。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者、独居老人のことにしても、行政に頼るよりコミュニティで考えなくては。地区内に分断されるエリアが出来てくることにも対策が必要。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 料理教室はもっと開催するべき。男性も、地域の人々が誘うと出てくるようになる。結果、人との繋がりができ、地域力が上がる 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大平は料理教室が盛ん。仲が良く、ぎおんぼの時に独居の人に食事を配ったりする。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民講座も、地域の人々が講師をすると、地域の人々が参加するようになるからよいと思う。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ これからは体験型。参加者の食いつきがいいし、人と人の繋がりが持てる。まずは地域単位で実施するといい。例えば料理コンテストとか、その後の成果の発表の場もあるとモチベーションも上がっている。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 神坂にも都会から戻ってきた人がいるが、農業仲間がいない。仲間は積極的に作っていきなとできない。田舎には、拒否反応もある。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業支援の補助金も大事だが、それよりも地域の意識が大事。和も田舎のいいところ。迎え入れる気持ちが大事。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団では年代を超えてつながりがある。OBも含めて。引退してからもつながりがある。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団なら神坂とのつながりが大きい。馬籠とは神坂を介してつながりがある。過去は合併問題で賛成派と反対派だったため、親の世代は反発がある。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 機械に弱いお年寄りも使えるものにすれば、お年寄りだけでなく誰でも便利に活用できる。ビジネス面でもシステムを利用して村内でのサービス業が成立する。端末＋光回線＋TV。加子母内だけの仕組みで考えている。加子母の中でお金を使うシステム。村を豊かにしたい。宅配も村限定ですれば効率が良い。広報も地域情報だけで完結できる。各地域が元気なら市全体が元気になる。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題は光回線を全世帯が契約しなければならないので、市の回線なので協力してほしい。タブレット・パソコン・スマートフォンは一切使わない仕組みにしたい。現在IT関連企業の方が有志で検討・試作を手伝ってくれている。これが成功すれば、全国他地域でも活用できる。中津川市と一緒に全国に発信していきたい。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災無線で地域広報が使えなくなると、葬儀の情報などすごく頼りにしていたので困る。郡部こそ、地域広報に頼っていて、地域のつながりにとっても大事。他の郡部も同様。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 光回線に月6-7000円かかるが、村内のシステムのみで月500円とか1000円で使えるようにするなどしてほしい。 	男性	地域コミュニティ

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 平成2年に村づくり塾立ち上げ。ダムの上流の地区の活性化に取り組みはじめた。駐在所に赴任した方がソバ栽培を提案、平成5年から取り組んだ。現在33町、1千何百万の規模となり、補助金ももらえるようになった。乾麺、焼酎の加工もでき、そば屋も営業している。パターゴルフ場でも販売している。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ボランティアのような作業だが、ごはんを出してくれる人がいて、焼肉をしたり、餅つき大会をしたり、楽しみがあるからできる。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 阿木の花火は素晴らしい(平成2年から実施)。魚釣り大会も3年したが漁協組合とケンカした。炭焼きもした。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> つながりがあって、銭を出し合ってやれてるところが魅力をつくる。他の地区ではそういう気運はないのでは？ 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 市が設置してくれた看板もあるが、自ら出資した看板も数か所ある。(阿木事務所、農協、小学校、中学校、カズラミ神社、シクラメン、ハス、阿木城址。) 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 加子母総合事務所のできることと、中津川でしかできないことがあって、加子母からだ距離があるのが不便。公園の修復だと、福岡へ行けと言われたし。。。以前のように、全て役場できるといい。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> まず合併した中津川が1つにならないといかん。加子母は六斎市に行っているが、中津の人はあまり加子母に来てない気がする。交流がもっと深まるといい。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 加子母は、最近竹原と交流を始めた。下呂へはパートへ行くイメージ。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 付知は我が強い。30年前から付知峡が好きで、付知に別荘を建てた人が、付知の水を使った製麺所をやりたいと思ったが、観光協会に話をしたら「個人で“付知”を使うのは困る」と言われダメになった。最近まとまりがあるとされるようになった。外の人を排除するような人は正直いらない。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りとか、地域の人々を巻き込んでやっていくようなまちづくりが大事。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 人口3千人の加子母で、今年産まれた子供が二人。地域住民が動くしかない。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 合コンなど、出会いの場はない。中津川市民と話したこともない。大学以外の人とかかわることはほとんどない。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島出身。中津はとにかくお菓子がおいしい！核家族だけど、地域の人が声をかけてくれるのが嬉しい。子供が減っているの、資源回収がもっとうまくいくといいなあ。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 見守り隊感謝の日があって、子供がお礼に来てくれる。見守り隊も張り合いがあつていい。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 孫が歩いてなくても、一緒に歩いてくれるような人がいる地域づくりができるといい。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 中津川の方は、優しい気がする。子供に話しかけてくれるし、昔ながらのいいところが残っている。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 人が穏やかで、歩いていて話しかけてくれる。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 残念なのは、名古屋では行事が楽。地元は役目で土日が埋まってしまう。それが地元、地域の良いところだとも思うが、自分の時間が自由にならない。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 阿木事務所建替え時には診療所の設置が必要。診療機械があり、先生のいる状態にすれば人も増えるのでは？阿木の「ポケット」の会でも予防接種が阿木でできるようにという話がある。事務所には図書館もなければいけない。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 区(自治会)では福祉に関する活動量が増えてきている。福祉、健康推進委員、民生委員など、市で研修しても区で活躍する場がない。区長時代に各委員が集まって1つの委員会を設け、還付金を活用して活動してみたことがある。他の区では還付金は区の運営費に消えているのではない。区内に委員会があれば、区長の労務の軽減にもなる。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 中津市内では近所づきあいが疎遠で却って気づきにくく、田舎の方が隣近所を気にしているので、気づくのが早いのでは？ 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> どんどん変わっていったほうがいい。幼稚園から中学校まで皆一緒に仲良しで、入ってくる人がいないから小さくまとまってしまう。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 合併は恵那の方が良かったのでは。学校や公安関係の役員で会う機会があるが、苗木、福岡、付知のあたりの方とはだいぶ感覚が違う。中津とは山を越えたところで住んでいるので、仕事も行事も自分たちで計画しているが。 	男性	地域コミュニティ

意見	性別	項目
・ 恵那出身だが、阿木は大分雰囲気が違う。駅前の非核の看板に驚いた覚えがある。	女性	地域コミュニティ
結婚で福岡から来たが、阿木はまったく考えが違っていると今でも思っている。福岡で同級生としょっちゅう集まるが、やっぱり阿木とは違うと感じる。なぜかは分からない。好きにやりたいことを縛られる。子供を連れて海に行ったら、「あそこの嫁は海に行った」と言われたことが。遊びに行くことを疑問視される。恐ろしいところだと思った。慣れるまでにだいぶかかった。	女性	地域コミュニティ
前の話は「嫁を貰うなら阿木から貰え、阿木には嫁に行くな」の典型です。裏を返せば阿木の人が働き者だったということ。人間関係、地域のつながりはいいが、よそから来る人(男性や世帯の移住)は、なじみにくい環境ではある。マキノ(?)等では他県から移住されてきた方もいる。最近阿木にやっとアパート(UIターン用)が出来た。まだまだ封建的なところがある地域。	男性	地域コミュニティ
阿木の活性化、人口を増やす、リニアに関連してアクセス道路が来る、住宅地にするなどの話があるが、実態はとても保守的な地域なので、阿木にどんどん来てと言うけど、自分の土地は売らないような「守ろう」と考える地域では。何か大きな風が吹かないと感覚は変わらない。良いことは良いで守ればいいが。風習が変わってくれば。	男性	地域コミュニティ
・ 変なことは言われる。スカートが短い話もそうだし、「昨日夜中に電気がついてたけど」とか。よく聞けるものだと思う。	女性	地域コミュニティ
・ 阿木の中でどうにかするとしたら、明智鉄道、米、ソバとか。水があるので工場などにも活用する等考えていけばいいと思う。	男性	地域コミュニティ
・ 「阿木と言ったら〇〇」というものがあると良い。石川県の神子原米はローマ法王に食べてもらう米を栽培して1俵4万2千円の評価らしい。	男性	地域コミュニティ
・ 70歳までは頑張りたい。バンドをやっている。保守的な地域なので若いときはバンドやっているという、アイツは・・・と言われたが。	男性	地域コミュニティ
・ 合併しても中津川市の印象が薄い、12年後には「中津川市」になっていけばいいなと思う。	男性	地域コミュニティ
・ 旧郡部なので、活動し始めて村意識が強いことを自覚した。村意識に制限されることはもったいないと思うので、中津川「市」の感覚を流し込んでほしい。加子母とも協力してやれたらいいが、未だ壁がある。イベントなどでも交流できる機会があれば。	男性	地域コミュニティ
・ 棚田を守っていくのは大変。若者が居つかないので、土地を守るのも年寄り。人同士のふれあいはある。	男性	地域コミュニティ
・ 他の地域に比べて、落合は大規模な宅地造成もないので、外の人が入ってこない。古いものと、人のつきあいが残っていく。	男性	地域コミュニティ
・ 9号区にも居酒屋手羽先チェーンの「山ちゃん」がきたが、住民票がないのに班長をやらせるのかという人もいた。閉鎖的。	男性	地域コミュニティ
・ 落合は、神坂と比べると元気がある。	男性	地域コミュニティ
・ どこも高齢化で、神輿を担ぐこともできない。イベントに対しては、どこも悲鳴をあげている。	男性	地域コミュニティ
・ 人口が少なくても生きていけるようなくみづくりが必要。	男性	地域コミュニティ
・ 子供にも、都会に行かなくても田舎で生きていく感覚を身に着けるように話している。	男性	地域コミュニティ
・ 祭りの警備、野球大会などでは消防団がメンバーになることが多い。参加して盛り上げる。	男性	地域コミュニティ
・ 消防団＝地域づくり団体である。地域づくりのために消防団はある。	男性	地域コミュニティ
・ 福岡ではふるさと祭りがあり、元は商工会の青年部が始めて、今はまちづくり協議会が引き継いでいる。	男性	地域コミュニティ
・ ふくおかふるさと祭りにしても、ひらがな表記で、福岡だけの催し物ではないことをアピールしている。	男性	地域コミュニティ
・ 苗木は3地区に分かれているが、瀬戸地区は小学校区が落合で、消防団は苗木だった。瀬戸地区の住民は運動会は落合と苗木の両方に出なければならず大変だった。	男性	地域コミュニティ
・ 加子母は村意識が強く団結力がある。オゴウでは地蔵尊もあり祭りも盛大。	男性	地域コミュニティ

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 地区には高齢者が約35%と多い。65人ぐらいの〇〇の会で3世代交流の活動に取り組んでいる。製作したり、先日は敬老会を実施した。子供達に何か与えることはしても、子供達が高齢者に何かしてくれることは無い。親御さんも高齢者と子供の交流に積極的になってほしい。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 地区の交流が少なくなり、新しい人も入ってくるのに分からないままで物足りない感じがする。先日も防災訓練で70数件中、30数件しか参加せず、さみしい感じがする。子供会活動も少ない。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 里の子通信で写真が載って、笑顔が良かったなどと言われた。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 皆さんよく働くことに驚いている。加子母は先進的なことを積極的にやる地域で、刺激、いきがいになっている。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 中津市の行政は公平の原則だと思う(広く浅く)。加子母のような郡部は自分たちで頑張らないと小さくなってしまおうという思いがあって一生懸命やっている。加子母が予算を取ってこられるのは、これまでも色々取り組んできたから。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 加子母は地域のまとまりが強く、一つのことに集中してできる。一致団結してとことん出来る。よそから来た人を受入れることもでき、閉鎖的でない。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 加子母は人の好き、温かさが良いが、人が良すぎて逆効果もあるのじゃないかと思う。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ゼネコンに勤務し地元折衝の仕事を多くやってきた経験から、折衝術が身についた。50のところで相手に500と言われ折衝が始まるのが普通だが、恵北では50は50で話がついてしまう、特殊なところ。下呂などではそうでもない。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 加子母には必ず旗振るヤツ(リーダー)が出てくる。若い世代にもいる。そういう人が声を上げると皆が乗っかる。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 加子母には地域活性化を実現する素地があるので、これを使ってこれからの日本が迎える課題に対する提案。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> マスタープランで施設が民間払下げ予定リストに入っているが、誰が請け負うかといったらこちらでやるしかない。市がそういう方針ならもっと考えてもらいたい。払下げだけではなく。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 恵那市の出身。坂本に住んで20年弱。中津は交通の便が良い。坂本は行事が多い、大変じゃないかと職場では言われるが、その分人とのつながりがある。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 交通の便は良いが、都会過ぎず生活しやすい。あまり不満を感じないということは良いことなのかなと思う。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 手賀野から婿に来た。なんと行事の多いところかと思った。つながりができるので、入ってしまえば良いと思うが初めは抵抗があった。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 手賀野から婿に来た。やはり行事の多いところかと思った。役目が多すぎて大変。特に高齢者世帯や女性も大変だと思う。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> バイパス化で大規模店舗が出来て雰囲気がいだいぶ変わった。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 坂下の出身。5年前、坂本小学校のPTA会長などをやった。消防団にも参加。いい機会だと思ってやっている。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 阿木の出身。住んで1年半。恵那や中津に行きやすく便利。坂本の個々のお祭りはとても力が入っているが、小学校の盆踊りはとても寂しかった。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 小学校の盆踊りは、昨年で中止になった。昔は各地区の祭りがなく、盆踊りが子供の楽しみだった。昔は子供が勝手に自転車などで行っていたが、今は送り迎えが必要だったり形態が変わった。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 中津市のビジョンはあるが、坂本地域のビジョンはないのか?「区民の願い」はあるが。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 田舎根性から抜け出せない。年寄りと若者が話す機会もあり良いところでもあるが…。区のことで行政が先導してくれるとやりやすい。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 若者で組に入らない家もある。組入りしたら消防団に入れなど条件があって入りにくい。ゴミ出しと子供(小学校)の付き合い上、入る人もいる。組入りしないと集団登校もさせない組もある。組費だけ払って子供の行事だけ参加させてくれという家もある。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> リニア施設で地区が分断されるので、地区の皆が集える場所が欲しい。 	男性	地域コミュニティ

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 街中の高齢化が進んでいるという件で、最高の区は42.6%。40%越えも1区ある。新町は以前は上から3番目ぐらいの高齢化率だったが、マンション建設後17%で、市内でも最も低くなった。本町境界は高い。ナカガワ町は道路が狭く、借地で高齢化率が高い。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 恵那と中津に挟まれているので、中津川市民である意識は薄い、というか中間的な立場。出かける先も恵那市が多い。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 自分は中津川市民の意識が強い。坂本内でも、住んでいる場所(東西)で恵那色寄り、中津色寄りの人がいるのでは？ 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 坂本北部は、恵那に行くのも中津に行くのもほぼ同じ所要時間なので、気分を変えている。また苗木にも短時間で行けるので、食料品を買いに行ったりする。恵那の方が町がサッパリしている。中津は街なみが古いせいか暗い感じ。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 村意識のようなものは、今はあまり感じない。会合に出ると表立ってはないが、裏で確執のようなものは感じる。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 協議会に出ている60-70代の方の様子を見ると、確執があるんだなと感じる。千旦林は開拓地で、茄子川は財産も多く土地も肥えている。ある地区では八幡様の祭りに入れず、自分たちの地区で祭りをしている。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 神社の祭り、運動会、敬老会などが続けられていて、皆が協力し合っている。中津川市の中でも、「蛭川」として残ってほしい。しかし関わり合いが希薄になりつつあるので、昔のような絆が必要だと思う。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 自宅で事業(行政書士・IT関係)しながら、子育てをしている。子供は小学校1年で、近所の方が皆知り合いで、通学時など、気軽に声をかけていただいている。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 地域のつながり(近所の人との助け合い)はありがたいと思う反面、窮屈にも感じる。でも子供にとってもよいことだと思うので、自分もおせっかいなおばあちゃんになりたいと思う。若い世代は地域のつながりの意識が希薄なので、お祭りやサークルなどで交流、意識を高めてければ。年配の方の力を借りながら、私達(子育て世代)が頑張っていかなければいけないと思う。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 中津を離れて苗木に住んでいるが、コンビニや店も近くにあるし田舎暮らしにも慣れ、不便は感じない。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 地元だという安心感もあるが、たとえば借金するのに窓口が知り合いだったとか煩わしさもある。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 離婚すると大型スーパーには行けないと言われている。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> (加子母の小学生は加子母のことを30分話せる。)加子母は辺境の地なので、アイデンティティの醸成が重要なのだと思う。合併前の村長の取組の影響も大きいと思う。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 加子母には、何とかしなくてはという思い、哲学はあると思う。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 村づくりには3つの者がいる。若者、馬鹿者、よそ者。これを実践している。ELT教師だったり、クラス会に学校出身者でない同年代の人を呼んだり。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 編入合併したので不便を感じている。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化の中で商工会青年部も減ってきているが、地域の衰退を防止するということで地域の祭りを一生懸命企画・実施している。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 蛭川は加子母と同様に中心地から離れており、合併時に意見が割れたこと、生活圏が恵那市ということで、未だに中津川市民になれていないという人もいるのが実態。合併した地域をどう盛り上げていくのが課題。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> イベントで情報発信はできるが、単発ではなく、常時情報を発信できることで、地域活性化につながる。つくってほしいということではなく、地域でやっていきたいという思いがある。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 旧自治体で地域活性化のためのイベントをやってきたが、合併後はイベントの補助金は減少傾向。市としてはイベントをどのように考えているのか？中心市街地だけでイベントをするのでは、恵北地域はさびしい地域になってしまう。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> イベントは各地域が補助金をあてにせずによればよい。地域は我々で守るのだという意識をまず持たなくてはならない。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 母親一人になって、それを見ていると高齢化した時のことを考える。生きがいがあるといいと思う。仕事でなくてもボランティアとか。(男性) 	男性	地域コミュニティ

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 岩村の町なかは活性化してきている。観光客も増えている。区長会ばかりではなく、60代は脇に退き、区長も30から40代にするなどの仕組みをつくるともっと活性化するのは。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 今は何でもやめたいと言いだし実際やめる。しかし、やめると今度始める時のエネルギーが膨大になる。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 阿木の魅力を特化してPRする。 	女性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 待つのではなく、積極的にいつもそういう事を考えていくことが大切ではないか。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> NPOや区の役員、オーナー制度の世話役などのほか、顔の見える範囲でつながりをもちたいという高齢者の集まりを手伝っている。おしゃべり、簡単な体操、ゲームなどをして過ごし、民生委員も参加している。生きがいをもって参加していただいているが、運営面の悩みもある。 	男性	地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> 私は保育園や学校から遠い所に住んでいたの、幼い頃からバスで行っていた。スクールバスがあればいいと思う。 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 路線バスと絡めてスクールバスができると安心。 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 車がないと人が動けない。高齢者が動けないから親の移動の介助をしなければならず、自分が制限される。 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 徒歩で学校に通わせたいが、バスが不便な上に道が暗くて危なく、ひとりなので、送り迎えが必要。 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 施設に住んでいるが、車いす、寝たきりの人が多いが、リニアが来た時にそういう人も気軽に乗れるようにしてほしい。リニアの構造、駅までの移動手段など。 	男性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 車がない人は、バスの本数が少なくて不便。 	男性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 阿木でも電車があったので、高校のとき不便じゃなかった。 	男性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 恵北の最終バスが20:50。料金も高くて不便。 	男性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> コミュバスを増やして、まちなかがもっと便利になるといい。 	男性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 移動には、原チャを利用している学生が多い。 	男性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 青春18切符で松本に行ったら、タウンバスがあって、1回190円、1日500円でいろいろ回れた。草間彌生の水玉バスがあってかわいかった。中津も気軽な値段で乗れる周遊バスがあれば、観光客も年寄りももっと便利になる。リニアで降りた人も、バスで食べ歩きできたらいいと思う。 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> バスの料金設定を200円に値下げしたら、2000万円利益が出たというのをTVでみた。 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 図書館に歩いて来れない子供たちがバスで来れるようになるといい。 		地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 定期バスがなくなり、中津駅前が送り迎えの車で朝と夕の時間に大変な状態になる。コミュニティバスや福祉タクシーのようなものがあれば。コミュニティバスは昼間しか走っていないが、通学時間に合わせれば需要があると思う。こういう生活では子育てしにくいと若者定住にも影響があるのでは？ 以前は落合駅もあったが、痴漢が出るという話で利用する生徒が激減した。 	男性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> バス代自体が高額だと思う。生徒だけでなく、一般に高いので利用が少ないのでは？ 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 子供や高齢者の交通費などもっと支援が必要。付知や加子母に住んでいるだけで、交通費が余計かかったりするの是不公平ともいえるのでは？ 市内に住む人と同じような負担に。 	男性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 中津の福祉バスは、だれでも利用できることが周知されていない。今は無料。知らない人が殆ど。 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 付知は高校まで行くのが大変。日本一高いバスに乗っているという認識。中津に行くのと根の上に行くのが同じ時間、料金で、1200円ぐらいかかる。大人は車ばかりで交通の便もいいのだが、バスに乗る人は大変。 	男性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 家を訪問しているが、80歳を過ぎると足が弱くなってくる方が多い。外に出にくくなってしまうので心配。現状のまま生活を維持できるように巡回バスなどがあるといい。認知や寝たきり予防になると思う。 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者はタクシーが1割引で利用できるが、将来は3割引ぐらいにするなどして、足を確保できたらいい。買い物、病院、銀行等。 	女性	地域公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者だけでなく、若いお母さんで免許の無い人もいる。子供の検診など苦労されているのを見る。海外の方なども免許がない人は苦労している。 	女性	地域公共交通

意見	性別	項目
・坂本のまちづくり協議会の福祉懇談会で、生活買い物困難者の支援で福祉バスを挙げた。高齢者だけでなく、車がない人への支援という形で考えるようにする。	男性	地域公共交通
・中津川インターについて。表示をもう少し工夫したらいいのでは。恵那市のように。	男性	地域公共交通
・30年以上名古屋に通勤していたが、以前は電車の本数が少なく大変だったが、今は時刻表を確認しなくてもいいぐらい電車が来る。名古屋に通勤している人が多くなった。一方、バスは減って車が必需品になった。高齢化社会に向けてコミュニティバスなどが必要になってくると思う。	女性	地域公共交通
・週末は名古屋に買い物に行くが、電車代が3000円ぐらいかかり、高いと思う。	女性	地域公共交通
・公務員は公的交通機関で出勤すれば、利用促進につながる。	男性	地域公共交通
・駅、市役所、市民病院のようなポイントを押さえたシャトルバスを出してほしい。	男性	地域公共交通
・中津から名古屋は1時間20分くらいかかり、遠い。	男性	地域公共交通
・中京学院大学のバスを、高齢者など地元の人に使っていただければいい。	男性	地域公共交通
・最終バスには、留学生の中国の人が多い。	男性	地域公共交通
・福祉バスが午前中に終わるので、使い物にならない。買い物や病院にも行けない。	男性	地域公共交通
・バスも、どこでも乗れて降りられるといい。	男性	地域公共交通
・全然バスが通らない場所もある。中山道は通ってない。	男性	地域公共交通
・今のままでは乗り換えしないと市民病院に行けない。	男性	地域公共交通
・車が運転できなくなったらどうしたらいいのか。	男性	地域公共交通
・交通が不便のと、バスの交通費がかさむ。利用できる交通機関が無いので飲みに出掛けられない。	女性	地域公共交通
・巡回バスをやってもらっているが、乗る人が少ないのでバス代も高い。その結果、結局乗らない、だから高くなる、この悪循環。自分達が高齢者になったら考えると、交通の利便性を考える。いい方法を考え、定着していくといい。	女性	地域公共交通
・埼玉・千葉には無料バスがあって便利だった。免許のない人にはよかった。高齢者の人、近所の人もバスが利用できない、と言われる。	女性	地域公共交通
・自分が幼少のころはどこでも遊べ、野球も自分たちで場所を探せばできた。今はそういう環境が少ない。今の子供達は週末は野球に束縛されているが、そこで輪が出来て、コミュニケーション能力も発達すると思う。少年団のおかげで親も仲が良くなり、家族ぐるみの付き合いもできる。	男性	スポーツ振興
・現代の子供は他人から叱られる機会が少ない。少年団ではそういう機会がある。	男性	スポーツ振興
・挨拶など礼儀のことで厳しいので、良い経験になっていると思う。	男性	スポーツ振興
・教育の事業も取り組まないといけな。図書館もいるし、スポーツの活性化もして頂きたい。	男性	スポーツ振興
・プールなども行きにくい。高齢者が中心になっている。子供を連れて行ったら、子供を泳がすなと高齢者に叱られた。利用できる日や時間帯を住み分けるなど工夫しては。	女性	スポーツ振興
・中津川公園(坂本)のテニスコートは質が高い。全国的にも自慢できる。	男性	スポーツ振興
・プロのスポーツ選手を呼ぶ→子供たちには、プロを間近で見れて、教えてもらえるのは、何らかの糧になる。	男性	スポーツ振興
・高校生の子供がテニス部で、中津川公園のコートなどはコート代がかかる(個人単位で利用料をはらう)。中学生は無料なのになぜだろうと思う。	女性	スポーツ振興
・スポーツは野球人口が多く施設も充実しているが、フットサルなど他スポーツの場もあれば人が来てくれると思う。	男性	スポーツ振興
・監督をしていたが、最初は全く勝てない時もありいい経験になった。初めは子供の思いを汲むためにノートに書かせて、監督・コーチで読みながら話し合った。人の気持ちを知ることは良い経験だった。子供も活動の中で感動してくれることもあった。卒業後にも結婚式に呼んでくれたりとつながりがある。	男性	スポーツ振興
・都会では野球がしたければ、入団テストがあったり、月謝を払って参加することになるが、少年団は誰でも歓迎するシステムでそれがいいと思う。	男性	スポーツ振興
・学校のイベントなどでも、積極的にになれる子供が多い。参観日では自分の子供だけでなく、少年団の子たちを見に行く。楽しい挨拶もしてくれてうれしい。卒業後も悪い子になったという話は聞かない。	男性	スポーツ振興

意見	性別	項目
・ 自分たちの頃は、野球で友達が出来たので、その友達の所に行って勉強したりした。一流の高校に行った友達もいる。	男性	スポーツ振興
・ 学生が勉強するのは当たり前。中学生にはそういう話をする。宿題を出していない子に、野球に出てこいとは言わない。先生と情報交換もできている。ここ10年ぐらいの話。	男性	スポーツ振興
・ 勉強は子供達の自主性の問題でもあるが、ケアもしている。	男性	スポーツ振興
・ 野球以外に習い事をしている子も多い。週末野球がやりたいから、平日勉強や習い事を頑張る子も多い。	男性	スポーツ振興
・ サッカー、バスケットなど人気が出てきて、野球をやりたい子は減った。子供自体減っているの で、どうやって入ってもらおうかと思う。地区によってはチームが組めないケースもある。スポーツ振興全体では選択肢が増えてよいが。	男性	スポーツ振興
・ 中学校ではサッカー部と競合したりする。坂本は人数が多いのでグラウンド確保が大変。雨天 時も急に体育館を借りたりすることができないこともある。蛭川まで行っても確保できない時がある。	男性	スポーツ振興
・ 加子母でグラウンドを貸してくれたこともあるが、遠いので疲れる。	男性	スポーツ振興
・ 多治見は野球場が多いが、借りる費用が高い。	男性	スポーツ振興
・ 施設によってはボールを投げてはいけないなど練習内容の制限をされる。	男性	スポーツ振興
・ スポーツでは、レスリングなど全国レベルの種目に参加者が集まるところがある。	男性	スポーツ振興
・ 親世代のコミュニティの場にもなるし、移住選択の魅力にもなればよいと思う。	男性	子育て支援
・ 留学生同士が固まっているので、留学生との関わりはない。	男性	国際交流
・ 子供が中津に高校に行っているが、バス代を補助していただいているが、それでも費用が掛かる。もう少し助けていただければいいなと思う。	女性	子育て支援
・ 子供時代は川でよく遊んだが、今の子供は勝手に川にいくことができず、許可が必要だったり、不便を感じる。外で子供を見なくなった。もっと自由に遊べたらと思う。	女性	子育て支援
・ 行政の目が高齢者に行っているが、これからのことを考えて子供の補助に力を入れてほしい。	男性	子育て支援
・ 子供を産む、育てる世代になってきて、人からは産むのも育てるのも大変な環境だと聞く。世間的に里帰り出産もしにくいとも聞くし、不安な面がある。	女性	子育て支援
・ 子供の遊び場が欲しい。きれいな川が多いのに危険という理由で今は泳げずプールに行く。遊具のある公園(施設)が昔は何か所かあったが、今は1箇所しかない。	男性	子育て支援
・ 自分が老年になって、30-40代が世の中を動かすと思う。今後は人口減少するが、中津の場合はリニア整備・開通に伴い、子供も含めて人口が増えると思う。その際に教育レベルが高くあってほしい。リニア関係でJRの東京の優秀な人が多く来る。過去には国学の中心になった時代があった。	男性	乳幼児教育
・ 幼・小・中が一体になっているのはいい。	女性	乳幼児教育
・ 幼・小・中が一体になっているほうが安心感がある。お迎えは、雨の日は混雑する。小学校の教室の下に幼稚園を作っているというのを、テレビで見たことがある。敷地が無いなら、それもいいかなと思う。	女性	乳幼児教育
・ 大きな学校の力はあると思うが、子どもたち一人ひとりを見てほしいし、大事にしてほしい。子どもが減っているからお金も減らず、ではなく、その分丁寧にみてほしい。幼稚園の定員を20人位にするとか。どんな子でも受け入れる幼稚園があるといいと思う。中津川は保育料の安さがいい、と思う人もいると思う。	女性	乳幼児教育
・ なんでも相談は、身長も体重も測ってもらえるし、相談できる場があるのはありがたい。人が多くて時間がかかる点は改善してほしい。相談日以外で困ったときは、直接市役所に電話をして保健師さんに相談した。	女性	乳幼児福祉
・ 通園の「お迎え」が多くなった。両親共働きが増えたこと、バス代を節約するためなどから。バス代3000円/月。お迎えの車は敷地に余裕のある場所を指定しているが、園の中まで入ってくる方もいる。	女性	乳幼児教育
・ 共働きの保護者が増えたのはここ10年ぐらい。大きく変化した。	女性	乳幼児教育

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 不審者などの危険を考えても、外で遊ぶことは重要。保護者のコミュニケーション能力も低い。特に乳幼児期の保護者で、自分の親や家族、地域に相談が出来ない人がある。その子供もコミュニケーションできなくなる。保育園に入る前の保護者は、子育てに対してとても吸収力があるのに、行政や周りが手を打てていない。行政は保護者の集まれる機会やヒントを提供できるとよい。対症療法ではない手当を。子供の社会性には幼児期が重要。行政が行う教育のイベントは生涯教育的なものが多く、子育てに忙しい世代は参加しない。やる気のある人は来る。来ようと思わない人にこそ、本当は必要。 	男性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 例えば企業が3歳までの保護者には年間数回の研修を義務付けるとか。それで企業に税金の優遇をすとか、休業補償すとか。3歳ぐらいまでの子育てで、以降の成長が結構決まる。 	男性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 市内全体から通ってくるので、所在地区との密な関わりはあまりない。地域のお年寄りを訪ねていくことはあるが。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 登下園時には門に立って把握している。入り口を1箇所絞った。地域住民の遊び場という創立時の方針があるので、休日でも開門していて、小学生も遊べるようにしている。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 親のモラルの低さ、甘やかしが気になる。今の子は、簡単に物が手に入る。子供の頃からの躾・教育が大事。 	男性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 小さい頃は、障害かどうか分からなかった。ただ、集団の中にいると、空気が読めてない。 	女性	乳幼児福祉
<ul style="list-style-type: none"> 1歳半検診・3歳検診で分かるので、早期発見が増えている。 	女性	乳幼児福祉
<ul style="list-style-type: none"> 親が把握できていなかったり、障害を認められなかったりする。そういう子は家で叱られ、受け入れられていない。その結果、ひねくれたり暴力にでたりする。 	女性	乳幼児福祉
<ul style="list-style-type: none"> 傾向を見つけた時に、どうやって親に伝えるかが問題。伝える制度がない。 	女性	乳幼児福祉
<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島と比べて、病後児保育がすすんでいない。中津にもあれば、働きやすくなる。 	女性	乳幼児福祉
<ul style="list-style-type: none"> 恵那市は幼稚園が民間委託(指定管理)されているが、中津もそうなのでは？先生方が心配している。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 幼保一体化や民間委託は必要に応じていかなければいけないと思う。 	男性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 20年勤務しているが、親の生活スタイルが変わってきていると思う。岐阜の幼稚園等情報交換する機会があるが、比較して杉の子の親御さんは熱心で誠実な方が多く、ありがたいと思う。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 遊び方が変わった。自然の中での遊び方を知らなくなって、屋外では遊具、砂遊び、サッカー、お団子づくりぐらい。近所の年長児に教えてもらう機会がなくなったと思う。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 園児約230人。3-5歳クラスと、満3歳児のクラスが1つある。以前に比べれば園児は減っている。定員が280名だが、300名超えた時期もあった。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 岐阜の幼稚園では、クレマー的な保護者が多いと聞いた。杉の子ではそういう保護者はいない。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 掃除は1日2回行い特に気を付けている。園者が増築を重ねていて死角が多いので、けがなどにも特に気を付けている。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 公立の幼稚園はお散歩が時間割のように組み込まれているが、杉の子は私立なので、毎日散歩はなく、その日の状況で決めている。5-6月は週1回お出かけがある。秋は運動会など行事があるのでそれに絡む。自由時間が多いので、外でめいっぱい遊べるので良いと思う。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 以前はピアノやタンバリンの指導などしていたが、琴の方が指導しやすい。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 家庭で育てるべきものは、家庭でと思う。集団生活にも影響する。とくに躾の面。食事で肘をつく、立膝をするなどは注意しても直らないので、家庭での躾が重要。「お行儀よく」の意味が解らない若い保護者もいる。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 公立幼稚園とは交流がないので、全く分からない。情報交換の機会はない。私立幼稚園とは交流の機会がある。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 臨時で公立幼稚園に行っていたが、先生の感覚が違う。 	女性	乳幼児教育
<ul style="list-style-type: none"> 公立の先生はゆったりしているが、私立の先生は走っている。公立はクラスに複数の先生、私立は1人で見ないといけないから。 	女性	乳幼児教育

意見	性別	項目
・ 園自体は就学や特別支援児のことなどで関わることがあるが、クラス担任はほとんど関わりがない。	女性	乳幼児教育
・ 公立の教師は教員組合などがあり、市の職員とつながりがあるのだなと思ったが、私立はつながりがない。	女性	乳幼児教育
・ 公立幼稚園に発信する情報を私立にも流すようにお願いをしている。幼保小連携で情報交換する機会が出来てきたが、まだ講習会情報など知らないことも多い。	女性	乳幼児教育
・ 恵峰学園(各幼稚園、児童館)との情報交換はあるが、恵峰会での交流は園長先生のみ。	女性	乳幼児教育
・ 以前の加子母や付知の乳幼児相談は100%近い参加率で、参加しないと仲間外れになりそうな雰囲気があった。今ではそこまででもない。行政の取組も生涯学習的な、来たい人は来てくださいというスタンスになっている。	男性	乳幼児教育
・ 「今日も散歩だった」と息子が言う。遅く育っている。野菜のことも自分より知っている。	男性	乳幼児教育
・ 自分の弟や妹が幼稚園の出身。それを見ていて自分の子も入れたいと思っていた。他の保育園を見ると床暖が入っていたりしていいかな？とも思ったが、結果、いまの幼稚園にすることで、子どもたちは冬でも元気良く外で遊ぼうとするし、良かったと思う。小学校の敷地内に幼稚園がある。プールも一緒。小学生を見ながら育つのもいい。幼稚園はこのまま残してほしい。	女性	乳幼児教育
・ 幼保施設と小学校1年との触れ合いもある。古い園舎なので、耐震とかも考えないといけないが、ここを小学校の教室にしようという話もあったりするが、幼稚園はやはり小学校の近くがいいので、土地を探している。	女性	乳幼児教育
・ 幼稚園が小学校のプールやグラウンドも使えるのがいい。小学校との連携を考えると近くにあるほうがいいと思う。	女性	乳幼児教育
・ お迎えが必要な所に住んでいるので、幼・小に子どもがいると迎えの時に近くていい。	女性	乳幼児教育
・ 幼稚園は35人定数。昔からの定数。30人にしてほしい。	女性	乳幼児教育
・ 教育施設がしっかりしていて、子供がレベルの高い教育を受けられれば、中津川に住みたいと思う人は多いと思う。	男性	学校教育
・ 子供が多いので、子供の人間関係の話も聞く。今後リニアなどで工事が増えた時、通学路が変更してくることもあると思う。リニア工事、開通後には子供が転校してくるだろう。	男性	学校教育
・ 苗木などでは、小中同一の校区なので、高校に行くと苗木だけで固まってしまうという話を聞いたことがある。	男性	学校教育
・ 中津では小中の学区が入り乱れているが、それが普通だと思っているからあまり問題に感じていない。	男性	学校教育
・ 幼児検診の時から、同じ幼稚園、同じ学校に行くならば、仲間づくりが一度で済む。進学がバラバラになる校区では仲間が何度もリセットされて親は大変な面がある。乳幼児健診と、乳幼児学級は全く別のメンバーの集まりになる。	男性	学校教育
・ 発達障害児童は、今後増えていくと思う。知的障害は別問題として、コミュニケーションが出来ないのは、やはり幼児期の育て方に依ってくると思う。ここの手当ができれば、いい町になると思う。	男性	学校教育
・ 自分は帰らなきゃという想いがあったので、子供にも地元のことを知ってもらえる活動が大事。今ある自分ができたのは、ここで育った経験のおかげ。	男性	学校教育
・ おとなしい親でも、先生が気づいて引き上げてくれるような、先生も発達障害の理解を深めてほしい。	女性	学校教育
・ 新卒も講師も受講する、先生対象の発達障害の研修会があった。しかし、各学校で対応が違う。	女性	学校教育
・ 部活は勝利至上主義はつらい。楽しんでできるといい。	男性	学校教育
・ PTAの母親委員会主催の中学生親子料理教室があった。親子で台所に立つことが少ないからいい経験になったという感想があった。	女性	学校教育
・ まちづくりは人づくり。まちの力とは市民力であり、教育力はその元となる。中津川で教育を受けるからには、中津川の良さを学ぶべき。	女性	学校教育

意見	性別	項目
<p>「恵みの森づくりフォーラム2013」でモア・トゥリーズ(坂本龍一)の話にあったが、木材をどんどん使って更新していくべき、上流の森が空気や海を養っていることをみんなが理解しているか。市や市民が理解すれば、利用・保全のサイクルの仕組みが出来るのではないか。</p> <p>自分達(民間)だけではPRが下手なので、官民共同でPRIに取り組んでいきたい。付知・加子母にはモデル住宅があるが、旧中津川にはない。財政難の中作るの難しいが取り組んでいきたい。</p>	男性	学校教育
<p>昔は障がい者(児)を外に出さない親が多かったし、異質な目で見られることもあった。今は外にどんどん出すようになっている。障がい者を普通のことなんだと思えるような教育をしてほしい。</p> <p>子供はナエギの小中学校に通ったが、卒業後もみんなが特別扱いしないで声をかけてくれる。</p>	女性	学校教育
<p>学校統廃合、適正化は地区割りも関係なしで行うのか？区割りで決まると、却って遠い場合がある。しかし学校区と行政区が別々だと面倒なことになるかもしれない。</p>	男性	学校教育
<p>中学生からは部活を学校間で融通(複数校で1つの部)するようになってきているらしい。</p>	男性	学校教育
<p>大学のOBと愛知と岐阜の教育の違いを話した。岐阜は中学まで教え込まれることなく、高校で教え込まれる。愛知は進学校でラグビーの強いところがあるが、3年間徹底的にラグビーをして浪人ありきで大学に入る。中津は浪人はまずいない、現役のみ大学に行く。中津の人がおとなしい理由は中高の教育にもよるのかなと思う。</p>	男性	学校教育
<p>加子母の小学校はとてもいいところ。子供も素直でのびのびしている。</p>	女性	学校教育
<p>子供の教育が中津川市では十分でないので、引っ越された人があると聞いた。教育面にも力を入れないといけない。</p>	女性	学校教育
<p>だいたい行事は続いているが、小中学校の組別運動会(タイダン協議)が無くなった。これで中学までのつながりがあった。</p>	男性	学校教育
<p>小学校は以前は学年220人いた(1クラス45人)。今は約120人。今は先生の雇用も考えて少人数クラスなのでは？小学校の人数が多いと言われるが、そうでもないと思う。</p>	男性	学校教育
<p>市内では1番人数が多い小学校だったが、東濃では多治見などもっと多い学校があった。坂本では小学校と中学校のつながりがない。</p>	男性	学校教育
<p>恵北の方では人数が少なく、1教室に複数の学年が勉強する状態で、これもよくない。</p>	男性	学校教育
<p>学校に対して不均等、不平等だと思う。福岡は人口5000人で4小学校、1万人以上の地区で1小学校。</p>	男性	学校教育
<p>中学校に行くのに自転車通学が許可制(部活がある子など)。市内の他地区ではOKな学校もある。子供には不利益で不公平。単一の小中学校では、団結は強まるが、競争や他との融合の経験ができない。</p>	男性	学校教育
<p>通学に多く時間がかかれば勉強する時間が減る。学力が低下しても当然じゃないか？小学校できちっとした教育を受ければ、中、高とスムーズに行く。学校は動かせないというが、視点が違うのでは？</p>	男性	学校教育
<p>12年後には人口減少するのは確実。坂本小を2つにということではなく、全市で小学校区を再編成してほしい。以前、神坂小学校が津軽三味線を演奏して素晴らしいと思ったと同時に、人数が少ない小学校だからこそ、三味線が行き渡るのだなと感じた。</p>	男性	学校教育
<p>12年後の中学校のことが心配。部活が出来るかなど。</p>	女性	学校教育
<p>高校の選択肢が少ない。</p>	女性	学校教育
<p>市民病院の先生方の宿舎の近くだったが、子供は中学から私立に行く子が多かった。医師の子供ならそれもあるだろうと理解した。でも自分の子供は、子供が自分で選択することを重視して育てた。今は市内の企業で給料も安い、中津の自然の中で働き甲斐があるようなので良かったと思う。</p>	女性	学校教育

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> クラス替えがない学校生活は問題。12年間同じメンバーだと、学力や立場などでずっと同じ場所に位置してしまう。クラス替えでリセットできるメリットがある。学校が地域の中心でもあるので、無くなるのは困るという地域住民の意見もあるが、保護者にとっては望ましくないのでは？ 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 子供の独り立ち、人間関係作りという面からは、人数が多い方が経験が得られやすいと思う。 社会性や、寝など個々の資質を高める役割を家庭や地域が担わなくなってきたので、学校教育が重要になってきている。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣が良く学力の高い子供と、そうでない子供とが顕著に表れ、また学力の差が拡大してきている。生活習慣が良くない子が増加傾向。ネットやゲームだけのつながりだったり、親子のコミュニケーションが希薄になっている。学習習慣をつけるには生活習慣の見直しから必要という考え方で、生活習慣の向上は親子のコミュニケーションにもつながる。アンケート結果では、親子の関係が希薄になってきている傾向が見える。インターネットツール、ゲーム、携帯などと上手に付き合うのは難しい。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 開業医の子供はほとんどが私立の中学校に通っているという話はあると思う。教師が家庭訪問で、保護者に出身大学を聞かれ、それっきり話をしてくれなくなった(信用してもらえなくなった)。という話を聞いた。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 合併後に恵北と先生が混ざって、一緒に研究をしたりと、合併によりよく変わった部分がある。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 先生の授業検定は、研修で取り組んでいる。指定校を決めて研究、研究発表会を行っている。 各学校に授業研究してもらって、指導するなど。効果は出ているが、中津川市の出身の先生は少なく、新規採用は県内市外からが多いので、3年経つと帰って行ってしまう。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 新卒採用の研修は重点的にやっている。岐阜は教員の給料が低く、愛知県が全国的にも高いので愛知に流れて行ってしまうこともある。教師もインターン制度のようなものがあるといい。学力が高くて子供とコミュニケーションが取れない人もいるので。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 学校の先生にも音楽、演劇などに情熱を注いでほしい。そういう先生が多いと活発になる。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 演劇の専門家などが出かけて行ってワークショップをするなど、外部から民間人などが指導できる仕組みがあると大人になるまで続けていけるのではないかな。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 外部からの指導は限られた時間ではあるが、子どもたちにとっては貴重な経験、時間となる。芸術は学校の科目以外での才能を発揮できる分野。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 歌舞伎などは学校以外で小さいころから親しみ、大人になって思い出してやる、地域密着で地域のなかで世代がつながれていく、そのどちらかが多い。手っ取り早いのは学校教育のなかでの種まき、機会を設けることではないかな。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 二中の耐震は全部終わっているのか？ 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 中津川市は先生が少ない。半分以上は他市出身。中津川市出身の教員を増やすべき。 	男性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが本当に少ない。だが、阿木に学校が必要。そうでないと12年後には高齢者ばかりの地区になってしまう。すごくさびしいが、少子化だから合併・統合するというのはおかしい。子どもが少ないなら少ないなりの学校にしてほしい。いま実際そういう話が進んでいるが、学校は人間のもとを作るところなので、阿木には保育園、学校があって当たり前と思ってほしい。若いお母さん達が乳幼児を預けて働けるようにしてほしい。阿木の診療所も毎日開いてほしい。何かをしないと益々過疎化が進む。友達の息子さんが引き籠り。他にも何人かいる。中学を卒業した子には相談や介入できない。阿木にもそういう人たちがいるので、そういう人たちが一歩を踏み出せるような取り組みがあるといいと思う。 	女性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 私立の学校に行っている人もいる。病院のお子さんとか。三菱の人たちも行っている。名古屋までとか。都会から来られた方とかはそうする傾向が強い。 	女性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 私立がどうかより、中高一貫校に行きたいというのはある。 	女性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 私の頃は小学校は4クラスあって、1クラス40人くらいいて、他のクラスの子は知らないほどだった。教室が足りなくなってきたと聞いたときに、また子どもが増えているのかとうれしかった。 	女性	学校教育
<ul style="list-style-type: none"> こんなに子どもが減っているのに学校を大きくしようとしているのか？ 	女性	学校教育

意見	性別	項目
・ 特別教室が足りないのでは？	女性	学校教育
学園都市構想により中京学院大学の周りは文教指定がしてある。耕作放棄地が目立つので、 ・ 土地を活用して全寮制の中高一貫校、インターナショナルスクールを作って学生をよぶといったことをすれば全国的に発信もできる。	男性	学校教育
・ インターナショナルスクールは、中国や韓国、ブラジルなどの子どもたちを対象とした教育が想定される。中津川市の住民を増やすという意味では、海外の人でもよいのではないか。	男性	学校教育
高齢化で、急性期の患者に、痴呆も入っているケースも多くなってきた。市民病院だけでは何ともならない。全て揃っているような施設があればいいが、恵那も中津も全て手薄。広域で連携して、そのような施設があるといい。リニアによって、医者は来やすくなると思う。	男性	地域医療
・ 周産期医療も、恵那・中津それぞれで確保するのは難しいので、連携できるといい。	女性	地域医療
・ 看護師も地元志向が強くなっている。	女性	地域医療
・ 12年後、娘は結婚しているかもしれないが、中津は子供が産みづらい。産科医の獲得が難しいなら、助産師を増やしてはどうか。数年前、里帰り出産の制限を聞いたときは衝撃的だった。	女性	地域医療
・ 高齢化を肌で感じる。手術を受ける患者の年齢層も高い。	女性	地域医療
高齢になって、はじめて病気になって病院にかかる人もいるが、高齢になると再発も多くなる。 ・ そういう人が一度目の入院をチャンスにもらい、リハビリを通じて再発防止できたらいい。患者の、病気に対する知識も低いので、知識をもってもらおう機会にもなるといい。	女性	地域医療
介護が原因で家族が鬱になるケースもある。受診者から足がないという声もあるので、交通の不便さを感じる。東濃全域は糖尿病患者が多い。お寿司の味付けが甘い気がするし、スーパーの砂糖の安売りが多いのも気になる。	女性	地域医療
開業医とも、もっと連携できるといい。メディコポリス。本来は城下町のようなもので、全部地元から仕事をとってこれれば、病院に対する地元のありがたみも増す。開業医とも、お互い便利に使うだけではうまくいかない。人との交流も含めた組織づくりが大事。ICチップ等でデータを一元化し、患者はどこにでもかかれるし、地元医療材料屋があるし…というようにしくみづくりと投資を行政にお願いしたい。	男性	地域医療
・ 12年後は老老介護が増え、深刻になっていると思う。そういう人が開業医にかかりやすいシステムがあるといい。	女性	地域医療
・ 医院は多いが総合病院が市民病院しかない。混むし、利用しにくい。	男性	地域医療
・ 落合の医療機関は、診療所、歯科医。診療所は高齢者が多く、待ち時間が長いので若い人は嫌がる。	男性	地域医療
高齢者が増えている。子供のメタボの傾向は少ない。通学で歩くせいか。大人は糖尿病が増えている。春の田植え、茶摘み、秋の稲刈り、冬の漬物漬けなど時期により神経痛の患者が増え、80歳以上も現役で農業していることがわかる。ただ10年先は一体どうなるんだ、農業する人がいなくなるのではと心配になる。	男性	地域医療
・ 産む環境づくり。産婦人科と、病院。市民病院に勤めたくない医療関係者が多いと聞く。多治見や名古屋に行かないと産めないかもしれないと聞く。	女性	地域医療
・ 子供が少なくなってきたのに、柔軟性がない。子供の検診で歯ぎしりのため歯医者に行くように言われたが、医療機関は紹介できないと言われた。中津に詳しくないので困った。	女性	地域医療
医者、予防接種。30分かけて行って、待つ。近所の人には順番とってもらったりして割り込まれて。子供をあやししながら大変だった。母からは昔は阿木でできたと思う。インフルエンザは最近恵那でも受けられるようになったが、それまでは大変だった。	女性	地域医療
・ 病院もかかりつけが恵那になる。	女性	地域医療
・ 検診も恵那でできればいい。	女性	地域医療
・ ドクターカーが多治見から来る。ドクターヘリが岐阜大病院に出来たが、県病院などにも設置して東濃地区一円をカバーできるようにしてほしい。	男性	地域医療

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 検診で引っかかって、精密検査を受けたが、なにも問題がなかった。そこで、機器のミスか、誰かのサンプルと混ざったと軽々しく言われる先生がいた。最初からもう少し精密な良い検診をしてくれば、市民の負担も医療従事者の負担も減るのでは？ 	男性	地域医療
<ul style="list-style-type: none"> 診療所は子供を見てくれなかった。病院の先生が厳しいことを言われるので、市内の病院に通う人もいと聞く。 	女性	地域医療
<ul style="list-style-type: none"> 財政難も理解できるが、乳幼児健診は福岡まで行く、小中学校検診も以前は診療所から中津の先生になった。診療所の先生だったら、かかりつけなので何かあった時に安心なのに。 	女性	地域医療
<ul style="list-style-type: none"> 賢い貯蓄、ローンなど、大きいことでなくても勉強会をしている。そういう意識があるかないかで全然違う。働きたいと思えば、まず健康でないと出来ない。住民の健康に力を入れてほしい。会社は健診100%受診だが、行政だと4割なので、受けてない人が透析になったりする。健康(予防)ということを中津川市全体で、保健士さんなどと考えてほしい。 	女性	地域医療
<ul style="list-style-type: none"> 病院が少ない。病院の充実をお願いしたい。選択肢が無いので、身内を名古屋にまで連れて行った。大きいところがあるといい。 	女性	地域医療
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが小さいので、病院のことが心配。子どもに何かあるのは、休みの日か夕方から夜中なので、診療所に電話したが「診療時間外に電話しないで下さい」と言われた。それで仕方なく救急に電話した。山道を病気の子供を気にしながら運転するのは大変。 	女性	地域医療
<ul style="list-style-type: none"> 阿木には病院がなく中津まで行かないといけなし。不便。観光客の急病、事故発生時、持病のある人のことも考えて。 	女性	地域医療
<ul style="list-style-type: none"> 働きながら子育てしていると、病院は土曜日も診療してほしいと思う。 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 院内向けの広報を担当している。組織が大きいと顔を合わせたことがない人がほとんどなので、何か起こった時に、知らない人同士だと摩擦が大きくなる。その摩擦を少しでも減らしたい。団体スポーツでも大きい声を出すと効果があるように、活発な広報は効果がある。 	男性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 院外広報を担当している。あったできごとについて報告。来院する患者さんに、役立つ情報を提供したい。 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 以前、名古屋の病院で働いていた。中津市民病院は、新人が入ってくる人数は少ないが、離職率は低い。新人を大事に育てている。新人看護師の1年以内の離職率が7年間0%。 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> もし市民病院が特化した病院だとしても、遠方から来たら泊まれる所があって、入院している家族の安否が確認できて…というような、インフラも含めた総合的な整備が必要。 	男性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 患者は、病院に来れば治してもらえと思って来ているが、それに沿えない場合もある。そういう方に対して、もっと寄り添うことが大事？ 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 病院側も、一生懸命手を尽くしているのに、医療事故＝損害賠償問題になるのは悲しい。 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が退院する時に、入院前と同じ状態では退院できない。家族は入院前と同じ状態になることを望んでおり、家族の想いとズレがある。 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 患者・家族の権利意識が高くなってきた。現実を知らないのに要求は高い。 	男性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 家族関係の変化により、退院調整の難しさが出ている。かつては退院調整係など必要なかった。 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 内科の初診ができない、という広報が、いつのまにか噂で全ての初診ができないように勘違いしている市民が多い。 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 初診を断るという体質は直さないといけなしが、ついで、とか、便利とか、なんでもかんでも来られると本来の医療ができなくなり困る。 	男性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 12年後、市民病院があつてよかったと言ってもらえるような市民病院でありたい。 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 夜、子供が熱をだした時に市民病院に電話したら、そつげなかった。小児科の医師が常にいるわけでもないし・・・。 	女性	公立病院
<ul style="list-style-type: none"> 救急車で数回運ばれたが、市民病院から断られた。恵那や多治見に行った。阿木は中津川市なのにとすると不信感がある。 	女性	公立病院

意見	性別	項目
市民病院は中津市民のみで里帰り出産はさせてくれない。自分の子供が子供を産んだ時には見ていてあげたいのに、市民病院では受け入れてくれないから、子供の所まで通わなければならない。	女性	公立病院
市民病院に先生が来たくないと聞く。	男性	公立病院
医療面が心配。市民病院に皆行きたがらない。時間がかかる、先生の質、機器の充実など。県病院の方が信頼できている人が多い。開業医はそれなりに施設が充実していいが、大きな病気の時に困る。坂下病院の方が良いという人もいる。高齢化に対応できる医療が必要。	男性	公立病院
市民病院は土・日休みなので、利用したくてもできない。有休をとっていくのも難しい。土曜の午前中だけでもしてほしい。	女性	公立病院
恵那の病院は土曜も診療を行っている。	女性	公立病院
障がい者支援施設、幼稚園・保育園・学童保育所、託老施設の充実が必要。少子高齢化のなかで、市民病院は里帰り出産ができないので、産婦人科の拡充が求められる。ホスピスの併設なども必要。	男性	公立病院
今年初めて「SOLAR BUDOKAN」(ロックフェス)を実施するが、とてもよいと思った。成功すれば中津川の知名度もあがると思う。	女性	文化振興
画材商。美術芸術も歴史と一緒に観光の目玉にしたい。前田青邨の記念館がないのが残念。大切になくては。	男性	文化振興
せっかく合併したのだから、中山道のまちなみを活かしたまちづくりをしないと、文化の面でももったいない。	男性	文化振興
妻籠は景観を壊さないようにものすごく努力している。中津川は景観条例はあるものの、そこまでしていない。	男性	文化振興
市外からのお客様を地元の方が案内するケースはかなりある。	男性	文化振興
中山道案内ガイドなども登録して、無料で案内できるようにしてもよい。	男性	文化振興
蛭川音楽祭(保育園～中学生)などに一般も参加するなどしてみたら、交流が生まれるのでは？ ダンスや笛など個々に活動しているが、組み合わせなければいろんな進化があると思う。世代別で活動することが多いので、世代間交流できる機会があるといい。	女性	文化振興
映画館がなく、小牧まで見に行っている。日常的な娯楽も必要。	女性	文化振興
リニア関連の鉄道博物館ができれば、鉄道ファンが絶対に来ると思う。	女性	文化振興
都会の人は中津川の素朴な所を気に入ってくる人は多い。恵那では文化祭(?)があるが、中津のまちなかでもイベントで人が呼べれば。	女性	文化振興
レジャー施設が殆どない。働く世代30-50代のレクリエーションの場があまりない。子供やお年寄りの補助や事業はあるが、働き世代のことももう少し考えてほしい。	女性	文化振興
恵那と中津を比べても、中津は文化に対する力の入れ方が低いと思う。若手の作家もいる。前田青邨の記念館が出来れば、高齢化して保存が困難なコレクターの作品の受入場所にもなる。	男性	文化振興
仕事を通じて文化的なものに接する機会があると、中津は文化的と実感するが、知らない人が多い。活かしていないと思う。	女性	文化振興
名古屋にいた時、くりきんとんがおいしいなど、中津に対するイメージを持っている人が多かったの、そういう文化や名産などは残してほしいと思う。	女性	文化振興
文化的な財産があるのに、知らない子供が多いし、自分も具体的には教えられない。学校教育で地域文化のことを教えてほしい。 市内放送の音楽を島崎藤村の「椰子の実」にする等、工夫してみてもいい？	女性	文化振興
幕末の頃の中津川には時代を読み、情報を集めて、自分たちの生き方、行動を決めてきた人たちがいた。彼らは中央の師匠に習って和歌・俳句を嗜み、中央の文化を積極的に取り入れることにも熱心だった。その中で旭座を中心とした芝居も楽しんできた。特に和歌・俳句は全国的にみてもトップレベルの水準だった。中津川は豪農・豪商が多く、文化のバックボーンとなったのは中山道、飛騨街道など交通の要衝として運搬業をベースに稼いだ経済力。	男性	文化振興
今の芸術文化は、文化会館ができた昭和47年頃に比べて停滞しているのを感じる。新しい総合計画のなかで、どう持ち直すのか、かつての中津川をどう取り戻すのかは人づくり、人を育てる環境づくりにかかっている。	男性	文化振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 今住んでいる人が、住んでいてよかった、住み続けたいと思うこと。芸術文化は住み続けたいと思うアイテムのひとつとして大きな役割を果たす。また、中津川へ来たい、中津川で何かやってみたい、中津川の人と交流したいという魅力ある町にしたいといけな。人間の知恵をいかに発展させるか、そのためにどう投資するかではないか。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 謡曲などは、親の世代までは周りがやっているから抵抗なしに自然と入っていった面がある。昭和40-50年代はやる人を集めるのに苦労はなかった。ここ20年は、PRなどしてもほとんど新しい人が入ってこない。中津川は以前から伝統芸能の基盤があったが、若い人たちは時間のかかること(口伝)を敬遠する傾向があり、後継者をどう育てるかが悩み。練習場所、指導者の確保の問題もあるが、取り組みたい、やってみたいと思う人を拡大する方法が見つからない。伝統を引き継いできているので、何とかつないでいく活動をしていきたい。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 中日新聞が岐阜県美術館で前田青邨展をやった時にかなり盛況で、初めて黒字となったという。そうしたものが中津川に残っていることはすごいこと。前田青邨美術館が閉鎖中なので、ぜひ町の中で復活してほしい。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 前田青邨、島崎藤村など、中津川と縁のある人がいることは大きいこと。そういう人に負けないものを創ろうという後継者がいることが大事。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 街道文化ということであれば、歩く途中に美術館があってもよい。リニアができて中津川で降りてもらう場合、メインは中山道。中山道まではすぐなので美術館があれば中山道沿いが面白い、ということになる。高山も祭りがあるだけ。ほかのシーズンでも人が集まるように何とかならないか。余所から絵を借りて展示するにしても一定の設備が必要となる。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> かつて文化学園都市という目標を掲げたことがある。例えば、「芸術文化都市・中津川」というような大きなものを目指すことができるまちだということに、もっと自信をもっていいのではない。そういう思い・希望をもっても十分耐えうるまち。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 芸術文化のまちのシンボルとしてリニア中津川駅近辺に芸術文化会館をつくり、その建物を活かす人間を育てていくことが必要。美術館、劇場、図書館などの複合的な施設のイメージ。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 中京学院大学のなかに文化領域が増えていくとよい。市としても大学との連携を進めているところ。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 小中学校は音楽の授業、高校は部活動があるので楽器を演奏する人は比較的多く、バンドの数も多い。合唱団もあるが、歌を歌う人は比較的少ない。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 演劇部があるのは中津商業と中津高校。コンクールで上位に入る実力をもっている。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 文化会館の元館長は芸術文化に造詣が深く、アーティストからも一目置かれていた。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 東京芸大の教授と親しい人を通じて大物アーティストが訪れるなど、そういう下地がある地域。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> フォークグループの土着民の拠点だった付知のことり座に小室等が来るなど、単発で時々中津川にきているアーティストがいる。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 中津川といえばフォークジャンボリー。文化の基本は遊び、遊び心の発展系。そういう良さ、楽しさを広げたい。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> なぜ図書館の計画をつぶしたのか、という気持ちがある。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 中津川市という広すぎて、ゾーニングをどうやってするのだろうかと思う。また、図書館は絶対に作ってほしい。今の図書館の階段は壊れていて、お年寄りには危ない。図書館職員も一生懸命活動しているのに、建物が古く使いにくく、できることが限られている。図書館が無理なら公民館でも。恵那市の図書館はとてもいいと聞いている。お年寄りと子供にやさしいまちづくりをしてほしい。 	女性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 音楽祭は良かった。結構有名な人も来ていた。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 音楽のある町、音のある町、になるといいと思う。夢みただけけれど。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> バンドの人たちが演奏する場所があるといいかも。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> 図書館が出来なかったのがすごく残念。図書館は恵那のものを利用してしまおう。駐車場も狭い。 	女性	文化振興

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> ・ 可児市では文化創造センターで、優良な映画や演劇などを安く鑑賞できるようにしており、中津川からも多くの人々が利用している。中津川も独自で芸術総合センターというようなものを作って、市の中で文化を発展させてほしい。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 加子母の芸術村(村内で指導等を行うことを条件に芸術家が入居)のように、学校跡地を開放して若い芸術家を招いて定住してもらうようなことをすれば、すぐれた芸術家が集まるようになるのではないか。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 可児市の文化創造センターは、俳優や演出家が泊まり込みで創作活動を行い、それを発表することができる。文化会館が老朽化していて建て替えの時期を迎える。リニアが出来れば東京からも近くなるので、思い切って高度な芸術家が活用できる、宿泊など幅広い機能をもった施設を考える必要がある。若手の芸術家を育てる観点からも有効。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元に映画館がひとつもない。ホールはバスの運行数も少ない。行事のあるときにはバスでピストン輸送するような体制がとれると、利用者も増えるのではないか。文化面から、できれば市内でよい映画を鑑賞できるようになればよい。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 芸術村の方向性は民間移譲となっているので、現在無料の部分が有料となる。そうした面からも行政に支援してほしい。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内には美術館がない。観光の売りとして、中津川出身者の作品を鑑賞できる場所がほしい。すぐれた先人がたくさん居ながら、その作品は岐阜県美術館まで行かないと見る事ができない。中津川や恵那は文化的水準が高いと言われてきたが、50代以下は関心が薄い。図書館だけでなく、美術鑑賞や自分たちの作品を鑑賞できるような場所、所蔵作品を鑑賞して、つないでいける環境づくりが必要。自然や景観にしても同じこと。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館が実現すれば、展示スペースや子どもたちが集い、学び、遊ぶ場所もできた。恵那市の図書館でも子どもたちがよく利用している。子どもたちが集まれるような場所を作ることが必要。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 東山魁夷の美術館、熊谷守一の記念館などがあるが、交通の便が悪い。貴重な作品を展示されていても、見に行く人がいない、見るができないという状態がある。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中津川公園の平和コーナーに、平和の灯りの設置などによる慰霊ができないか。広島から種をもらってきた平和アオギリも育っている。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平和祈念館を作って、戦前・戦後の資料を含めて残してほしい。坂下・川上・山口などからも満蒙開拓団に参加しており、こうした記録が忘れられないように、残していく必要がある。 	男性	文化振興
<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰か偉い人が産湯をつかった場所がある。それはどこで、誰かという話があるなら、そういうものを掘り起こして、人がこちらに来られるようにしたら。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料館には結構、歴史的な資料がたくさんあるので人が見に来る。地元の人が案内しているので、ガイド役となる人は入館料を無料にするなどの配慮がほしい。入館証のようなものを交付するなど。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> ・ お祭りの花神輿は、若い人に参加してもらいたくて約10年前に立ち上げた。女性も祭りに参加できる、戻ってきて参加してほしいという思いもある。 	女性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 花神輿は老人会の女性が花を作ってくれる。裏方さんの力もすごくあってありがたい。中学校の杵振りの衣装が古くなって、予算が足りないので地域の人々が1.2年生の衣装はボランティアが縫ってくれた。市全体でやるべきこと、地域で受け繋いでいくこと、それぞれが必要。 	女性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 杵振りは24歳までだが、踊る人が減っている。蛭川から出ていても戻って踊る人もいるし、学校の体育祭で踊ったりもする。続かないと伝統にならない。子供がいない、人がいないなど続けるのに難しさがある。地域の人には続ける気持ちがあるので協賛金も出してくれるが、それでは足りず、企業の協賛金も募るが、減ってきている。女性(お嫁さん)は、人をもてなさなければいけないので苦痛に思う人もいる。でも、子供達まで繋いでくれるのも女性(お嫁さん)であったりする。お嫁さんを大事にすることは、子供を大事にすることでもある。 	女性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> ・ 40年前には中津川というとフォークジャンボリーというように、昔から中津川には文化の下地がある。街道文化や自然環境に恵まれて文化が育ちやすく、歴史的に災害も少なく裕福だったことから残っている。歴史や文化を含めた売り込み方ができれば面白いのではないか。 	男性	歴史・伝統芸能

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 京都からの文化、江戸と京都を結ぶ文化のなかで育った。明治時代にアメリカへ渡った身内がいたのでは外国の文化に触れたり、大正初期には昔の旭座に東京の歌舞伎座を呼んで上演していたし、父親が学生の頃は旭座で学生の唄などを集めた催しなどもやっていた。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 文化面では余所から本職を連れてきて習い事をしてきたことは歌舞伎などの文化に影響があるのではないかと。これからは文化を絶やすことなくいけばよい。その基になる美術館などがなくなっているのは残念。一番売り出したいところがダメになっている気がする。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 伝統芸能では太鼓、三味線、舞踊ゆきこま会、ダンス、クラシックバレエなどに中学校まで参加している。高校や大人までつながっていかないとところがある。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 中津川を歴史と文化の町にしていくのがふさわしい。今は恵那市の方が力を入れている。中津川はまちなかでも中山道の風情がなくなりつつあり、寂れていくのではないかと。市として力を入れてほしい。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 全国的に見ても稀有な地歌舞伎。全国に散らばっているが東濃地域は集積しており、中津川だけでも5団体ほどある。学術的にも価値が高く、観光のひとつの手段にもなるので、外へ向けて発信できるようにしたい。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 保育園で歌舞伎を体験してもらった。公民館などでも子どもたちを中心に一幕演じることもある。子ども歌舞伎は各劇場で必ずやっているが、大きくなると市外へ出てしまい社会人で地元に残っているのは2～3人。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 歌舞伎は、近辺ではせまい屋台の上で芝居を演じるのが大半で、舞台上で演じるのは中津川ぐらい。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 地歌舞伎にしても、これから続けていくためには指導者の確保が課題。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 昔の行事等で8ミリをとったものも何処かにとってあるはずなので、そういうものを利用できないかと思ったりする。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 各地区のお祭りがある。知られてないお祭りもある。撮影してくれと言われたけど、断ったことがある。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 合併前はあった獅子舞なども無くなった。神輿は今でも出す。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 地歌舞伎、文楽、太鼓、踊りなどの継承を財政面でも支援してほしい。各地域の文化協会の活動が自然消滅しないように、市としても文化を育てていくという観点から支援が必要。中津川を対外的にアピールするためにも、芸術家、常盤座・明治座などを活かして、市としても積極的な取組をしてほしい。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 中津川は歴史的にも江戸と京都の中間地点で、明治維新の前の桂小五郎が隠れた場所や密談の場所など、発信されていない歴史的なものもたくさんある。歴史的な財産を発信していかないと、若い人が定住しなくなってしまう。 	男性	歴史・伝統芸能
<ul style="list-style-type: none"> 子供の数が、目に見えて減っているのが不安。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 米作りでも、ソバ作りでも独身男性が多い。消防団は半数が独身。集団見合いを市が企画しては？ 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 医療費や出産祝い金などの支援を実施して、中津にすればいいことがある、魅力を発信しなければ若者が住まない。高齢者の手当は厚い(例インフル予防注射で高齢者1500円、児童3000円)が、本来逆では？若い人に負担が多い。不妊治療なども高額なので支援があれば。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> お見合いを市で大規模にするとか。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 坂本は子供が多いと言われているが、古くからある地区ではとても少ない。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 人口は2050年には7500万人、1/3は65歳以上。出生の傾向が変わることはないだろう。人口が増える予測の場所が全国で2か所、長野県諏訪市の近く川上村はレタス栽培で農家1件あたりの収入が2500万円、夏に主に仕事をして冬は農閑期。都会から嫁いでくる人も多く、子供の数は1夫婦で3-4人ある。もう1ヶ所は名古屋の近く。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 加子母、付知、福岡あたりに住んでいると子供の教育のことが心配で、開業医の先生などは子供を全寮制の学校に出したりしている。交通費がかかる、そばに高校がないし、子供が増えていく要素がない。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 人口が増えないとお金欲しくても補助が減り、さらに過疎で悪循環。環境が良いから来るにはいいけど、住むには大変となる。お嫁さんに来てもらうには、気質の良い男性を育てなければいけない。 	男性	少子化対策

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 長野のレタス栽培で、1件平均2500万円の収入があり、収入があるからお嫁さんが来て子供も多いという地域の事例がある。定期バスがなくなり村民が困っているところ、スクールバスを活用して、子供以外を有料に、通学下校時間以外も走らせているという。文部省と国土交通省と管轄が違っても工夫してうまくいっている。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 思いやりが強い人が多い。まちづくりの基本として思いやりがテーマにできないか。少子高齢化の問題があるが、少子化は対策があると思う。高齢化は対策のしようがない。ならば、可能性のある少子化に取り組むべきと思う。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 小さい子を遊ばせられる施設も使いにくい場にある。駐車場のことも含めて使いやすい場所に施設を作してほしい。 		少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 子ども生まれたから辞める人はいない。休暇をとる人がほとんど。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 会社で結婚対策をするのはなかなか難しい。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 若い人たちは(結婚に)あまり趣味がないようで、どうしているのかと思う。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 将来を見据えて子どもを増やす努力をすべき。モデルになるように。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 結婚しない人が増えて、子どもが減った。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 高齢化して子どもは少ない。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 20、30代の人はいのに結婚しない。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが少ないなら思いきった政策ができる。子どもは医療費無料とか。3人目に100万円出すとか。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 安心して預けられて働ける託児所があるといい。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 農繁期は忙しくて姑には預けられない。乳幼児保育は本当に必要。乳幼児保育は料金が高いので働いてもそこで取られてしまう。結果家にいる。安心して預けて働けるようになるともっと産めるかと思う。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 3人目は無料といっても、仕組みが複雑なので使えない。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> リニアが通る頃には地元で小さい子はいないな、と思う。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 独身者が多い。婚活もあまりない。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 仕事抜きで中津川の男性と話すことはない。お稽古ごとで出会うということはあるが。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 婚活といわれると行きにくい。お稽古事とかのほうが入りやすい。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 子どもはここ10年減っている。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 子どもは減っている。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 今独身が多い。結婚しない人も多い。 	女性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化が進むことは以前からわかっているが、対策が出来ていない。子育てをしやすい環境を整えて、日本一子育てしやすい町ということを打ち出していく必要がある。 	男性	少子化対策
<ul style="list-style-type: none"> 事業者は少子化対策を言われる。県内に2000社以上の事業所が認定されているらしい。自分の子供も在宅勤務しながら子育てしている。しかし、里帰り出産が出来なかったり、診療所が見てくれなかったりと、産む時点で不安があり、少子化対策は進まないと思う。高齢者には手厚いが、子供には手薄だと思う。 	女性	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> 公園や遊び場が少ない。本町公園くらい。遊具も少ない。 	女性	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> 中心地から離れた場所に住んでいる子ども達が歩いて行ける公園があるといい。本町公園は町なか。 	女性	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> 予防接種予約をインターネットでとれたらいい。最近民間でも受けられるようになった。かかりつけ医にしてもらうのが一番いい。 	男性	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> 息子の友達(市外在住者)に、自分の土地の自慢を聞いたら、何もないと返ってきて残念だった。みんな、中津の自慢を言えるような子育てをするべき。 	女性	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> 田舎に住んでいる子供が、自然で遊ぶとは限らない(部屋でゲームとか)。親の関わりが大事。 	男性	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> 子供が、川や虫に触れあう機会が減っていて、虫に触れない子が増えている。 	男性	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> 遠方からきたので、寂しくて孤独で、育児ノイローゼになりかけた。保健師さんによる赤ちゃん訪問はよかった。 	女性	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> 夫婦共働きになっても預ける場所がないので、いつでも気軽に預けれる場所があるといい。 	男性	子育て支援

意見	性別	項目
・ 経営者のには、育メンも若干障害。突発的なことが起こっても、帰ってしまう。与えられたことに 対する責任感が低い。基本的に生活が安定しているので、そこまで求めない。	男性	子育て支援
・ 日本ではベビーシッターの利用はほとんどない。突発的な残業に対応してくれるような託児施 設があるとよい。	男性	子育て支援
・ 子供の調子が悪いと、保育園も仕事も休まないといけない。	女性	子育て支援
・ ずっと中津に住んでいるので、自然がいっぱいでよかったと思ったことはなかったが、子供を産 んでからは、子育てがしやすいところだと思った。	女性	子育て支援
・ 恵那出身、坂本在住。恵那よりも中津の方が子育てしやすい。こういう子育て企画が多く、子供 の人数も多く、友達がしやすい。	女性	子育て支援
・ 昔は幼稚園児も小学生と一緒に登校できたし、いろんな場所で遊べた。今は不審者情報もあり、 交通量も増え、小中学校も勝手には入れない。子供が安全に遊べる場所がもっと増えると いい。	女性	子育て支援
・ 雨の日はアピタくらいしか行くところがない。	女性	子育て支援
・ 近所に、歩いて行ける小さい公園が欲しい(ドラえもんに出てくるような)。免許や車がないと、 バスがないので不便。	女性	子育て支援
・ はなの木センターには本当に助けられている。職員も親切で、雨の日以外は毎日行っている。	女性	子育て支援
・ 今日のような、託児がある講座はありがたい。	女性	子育て支援
・ 困っているのは、土日の遊び場。	女性	子育て支援
・ 公園がないし、中津川にきたばかりで友達がいない。相談できる相手もないので、子供や母 親同士が参加できるイベントがもっとあるといい。	女性	子育て支援
・ もともと中津にいた自分でも、いざ子育てをすると、どこに何があるのか知らなかった。もっと基 本的な情報があるといい。	女性	子育て支援
・ 情報は、子育てマイページや、なんでも相談の時の保健師さんからの紹介。公式サイトがしっ かりしていると助かる。	女性	子育て支援
・ 外に出るキッカゲがたくさんあるといい。誰かと話すだけでも気が紛れる。	女性	子育て支援
・ お金を払ってでも、こういう講座に参加したい。	女性	子育て支援
・ 子連れOKの飲食店情報が欲しい。座敷があり、子供が騒いでも大丈夫なところ。ママ会できる 所はチキンハウス・まるち・かま濃・サガミくらいしか知らない。	女性	子育て支援
・ 坂本駅はエレベーターがないのでベビーカーが大変。	女性	子育て支援
・ 公民館講座に、託児ありのものがいくつか掲載されていた。参加してみたい。	女性	子育て支援
・ 子育てサークル等は、地域差を感じる。活発なところと、一つもないところがある。	女性	子育て支援
・ 今日初めての利用。今日のイベントはネットで知った。普段は西児童館を利用。工業団地の公 園はすばらしい。	女性	子育て支援
・ 今日初めての利用。普段は西児童館を利用しているので、児童館のカレンダーを見て今日の イベントを知った。	女性	子育て支援
・ ここはよく利用している。おもちゃが多いしキレイだし、イベントがない時もよく利用している。坂 本駅に、子供を連れて電車を見に行くことも多い。	女性	子育て支援
・ 滋賀出身。ここには、簡単なお菓子作りとかを教えてもらえるので来る。中津川市で驚いたこと は、ほうば寿司と、ひなまつりが一か月遅いこと。	女性	子育て支援
・ 4月に広島からきた。中津はコミュニティの規模が小さいので、顔見知りになれるし利用しやす く、子育てもしやすい。	女性	子育て支援
・ 困った時は、社宅の同じ環境の人たちに相談。ファミサポも利用してみたい。	女性	子育て支援
・ HPでイベントのお知らせがあるのは助かる。子育てマイページもすごくいい。子育てサークル には参加するように心がけている。情報源は口コミ。	女性	子育て支援
・ 中津川は、他市に比べて、無料の予防接種が多いのがあるがありがたい。	女性	子育て支援
・ 子供が年子でイライラしてしまうことが多いが、ここの先生は優しいし、夏はプールにも入れて もらえるし、ここにくると子供も自分もストレス発散になる。今は坂本のアパートに住んでい るが、家を建てるとしても坂本に建てて、ずっと中津にいたい。	女性	子育て支援
・ プラザで働いている人が、自分が幼稚園の頃の先生で、親身に相談にのってくれる。	女性	子育て支援
・ 戦争の疎開で母親の里でこちらに来た。子供時代は川遊びができた。今は危険で禁止してい るようだが、残念だ。どうにか遊ばせる方法がないかと思う。	男性	子育て支援

意見	性別	項目
・ 子供が里帰り出産をしたが、民間しか利用できず機関が少ない。親の方が子供の所に行ったりすることになる。	女性	子育て支援
・ 子どもたちはコミュニティを作るのが苦手。スポーツでも個人競技を好み、チームスポーツは参加者が集まらない傾向がある。	男性	子育て支援
・ 休みの日に子どもと外にちょっと出かけるところは、中津川には結構ある。	女性	子育て支援
・ 子育て中の人が多い。小さい子がいる人より、高校生がいる人の方が、送り迎えとか、お弁当作りとかで大変。	女性	子育て支援
・ 保育園の選択肢が少ない。結局私立になるが、一生懸命働いてもそこにお金が行くことになる。今は共働きじゃないとやっていけないので、少子化対策として保育園を増やしてほしい。今は良くなってきたようだが。	女性	子育て支援
・ 学童もすごく負担。大変だから預けているのに、運営が父母会なので、父母会の活動をやろうと思うと仕事が終わった後の深夜作業。いろいろ問題もある。	女性	子育て支援
・ 夏は真っ黒になるまで川遊びをしている。体力が小さいころからついている。キッズサマー(祭り)に子どもがはじめて参加した。ファミサポで、お母さん達が子育て支援のサークルを立ち上げていて、活動している。阿木の子どもたちを地元で見るとい活動ができればいいと思っている。また、高齢者の送迎もできるといいと話している。	女性	子育て支援
・ 予防注射がここで打てたらいい。市役所で順番をとってくるのは町なかの人の方が優位。	女性	子育て支援
・ 警報が出ても会社は休めない。子どもは一人で留守番させる。	女性	子育て支援
・ 学童は大変なのでやめた。月1回の集会、掃除の日、役員決めなど、気が重くて。	女性	子育て支援
・ 学童を学校などで運営してもらいたい。	女性	子育て支援
・ 夏休みだけは学童があるが、先生を集め、時間割を組み、毎日お弁当で大変。同居なので、来年からはやめたい。	女性	子育て支援
・ 教育のことは不安だらけ。習い事をしてないが大丈夫か？など。	女性	子育て支援
・ 習い事も働いていると送り迎えが大変でできない。平日はまず行けない。土曜に集中させる。	女性	子育て支援
・ 塾が少ない。選択肢があまりない。	女性	子育て支援
・ 自分が育った時は公園がいっぱいあったのに、今はあまりないし、遊具も撤去してある。公園を増やして欲しい。遠くにあるが、車で行くのもどうかと思う。小学校も遊具が少ない。昔からあるような遊び道具がほしい。	女性	子育て支援
・ 子ども(に関する政策)にお金をかけてほしい。	女性	子育て支援
・ 老々介護をしている人や、障害者をみている人の、息抜きができるような場所があるといい。	女性	高齢者福祉
・ 現在ボランティアで施設や小学校の〇〇体験などしている。高齢者や障がい者の憩いの場所を作してほしい。	女性	高齢者福祉
・ 駅前を拠点として交通を集中させて、センター施設(病院、美容院、公民館など公的なもの)を整備するのがいい。全国各地で取り組んでいるらしい。お店屋さんも入ってくれば。	男性	高齢者福祉
・ 育児と介護のこと。育児は先が見えるが、介護は先が見えない。きりがつかない。結局できない。他県から来た人が親を引き取ってみななければいけないと、介護の問題がある。また女性が働き続けるにはどうするか。	男性	高齢者福祉
・ インターネットなどで情報は全国均一になってきているが、医療面などでは心配がある。名古屋のお客さんで田舎に住みたいが、医療面が不安(機関まで時間がかかる)という話を聞く。高齢化社会を迎え、若者の職も重要だが、高齢者のケアが充実できれば産業としても成り立って、受け皿にもなっていくのでは？	男性	高齢者福祉
・ 介護のこと。子育てが終わってホッとして自分の時間が過ごせるかなと思うと介護が来る。高齢化対策にお金がかかると、子育てにお金が行かなくなるのかな。子育ての事は一生懸命やってきたので、すごく良くなってきたけど、介護はまだ追いついてない。急激に高齢化が来たので。その辺を中津としてどうやっていくのか。来てもらっても、その人たちが高齢化した時のことを考えていけないといけないのでは。国や県、市の考えもあるので。介護のことは医療と繋げて早急にやってほしい。	女性	高齢者福祉
・ 高齢者で運転しなくなると、活動が制限されて認知症が始まることもあるらしい。	女性	高齢者福祉

意見	性別	項目
・ 独居老人が多いので、さのやが始めたような宅配サービスを、他も始めれるような補助があるといい。	男性	高齢者福祉
・ 親が年を取ってからや、亡くなった後の支援が市でできるといい。	女性	高齢者福祉
・ 父の介護保険の申請をしているが、どこも受け入れストップばかり。	女性	高齢者福祉
・ 介護の現場で感じること。独居が多い。老々介護が多い。自分はまだ年寄りじゃないと言って、施設に入りたがらない人もいる。	女性	高齢者福祉
・ 介護が必要な人が困っていること。買い物に行けない。火が危ないので食事を作れない。排泄のこと。あるもの全て食べてしまうと、食事管理のこと。	女性	高齢者福祉
・ 12年度は、歩いて買い物に行けて、介護に不安がない中津川に住みたい。	女性	高齢者福祉
・ JAIに「まるごと宅配」というシステムがある。宅配の時に声掛けもある。独居が増えていくので、こういうシステムはいいと思う。	女性	高齢者福祉
・ 入浴と食事だけではなく、少しリハビリができるようなデイサービスが増えるといい。	女性	高齢者福祉
・ 高齢化を地域で支えるシステム作りをしてほしい。看護師も介護しながら勤務している人が増えてきた。交通の便による、地域格差もある。	女性	高齢者福祉
マレットゴルフの総代をやっている。何事も継続してやるのが健康維持に繋がる。小さなことでも目標を持って取り組むのが大事。リニアがきても、長生きしなければ見れないし乗れない。いろんな趣味があると思うが、体を動かさないと健康維持できない。マレットゴルフは女性にも適しているし、スコアをつけるので脳の体操になる。	男性	高齢者福祉
人生はロマンとファッション。自分の体を大事にすること。全てのことは自分の心から生まれる。スポーツは一切やらないが、新聞は全て目を通す。自分のことは自分でやる。「自分はもうダメだ」とは絶対に思わないことが大事。	男性	高齢者福祉
・ 消費税が4月から8%となるのに、年金は今年1%、来年1%下がる。健康保険や下水道料金も年々上がり、年々生活が苦しくなる。	男性	高齢者福祉
12年後は後期高齢者になる。その時に暮らしやすい中津であってくれとうれしい。農地があり、すぐ草だらけになるなど人材センターに頼まなければいけないが、お金はかかるし、年金暮らしたから大変。リニアの用地にならないかと期待していたが、コブシとハナノキの群生地でかからなかった。ハナノキは日本有数の群生地とのこと。	女性	高齢者福祉
・ 老人会で「ほっとサロン」を始めたが、集まれる方だけの参加で交通費を出している。お年寄りがわいわい交流して楽しんでもらえるような機会が大切。	女性	高齢者福祉
無尽で、託老所のような所を作って共助する施設があればいいのではと話している。デイサービスや施設を利用するのに抵抗のある世代でも近所の方となら接しやすいのでは？ノウハウや資金面など課題があるので、12年の長いスパンで考えてもらえれば。外に出た子供より、近所の人が大事。	女性	高齢者福祉
・ 老人ホームなど充実してきて、子が親を見ないで都市に出てしまう現象も起きていると思う。	女性	高齢者福祉
恵那市民だが、親は中津川市民で、母を見ていると買物難民だと思う。利用できる交通機関もない。車の運転もしなくなったので。その辺の手助けをしてくれないか。高齢者が幸せに暮らせる町をコーディネートしてもらいたい。(男性)	男性	高齢者福祉
・ 今は5人で住んでいるが、同居の家族が何をやっているかもわからない。	男性	高齢者福祉
・ 民生委員をしているが、「嫁さんがごはんをくれるけど、おかずは買いに行く」なんていう話を聞く。	男性	高齢者福祉
・ 食の好み合わないので、家族で一緒に食べなくなったり、作ってもらえなくなる。	男性	高齢者福祉
独居の人は、どうするのか。施設は高くてそんなに入れるところではない。病院も3カ月で追い出される。12年後には何とかならないか。市の施設でも古いので、車椅子の人が入れず、ボランティアの関係で手伝いに行ったことがある。障がい者でなくても高齢者だったら車椅子で行きたいとなるので、12年後にはそういう人たちに対応した施設にしてほしい。	男性	高齢者福祉
・ 子育てが終わったら、介護。	女性	高齢者福祉
介護保険もどういうレベルで受けられるのかよく知らずに受けている。ある程度勉強していないと使えない。市から情報が降りてこない。利用しようと思っても、何があって何ができるのかわからない。	女性	高齢者福祉

意見	性別	項目
・施設も入居させたいレベルが全く分からない。お金がかかる場所には入れられない。12年後までにはそのあたりもきちんとできているといい。	女性	高齢者福祉
・これから先、介護サービスに入れたくても入れられないという心配がある。お年寄りへのケアが大切なので、そういう専門職を増やしてほしい。	女性	高齢者福祉
・適応指導教室とカウンセラーがいる相談室が同じ建物にあるのは中津だけ。それは他の市町村が羨ましがらる。	女性	障がい者福祉
・障がい者が増える可能性がある。親御さんは健常者と同じ教育をさせたい希望があるが、学校も大変である。障がい者を支援する政策が必要。家族も働く時間を制限されたり苦労もある。	男性	障がい者福祉
・CBR(地域に根差したリハビリテーション)。炭作り、里山開発などの活動がある。	女性	障がい者福祉
・耕作放棄地を利用してレジャー農園を整備して、都会化からひとを呼び込む。障がい者も一緒に作業することもできる。	男性	障がい者福祉
・会の概要は、生活そのものを考える会。自分たちの生活をラビースで話し合っ課題を見つけて出来ることからしていくということで始めた。	女性	障がい者福祉
障がいをもつ親の集まり。軽度の障がい児と違っていくところがなかった。立ち上げ時は自立支援法の施行で混乱時期で、子供達の進路もどう考えたらいいか、先生もわかっていなかった。介護をつづける生活の中で、皆が不安だった。個人的に子供のために活動と考えたり行動すると介護者が壊れてしまうことが多いので、出来る一歩を始めようと活動した。 ・余暇生活からスタート。ブルや踊りの発表、創作活動などにより感動を体験できるようになった。好きなことをしているサークルと外部からは見られると思うが、働くこと、生活すること、余暇を過ごすこと、普通の人には当たり前にはできる漠然としたことだが、これらを探っていきたいという思いでしている。	女性	障がい者福祉
・障がいのある子供をずっと育てているが子が社会人になり、親としてだけではなく、介護者として自分を位置付けていかないと自分が壊れてしまいそうなので、そういう視点で取り組んでいる。	女性	障がい者福祉
・就労支援の場が各地区(坂本以外)にあるので、生活の場、余暇の場も各地区で作り出していければという思いで活動している。障がい者は普通に住み続けることにいろんな支援が必要。サービス利用のみならず、人とのつながりの面でも。	女性	障がい者福祉
・月一の活動以外の行事は文化祭、スポーツ大会。18年間続けており、会員の外部での交流関係もあるので、障害の方だけでなくいろんな方に声をかけている。40～50人で開催している。10月実施予定の運動会では、補助金をいただき障がい者スポーツの体験をする機会を得た。	女性	障がい者福祉
・車移動でICから市外へ出れ、子供は恵那の学校であったため、中津川の情報がなかった。ラビースの活動でやっと市役所の情報も入ってくるようになった。つながりをもつことが大切だし、それがまだ足りない。	女性	障がい者福祉
・企業側が、障害者説明会をしてくれるといい。	男性	障がい者福祉
・教育相談には卒業がない。学令を過ぎても、30代を過ぎても相談にくる。	女性	障がい者福祉
・中学卒業後の相談場所がない。支えがないと、親だけではどうにもならない。	女性	障がい者福祉
・子供が小学校2年生までは、多動で乱暴だった。今は中学生になって落ち着いているが、不安。	女性	障がい者福祉
・発達障害は、できる所とできない所の差が激しい。できる所を活かしたい。	女性	障がい者福祉
・一人一人、手厚く見て、元気に社会人になれたらいい。	女性	障がい者福祉
・重度発達障害は見た目では分かるが、軽度の発達障害は見た目では分からない。例えば、人と人との関わりができない・学習障害(国語はできないが、算数はすごくできる等)・学習困難(話す・書くはできるが、勉強ができない)・推量できない(人の顔を見て、空気を読めない)等の症状(ADHD)がある。段取りを教え、明確な指示と、終わりを説明するとできる子が多い。分かってくれる人がいれば、約60%は適応できる。	女性	障がい者福祉
・12年度には、具体的な支援や、声掛けがあるといい。	女性	障がい者福祉
・現在、つくしんぼに通う子は160人くらい。つまり1学年に30～40人いるということになる。	女性	障がい者福祉
・重度の障害ではないので、手帳がとれない。	女性	障がい者福祉

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> ゆりかごから墓場まで、というが、12年後は、発達相談ができ、つくしんぼがあり、かがやきキッズ(学童保育)があり、養訓や定時制があり、医療機関があり、18歳以降の相談場所があり、飛翔の里(現在は定員がいっぱい)のような働く場所があり…というような、全ての市民が安心して住める中津川になっているといい。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 発達障害は一般的に6.3%と言われるが、もっと多いと思う。実際1割はいるのでは。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 発達障害から引きこもりになるケースが多い。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 発達障害が原因の虐待も増えている。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 結局、施設措置されると国が25万円負担することになる。そこまでの間に、視点をかえて、行政が手を入れてほしい。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> インターンシップしながら社会に出れるような、学びの場が欲しい。まちなかや、バスが通るようなところがあると通いやすくていい。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が地域で楽しく生活できる、居場所があるようにしたい。21-26年度の計画にも書いてあるが、行政は支援までしかできない。ラブピースのような活動を支える人が増えていくことが理想。地域づくりと障がい者のリハビリがうまくマッチするような事業。たとえば障がい者用のトイレ、支援者にはその掃除などの支援をお願いする。地域通貨のようなもので、対価を支払うなど。 	男性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者も障がい者も自立が出来なくなった時点で急に生活の場が入所施設などになってしまう。通学中の障がい児で、入所先が空いたからと学校をやめて入所する例がいくつもあった。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 地域の経済状態から、お荷物と思われがち。居場所(作業所)があれば十分じゃないかという考えが多い。 社会性がないことを補うために、2.3時間でもコミュニティで働けたらいいと思っている人は多い。支援付のシェア住宅など。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 東濃単位でいいので、障がい者スポーツセンターなどを設けてほしい。福祉を学んだ人の就労の場にもなる。福祉モールの役割になってもいい。中津に設置すれば人を呼び込むきっかけにもなる。 役所の福祉機能を同所に集められれば、市役所の窓口をいろいろ廻らなくてよくなる。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> アクトス恵那が障がい者を受け入れることになったそうだが、一方でトラブルが発生するのではという懸念の声も聞こえてくる。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 職場で障がい者と一緒の職場にいて、その良さ、嬉しさを感じる。これを発信していかなければと思うが、どう伝えていけばよいのか分からないでいる。 経済面で問題があると言われるかもしれないが、障がい者が支えられるだけでなく、お互いに生きていることを支えあっている気がする。お金には換えられない感覚。発信できればまちの魅力にもなれるんじゃないか。 	女性	障がい者福祉
<ul style="list-style-type: none"> 古民家は下水の整備なども問題。 	男性	生活基盤の整備
<ul style="list-style-type: none"> 少し道が良くなり、抜けられるようになると、交通が増えて危険になる場合もある。 	男性	生活基盤の整備
<ul style="list-style-type: none"> 道路の改良は、部分的に行っていて計画性がないように感じる。災害時、通学路、お年寄り皆が良ような、全体的な交通整備網を10年とか長期の計画に基づいて効率よく整備すべき。 	男性	生活基盤の整備
<ul style="list-style-type: none"> 中津川市は山が多いので、なだれがあると危ないのでは。橋も多いが、橋のメンテナンスはどうなっているのか。環境整備をしっかりとしてほしい。被害が出る前に。すぐ対応してほしい。 	女性	生活基盤の整備
<ul style="list-style-type: none"> リニアに対して見えない部分が多い。路線の発表があってもピンとこない。関連して環状道路、アクセス道路が出来ると住居地区のイメージが出来ると思うので、早く道路の計画を説明してほしい。そうすれば、どんな生活上のメリット・デメリットが発生するのか把握できると思う。リニア駅によって発展する部分を説明するときには、今まで住みにくかった部分の改善も併せてこう変わるという説明が欲しい。道路整備なら、事故多発箇所などの改善も併せて考えるなど。 	男性	生活基盤の整備
<ul style="list-style-type: none"> リニアに関連する道路整備で、用地にかからず残る家のフォローが心配。これまでの動線の分断、抜け道が出来たらどうかなど。 	女性	生活基盤の整備
<ul style="list-style-type: none"> 道路が狭くて不安。救急車・消防車が現場に行くのに時間がかかる。 	男性	生活基盤の整備
<ul style="list-style-type: none"> 恵那を通らなければ中津に行けない。道を作るなどしてもらわないと生活圏が恵那になってしまい、中津の活性化にもならない。緊急時にも不安がある。 	男性	生活基盤の整備

意見	性別	項目
・ 公共水道がなかったので、戸当たり120万出して水道を引いたがその代り水道料金が安かった。しかし使用料が市で一律になってしまった。どうにかしてほしい。	男性	生活基盤の整備
・ リニアが来ることも考えて、土地の売買が盛んになる前に、メインの道路を作るべき。	男性	生活基盤の整備
・ 障がい者が生きるための福祉は水道・ガスなどのライフラインである。福祉は金がかかると言われやすいが。	女性	生活基盤の整備
・ 空き家が増えてきてさみしい。もったいない。いろんなタイプのシェア住宅が各地区にあったらいい。付知、加子母、福岡など峠があってそれぞれが遠いので地域で暮らすとなると各地区に必要。障がいや高齢であっても安全に暮らせるようにしたい。	女性	生活基盤の整備
・ 下呂と坂本間に高速道路の予定を聞いたが、加子母や付知の通勤通学の便がよくなるので実行してほしい。		生活基盤の整備
・ 線路から北の地区だが、下水が来ていない。進めて欲しい。	女性	生活基盤の整備
・ 県道沿いだが道が狭い。今度道路が出来るといいが、その時に広くしてほしい。	男性	生活基盤の整備
・ 商工会ではリニアが通るときに、下呂から中津川につなげる、高速道路は南北(静岡～富山)を通して下呂を通過させる要望を出したが却下された。若者の会合で、「昭和生まれの爺たちが、俺たちの中津川をつぶしてしまう」という話があった。俺たちのことである。高速道路も通せないような中津では情けない。通りさえすれば、ICで下すのは自分たちの努力次第。旅行会社は高速道路ありきでプランニングする。委員会もっと若者に託さなければいけない。	男性	生活基盤の整備
・ リニアの乗車料金が新幹線+1000円程度だということは夢が出来た。名古屋を通らずに中津から北陸ルートが実現する。	男性	生活基盤の整備
・ 高速道路が出来て地区が分断されて、回覧板を車で持っていかなければならない地区がある。リニアに合わせて道路が出来ると同じようなことが懸念される。	男性	生活基盤の整備
・ 以前、建設課と農林整備が一緒になって地域事業室だったのが良かった。予算配分は別でも一緒に現場を見てくれて、トータル的な整備が出来ていた。再度リニアに関連して、トータル的な整備ができる課ができるといい。	男性	生活基盤の整備
・ インターの近くに住んでいるが、住みにくい。高規格道路に挟まれてどこに行くにも便利が悪い。リニアに関連して同じようなことが発生するのでは？	男性	生活基盤の整備
・ 空き家が高齢化に関係して増えていると思う。持ち主がいても住んでない家が結構ある。	男性	生活基盤の整備
・ 消防法の関係で、空き家を壊しても新しい家が建てられないという規制がある。この規制が改善されるとまちの整備ができるようになる。	男性	生活基盤の整備
・ 下水処理場の進展はどうなっているのか。市長が変わってから何も進展がない。	男性	生活基盤の整備
・ とんでもない所に道がある。	男性	生活基盤の整備
・ 地域で暮らしていくには仕事がないといけないが、道路などを整備をしていくと同じような町ばかりできることになるのでは。	男性	生活基盤の整備
・ 恵那に比べると、中津川は情報インフラの整備が不十分。選択肢が少なく、NTTかYahoo!くらい。もう少し選べるといい。バスの本数が少ない。うまく回せるような形にして行ってもらいたい。病院もどうか。どうしても他の市に出る。	男性	生活基盤の整備
・ アウトドアを考えると、キャンプだと遠くまで行かないといけない。	男性	生活基盤の整備
・ 河川敷でバーベキューができる場所があるといい。	男性	生活基盤の整備
・ 階段など、80歳近くなり足腰が弱くなってきたので、年寄りに親切的な街になってほしい。	男性	生活基盤の整備
・ 木曽川上流に公園を作る計画があり、そこを「リニアの見える丘公園」というとか。	男性	生活基盤の整備
・ 古民家を貸してもらえないのは、地籍調査が進んでいないからではないか。境界もしっかり確定していない。	男性	生活基盤の整備
・ 田んぼを宅地にできない。硬直化していて、田舎の活性化が進まない。使っていない田んぼがあるのに宅地にできない。	男性	生活基盤の整備
・ 土地の流動性がないので活性化しない。	男性	生活基盤の整備
・ 道路から古民家が500メートル離れている。水道管を500メートル引こうと思うと、500万くらいかかる。空き家のことだけ考えても法律面での問題があり、市としてできることをやっていただきたい。	男性	生活基盤の整備
・ 騒音がなく住みやすいという人がある。	男性	生活基盤の整備
・ このままの環境で、学校、図書館、病院があるといい。	男性	生活基盤の整備

意見	性別	項目
・ 離れて都会で暮らしてみて、精神的な面で住み慣れた土地は大切と考え戻った。戻ってすぐ村づくりの声がかかり是非と参加した。	男性	魅力・よいところ
・ 所属して14年。大学は豊田だったが、田舎が好きで中津川で就職した。自然もあり、都会的な部分が魅力だと思う。リニアで街が変わってくるかもしれないが、自然をのこしてほしい。	男性	魅力・よいところ
・ 所属して8年。中津川市が住みやすいので中津川での就職を希望した。空気がよい、東京や名古屋でも臭いと思う。住むにはよいところだと思う。	女性	魅力・よいところ
・ 所属して4年。以前は市内の製造業に勤務。工場閉鎖し群馬、神奈川に行くか中津に残るかの選択で辞めて中津川に残った。中津に残った理由は中津の魅力というより、田舎なので親戚の関係の中からの選択であった。	男性	魅力・よいところ
・ 東京に5年住んだことで、地域に根差した子育て、保育がしたいと思った。恵那山が見えて、子育てするにはいいところ。	女性	魅力・よいところ
・ 畑とかしながら、田舎暮らしがしたくて名古屋から恵那市にきた。和紙貼り人形を作っている。日常に、外との境界がなく、自然を味わう暮らしができて、来てよかったと思っている	女性	魅力・よいところ
・ 静岡県出身、木工家具を作っている。中津川に来る前は、常滑市に住んでいたが、自分で木を切って、家具を作って、端材を薪にして…という生活がしたくて、引っ越してきた。高山にきた理由は、家と山のバランスがいいところ。今は木工に足りず、間伐の仕事を手伝ったりしている。	男性	魅力・よいところ
・ 16年前に、田舎暮らしがしたくて、旦那が中津川の仕事を見つけて来た。川があるので霏が見られるのに驚いた。山から月が出るとか、夕日が沈んでいくのが日常で見える。中津川は、コアな人も来るし、レジャーの人も来るし、幅広く人が集まる場所。	女性	魅力・よいところ
・ 高校は中津に行ったので、加子母寮(村営)に住んでいた。その後名古屋に行って、8年前に加子母に戻った。加子母の温かさが好きで、戻ってきた。	男性	魅力・よいところ
・ 7回引っ越して今坂本だが、一番いい。方言が良い。本音で話が出来、人間味にあふれている。	男性	魅力・よいところ
・ 坂本に越してきて受け入れてくれ、人柄が良いと思った。	男性	魅力・よいところ
・ 蛭川生まれだが、一度は都会に出たいと思い、結婚してから戻った。家族や子供をもつと、田舎の良さ、自然の豊かさ、地域のつながりなどがとてもよいと実感する。	女性	魅力・よいところ
・ 茨城出身。中津川は温泉があるのがいい。	女性	魅力・よいところ
・ 生まれ育ちは富山県。三菱に就職して中津川に来て24年たち、こちらが長くなった。住環境が良い。自然、治安、地域の付き合いもいいと思う。海がないのがちょっと残念だが、慣れた。	男性	魅力・よいところ
・ 出身は新潟、96年に中津川にきて、07年に妻の仕事の関係で多治見市に移った。水がきれい。清流のイメージ。	男性	魅力・よいところ
・ 出身は群馬。いいと思うのは自然。地形的には起伏があって、川で泳いだのは初めて。群馬と比べると風が弱く住みやすい。暖かいところで育ったので、氷点下12度まで下がったときはびっくりした。	男性	魅力・よいところ
・ 名古屋の生まれだが、三菱の製材の頃から中津に住みついた。わたしも「みどりの会」に入っている。山の中でいい景色があり、比較的災害も少ない。四季がはっきりしているところ。	男性	魅力・よいところ
・ 生まれも育ちも違うが、阿木に住みたいと思ってきた。住んで良かったと思う事がたくさんある。3人子供がいるが、母親の繋がりが強い。ママ会と言って、飲み会も頻繁。保護者同士と一緒に子育てをしている。地域の人も、川がとてもきれいで、川遊びもできる。子育てにとってもいいと思う。田植えも2年目で、子どもたちも一緒にしている。こういう環境に住めるのがいい。	女性	魅力・よいところ
・ まえ山・恵那山という景色を高校卒業まで見て育った。都会に出たが、物足りなく、夜中までうるさいことに疲れて中津川に帰ってきて、結婚した。一回外に出て帰ってくるとそれまで見えなかったところが見える。	女性	魅力・よいところ
・ 30数年都会で暮らしていて、退職して帰ってきて阿木は自然がいい。スポーツクラブを作ったり、防災士をやったりしている。	男性	魅力・よいところ
・ 坂本出身でないが、程良く田舎。生活も便利で学校も大きい。その両方あるのがいい。	女性	魅力・よいところ

意見	性別	項目
・ 蛭川に住んでいたが、結婚して坂本に移ってきた。高速道インターや恵那にも近く、便利。	女性	魅力・よいところ
・ 結婚と出産で恵那から坂本に移住してきた。最初は便利でないと思っていたが、最近はそう思わなくなった。自然が豊かで田舎にいる感じがする。子どもは幼稚園で遅くなった。	女性	魅力・よいところ
・ 転勤族で40年ほど中津川を離れていた。帰ってきてみて改めて山紫水明、自然が豊かだと感じる。かつては山に近いところに畑があって十分収穫できたが、今では獣害がひどく、里山が荒れてきている。中津川の豊かさを取り戻すことが必要。	男性	魅力・よいところ
・ 子供が東京に行っているが、栗きんとんは中津が一番と言う。リニアが来て観光客が来たら、中津のお菓子をどんどん売り込むといい。	女性	魅力・よいところ
・ 他地域からの移住者(三菱・30代の家族)が多い地区に住んでいるが、皆、本市の人は、人がいいといわれる。	男性	魅力・よいところ
・ よそから帰ってきたときの自然環境がいい。	男性	魅力・よいところ
・ 静かに暮らせる環境があるのがいい。	男性	魅力・よいところ
・ 中津に生まれて、恵那に住んでいる。全校100人の学校に子どもが行っている。住みやすいところなので、子どもが増えてほしい。	女性	魅力・よいところ
・ 合併によって増えた魅力をいかしたい。	男性	魅力・よいところ
・ コミュニティがすごくいい。婦人会から派生した助け合いで男性も入ってきて、飲み会や野菜のやり取りなどいい関係ができています。	男性	魅力・よいところ
・ 地域性が強い。	男性	魅力・よいところ
・ 毎月の町会の集まりで顔合わせをしている。お年寄りの顔も見られる。お祭り、行事も多い。	男性	魅力・よいところ
・ ずっと保育園で働いている。人数が少ないが、いろんな体験をしている。阿木は60年住んでいるが、特に地域のかかわりが深い。保育園の子は皆他の子の家を知っている。人とかかわり、繋がりが大切と思う。防災のことを考えると近所同士の助け合いが大切だと思う。繋がっていける阿木にして行きたい。	女性	魅力・よいところ
・ 今は主人の実家に住んでいるが、最初は不安だった。車がないとどうにもできないのと、子どもも周りにいない。慣れてくると、ここはなんていいところなのだろうと思う。道で挨拶するとすぐ仲良くなって、子どもが行方不明になった時も人が居場所を教えてくれた。保育園では、野菜のことを教えてもらい私より良く知っている。保護者の会も10数年前の阿木のお母さんたちが自分たちで立ち上げたもの。何でも自分たちでやろうという気持ちが強い。自分たちで「よさこい踊りの会」を立ちあげた。他の地域の人にも知ってもらえるといいと思う。(女性)	女性	魅力・よいところ
・ 他の地域から嫁いできた。中学の時駅伝を走りに来たくらい。おかあさんたちがする年に1度のバレーがある。それに参加して人のつながりが広がった。祭りや運動会も残っている。知っている方が増えてありがたいと思っている。近所の人子どもを見てくれたり、野菜を持ってきてくれたりするので、とても助かっている。	女性	魅力・よいところ
・ 東京に行くと、曇り天気なのか、ガスなのか分からないと思ってしまう。	男性	魅力・よいところ
・ 都会ではハナクソがたまりやすいと実感する。空気が汚れていると感じる。	男性	魅力・よいところ
・ 都会ではホームレスの方が多かったり、橋の下に生ごみが捨ててあったりと、すぐわかる。都会の駅を降りるとすぐ感じる。	女性	魅力・よいところ
・ くりきんとん。恵那山。リニア。馬籠。	男性	魅力・よいところ
・ 馬籠は60歳代の社員旅行でよく行かれたらしく、知名度がある。	男性	魅力・よいところ
・ 外国人は馬籠に来る人も多い。	男性	魅力・よいところ
・ 苗木城の雰囲気も良い。	男性	魅力・よいところ
・ 花の湖や公民館を借りて会議を行ったこともある。加子母のふれあいの館もよい。エンジニアや開発者に紹介したらよい。開発合宿など。コンベンションセンターなどを作るより、今ある場所でやるのが良い。	男性	魅力・よいところ
・ 東海、関東、関西、車で足を延ばせばどこにでもいきやすい場所。	男性	魅力・よいところ
・ 自然が豊かで、散歩をしていると虫にも会える。	男性	魅力・よいところ
・ 中山道を子供とサイクリングしたり、川で水遊びをするのが好きです。	男性	魅力・よいところ
・ 都会から離れているからこそこのよさを感じる。	男性	魅力・よいところ
・ 春夏秋冬を感じることができる。	男性	魅力・よいところ
・ バイクが好きなので、走っていてそんなに信号がないので気持ちがいい。	男性	魅力・よいところ

意見	性別	項目
・ クワガタは買うものと思っていたのに、道端にフツーにいた。	男性	魅力・よいところ
・ のんびりしていて自然豊かだけど、スーパーもあって便利。	男性	魅力・よいところ
・ 都会にも日帰りできる位置にある。	男性	魅力・よいところ
・ 高速道路のインターが近くて便利。	男性	魅力・よいところ
・ 静かで住みやすい。	男性	魅力・よいところ
・ 好きな地区は生まれ育った福岡。夏は川。	男性	魅力・よいところ
・ 中津川はいろんな意味で環境がいい。自然もあるが立地もいい。日本の真ん中で、東も西も行きやすい。ちょうどいい田舎。	男性	魅力・よいところ
・ 自然に恵まれ、川で遊べ、街にも近い、海にも行ける。立地がよい。	男性	魅力・よいところ
・ 生まれ育った加子母が好き。人柄がよい。	男性	魅力・よいところ
・ みなさんと同意見で、自然と交通の便がよいところがいい。	男性	魅力・よいところ
・ 四季を感じることができ、山菜、川魚がとれ、街でできないことができる。付知は職人の町で、職人の割合が多い。町に誇りを持っている。	男性	魅力・よいところ
・ 人が好き。田舎ならではの温かさがある。	男性	魅力・よいところ
・ 自営だから中津川に帰ってきたが、やっぱり落ち着く。人がいい。	男性	魅力・よいところ
・ 交通の便がよい。東北と九州以外は一日で運送可。これから物流が増える。愛知より災害に強いし、個人で貸倉庫とか増えるかも？	男性	魅力・よいところ
・ 市内の子供の里親をしている。中津川はおせっかいお婆さんがいる。みんなのことを考える人が多いのいいところ。	女性	魅力・よいところ
・ まちなかでありながら、山もあって住みやすい。	女性	魅力・よいところ
・ 和菓子がおいしい。	女性	魅力・よいところ
・ おいでん祭・ぎおんば等、独特のお祭りがある。	女性	魅力・よいところ
・ リュックにおむつを入れて、夜明けの森に一日いた。自然がいっぱいでいいところ。	女性	魅力・よいところ
・ 自然がいっぱいで、下に降りれば買い物もできる。ただ、大学から下に行くまでが不便。	男性	魅力・よいところ
・ 高知県と比べて、夏が暑く、冬が寒い。	男性	魅力・よいところ
・ 雰囲気は地元の富山と似ている。自然と坂が多い。	男性	魅力・よいところ
・ 自然が多いが、交通は不便。	男性	魅力・よいところ
・ 石川県と似ていて、自然が豊か。遊ぶところがない。	男性	魅力・よいところ
・ 川で遊べる。長野県と比べてスーパーが多く、買い物に困らない。	男性	魅力・よいところ
・ 山口村出身。生活は中津中心だったので、中津にきてても、生活はそんなに変わらない。冬の恵那山の雪とかいい。ちょっと山の方に行くとメダカとかいて、自然もあるし、子育てにはいいまち。	女性	魅力・よいところ
・ 長野県辰野出身。栗のお菓子がおいしい。ほうば寿司には驚いた。ラインやフェイスブックで情報収集。今日も料理教室に行ってきた。食べ歩きするのが楽しい。中津はランチとか、食べる所が少ない。	女性	魅力・よいところ
・ 坂本出身で、田舎の風景が好き。リニアが来ると変わってしまうので寂しい。	女性	魅力・よいところ
・ 高原があり、子供を遊ばせるところがたくさんある。	女性	魅力・よいところ
・ 7～8年前、中津川に戻ってきた。付知川の自然が好き。自分も子どもも、付知川に育ててもらっている。	女性	魅力・よいところ
・ 本町公園・桃山公園の桜がきれい。	女性	魅力・よいところ
・ 大学は県外に行っていたが、中津川の和菓子が一番おいしいと言われた。	女性	魅力・よいところ
・ 仙台から中津川(神坂)に戻ってきた。名古屋までのアクセスがよい。蛭がいる。春夏秋冬を感じることができ、感性豊かになる。	男性	魅力・よいところ
・ 蛭川出身。今でも、中津川市ではなく、恵那市になればよかったという意見が多い。自分は蛭川村のままだよかった。中津川市は、東北や山陰に比べると、思い立ったら東京に行ける位置にあり便利。	男性	魅力・よいところ
・ 大きな災害がない。付知は岐阜県内でも大きな花火が上がるのが自慢。	男性	魅力・よいところ
・ 坂本出身、在住。坂本からでたことがないので分からないが、なんとも言えない田舎が好き。	女性	魅力・よいところ
・ 5月に三重県からきた。山が近くて景色がきれい。中山道など、歴史を感じる。服などの買い物や映画は、足を延ばさないと行けないので不便。イオンとかあればいいな。	女性	魅力・よいところ

意見	性別	項目
・ 札幌出身で中津に来て3年目。歴史のあるまちで、両親を馬籠に連れて行ったら喜んだ。瓦屋根も珍しい。和菓子の種類が多くておいしいし、秋が楽しみ。	女性	魅力・よいところ
・ 農家が多く、一般の人でも野菜を作っている人が多い。Aコープやにぎわいプラザで、農家の人々が作った野菜を安く売っているのが魅力的。スマイルとか、地元のスーパーが好き。	女性	魅力・よいところ
・ 今くらいの田舎さと、栄えて便利なおところがあるといい。	女性	魅力・よいところ
・ 田舎さが好き。発展しすぎても寂しい。	女性	魅力・よいところ
・ 中津川のよいところは、人が親切。人間性がいい。それを活かして発展させていくべき。	男性	魅力・よいところ
・ 自分は長野県出身だが、岐阜に比べると貧しい。中津川は裕福なので、ゆったり暮らしている。それぞれの持ち分で満足できる体質。	男性	魅力・よいところ
・ 山、自然が豊か。職業も山に関連するので、木に関することが魅力。豊かな自然を大事にしたいという思いがある。	男性	魅力・よいところ
・ 先人の努力のおかげで良質な木材が手に入り、仕事の糧になっていることがありがたい。技術的に全国と比べても自慢できる方々が育成されている。	男性	魅力・よいところ
・ 付知、中津川のいいところは、木造住宅に関する物が調達しやすい。名古屋より便がいい。	男性	魅力・よいところ
・ 高山は中津、恵那、工業団地に近い便利のいい地域。日当たりがよく農業が盛ん。	男性	魅力・よいところ
・ 中津川は四季折々がはっきりしている。高山のニッ森では舗装がされていて駐車場もトイレもあり、30分あれば頂上まで行ける。いいところ。市内の人はあまり来ないが、東部の人はよく利用して評判が良いと聞く。	男性	魅力・よいところ
・ 付知川などの自然、。キャンプなど楽しんでいる。	男性	魅力・よいところ
・ 恵那山が中津川市民のシンボル。恵那市の方がシンボリックに感じていない印象がある。	男性	魅力・よいところ
・ 水がおいしい。自然が豊か。米、野菜も美味しい。こちらに来て「無尽」を知った。楽しみにしている人が多いし、近所のつながりを大事にしているのは良いことと思った。	女性	魅力・よいところ
・ 人が温かい。人柄が良い。歴史も素晴らしい。	女性	魅力・よいところ
・ いい意味での田舎。自然、人のつながりが都会とは違う。悪い意味では閉鎖的、縄張り意識が強い印象がある。	男性	魅力・よいところ
・ 子供達が暮らしていくのには良いような、悪いような。自分の名古屋での小学校時代が今でもここにあるような。遅れているわけではなく。	男性	魅力・よいところ
・ 孫が来ると地域柄、のびのび過ごせるようで、よく来てくれる。	男性	魅力・よいところ
・ 5-6年前に名古屋から戻った。帰ってきて周りの人と比べて自分は人間味がなくなった、冷たくなったと自覚した。でも少しずつ戻っている気がする。地元の人には心が温かい。	男性	魅力・よいところ
・ 豊かな自然、ひのきの材木も誇れる。それを活かしていこうとする地元の人々の気持ち。残念ながら、名古屋では行事が楽。地元は役目で土日が埋まってしまう。それが地元、地域の良いところだとも思うが、自分の時間が自由にならない。	男性	魅力・よいところ
・ 異業種交流の経験の中で、土と親しむことが非常に魅力に感じるようになった。そば栽培や野菜作りで気持ちを込めて育てている。	男性	魅力・よいところ
・ どん詰まりの地区で、里山の風景が昔と変わらない。何かしたくても山間で水の便がわるく、稲・ソバ・野菜もだめ。圃場整備しても自己保全の状態。なにか活用方法がないかと知恵が欲しい。	男性	魅力・よいところ
・ 農業はしていないが、そば打ちを楽しんでいる。	男性	魅力・よいところ
・ ソバ栽培を法人化するが、その中でソバだけではなしに、地域を活かした農業のビジョンを立てていきたい。補助金に対してどう言う人もいるが、補助金をもらってこそソバの事業ができる。	男性	魅力・よいところ
・ 阿木はダムの水を供給し、緑もあるし、空気もうまい。	男性	魅力・よいところ
・ 中津の奥に住んでいるので寒さ、鳥獣害も厳しいが、親の姿をみて農業を頑張っている。	男性	魅力・よいところ
・ 大阪から引っ越ししてきたが、人が温かい街と思った。ただ、福祉に関しては遅れていると感じる。いい街なので福祉が充実すると最高のまちになる。	女性	魅力・よいところ

意見	性別	項目
・ 人が温かいのだが、それがつながっていかない。気持ちはあるがつながりをどう持っていくか分からないでいる。	女性	魅力・よいところ
・ 昔の中津は自主独立性が高く、サークルなどの活動も盛んだった。今後も残していきたい。行政がその活動を後押ししない面がある。	男性	魅力・よいところ
・ 大型スーパーに勤務していたが、外部からくる社員に聞くと、「人が良い」、「クレームが少ない」など温和であるという。自信にもなる。	女性	魅力・よいところ
・ 自然が豊かである。高齢女性に知恵深い方が多く、それを活かしたい。	男性	魅力・よいところ
・ 中津川の自然が好き。食材も素晴らしく、元気になれる。大工さんや瓦職人さんなど見ていると輝いていて、元気になれる。アマゴイダの山が一番自分にはメジャーな山。	女性	魅力・よいところ
・ 起伏が激しく、自転車では移動も大変だが、景色が好き。	女性	魅力・よいところ
・ 昔は、山に囲まれていて「飛び出したい」と思っていたが、戻ってきてみて素晴らしい財産だと思った。何処へ行っても水が流れているところも好き。	女性	魅力・よいところ
・ 会員がいろいろ考えていることを聞いて、地域を具体的に考えていくことは楽しいと思った。	女性	魅力・よいところ
・ 中山道、ポンジーなどの歴史文化遺産があるのが自慢。	男性	魅力・よいところ
・ 小さい街なので、横の関係、縦の関係が濃くできる。同級生でもクラスを超えて同学年は皆仲間、のような感覚。	男性	魅力・よいところ
・ 神坂は島崎藤村の出身地、これは自慢にすべきと先生に教わった。	男性	魅力・よいところ
・ 小さな町なので何かあった時に、皆で集まって力を合わせてすることが出来る環境であること。わずらわしいという人もあるが、いい雰囲気のできるところがよい。	男性	魅力・よいところ
・ 中津川地域は災害を受けにくい地域。安心して暮らせる。	男性	魅力・よいところ
・ 自然が豊かで水がきれい。果物や米がおいしい。お寺もいい。葬式をせずに自然葬などがあるが、このあたりは地域のつながりがあるので情でいい葬式が出来る。	男性	魅力・よいところ
・ 中津川市には県外の人々がキャンプなど自然を楽しむにくるところが自慢。	男性	魅力・よいところ
・ 福岡はとても住みやすい。高齢化、少子化は全国的なことだが、仕事をしていてもとても感じる。10年20年先が心配。	男性	魅力・よいところ
・ 実家は大垣で、比べるとこちらの環境はとてもいい。	女性	魅力・よいところ
・ 名古屋に住んでいたことがあるが、こちらの方が子育てするにも自然が多く環境が良い。	女性	魅力・よいところ
・ 自然に恵まれて環境がいいが、交通の便や、高齢者になったときの生活が心配。子供の働く場が少ないので、高齢化の加速も心配。	女性	魅力・よいところ
・ 山や川があり、環境が良い。	女性	魅力・よいところ
・ 住まいは駅が近くて便利がいいが、近くにお医者さんがなくなってきた。お年寄りの通院サポートがあるが知らない人が多い。	女性	魅力・よいところ
・ 入所して17.8年になる。違う職種が希望だったが、結果的に良かったと思うことが中津川の良さだと感じる。田舎の都会的なところ山紫水明がありながら、店舗もそろい、名古屋まで1時間ほどで行ける。所得ベースは低いが生活の質はよいと思う。東京などは遊ぶところで住む所じゃないと思ってしまう。	男性	魅力・よいところ
・ 遊びやすい街、住みやすい街という面でいえば、中津川は住みやすい街に特化していると思う。ゆっくり過ごしたい性格なので、アトラクションなどには興味がない。	男性	魅力・よいところ
・ 群馬に1年ほど住んだ経験から、中津は人柄がよいと感じる。おとなしく、おっとりしている所が安心できる。工場閉鎖の時も罵声を浴びせるような人はいなくて、中津だけだったと聞く。良い面だけではないかもしれないが、自分はそれが安心できる。	男性	魅力・よいところ
・ 恵那山がきれいだと思う。阿木のソバ作りをしている人たちがとても元気で、すごいと思う。	女性	魅力・よいところ
・ お米がおいしい。	女性	魅力・よいところ
・ 阿木は子供が少ないのでさびしいと思うが、自分の子に限らず、叱ったり、気にかけてあげることが出来る。	女性	魅力・よいところ
・ 災害が少ない。	女性	魅力・よいところ
・ 人がいい。子育てするようになってからよく思う。自然も豊か。	女性	魅力・よいところ
・ 愛知県の人に、阿木ダムがあるところという通じる。人が穏やかで、優しく、親切。	女性	魅力・よいところ

意見	性別	項目
・ 大阪に住んでいたが、子育てするにはやっぱり田舎がいいとこちらに来た。	女性	魅力・よいところ
・ 標高差が大きい。300m～700mの地域で400m。緑の中、中山間地域、山紫水明のあてはまる地域。	男性	魅力・よいところ
・ 仕事が恵那北地区から外れてみて福岡の良さが分かった。人がいい。街中は違ってくる。	男性	魅力・よいところ
・ 八高は美人が多い。	男性	魅力・よいところ
・ 自然は市内どこにでもあるが、付知はいい意味で「金遣いが荒い」。飲食の機会が好き。	男性	魅力・よいところ
・ 人が温かい。一度出て帰ってみて、人がいいと思った。自然も豊かで、アユがおいしい。	女性	魅力・よいところ
・ 自然が豊か。釣りをするが、きれいな川が多い。	男性	魅力・よいところ
・ 15年前、脱サラして農業を始めた。神坂は、馬籠、湯船沢、東山道もみじまつりがあり、中央道が通っている。昔から交通の要所(通過地点)となっている。過疎・高齢化が深刻。	男性	魅力・よいところ
・ 空気も水も、環境も抜群。	男性	魅力・よいところ
・ 木曽川沿いの景色が好き。水も清らか。	男性	魅力・よいところ
・ 植物が豊かで、話題にこと欠かない。こんな豊かな場所は他にはないと思う。春夏秋冬を感じるし、もっと多くの人と共有して発信したい。	男性	魅力・よいところ
根ノ上で森林インストラクターをしている。中津川は、フットワークが軽い人、出しゃばりが多い。 ・ それは江戸時代からの、木曽川、中山道があり、木に囲まれた町だったという環境のせいだと思う。まわりから、おもしろいねと言われるようなことがしたい。	男性	魅力・よいところ
・ 苗木のいいところを拾うワークショップに参加したことがあるが、とてもよかった。	女性	魅力・よいところ
・ 市が広くなり、それぞれの地域の自主性もできた。交通の便が良いとは思わない。人柄が良い人が多い。	男性	魅力・よいところ
・ 30年消防団活動している。中津の自慢は「情」。	男性	魅力・よいところ
・ アユ釣りが好きで、付知川の水質がとてもきれい。たくさんの人に訪れてほしい。	男性	魅力・よいところ
・ 自然が豊かで災害が少ない。交通の便はいいと思う。人が優しい。	男性	魅力・よいところ
・ 合併してから、坂下、加子母など伝統を守っておられるのが素晴らしいと思った。旧中津では続いているのは神社の祭りぐらいでまとめることがないが、旧郡部はそういう所があってよい。	男性	魅力・よいところ
・ 食べ物がおいしい。災害が少ない。雪も少ない。	男性	魅力・よいところ
・ 坂本に来て27年。自然(緑・空気・水)が良い。災害が少ない。	男性	魅力・よいところ
・ 30年前に来たときは地区の道は行き止まりだった。今はどこにでも行ける道になって環境が大きく変わった。この先開発が進んでも自然環境が守られるといいなと思う。	女性	魅力・よいところ
・ 朝は恵那山を見るとその日の天候が、夜は笠置山を見ればわかると教わった。ハナノキの群生地は素晴らしい。水・空気が本当においしい。	男性	魅力・よいところ
・ 馬籠から見る恵那山は、鳥の足跡もあり、一番好き。	女性	魅力・よいところ
・ 恵那山の美しい姿のもとで生まれた。この時期には新米を母が炊いてくれたことを思い出す。幸せに育ったと思う。	女性	魅力・よいところ
・ 緑や野原などの空間が多い。	男性	魅力・よいところ
商工会の常議員をやっている。大自然に恵まれて空気もきれいな中、工業都市でもある。リニアも開通予定で条件がそろった。大きな災害も少ない。やりようによっては先が明るい街だと思う。いい機会に市長が変わり1年経つが展望が見えてこない。	男性	魅力・よいところ
・ 可能性がある街。リニア、若者も活気があり芽はあると思う。小さい芽なのでこれを集めて大きくしていきたい。	男性	魅力・よいところ
・ 川など自然があり程よい田舎。災害も少なく、安全だと思う。	男性	魅力・よいところ
・ 育ちは名古屋。東京では岐阜の知名度が低く、恵那山トンネルは知ってても中津川は知らない。災害がなく、静かで、便利がいい。住むには非常にいい。	男性	魅力・よいところ
・ なにもないことが良いところか。農業に携わっているが、自然災害が少ないこと。ただ、温暖化などで仕事がしにくくなっていくのではと不安。	男性	魅力・よいところ
・ 恵那峡があつて風景が良い。	男性	魅力・よいところ
・ 御嶽山、恵那山、笠置山と自然に囲まれて良い。田舎の暮らしやすさがある。	男性	魅力・よいところ

意見	性別	項目
・ 夏は暑くて、冬は寒い、紅葉も見れて季節感があってよい。	男性	魅力・よいところ
・ 良い人が多い。祭りなどはみな楽しくやっていて、いろんな人に会える。中津川全体では中津の街中は幼少時は馴染みがなかったが、最近は行く機会が増えている。	男性	魅力・よいところ
・ 仕事で岐阜、各務原に行くが、栗きんとんがおいしい、名物があってうらやましいと言われる。	男性	魅力・よいところ
・ 来年60歳。リニアにどうにか乗れるといいなと思っている。人のまとまりがあっていい。	男性	魅力・よいところ
・ 中津がいいのは安心安全なこと。出身の大阪は怪しいおじさんが30mに一人いるような所。それに比べると子育てにはとてもいい。リニアで発展するのは良いかもしれないけど、都会の遊びがしたければ都会に行けばいいと思っているので、必要以上に都会になってほしくない。	男性	魅力・よいところ
・ 週末戻って明けに東京に行く生活が可能な立地条件がある。大阪も近い。リニアが開通すれば、今の子供たちが同じような勤務スタイルになってもさらに帰りやすくなる。反面、風光明媚な中津川は残してほしい。	男性	魅力・よいところ
・ 単身東京に行って、週末中津に戻っている。中津川のにおいが良い。中津の田舎としての役割を残していきたい。発展させないことに良い部分もある。花火もよい。	男性	魅力・よいところ
・ インターがあって、関西・関東方面に出かけやすく、便利。	男性	魅力・よいところ
・ 鮎釣りができ、特産物も多い。	男性	魅力・よいところ
・ 蛭川は災害が少ない。天然記念物のヒツバタゴが何千年も生きているのは災害が少ないからだと思う。	女性	魅力・よいところ
・ 自然が豊かで、川遊びなど楽しんでいる。公園は無いが、公共施設の周りの緑地で散歩したりする。	女性	魅力・よいところ
・ 愛知から嫁いできたが、すごく空気がおいしいと感じた。でも、交通の便が悪い、車無しには生活できないことが不安だった。	女性	魅力・よいところ
・ ウエノの山の中でのびのびと子育てができる。お祭りでは出た人も戻ってくるいい機会。	女性	魅力・よいところ
・ 中津出身、今は苗木に住んでいるが、裏が山で夏にはミヤマクワガタが家にやってくる。子供にあげたりしている。田舎ならではの良いと思う。	女性	魅力・よいところ
・ 岡山出身、嫁いで30年。自然環境などふるさとに似ていてすぐ馴染んだ。自然を大事にという思いで子育てしてきた。自分の子育て時代は子供が列をなして釣りに行く風景などあったが、今は無い。子供は今でも自然が大好き。長男は中津市内で自然の中で音楽活動をしている。杉の子の親御さんはみんな一生懸命だと思う。	女性	魅力・よいところ
・ 勤務して4年。幼少時は生き物が得意でなかったが、園児が虫などが大好きなのを見て、自然の中でのびのび育つのはいいことだと思った。	女性	魅力・よいところ
・ バイクで走るのが好きなので、渋滞しないところがよい。	男性	魅力・よいところ
・ 加子母の自慢は、何とかしようという気持ちを若者が体を使って出してくれる地域であること。	男性	魅力・よいところ
・ 多治見出身。坂下の良いところは川の合流地点で山紫水明。人間性が穏やかで、こじんまりと暮らしている地域。	男性	魅力・よいところ
・ 加子母の自慢は意志が強く、みんなでこれをやろうといった時にはすぐに集まってできる。加子母のいいところとして残しながら、全体としてやっていきたい。	男性	魅力・よいところ
・ 福岡は、人はよいが表に出る人が少ない。中津川に一番近いことから、自然を活かしながら、人や購買力をなんとか地元で定着させるためのイベント等を企画している。	男性	魅力・よいところ
・ 蛭川の自慢は、岩盤地帯を中心に居住しているので、地形的にも地層的にも中津川の中で一番安全な地域であること。	男性	魅力・よいところ
・ 付知も人とのつながりが一番に挙げられる。また、日本海につながるような道路や稲作のための用水などを私財を出して整備してきた歴史がある。地域をつくるという点で、自分たちでできることはするという、手本となる先人がいたことが素晴らしい。	男性	魅力・よいところ
・ 中津川出身で実家が落合。4人子供がいる。地域の付き合いが良い。いい意味で田舎。	男性	魅力・よいところ

意見	性別	項目
・ 生まれ育ちは中津。自然がいい。中津川で泳いだり雑木林で虫取りしたり。水がいい。きれい。	男性	魅力・よいところ
・ 比較的名古屋にも近く、交通の便も悪くない。個人的には住みやすい。実家は名古屋なので近いが、都会から来た人は遊興施設がないと言う。	男性	魅力・よいところ
・ 子どもの頃から四ツ目川のところから恵那山を見ていた。自分を知ってもらっている人が周りに沢山いる。サークルなどをしていると年齢関係なく付き合える。孫と自然の中でのんびり遊べるところ。	男性	魅力・よいところ
・ 中津の栗きんとん。三菱の扇風機ではないが、日本一のものが他にもある。	男性	魅力・よいところ
・ ずっと中津に住んでいる。一人暮らしでもやっていける、中津の人間性がうれしい。	男性	魅力・よいところ
・ 中国に行ったとき日本はいいと思った。特に中津は。(男性)	男性	魅力・よいところ
・ 何もないところがいいところ。町おこしという発想が無い。若い人のパワーが無いのかなと思う。	男性	魅力・よいところ
・ 蔵や大きな家がある。これは阿木にしかない。こういうところが生かせないかと思う。緑のきれいなところに、グリーンツーリズムでもしたらいいのではないかと思う。	男性	魅力・よいところ
・ 野菜を作ってグリーンセンターに細々と出荷をしている。山が好きで若い時から登っていて、山間にある村・町が好き。すぐ話ができる人が好き。馬籠も好き。	男性	魅力・よいところ
・ 恵那山を中心とした景色。人がいい。協力的な人間関係。	男性	魅力・よいところ
・ 恵那山が好きです。お母さん同士の付き合いがいい。1学年は10から20人くらいです。	女性	魅力・よいところ
・ 出身は東京で三菱石油に入社してここに来た。独身なので子どももいない。空気も川もきれい。自然が豊かでいい。	女性	魅力・よいところ
・ 出身は静岡、三菱電機に入社してここに来た。自然が豊かでいい。東京にいる友達が癒されに来る。	女性	魅力・よいところ
・ 生まれも育ちも中津川。小学生の子も外遊びをして真っ黒。ここで育つのはいいと思う。	女性	魅力・よいところ
・ 付知に住んでいる。苗木公園など、近くに子供が遊ぶところがたくさんあっていい。	女性	魅力・よいところ
・ 出身は滋賀、4年前に中津川に配属されてきた。独身なので子どもはいない。自然が多く、ごみごみしてないところが良く住みやすい。	女性	魅力・よいところ
・ 山と川があって自然体験ができる場所。子どもと「紅葉してきたね」という会話が出来るところがいい。	女性	魅力・よいところ
・ うちの坂下。生まれは落合。子どもたちは地域の方に支えられて育っていると思うし、そういう中津川のぬくもりを守っていけるといいと思う。	女性	魅力・よいところ
・ ひまわり台に住んでいる。家から学校も見え、自然も豊か。	女性	魅力・よいところ
・ 娘2人も外で遊んで野生児っぽくなった。	女性	魅力・よいところ
・ 生まれも育ちも坂本で、人のつながりが深い。	女性	魅力・よいところ
・ 生まれてからずっと中津川に住んでいる。以前は教育、文化が進んでいるまちだったが、今は文化や教育の力が落ちてきている。子どもたちが受けている教育や文化が希薄になっている現状を知るにつけ、もっと文化の薫り高い、教育が豊かなまちにしていきたいと考えている。	男性	魅力・よいところ
・ 恵那山を眺めて眼下にまちがあって、環境的には恵まれている。	男性	魅力・よいところ
・ 中津川市に魅力がない、就職口がないことで、出身者が市外へ出てしまう。若い人に魅力がないまちになってしまっている。行政も定期的に住民の声を聞いて、しっかり取り組んでほしい。	男性	魅力・よいところ
・ 生まれてからずっと中津川に住んでいる。住みよい、いいところと思っていたが、最近は考えるところがある。若い人も年よりも居場所がない。退職後、どこへ行って何をすればよいのかと考え、果たして住みよいまちかどうか疑問がある。	男性	魅力・よいところ
・ リニアができるときにまちが変わるので、その時に文教施設の場所のことも決めてほしい。学童や児童館も近くにあるといい。子ども達の集まる場所に安全で楽しい場所があるといい。	女性	その他
・ システムの実行に国の補助金を申請していくには、中津川市が母体にならないといけなくて検討してほしい。	男性	その他
・ 1件2万円とかの安い価格で何でもいからとりあえずHPを作るといった時代があった。今はそうではなくなってきていて、中津でもITへの投資は増えてきている。	男性	その他

意見	性別	項目
・ 長野は新幹線開通で、東京へ向けてプロモーションのニーズが出来たため、高品質のIT需要が早くから高まった。中津ではそろそろ始まった感じ。	男性	その他
・ 地元で1件成功すると、仕事が続いて受注できる。	男性	その他
・ EC(通信販売)の成功には、検索順位のアップが重要な技術。	男性	その他
・ トrendを作ることも重要。中津川では「くりきんとん廻り」という言葉で、新しい文化が広がった。	男性	その他
もとは16ミリの映写機を扱って、地域で映画界をするという目的で生まれたグループ。地域でお祭りなどがあると映像として記録に残している。16ミリの機械が古くなってきているけれど。社協のボランティア団体に登録しているので、要請があればどこにでも出かけている。赤い羽根募金などや、綿がしづくりとかも。一番問題なのは、会員の数。若い人が入ってこない。そこが一番どうしたらいいかと思っているところ。	男性	その他
・ 子どもたちとゲームしたりすることも。子どもたちと遊んだりできるのは、楽しい。老人クラブからは呼びがかからなくなった。	男性	その他
・ 会社従業員は600から700人。本社は神戸。	女性	その他
・ 大学では、求人等は職員の情報がほとんど。	男性	その他
・ 若い人が辞めるパターン⇒定時で終わり、土日に休める。叱られない。決められたことだけやりたい。	男性	その他
・ 外国人雇用は、文化・気質が違くと難しい。大手が相手だと、手を抜かれるのが一番怖い。	男性	その他
・ 若者はキツイ・キタナイ仕事についてくれないので、そういう仕事についてくれる人は必要。	男性	その他
・ 若手は責任のある仕事から逃げる。不良を出したら、責任を感じて辞めてしまった。	男性	その他
・ 12年後には、生き生き過ごす子や、仕事につけている子が増えるといい。	女性	その他
・ 就職の情報は、推薦・紹介など、先生からの情報が多い。	男性	その他
・ 就職は地元の富山に戻る。情報は東海地方が多かった。	男性	その他
・ 地元が中津川ではなくても、中津川に就職する可能性はゼロではない	男性	その他
・ 働く場所が少ない。ハローワークに行っても同じ求人ばっか。介護職の求人は多い。	女性	その他
・ 12年後に働く場所があるか不安。子供には、できれば地元で就職してほしいが、仕事がないと、子供も出て行ってしまう。	女性	その他
・ 自分の子供が、中津が好きで残りたいと言っている。12年後、雇用があるといい。	女性	その他
・ 7-8割がサラリーマン。通勤先は中津市内、工業団地は多い。木曾に通勤する人もいるが大きい会社は少ない。	男性	その他
・ 昔から安定した職場は、役場か農協か郵便局だった。	男性	その他
・ リニアによる観光需要を考えて若い人の働く場を作っていくべき。今回市民意見を聞いているが、どこかにいい案を持っている人がいるはず。	男性	その他
・ 子供が就職する時期なので、就職する場所が欲しい。IT関連など専門性の高い仕事を求めると選択肢がなく、名古屋まで行かないとない。	男性	その他
・ 従業員1,200人のうち90%は中津に住んでいて、地元出身の人は半分くらい。転職の可能性は30%くらい。	男性	その他
・ 事業所が減って青年部活動するにも支障。坂下は受身。昔は林業と関電関係があったが、今はとられる一方。	男性	その他
・ 福岡は、事業者が少ない。中津に近いこともあり、サラリーマンになってしまい、跡を継がない。心とお金に余裕がないと、先のことは考えられない。12年後のリニアも、思い描けない。	男性	その他
・ 事業所を巡回していても、さみしい、暗い。どうせ自分の代で閉める、みたいな。まずは意識改革が大事。	男性	その他
・ 建設業では、若手の現場監督連中がいない。現場監督の平均年齢は40～50代。長期ビジョンがないと、社員を雇えない。技術伝承ができない。	男性	その他
・ 加子母の収入のトップは産直住宅、次いで木材、飛騨牛が20億円、トマトが10億円で、地場産業でなんとか頑張っている。地域があってこそその中心市街地。地場産業を支えるという意味で、固定資産税の減免などの政策も取り入れてほしい。	男性	その他

意見	性別	項目
・伊勢神宮の遷宮で中津川市が全国的に有名になった。国有林から6400本の檜が搬出されたが、これがテレビにとりあげられるのも地域があってこそ。政策面でも配慮がほしい。	男性	その他
・予算がある中で、どのようにしくみを作っていくか。今年度は「リニア」をキーワードで年間活動をしているが、市民の、リニアに対する意識は低い。ピンときてない。	男性	その他
・リニアでまちが変わるのか？リニアが来たら、自分達が旅行に行きたい、とか受益するだけ？でも世界からも中津川に人がくるってこと！！	男性	その他
・リニアに対する期待は、温度差が激しい。低い人を、いかに上げるか。	男性	その他
・沼津、三島が新幹線で通勤圏になっているように、リニアで変わっていくかも。	男性	その他
・人口は減少気味だが、リニアの影響で人口も増えるのではないかと期待している。	男性	その他
・リニアが来ても中津川市が中津川として残ってほしいと感じた。	男性	その他
・リニア開通で東京に40分で行けるというより、関東圏から40分が来られることが大事では？	男性	その他
・中津川らしさ。リニアが来て、プラスになることもマイナスになることもある。例えば車両工場が出来たりしてもどこにでもある街になるのではなく、中津川の資源を活かした街にしたい。	男性	その他
・リニアは中津川に駅が出来るのか？各駅停車のみの駅なのか？	男性	その他
・リニアの誘致関係などでもめないでほしい。	男性	その他
・年金暮らしの夫婦ではリニアが出来て地価が上がったらどうしたら、税金が上がるのでどうしたらいいのかと思う。	女性	その他
・リニアで1日に3-5000人が通るので、坂本に降りてくれるような仕組みが欲しい。	男性	その他
・生まれは岐阜市。中学から坂本。リニアのような大事業で心配なのは、着手してから住民にとっていろんな不都合が生じるのではということ。環境破壊や生活が不便になったり、考えてなかったようなことが発生するのでは。考えられることは十分考え、JRと話し合いができる仕組みを作っておくべき。	男性	その他
・リニアでもものすごいメリットがあるという話があるが、それだけではなく行政の発信が間違っているのでは？国体に出店したが、アナウンスが過大でよい面ばかり強調されても実際は違った。	男性	その他
・岐阜羽島の駅のようにになってしまうのではと心配。良いことは何も無いのではないかと。	男性	その他
・都会化することだけが成長ではないと思う。リニアが前面に出て、商工会などが盛り上がっているが、暮らしや教育がどうかということを優先してほしい。リニア関連の事業は二の次でもいい。	男性	その他
・リニア開通については、実感がまだない。	女性	その他
・リニアについては、名古屋市中津川区にならないように、みんなで頑張っていきたい。	男性	その他
・リニアは国、県の財源をうまく利用することも必要。日本の主要なものをどれだけ集められるかにかかっている。市にしかできないことがある。	男性	その他
・リニアをはじめ各分野の最先端のことを集めた実験地域を作れる可能性がある。	男性	その他
・リニアの情報が少なすぎて、一般市民には分からない。	男性	その他
・リニアが来るので、このような町になりますということをまず市役所や商工会が公開して、市民の意見を聞かないと意見が言えない。	男性	その他
・リニアのできる坂本地域に住んでいるが、リニア駅のおおよその位置に関して知っている程度で、ほかの計画内容はほとんどわからない。もう少しリニアの計画をわかりやすく説明してほしい。住民は少しでもいい形にしていきたいと思っていると思う。	男性	その他
・多治見市民。数年前まで父が中津川に住んでいた。リニアのできる市は全国でも数箇所だけなので、これをまちづくりの核にするのがいい。10年後には1万人減るという予測があるようだが、減らさないような計画を立てるべき。リニアができるなら、家を残しておいて子どもにも言われる。それを全国に広めては。リニアがあるということを中心にして具体的な定住の手立てを講じてもらえるといい。	男性	その他

意見	性別	項目
12年後の町を考える上で、12年前を思い出している。中3の子とリニアのことについて一緒に考えていた。親も理解を示してくれたし、協力してくれた。その中で子どもも人としての大事なことを勉強していける町。家族の中でDVなどの問題を抱えている家が増えた。そのケアする体制をつくらないといけなく、と痛切に感じている。	男性	その他
・ リニアの来る坂本と中津のどちらを中心に開発するのが気になる。	男性	その他
・ 岐阜羽島みたいになってしまうのか。	男性	その他
・ いまのままで駅ができて「降りてどうするの?」になる。ビジョンを描いていただかないと、ただ金をつぎ込んだだけになる。	男性	その他
・ リニアが通る頃にはうちの子たちの就職の頃なので、仕事があるといい。自然を守りながら。みんなでお迎ええられるようなまちになってほしい。	女性	その他
・ 工事期間の安全性はどうだろう。学校に結構近いが、騒音とかは大丈夫かと思う。	女性	その他
・ そんなに知られてはない。お母さんたちに実感はわくだろうか。	女性	その他
・ リニアがかかる土地の人は、日影になるとか、ごねないよという話があった。	女性	その他
・ 高い所にできるので、日影になると聞いた。	女性	その他
・ 騒音がすごいと聞いた。だからトンネルを作るとか。今は想像するだけ。	女性	その他
・ 活性化する、しないには両方の話がある。自分の生活の中でピンとこない。	女性	その他
・ どうせ整備されるのなら活性化してほしい。	女性	その他
リニアでは券売機、待合室、売店のない駅舎が計画されており、アクセス道路を含めて市が整備しないといけないが、リニアより市民の求めるまちづくりに税金を使ってほしい。リニアに頼らないまちづくりをしてほしい。	男性	その他
・ JR東海との意見交換や要望をしながら、まちづくりにつながる整備を進めていかななくてはならない。	男性	その他
・ 何に特化させたまちにするのか。他県の人を中津に運んで来て、お金を落としていくまちづくり。	男性	その他
・ 例えば、国立競技場を中津川に、とか、50代の人が「突拍子もないことを言うな！」みたいなことを言うてみる。	男性	その他
・ 期待していない人は、どこに期待していいのかわからないのでは？	男性	その他
・ 建設業的には、需要があるが、建設が終わった後は何も無い。できた後を考えないと期待が薄れる。	男性	その他
・ 海外に出ていく企業が多いのは、なぜかわからない。	男性	その他
・ 人に恵まれて、支えられて生活している。	男性	その他
・ みんなと同じように生活できるかどうか、死ぬまで不安。	男性	その他
・ 時間はかかると思うが、働けるようになりたい。	男性	その他
・ 食事は、すき家・ココイチ・王将・丸亀製麺・量が多い店	男性	その他
・ 飲みは魚民・ハイカラヤ・庄やなど、駅前	男性	その他
・ バイトはマック・ガソリンスタンドなど	男性	その他
・ 欲しいもの…ラウンドワン・公園・ボーリング・フィットハウスみたいなお店	男性	その他
・ 中津川に友人が来て、連れて行くとしたら…土岐アウトレット・付知峡・恵那峡	男性	その他
・ 大学の立地…まちなかにあればよかった。部活の環境は整っている。	男性	その他
・ 信州も栗菓子があるけど(小布施が有名)、中津より甘い。	女性	その他
・ 広報のスピーカーが聞こえない。恵那は、子供の下校時間に子供の声で見守り依頼のアナウンスが流れるので、地域の人にも子供にとってもいいことだと思う。	女性	その他
・ 市の情報は広報くらい。もっと上手に情報発信するべき。	女性	その他
・ 成功体験がないのが、今の若者の悩み。	男性	その他
・ 市民の健康に役立てる仕事をしたい。	女性	その他
・ 8月に土岐から中津川に来た。アウトレットがある土岐より、中津川は寂しい印象なので、リニアで栄えることに期待。	女性	その他
・ 中津川に来たばかりなので、もっと愛着が持てるようになるといい。リニアがきて、これからの発展が楽しみ。	女性	その他
・ 2年前まで朝礼も連絡ノートもなかった。現在、ノートやホワイトボードを活用している。		その他
・ シフト管理が難しい。		その他
・ 担当、副担当で責任を持ってやる。		その他

意見	性別	項目
・ 信頼関係が第一。コミュニケーションは開館前の整理時間、食事の時、月1の全体会議でとる。		その他
・ 民間では現状維持はマイナス評価。	男性	その他
・ 中津川らしい地産地消で、地方主権を活発にし、充実させていくべき。	男性	その他
中津川市の印象。横の連携が苦手。自己満足で終わらず、他者も認められるところまでいってほしい。こんなに財産があるのに、分散していて力が弱い。発信力がない。情熱をもってやるのが大事。		その他
・ 12年後の中津川がどんな中津川になったらよいかということは、12年後の自分はどんな人になったらよいかということ。子供達が喜んで住める中津川はなんだろうということ。	女性	その他
我々が行政をパートナーとして考えるように生まれ変わった。今回の交換会はそのスタート。何を提案して何を行政と一緒にやっていくのかをこれからはどんどん意見交換をしていきたい。皆職人なので、思いは多い。今後はメールなどで意見収集できる場を。	男性	その他
・ 子供が増えれば産業も街も発展する。	男性	その他
いい街にしようという思いはみんなある。良いものは外からでも持ってきて、町のいいものも育てる。 ・ 付知は苗字がたくさんある。もともと国有林のおかげで職人が全国から集まったから。魅力があれば各地から人が集まる可能性がある。	男性	その他
・ 振興組合が、加子母、付知、福岡、坂下、中津川にある。そういう団体がグループインタビューに申し込むよう要請してみる。	男性	その他
・ もっと若い人に聞かなきゃいけない。会を始めた時は30代40代だった。今の30代40代にいろいろ考えてほしい。	男性	その他
まちづくりの課題には福祉モール、空き家活用、森林整備など単独で言われているが、障がい者が利用したり、就労する機会を得るなど複合的にできないか。事業1つ1つではなく、どんな事業にも障がい者が混ざっていきけるような。持続可能な社会を考えたときに、「障がい者の生きる」を含めてほしい。	女性	その他
中津川市の税金の使い道は90数%が人件費、それ以外に使えるお金が殆どない。どうしているかという補助金だよりである。普通の企業では倒産するような状況。企業だったらまず考えるコストの問題を考えていないのでは？もっと厳しくしていくべきでは？	男性	その他
・ 坂下に高校を作って、〇北が閉鎖になったことも。そういうことを見ると人口が少なく雇用も少ない地域は無視されているような気がする。リニアが来ても栄えるのは坂本だけでは？	男性	その他
・ 市議員が各町村を回って議会報告したが、知っている人は少なかった。広報の仕方は今ひとつ。	男性	その他
・ これまでの箱物行政とその維持管理よりも本当に必要なものを考えて作ってほしい。		その他
おとなしいのが良いこととは言わないが、人付き合いの中で心地いいと思う自分がいるので、それも良さなのかなと思う。これをうまく利用できれば。中津に行くとそんな雰囲気味わえるなど、癒しの場として中津を使うというのも一つのPRになるのでは。	男性	その他
一流を育てる気概のある街はたくさんある。だったら中津川は元気がない街というか、都会でもまれて嫌になった人を受け入れられたり、不便な方が魅力があったり行ってみたいと思われたりするのでは？日本は忙しいと思う。もっとゆっくりできないかと思う。時代の利便さは享受しているが、不便な街があっても需要があるのでは。	男性	その他
改めて考えるいい機会になった。改めて考えると不満はそんなにないと思った。変えていくのはいいが、違う方に変わってほしくない。お金よりゆとり、人付き合いを含めて心の豊かさが欲しい。のんびりしているといわれるかもしれないが、それが幸せなのでは。せかせかした方向には向かってほしくない。	男性	その他
・ 市民が必要としている政策、事業を考えるにあたって、この会はいいい取り組みだと思う。	男性	その他
・ 市役所の仕事を減らすべき。ゆとりがないと良い計画ができないのでは？余裕があれば本当に必要なことに迅速に対応もできるのでは？	男性	その他

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 一生懸命やらないとたたかれるかもしれないが、余裕があるように見えても役立っていることがわかって市民も一歩引いてみれば仕事も減らせるのでは？プログラマーやクリエイターは遊園地に行ってジェットコースターに乗るのも仕事。楽しいを感じて発想力を高める。そういう時間が必要。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 中津が水不足の時、阿木は不足していなかったのに、同じようにとのことで保育園のプールが使えなかった。0-157の時も、隣の岩村や山岡ではなんでもなかったのに、中津と同じように対策させられた(イベント中止？)。もう少し広い考えでやってほしい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 市役所はなぜ土日にくれないのか？窓口業務だけでも。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 広報中津川、地元議員からの情報。9月の議会の内容に、医療ミスの事案が3件ぐらいあった。中津のレベルで3件は多いと思った。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 健康に気をつけて中津川で暮らしていこうと思う。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 第一線で働いてきた高齢者が安心して暮らせる社会、中津の環境を活かした子育てに取り組めば人口は増えると思う。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 坂本には都市計画税がかかるが、大都会の都市ではない。減額していかないと住みにくい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 税金の一括納入で割引してくれる制度を復活してほしい。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 総合計画として大きなものでとらえたいと思っているが、いろいろな話を聞くと小さなことが解消できると皆が生活しやすくなるとすごく感じる。どうやって総合計画に入れるのかということ？だが。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 子供が住みやすい街に。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> あまり都会になりすぎない、今のままが良い。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 12年後も住んでいたい街にしたい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 財政難が進む時代、市民税が上がる懸念がある。大垣のように高校生の医療費免除などしてほしい。市会議員が多治見市と一緒に、減らしてほしい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> リニア開通後、特に駅周辺から北はどうなるのか想像がつかない。しかし人のつながりや生活はあまり変わらない気がする。自分の身に関わらないと関心を強く持てない。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 中津川は東濃の核にならなければいけない。北海道当別町の例で、夏に宮司(みやじ)さんが町長になった。元商社マンで移住した理由は、スウェーデンによく似ていたから。国連の支援任務にもあたっている。当別町は夕張のようになったら困る、国際的な感覚が欲しいと、町民に推されて町長になった。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 若い世代が中津川に住みたくなるようなまちづくりを。広報の閲覧率が30%と情報が皆に伝わっていない。いろんな媒体を活用して伝えるべき。こういった会合がいろんな場所で行われているが、横のつながりが無い。例えば子育て部会の会合が商業部会には伝わっていない。横の情報共有が必要。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 政治の利害に振り回されて、分散させないように。良いもの、本物を集中して作るべき。首都移転が頓挫しているが、いつでも受入出来るような街に。議会では、あれはできない、これはできないばかり。当別町の町長の話では、出来ない理由を述べるより、どうやったら出来るかを話すべきとのこと。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 地域間格差は必ず生まれる。リニアなどで市が豊かになったのなら、学校や福祉の問題に還元できる仕組みが必要。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 総合計画は、12年先よりさらに先を見据えて計画してほしい。何が何でも来年総合計画を発表しなくても、もっと練ってほしい。費用対効果を最大限に生かすことに注力してほしい。財政減を踏まえて行政サービスの広域連合を推進してほしい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 厳しい問題ばかりだが、夢を語りたい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 景観整備も遅れている。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 大きい施設を作るなど、大きな夢を描ける話はないか。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 家業で商工会などに参加して、ボランティアなどしている。主人が地元活動に積極的で、日々の会話はどうしたら地域が良くなるかということばかり。子供達に残したいもの、子供達が残ってくれるものなど、日々考えている。リニアが開通する頃に今の子供が大人になるので、ここに生まれてよかったと思える基盤づくりをしていきたい。 	女性	その他

意見	性別	項目
・雇用でなく、個人事業などの起業者を応援するなら、社会保障が担保されると伸びると思う。	女性	その他
・自然も残っていて、かつ生活しやすいといい。矛盾もあるけど。中津をより好きになって、残ってくれるとも思う。	女性	その他
・セクシャルマイノリティーで性別を変えたが、裁判所の手続きが大変だった。役所の窓口も健康保険も例が無いようで誰もわからず、自分で調べてきたことを逆に説明したりした。東京などでは簡単に手続きできるようだ。都会に比べるとよく思わない人がいるので、認め合っていく社会があるといい。名古屋には関連のNPOがある。	男性	その他
・マイノリティーに開かれた田舎というのもチャンスだと思う。隠さなくてもいい楽な田舎社会。東京はつながりがないから生活しやすいが、田舎のつながりを保ちながら、オープンにしても認め合えるような。多くの地方都市の中で、文化的な面で差別化が図れるのでは？人口が少なければ、マイノリティーの規模も小さく、行政は関知しないこともできるだろうが、そこを手厚くすると、周囲から認知されて評価されるのでは？今後はマイノリティーは増えてくるし、新しいカテゴリーのマイノリティーも出現すると思う。	男性	その他
・地元資本で何かやることに中津は冷たいと思う。外資が一番強い。	男性	その他
・窓口の種類が多すぎる。窓口を相談する窓口があるといい。縦割りの役割分担で連携が来ていないと思う。	男性	その他
・市は指針をはっきり出してほしい。施設の統廃合なども、将来的な指針や計画を合わせて示してほしい。例えば、火葬場の場所によって、地域の葬儀の形態を変えていく必要も生じる。	男性	その他
・市の方針については、コンサルタントありきではなく、まず地域住民に相談する、意見を聞くという方針をとってほしい。	男性	その他
・市は人口減少という消極的な視点ではなく、教育や福祉、働く場所、住む場所などすべてを絡めて、こんな夢のあるまちを創ろうという意思をもってほしい。	男性	その他
・企業誘致はすべきだが、最後に地域を守るのは地元の企業。市は地元の企業の考え方をしっかり聞いてほしい。地域で責任をもって事業をしている。	男性	その他
・中津川市の職員がどういうまちにしたいのかを作って、市民のみなさんに示してほしい。職員が考えていることを示してほしい。	男性	その他
・まずは行政職員自らが市民の手本となるような取り組みをしてほしい。例えば、近年のイベントは行政が補助金を出して創り上げてきたもの。財政難だからと補助金が減らされると、お金を集めるシステムが確立していないので立ち行かない。意見を聞くばかりではなく、改善できるような仕組みづくりをしてもらわないと意味がない。	男性	その他
・行政の方から方針を提示して、そこに夢のある話があれば、市民も協力しようという気になる。	男性	その他
・行財政改革の一環で給与が減るなかで、行政職員自体が元気を失っている。夢をもって、給与も上げようという意気込みが必要。	男性	その他
・行政職員が民間の動きに応えてリーダーシップを発揮してくれないと世の中は良くならない。	男性	その他
・リニアが出来てもさらに発展するまちになってほしい。加子母から山口までの広い範囲の市内の人がこれからを展望出来る、何か一つの目標(例えば芸術文化都市)が欲しい。市外から見ても、中津川は素晴らしい目標を立てたな、と思われるようなものを打ち出してほしい。	男性	その他
・中心地から離れた所に住んでいる人には、市民税の減額(これが一番わかりやすいので)をやってほしい。	男性	その他
・高齢化も含めて、全てがそろい、買い物や病院にアクセスが便利なコンパクトな町を作る。住みやすい町を作るために。	男性	その他
・長期の計画(12年後)であり、ある程度行政がイニシアチブを取ってまちづくりをしてほしい。	男性	その他
・公共の建物はもういらないのでは？	男性	その他

意見	性別	項目
<ul style="list-style-type: none"> 便利になり、ものが豊かになると、人情が薄くなるのではと思う。今は小学生も挨拶もしない。昔は、この子はどこの家の子とみんな知っていた。今は近くに住んでいてもどの家の子か分からなくなっている。地域みんなが顔を合わせて話すようなものを残し、温かい関係を持ち続けたい。時代に逆行するようだが、便利でなくてもいい。コンパクトな町もいらない。人情のある、心ある中津川がいい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 無作為に8万人から3000人を対象にアンケートを取られたようだが、子育ての終わった人に子育てについて訪ねる質問を尋ねられてもわからない、と言われていた。スポーツの質問もあったが、あれは何をしようとしているのか。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 市役所の人たちが何をしているか分からない。市長も。防災の関係でも、どのようにして下さいという方針も全然ない。災害がないからかもしれないが、何をやっているかよく見えない。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 瑞浪市釜戸町に住んでいるが、ケーブルテレビがあって東濃3市を結びつけていて、地域の行事など、なにあるかよくわかる。その点でいくと、中津川市はこんなに広いのにつながりを感じられない。子どもたちが狭い中で育っているという感じがした。子どもたちがズボンを下げてはいている。そんなことをしている子は他の地域ではもういない。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> こうやって聞いていくと具体的に考えている人は少ない。このような機会があるのは非常にいいと思う。これからすり合わせていくべきと思う。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> あたたかいまちづくりは必要だが、郡部の方にも住みやすいまちを作っていくという意味で、中心地域に便利な場所を作ることは必要。下水処理の問題等もなかなか決まらなかった。切迫感を市民に訴えていくことは大切。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 市のメッセージが不足している。広報を出しているだけでは、なかなか伝わらない。やっていることがうまく伝わってない。やり方を考えてやってほしい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 市全域をどう一体化していくかが必要。中津川は広くなっている、これが中津川です、ということ子どもに伝えていく場をもっと設けてほしい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 中津を知らない人も多い。これからはリニアも来るし、いい流れが来ていると思う。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 若い頃は同僚といういろいろ出かけた。そのうち忙しくなってきた、土曜は仕事、日曜は寝ているとか。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 名古屋も遠いので、「行くぞ」と思わないと行く気にならない。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 市で何かするという情報をもらえると宣伝してできる。費用が削減されてきているので、有るものを使うのはいい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 休日は中津川で遊ぶ。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 休日は図書館にもたまに行く。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 田舎の良さを活かしてきれていない。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 方向性として観光か産業かどっちを目指すのか。自分としてはあまり観光化するのはいかがかと思う。子どものことを考えると、教育が大切。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> グローバル化を考えると、人材は？ということになる。人材が豊田に流れていくと、空洞化してしまう。今あるものを活かせるといい。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 不安が無いと言えばウソになる。収入のことを考えておかしくなってしまう人もいる。中津川市の経済状況はどうなのか。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 年金をどれだけもらえるかあてにならない。昔と違って、今は自分たちで考えてやっていかないとけないようになってきている。勉強会もやっている。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 恵那市と中津川市は比べられる。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 恵那市と中津川市の連携はあまりない。消防くらい。先般、介護シンポジウムを両市でやっていてびっくりしたくらい(珍しい)。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 12年後に希望の持てる町に。 	男性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 税金を安くしてほしい。 	女性	その他
<ul style="list-style-type: none"> 住民だけ、地元だけではできないことなので、それなりに市が入って、少し遅いが、住民を巻き込んでまちづくりをどうするか取り組まなければならない。 	男性	その他

